This Manual includes an English Abridgement

V301D
基本操作編

V301D 基本操作編

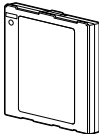
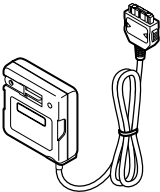
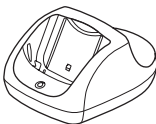
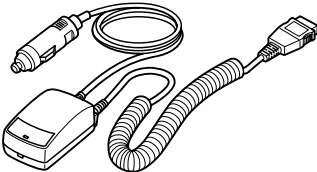
vodafone

はじめに

このたびは、「V301D」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- V301Dをご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- V301Dのボーダフォンライブ！に関する説明は付属のVodafone live!編をご参照ください。
- 本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
- 本書を万一紛失または損傷したときは、お問い合わせ先（☛P15-14）までご連絡ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

V301Dは1.5GHｚの周波数帯を利用し、ボーダフォンのネットワークに対応した仕様になっております。V301Dは、日本国外ではご使用になれません。

ご注意

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先（☛P15-14）までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

付属品・オプション品について

以下の内容物があるかどうか、確認してください。

■V301D ……………………………………………………………1台
■V301D取扱説明書 基本操作編（本書） ………………………1冊
■V301D取扱説明書 Vodafone live!編 ………………………1冊
■V301D取扱説明書 シンプルモード編 ………………………1冊
■付属品（下記参照）

※ほかにソフトケースなどのオプション品がございます。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。（☛P15-14）
※V301D の付属品、オプション品に「車載ホルダー」はございません。あらかじめご了承ください。

安全上のご注意

■ ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みいただき正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。

■ ここに示した説明事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を防止するための内容を記載していますので、必ずお守りください。

- **次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。**

⚠危険	死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
⚠警告	死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠注意	傷害を負う可能性または物的損害だけが発生する可能性が想定される内容です。

- **次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。**

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。		
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。	水ぬれ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
ぬれ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。		

強制	強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、メモリダイヤルや画像やサウンドなどの情報の消失、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- **「安全上のご注意」は下記の3項目に分けて説明しています。**

⚠危険

■V301D・電池パック・充電器の取扱いについて（共通）

● 当社が指定する機器を使用する。
指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。また、充電器が発熱したり、故障、感電、火災の原因となったりします。指定品は右記のとおりです。

指定充電器：
急速充電器（MICK01）
シガーライター充電器（MIJG01）
V301D卓上ホルダー（MIEK01）

指定電池：
電池パック（MIBK01）

指定電話機：
V301D本体

■電池パックの取扱いについて

● 分解や改造はしない。また、直接ハンダ付けしない。
漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。

● 火の中に入れたり、加熱したりしない。
漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。

● 火のそば、ストーブのそばなど高温の場所で使用したり、放置したりしない。
漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。

● 端子をショートさせない。
漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。ネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。保管、持ち運びの際はケースに入れてください。

● 強い衝撃を与えない。
漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。

● 電池パック内部から漏れた液が目に入った場合は、ただちにきれいな水で洗い、医師の治療を受ける。
そのままにしておくと、失明など事故の原因となります。

強制

● V301D本体にうまく接続できない場合は、無理に接続しない。
漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。

● 濡らさない。
漏液、発熱、破裂、発火、感電の原因となります。

- コンセントや自動車のシガーライターソケットなどに直接接続しない。
  漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。

禁止

- 釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしない。
  漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。

⚠警告

■医用電気機器近くでの取扱いについて

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会「平成9年4月」）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人 電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

- 植込み型心臓ペースメーカ、植込み型除細動器および医用電気機器の近くでV301Dを使用される場合は、電波によりそれらの装置、機器に影響を与える恐れがありますので、次のことを守ってください。

1. 植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方は、V301Dをペースメーカ装着部から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、V301Dの電源を切るようにしてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）にはV301Dを持ち込まない。
   - 病棟内では、V301Dの電源を切る。
     オートパワーOnを設定している場合は解除してから電源を切ってください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、V301Dの電源を切る。
   - 医療機関が個々に使用禁止、持込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う。
4. 医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用器メーカなどにご確認ください。

■V301D・電池パック・充電器の取扱いについて（共通）

禁止

- **引火、爆発の恐れのある場所では使用しない。**
  引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、引火の原因となります。

禁止

- **V301D本体、電池パックや充電器を電子レンジに入れたり、電磁調理器、ホットプレートの上に置いたりしない。**
  電池パックの漏液、発熱、破裂、発火、およびV301D本体、充電器の発熱、発煙、発火や回路部品の破裂の原因となります。

強制

- **所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止める。**
  電池パックの漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。また、電池パックの性能や寿命が低下する原因となります。ただちに充電器をコンセントやソケットから抜いてください。

禁止

- **濡れたV301Dを接続して充電しない。**
  発熱、発火、感電の原因となります。

禁止

- **充電中はV301D本体など（充電器を含む）を布や布団などでおおったり、包んだりしない。**
  熱がこもったりし、火災、故障の原因となります。

強制

- **発煙、異臭などの異常が発生したり、破損したりした場合は、安全を確かめた上でただちに次の作業を行う。**
  1. 電源プラグをコンセントやソケットから抜く。
  2. V301Dの電源を切る。
  3. 電池パックをV301Dから取り外す。
  - 煙が出ている場合は、吸い込まないようにしてください。また、電池パックが変色している場合は、変色した部分に触れないでください。
  - そのまま使用（充電）すると発火などの事故の原因となります。電池パックを取り外した後、最寄りのボーダフォンショップにご連絡ください。

禁止

- **強い衝撃を与えない。**
  電池パックの漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。

■V301D本体の取扱いについて

● **高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは電源を切る。**

V301Dを使用した場合、電子機器が誤作動するなどの影響を与える場合があります。

※ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。

使用される方は、電子機器メーカ、または販売業者に電波による影響についてご確認ください。

● **分解や改造はしない。**

発熱、発火、破損の原因となります。修理などは最寄りのボーダフォンショップにご連絡ください（V301D本体を改造することは電波法違反となります）。

● **自動車などの運転者に向けてコンパクトライトを点灯しない。**

目がくらんで運転ができなくなり、事故の原因となります。

● **航空機内など使用を禁止された場所では、電源を切る。**

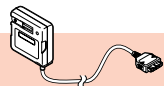
電子機器などに影響を及ぼすことがあります。オートパワーOnを設定している場合は、解除してから電源を切ってください。

● **雷鳴が聞こえた場合はただちに電源を切る。**

落雷、感電の原因となります。雷鳴が聞こえた場合は使用を中止し、安全な場所へ移動してください。

● **自動車の運転中は使用しない。**

交通事故の原因となります。運転中に電話がかかってきた場合は、自動車を安全な場所に停止してから電話を受けてください。

■充電器の取扱いについて

● **分解や改造はしない。**
発熱、発火、破損の原因となります。修理などは最寄りのボーダフォンショップにご連絡ください。

分解禁止

● **端子をネックレスなどの金属物でショートさせない。また、充電端子に手や指など身体の一部を長時間触れさせない。**
火災、故障、感電、傷害の原因となります。

禁止

● **濡らさない。**
水などの液体が入ると、発熱、感電、故障の原因となります。

水ぬれ禁止

● **濡れた手で充電器、電源コードやコンセント、ソケットに触れない。**
感電の原因となります。

ぬれ手禁止

● **指定の電源、電圧で使用する。**
誤った電圧で使用すると充電器や電池パックの発煙、発熱、破裂、火災、および感電、やけどの原因となります。指定の電圧は以下のとおりです。
急速充電器：AC100V
（家庭用交流100Vコンセントに接続すること）
シガーライター充電器：
DC12V、DC24V
（マイナスアース車専用）

強制

● **電源プラグがコンセントから抜けない場合、無理に抜かない。**
破損し、感電や事故の原因となります。
抜け防止機構のあるコンセントの場合は、そのコンセントの取扱説明に従ってください。

禁止

● **電源プラグに付いたほこりはふき取る。**
火災の原因となります。

強制

● **シガーライター充電器のヒューズが切れた場合は、指定のヒューズと交換する。**
指定以外のヒューズと交換すると、発熱し、やけどの原因となります。

強制

● **充電器を使用しない場合は、電源プラグやシガーライター充電器のプラグを、コンセントやソケットから抜く。**
発熱、発火、感電の原因となります。

電源プラグを抜く

- **電源コードが傷んだら使用しない。**
  感電、発煙、火災の原因となります。

- **タコ足配線はしない。**
  火災、感電、故障の原因となります。

■電池パックの取扱いについて

- **液漏れした電池パックは使用しない。**
  液に引火し発火、破裂の原因となります。

- **電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちにきれいな水で洗い流す。**
  そのままにしておくと、皮膚がかぶれるなどの原因となります。

⚠注意

■V301D・電池パック・充電器の取扱いについて（共通）

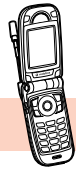
- **湿気、直射日光などは避ける。**
- **炎天下の車中など、高い温度になるところで使用したり放置したりしない。**
  発熱、発煙、発火、変形や故障の原因となることがありますので、次のような場所には放置しないでください。
  - 湿気やほこりの多い場所
  - 直射日光の当たる場所
  - 高温になる場所

- **充電中は卓上ホルダーを不安定な場所に置かない。**
  落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

- **小さなお子さまの手の届く場所には置かない。**
  けがなどの原因となることがあります。

- **充電できない場合やV301Dの電源が入らない場合は使用しない。**
  漏液、発熱、破裂、発火の原因となることがあります。
  V301Dから取り外した後、最寄りのボーダフォンショップにご連絡ください。

■V301D本体の取扱いについて

強制

● **皮膚に異状が生じた場合は、ただちに使用をやめ医師の診療を受ける。**
下記の箇所に金属を使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

使用箇所	使用材料、表面処理
外装ケース	PC・ABS樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理（下地：ウレタン系塗装）
ディスプレイパネル	アクリル樹脂／アクリル系ＵＶ硬化インク 表面層：アクリル系樹脂
サブディスプレイパネル、カメラパネル	アクリル樹脂
ロゴバッジ（ディスプレイ下）	ABS樹脂／クロムメッキ(下地：ニッケル、銅)
ヒンジキャップ	PC・ABS樹脂
イヤホンマイク端子キャップ、外部接続端子キャップ、ネジ隠し（ディスプレイ上下）	エラストマー樹脂
ネジ隠し（ダイヤルボタン側裏面）	シリコン樹脂
アンテナ	ABS樹脂、アルミ／クロムメッキ（下地：ニッケル、銅)、ナイロン、PBT樹脂、アルミ／クロムメッキ（下地：ニッケル、銅）
マルチスクロールキー（中央のボタン)、ダイヤルボタン	PC樹脂
マルチスクロールキー（中央のボタンを除く)、開始ボタン、終了ボタン、サイドキー	ABS樹脂／クロムメッキ（下地：ニッケル、銅）
電池パック	PC樹脂
充電端子	リン青銅／金メッキ（下地：ニッケル）
ネジ	鉄／亜鉛メッキ

強制

● **自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与える場合があるため、車載電子機器の動作に異常を感じた場合は、ただちに電源を切り、使用をやめる。**
安全走行を損なう原因となることがあります。

禁止

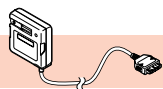
● **磁気カードなどを近付けたり、挟んだりしない。**
V301Dは閉じた状態を検出するために磁石を使用しており、キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどを近付けたり挟んだりすると、それらの磁気データが消えてしまうことがあります。

● 濡らさない。
水などの液体が入ると、発熱、感電、故障の原因となることがあります。

● ハンドストラップやアンテナなどを持って振り回さない。
けがなどの事故や破損の原因となることがあります。

● コンパクトライトを目に近づけて点灯しない。また、コンパクトライト点灯時は、照明部分を直接見ない。
視力低下など、目に影響を与えることがあります。

● コンパクトライトをカメラ撮影以外の用途に使用しない。
約3分間操作しないとコンパクトライトは消灯します。急に暗くなり、事故の原因となります。

■充電器の取扱いについて

● 充電器をコンセントやソケットから抜く場合は、電源コードを引っ張らない。
コード類の破損によって発熱し、やけどの原因となることがあります。電源プラグや、シガーライタープラグを持って抜いてください。

● 電源コードに傷をつけない。
発火、感電の原因となることがあります。

● コードを熱器具に近付けない。
コードの被覆がとけて、火災、感電の原因となることがあります。

● お手入れする場合は電源プラグをコンセントやソケットから抜く。
感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜く

● 濡れた電池パックを充電しない。
電池パックの発熱、発火、破裂の原因となることがあります。

● ACコンセントやシガーライターソケットへの差し込みがゆるくぐらついていたり、コードやプラグが熱いときは使用を中止する。
そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。

■電池パックの取扱いについて

- **一般のゴミと一緒に捨てない。**

禁止

発火、環境破壊の原因となることがあります。

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てずに、端子にテープなどを貼り絶縁してから、個別回収に出すか、最寄りのボーダフォンショップにお持ちください。電池を分別廃棄している市町村の場合は、その条例に基づいて廃棄してください。

- **電池パックは5℃～35℃の範囲で充電する。**

強制

この温度範囲外では、漏液、発熱、破裂、発火の原因となることがあります。また、性能や寿命を低下させる原因となることがあります。

お願いとご注意

お取扱いについて

- V301Dは防水仕様になっておりません。浴室など、湿気の多い場所ではご使用にならないでください。また雨などがかからないように注意してください。故障の原因となります。またV301Dを身につけている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。これら水濡れなどによる故障は保証対象外となり、修理できない場合があります。
- 端子はいつもきれいにしておいてください。端子が汚れていると接触不良、通話切れ、充電不十分の原因となります。汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などで拭いてください。
- お手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。濡れぞうきんは故障などの原因となります。また、ベンジンやシンナー、アルコール、洗剤などを使うと、印刷消え、色あせ、変形の原因となることがあります。
- V301Dは5～40℃の範囲の場所でご使用ください。
- V301Dを無理な力がかかるような場所に置かないでください。多くの物がつまった荷物の中に入れたり、ズボンのポケットなどに入れて座ったりすると、故障の原因となります。
- ハンドストラップなどを挟んだまま、折りたたまないでください。故障、破損の原因となります。
- イヤホンマイクのキャップ、本体下部カバー（外部接続端子キャップ）を閉じた状態で使用してください。ほこり、水などが入り、故障の原因になることがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変色することがあります。
- V301Dの電池パックを外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化してしまうことがありますのでご注意ください。なお、これらに関しまして発生した損害につきましては当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 一般に携帯電話のアンテナに触れますと受信感度が弱まります。ご使用の際は、アンテナに触れないようご注意ください。
- V301Dに磁気ネックレスなど磁気を帯びたものを近付けないでください。V301Dは内蔵の磁石で閉じた状態を検出しています。クローズ終話を設定している場合、通話中に磁気を帯びたものをV301Dに近付けると、クローズ終話が動作して通話が終了することがあります。
- 以下の場合にV301Dを使用すると、電話がつながらなかったり、雑音が入ったりすることがあります。
  - 金属製家具などの近く
  - 電気製品やAV・OA機器、使用中の電子レンジなどの近く（磁気を帯びているところや磁波が発生しているところ）
    電気製品の例：コンピュータ、スピーカー、テレビ、ラジオ、ファクシミリ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など
  - 放送局や無線局などの近く
  - 自動車やオートバイの近く

著作権・肖像権についてのお願い

● 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的だけで行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む)、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。V301Dを使用して複製などをされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、V301Dのカメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただくとともに、肖像権にも十分にご注意くださるようお願いします。実演や興業、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影が禁止されている場合がありますので、ご注意ください。

充電器についてのお願い

● シガーライター充電器は車種により取り付けできない場合があります。お問い合わせ先にご相談ください。（☛P15-14）

ご利用について

● V301Dは、電波を利用していますので、サービスエリア内であっても屋内や地下街、トンネル内など電波が届きにくい場所では通話が困難なことがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
● V301Dはデジタル方式の優位性、特殊性として電波の弱い極限まで一定の高通話品質を維持し続けます。したがって、逆に通話中にこの極限を超えてしまうと、突然通話が途切れることもあります。あらかじめご了承ください。
● V301Dを公共の場所でご利用いただくときには、まわりの方の迷惑にならないようにご注意ください。
● V301Dは電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
● 一般電話やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合があります。また車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与えることがありますのでご注意ください。
● メモリの状態やデータのサイズによりカメラ画像、メッセージなどのデータの起動や表示、保存に時間がかかることがあります。これらの動作中または動作直後に電池パックを外すと、データが消えてしまうことがありますので、動作が終了してもすぐには電池パックを外さないでください。
● 事故や故障などによりV301Dに登録したデータ（メモリダイヤル・画像・サウンドなど）が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切なメモリダイヤルなどのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。

盗聴について

- V301Dはデジタル信号を利用した傍受されにくい商品です。従来のアナログ方式の電話機と比べてデジタルの大きな優位性のひとつである高い秘話性を有しております。第三者が故意に従来の受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞こえません。

マナーについて

携帯電話をご使用になるときは、周囲の方への気配りを忘れないようにしましょう。

●劇場や映画館、美術館などでは、まわりの人たちの迷惑にならないように電源を切っておきましょう。

●レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の迷惑にならないように気を付けましょう。

●新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。

●街の中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

マナーを守るための機能

次の機能をご活用ください。

●マナーモード

着信音やボタン確認音を鳴らさないよう、ワンタッチで設定できます。また、小声モード、簡易留守録を同時に設定できます。

電話がかかってくると振動でお知らせします（マナーモード内容変更の設定による）。

●バイブレータ設定

電話がかかってきたときやメールを受信したときなどに振動でお知らせします。

●音量調節

サイレントモード（着信音量レベル0）に設定すると、電話がかかってきたときなどの音を鳴らさないようにできます。また、ウェブの情報画面を表示中の音も鳴らさないようにできます。

●小声モード

通話中にマイクの感度を上げて、小声で話しても伝わるようにします。

●メール/etc着信設定

メールやウェブ、ステーションの情報が届いたときの音を鳴らさないようにできます。

●簡易留守録

電話に出られないときに相手の用件をV301Dに録音できます。

その他にも、オプションサービスの転送電話サービスや留守番電話サービスをご利用いただけます。

目 次

8 表示について（ディスプレイ）

9 カメラを使う

14 Abridged English Manual

15 付録

お使いになる前に

各部の名称と機能

レシーバー（受話口）
相手の声がここから聞こえます。

ディスプレイ
ダイヤルした電話番号や、カメラの画像、各種設定状態などが表示されます。（☛P1-4）

マルチスクロールキー
場面ごとに様々なはたらきをするボタンです。ディスプレイ下部のガイド表示の操作を実行できます。（☛P1-3）

開始ボタン
電話をかけたり、ラピッドメニューを表示したりします。

終了ボタン
通話を終了するときや、電源を入れるとき、切るときなどに押します。

カメラボタン
カメラメニューの表示やカメラの起動などを行います。

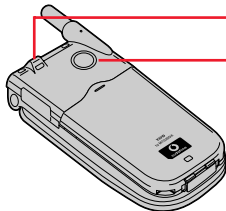
Clear クリアボタン
入力した電話番号や文字を消去します。

ケイタイ手帳／マナーモードボタン
1ヶ月カレンダー画面を表示します。また、マナーモードの設定や解除を行います。（☛P10-3、2-16）

0～9 ＊ # ダイヤルボタン
電話番号や文字を入力します。

マイク（送話口）
自分の声をここから伝えます。

ストラップ取付け穴

スピーカー
着信音などが鳴ります。ここにシールなどを貼ると、着信音が聞こえにくくなります。

外部接続端子
急速充電器、オプション品のシガーライター充電器などを接続します。

外部接続端子キャップ

イヤホンマイク端子
キャップを開けてオプション品のイヤホンマイクを差し込みます。

充電端子
卓上ホルダーと接続する端子です。

アンテナ
お使いになるときは、アンテナを「カチッ」と音がするまで十分引き出してください。(☛P2-3)

カメラ

サブディスプレイ
V301Dの設定状況を確認できます。(☛P1-6)

コンパクトライト
電話がかかってきたときに点滅します。充電中は赤色に点灯します。
また、カメラ撮影時に点灯できます。

(サイドキー1)
各操作中に押すと画面単位で表示を上に移動します。
1秒以上押すと連続して上に移動します。

(サイドキー2)
各操作中に押すと画面単位で表示を下に移動します。
1秒以上押すと連続して下に移動します。

マルチスクロールキーの使いかた

マルチスクロールキーの左( )、中央( )、右( )を押すことで、それぞれに対応したガイド表示の操作を実行できます。
例えば、待受画面では以下のようになります。

- ( )を押すと、ボーダフォンライブ!メニューが表示されます。
- (F)を押すと、Fメニューが表示されます。
- ( )を押すと、メールメニューが表示されます。

本書では、各ボタンに割り当てられている操作を次のように表記します。
例: ( )を押す… に が割り当てられているとき

ディスプレイの見かた

ディスプレイに、V301Dの状態を知らせるアイコンやお天気情報が表示されます。

お天気アイコン
（☛『Vodafone live!編』P24-3）

- ：シークレットモード中（☛P5-29）
- ：留守番電話センターにメッセージあり（☛P13-9）
- ：マナーモード中（☛P2-16）

スケジュールとアラームの設定

- ：当日のスケジュールあり（☛P10-7）
- ：アラーム設定中（☛P12-10）
- ：アラームタイマ設定中（☛P12-13）
- ：アラームとアラームタイマを同時に設定中

は、Vodafone live!（ボーダフォンライブ！）を示すマークです。

ボーダフォンライブ！用のメモリ

- ：空きが少なくなったとき（約5%未満）（☛『Vodafone live!編』P3-10）
- ：いっぱいのとき（☛『Vodafone live!編』P3-10）

メール

- ：未読メッセージあり（☛『Vodafone live!編』P3-2）
- ：未読ロングメールまたはロングメール通知あり（☛『Vodafone live!編』P3-2）

ステーション

- ：未読情報あり（☛『Vodafone live!編』P21-2）
- ：メインリスト更新中（☛『Vodafone live!編』P22-5）

ウェブ

- ：未読情報あり（☛『Vodafone live!編』P16-2）
- ：データ回線接続中（☛『Vodafone live!編』P14-6）

：着信音およびメール/etc着信音をすべて鳴らさない設定にしているとき（☛P6-2、6-11）

または ：バイブレータ設定中（☛P6-6）

データボックス用のメモリの空き状況（☛P11-2）

：約20%未満または登録可能件数が200件未満

：約5%未満または登録可能件数が50件未満

簡易留守録設定中（☛P12-3）

：録音なし

：録音あり（数字は録音件数）

：録音あり（録音時間が残り10秒未満または10件登録済み）

未再生の簡易留守録あり（☛P12-4）

電池レベル（☛P1-11）

：十分残っている（レベル3）

：少し減っている（レベル2）

：残りわずか（レベル1）

：電池残量なし（☛P1-10）

：充電異常

：温度待機中

電波状態表示

：強 ：中 ：弱 ：微弱

（英語表示のときは ）：サービスエリア外や電波が届かないところにいるとき

ガイド表示

  で実行できる操作を示します。（☛P1-3）

● ▲や▼が表示されているときは、 で操作できます。

補足

- 待受画面は、お好みの表示に変更できます。（☛P8-3）
- V301Dのディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られており、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合がありますが、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。
- 本書の説明用画面は、実際の画面と色や明るさなどが異なる場合があります。
- カメラ機能の画面は、はめ込み合成です。

サブディスプレイの表示

：留守番電話センターにメッセージあり

お天気アイコン（注1）

：マナーモード中
：ダイヤル操作禁止中（注2）

：ステーションの未読情報あり
：当日のスケジュールあり
：ウェブの未読情報あり（注3）
：メールの未読メッセージあり
：未読ロングメールまたはロングメール通知あり

11/20 THU
10:00

簡易留守録設定中

：録音なし
：録音あり（数字は録音件数）
：録音あり（録音時間が残り10秒未満または10件登録済み）

未再生の簡易留守録あり

電池レベル表示

：十分残っている
：少し減っている
：残りわずか
：電池残量なし
：充電異常
：温度待機中

電波状態表示

：強　：中　：弱　：微弱

（英語表示のときは ）：サービスエリア外や電波が届かないところにいるとき

（注1）サブディスプレイの待受表示の設定によってお天気アイコンの表示位置が変わります。
（注2）マナーモード中は表示されません。
（注3）当日のスケジュールがあるときは表示されません。

省電力モード中の表示について

ディスプレイ省電力をOnに設定しているとき（省電力モード中）は、待受中やメッセージ受信画面表示中に何も操作せずに約2分経過すると、サブディスプレイの表示が消えます。（☛P12-22）
ただし、省電力モード中も、状態により以下のアイコンが表示されます。

- お天気アイコン
- 電池レベル表示
- 電波状態表示
- マナーモード中
- メールの未読メッセージあり
- 未読ロングメールまたはロングメール通知あり

不在着信なし

不在着信あり

いろいろな表示について

折りたたんでいるときは、主に以下のような場合にサブディスプレイにV301Dの状態が表示されます。

- 電池切れ
- 電話発信中や着信中
- 応答保留中
- 不在着信表示
- サブディスプレイのコントラスト調整中
- メッセージ受信
- アラーム、アラームタイマ、スケジュールが設定時刻になったとき　など

操作中の画面を表示させてV301Dを折りたたむと、サブディスプレイに「操作中」と表示されます。操作中に不在着信があると、が表示されます。

暗証番号について

V301Dのご利用にあたっては、「操作用暗証番号」と「交換機用暗証番号」が必要になります。

操作用暗証番号

V301Dの操作に使用する暗証番号です。お買い上げ時の暗証番号は、「9999」またはご契約時にお決めいただいた4桁の番号です。
お好きな番号に変更することもできます。（☛P7-2）

交換機用暗証番号

交換機用暗証番号は、お客様が加入の申し込みをされたときにお決めいただいた4桁の番号です。オプションサービスの「一般電話からの操作」をご利用になる場合に必要な番号ですので、お忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、お問い合わせ先にご連絡ください。（☛P15-14）
なお、交換機用暗証番号は他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用された場合、その損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

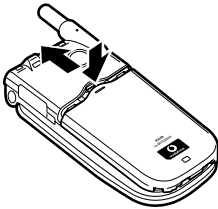
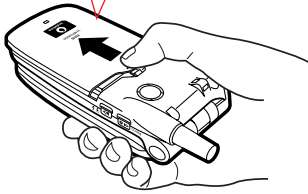
- 操作用暗証番号および交換機用暗証番号は、画面上に表示して確認することはできません。メモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。
- 交換機用暗証番号は、V301Dの操作で変更することはできません。交換機用暗証番号を変更するときは、手続きが必要となります。詳しくはお問い合わせ先までご連絡ください。（☛P15-14）

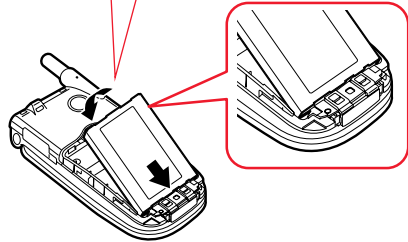
電池パックの取付け・取外し

必ず専用の電池パックをご使用ください。(☛P ii)

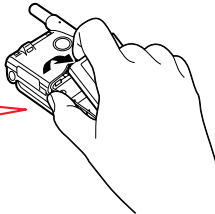
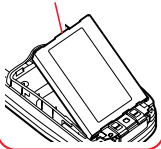
電池パックを取り付けるとき

1 ふたを開ける

ふたの突起に指をかけ、押さえながら矢印の方向にスライドさせて外します。

2 電池パックをセットする

電池パックを図のような角度で差し込みます。電池パックの端子を無理に差し込むと、V301Dのコネクタや電池パックの端子部を破損する恐れがあります。ご注意ください。

3 ふたを閉める

ふたをV301Dから約5mmずらして置き、ふたをスライドさせます。正しい手順で取り付けないと、ふたを破損させることがあります。

電池パックを取り外すとき

1 ふたを開け、電池パックの突起部を持って取り外す

注意

- 電池パックを取り外す前に、必ず電源を切ってください。電源を入れたまま電池パックを取り外すと、メモリダイヤルの登録内容や、画像やサウンドなどの情報が消えてしまうことがあります。
- 電池パックを約1ヶ月取り外したままにしたり、消耗した電池パックを取り付けたまま約1ヶ月充電せずに放置しておいたりすると、メモリダイヤルの登録内容や画像などの情報が変化または消失してしまうことがあります。大切な内容は控えをとるなどして保管してください。
- 万一、事故や故障、修理などが原因でメモリダイヤルの登録内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

充電する

電池パックをはじめてご使用になるときや、長期間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。

次の点にご注意ください

- 電池パックは、長期間使用しない場合でも6ヶ月に一度は充電してください。
- 十分に充電されている状態（充電器に取り付けたときにコンパクトライトが赤く点灯しない状態）で、何度も繰り返し充電しないでください。充電できなくなることがあります。

充電を行うとき

- 5～35℃の場所で充電してください。
- 充電中は充電器や電池パックが温かくなりますが、異常ではありません。充電中は、充電器やV301Dを、じゅうたんやビニールなどの熱に弱い物の上に置かないでください。
- 充電器を使用中、テレビやラジオなどに雑音が入る場合は、充電器をテレビやラジオ、およびそれらのアンテナから遠ざけてください。

電源を入れたまま充電するとき

- 充電中でもかかってきた電話を受けることができます。ただし、充電量が減少するため、充電時間は長くなります。
- 充電を開始すると電池レベル表示は[IIII]になりますが、コンパクトライトが消灯するまでは充電は完了していません。ご注意ください。

正常に充電できないとき

充電時にコンパクトライトが赤色に点灯しないときや点滅するとき、コンパクトライトが消灯しても電池レベル表示が[IIII]にならないときは、充電が正常に行われていません。
V301Dの電源を入れたまま充電し、充電中のコンパクトライトと電池レベル表示を確認してください。

充電中の表示		説明／処置
コンパクトライト	電池レベル表示	
赤色に点灯	[IIII]	正常に充電中です。
赤色に点滅	[!]	充電異常です。電池パックが正しく取り付けられているか、また充電器が正しく接続されているか確認してください。
消灯	[温度待機アイコン]	温度待機中です。電池パックを保護するため充電を停止しています。5～35℃の場所で再度充電してください。
消灯	[IIII]	充電が正常に完了しました。

- 上表の処置をしてもうまく充電できないときは、最寄りのボーダフォンショップにお問い合わせください。（☛P15-14）

1 お使いになる前に

電池パック使用時間の目安

連続通話時間	約130分	連続待受時間	約350時間

- 連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、最大パワー送信およびバッテリーセーブ機能の通話中節電をOnに設定のうえ、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
- 連続待受時間とは、V301Dを折りたたんだ状態で充電を満たした新品の電池パックを装着し、通話や操作をせず、バッテリーセーブ機能のディスプレイ省電力をOnに設定のうえ、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。電波の届きにくい場所（ビル内、車内、カバンの中など）や、圏外または表示の状態での待受では、ご利用時間が約半分以下になることがあります。また、使用環境（充電状態、気温など）によってはご利用時間が変動することがあります。
- 電池の利用可能時間は、電波が安定した状態で算出した当社計算値です。電波の弱い場所での通話や圏外または表示での待受は電池の消耗が多いため、ご利用時間が半分以下になることがあります。
- ディスプレイの照明が点灯している状態での利用（ボーダフォンライブ！ご利用時）が多い場合や、カメラを起動させた場合は、連続通話時間および連続待受時間は短くなります。
- ステーションでは、情報を自動的に受信するというサービスの特性上、通常よりも電池を消耗します。

※コンパクトライトを多く使用した場合は、連続通話時間および連続待受時間は短くなります。

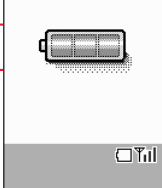
電池パックについて

- 指定されている電池パック（V301D電池パック）を使用してください。
- 電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに1回の使用時間が次第に短くなっていきます。1回の使用時間がお買い上げ時の半分程度になったら、電池パックの寿命です。専用の新しい電池パックをお買い求めください。

環境保護のため、不要になった電池パックは一般のゴミと一緒に捨てずに端子にテープなどを貼り絶縁してから、個別回収に出すか、最寄りの「ボーダフォンショップ」にお持ちください。
電池を分別廃棄している市町村の場合は、その条例に基づいて廃棄してください。
使用電池の種類：リチウムポリマー電池
リチウムポリマー電池はリサイクル可能な貴重な資源です。

Li-ion
(Li-polymer)

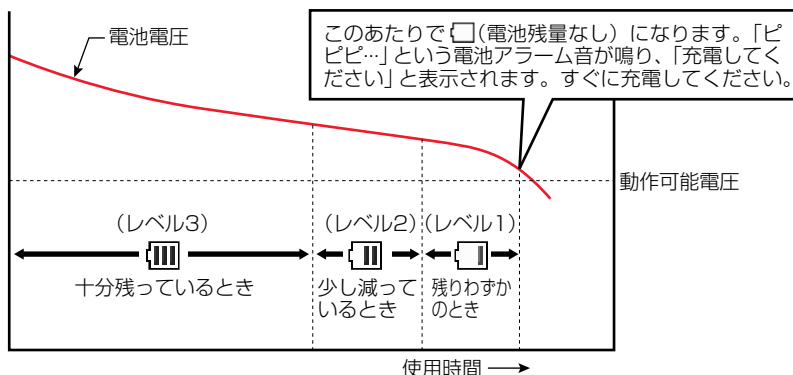
電池切れになると

ディスプレイに「充電してください」と表示されて「ピピピ…」という電池アラーム音が鳴ります。すぐに充電してください。

点滅します。

- 通話中のとき
  「ピピッ」と短く電池アラーム音が鳴り、約20秒で通話が切れます。続いて電池アラーム音が徐々に大きく鳴り、約40秒後に自動的に電源が切れます。※
- 待受中のとき
  電池アラーム音が徐々に大きく鳴り、約1分で自動的に電源が切れます。※
  電池アラーム音を途中で止めるには、を押すか、電源が切れるまでを1秒以上押します。

※自動的に電源が切れる前に充電しても、電源が切れることがあります。

電池レベルの表示

電池レベルの表示は、使用時間の経過に従って、次のように変わります。
ただし、使用環境（充電状態、温度など）によって、電池レベルの表示が変動することがあります。

電池を有効にお使いいただくために

電池の寿命を延ばすために

● 極端な低温／高温の状態で使用しないでください。
極端な低温／高温の状態では電池の劣化が進行し本来の容量（☛P1-10）が得られなくなります。

● 必ず指定の充電器を使用してください。
指定外の充電器を使用すると電池が劣化する原因となります。また、発火や発熱などの原因となり非常に危険です。

● 充電が完了したら、すぐにV301Dを充電器から外してください。
そのまま放置しておくと、充電器が不必要な充電を繰り返してしまい、結果的に電池の寿命を短くしてしまうことがあります。

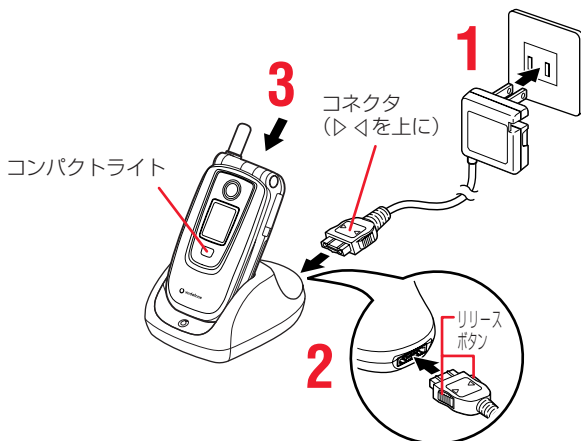
● V301Dを長時間使用しない場合、電池パックはV301Dから取り外して、乾燥した冷暗所に保管してください。そのまま放置しておくと性能や寿命を低下させたり、漏液やさびの原因となることがあります。

電池の使用時間を延ばすために

● 電波状態の良い環境で使用してください。電波状態が悪いと、V301Dが最大出力で電波を送信しようとするため電池を消費し、電池パックの使用時間が短くなる原因になります。

● ディスプレイ照明の点灯を伴う操作を頻繁に行うと、電池を消耗させ、電池パックの使用時間が短くなる原因になります。照明が点灯している状態での消費電流は点灯していない通常の待受時の数十倍にも達することがあります。

卓上ホルダーを使って充電する　充電時間　約100分(電源Off時)

ご家庭や会社などでは、急速充電器と卓上ホルダーを使用すると、V301Dを卓上ホルダーに差し込むだけで手軽に充電できます。

1 急速充電器の電源プラグを起こし、AC100Vコンセントに差し込む

2 急速充電器のコネクタを卓上ホルダーに接続する

3 電池パックを取り付けたV301Dを、卓上ホルダーに差し込む

4 コンパクトライトが赤色に点灯したことを確認する

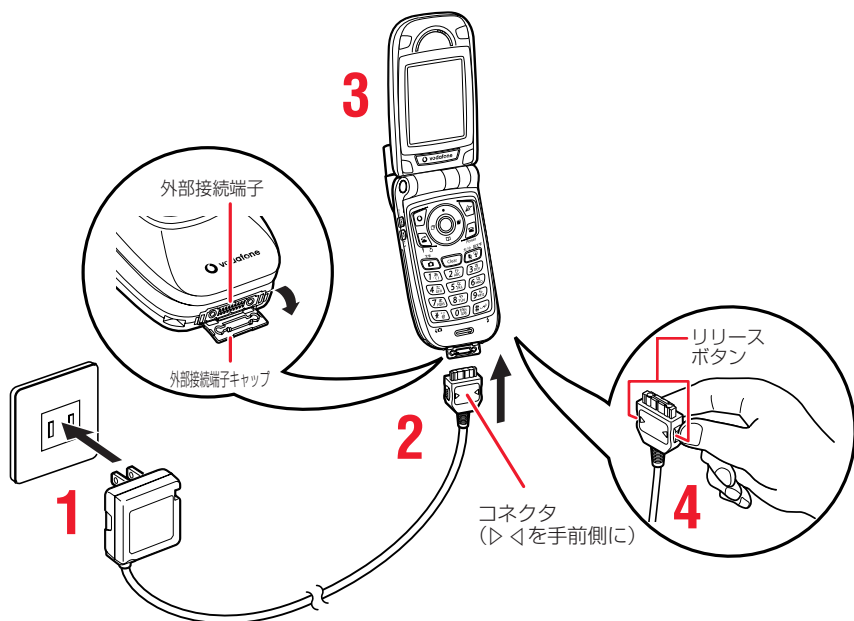
充電が開始されるとコンパクトライトが赤色に点灯します。

● 点灯しないとき（☛P1-9）

5 充電が完了してコンパクトライトが消灯したら、V301Dを取り出す

- V301Dは折りたたんでいても開いていても充電できます。
- 充電するときは、確実にV301Dを卓上ホルダーに差し込んでください。
- 卓上ホルダーは平らなところに置いて使用してください。V301Dが正しくセットされず、充電されないことがあります。
- 卓上ホルダーや、V301Dの充電端子が汚れていると、充電するときに接触が悪くなり充電できないことがあります。汚れたら乾いた布で清掃してください。
- 電源を入れたまま充電するときは、マナーモードおよびバイブレータの設定を解除してください。

急速充電器だけで充電する　充電時間　約100分(電源Off時)

外出先などで充電するときは、急速充電器だけで充電すると便利です。

1 **急速充電器の電源プラグを起こし、AC100Vコンセントに差し込む**

2 **急速充電器のコネクタをV301Dに接続する**

V301D底面の外部接続端子キャップを開き、コネクタをV301Dの外部接続端子に「カチッ」とロックされるまで差し込みます。

- コネクタが入りにくいときは無理に押し込まず、一度抜いて差し込み直してください。

3 **コンパクトライトが赤色に点灯したことを確認する**

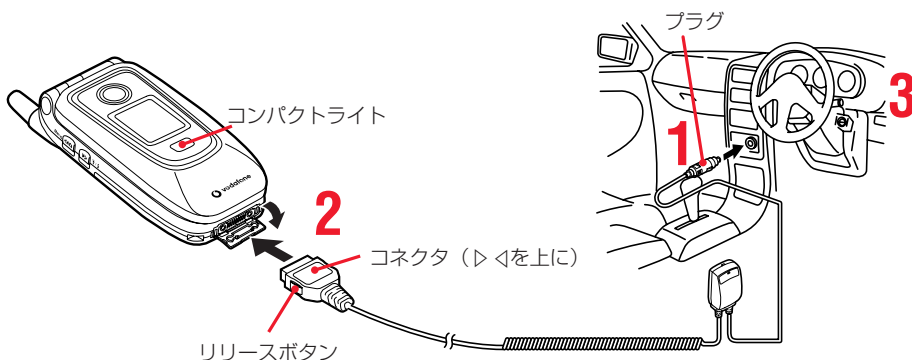
充電が開始されるとコンパクトライトが赤色に点灯します。

- 点灯しないとき（☛P1-9）

4 **充電が完了してコンパクトライトが消灯したら、電源プラグをコンセントから抜き、急速充電器のコネクタをV301Dから取り外す**

コネクタの両側のリリースボタンを押しながらコネクタを引き抜きます。その後、外部接続端子キャップを閉じてください。

シガーライター充電器で充電する 充電時間 約100分(電源Off時)

オプション品のシガーライター充電器を使用すると、自動車の中で充電できます。

1 シガーライター充電器のプラグをシガーライターソケットに差し込む

シガーライター充電器の充電ランプが点灯します（プラグを抜くまで点灯し続けます）。

2 シガーライター充電器のコネクタをV301Dに接続する

V301D底面の外部接続端子キャップを開き、コネクタをV301Dの外部接続端子に「カチッ」とロックされるまで差し込みます。

- コネクタが入りにくいときは無理に押し込まず、一度抜いて差し込み直してください。

3 自動車のエンジンをかけると、充電が開始される

充電が開始されるとコンパクトライトが赤色に点灯します。

- 点灯しないとき（☛P1-9）

充電が完了してコンパクトライトが消灯したら、コネクタの両側のリリースボタンを押しながらコネクタを引き抜きます。その後、外部接続端子キャップを閉じてください。

- シガーライター充電器の電源は、自動車のキースイッチに連動しますが、車種によっては連動しない場合もあります。自動車から離れるときは、シガーライター充電器の充電ランプが消灯していることを確認してください。
- 充電する際は必ず自動車のエンジンをかけてください。エンジンをかけておかないと、自動車のバッテリーを消耗させる可能性があります。
- 充電をしないときはシガーライター充電器のプラグをシガーライターソケットから抜いておいてください。

- シガーライター充電器は、12V車、24V車のどちらでも使用できます（マイナスアース車専用です）。詳しくは、シガーライター充電器の取扱説明書をご覧ください。

簡単に使ってください

電源を入れる／切る

電源を入れるには

電話をかけるとき、また、電話を受けられる状態にしておくときには、電源を入れておかなければなりません。

1 電源が入るまで を1秒以上押す

画面が表示されたらボタンを離します。
ウェイクアップ音が鳴り、ウェイクアップ画面が表示されたあと、待受画面が表示されます。

ウェイクアップ画面

待受画面

● 飛行機や病院の中など、使用を禁止されている場所では必ず電源を切ってください。オートパワーOnを設定している場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

電源を切るには

1 を1秒以上押す

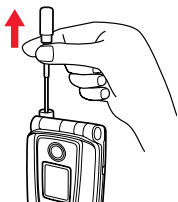
シャットダウン音が鳴り、シャットダウン画面が表示されたあと、電源が切れます。画面が消えたことを確認してください。

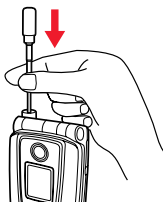
シャットダウン画面

アンテナの伸ばしかた

電話をかけるときや、電話がかかってきたときは、アンテナを伸ばしてご使用ください。

●伸ばす

「カチッ」と音がして固定されるまで、十分に伸ばしてください。アンテナを伸ばさないと、電波を十分に送受信できません。

●収納する

下のほうを持って、まっすぐに止まるまで下げます。先端を持って押し込むと、アンテナを損傷する恐れがあります。

補足

- ウェイクアップ音やシャットダウン音は変更できます。また、鳴らないように設定することもできます。(☛P6-7)
- ウェイクアップ画面やシャットダウン画面は変更できます。また、表示されないように設定することもできます。(☛P8-8)
- 待受画面は、お好みの表示に変更できます。(☛P8-2)

日付・時刻を合わせる

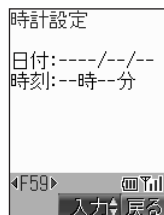
お買い上げ時は日付・時刻は設定されていません。まず日付と時刻を設定してください。設定しないと利用できない機能があります。

1 待受画面で◎（F）5 9を押す

時計設定画面が表示されます。

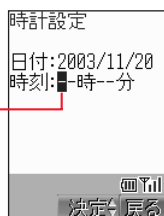
2 ◎（入力）を押す

日付の最初にカーソルが表示されます。

時計設定
日付:----/--/--
時刻:--時--分
F59
入力 戻る

3 日付を入力する

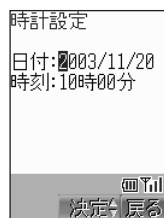
年（西暦）、月、日を入力します。
月、日が1桁のときは前に0を付けます。
例：2003年11月20日のとき
2 0 0 3 1 1 2 0 と押します。

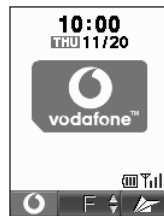
- 間違えたときは、◎で修正する数字にカーソルを合わせ、入力し直します。
- 設定できる期間は、2001年1月1日から2026年12月31日までです。

時計設定
日付:2003/11/20
時刻:--時--分
カーソル
決定 戻る

4 時刻を入力する

ダイヤルボタンで時刻（24時間制）を入力します。
時、分が1桁のときは前に0を付けます。

- 間違えたときは、◎で修正する数字にカーソルを合わせ、入力し直します。

時計設定
日付:2003/11/20
時刻:10時00分
決定 戻る

5 （決定）を押す

日付・時刻が設定されます。

●設定した日付・時刻は電池パックの交換時も保持されますが、長期間（1ヶ月以上）電池パックを外しておいたときなどは、再度設定が必要になる場合があります。

電話をかける

1 電源が入っていることを確認し、アンテナを伸ばす（☛P2-3）

- 電波状態を確認してください。
  ：強　：中　：弱　：微弱
- 次の場合は電話はかけられません。
  圏外 または ✕ ：電波が届かない

2 ダイヤルする

- 市内への通話でも、**必ず市外局番から**ダイヤルしてください。
- 携帯電話、PHSにかけるときは、「0」からはじまる全桁の番号をダイヤルしてください。
- 電話番号は24桁まで入力できます。

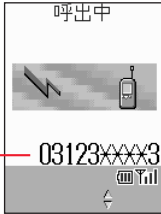
国際電話を利用するには

V301Dでは簡単な操作で国際電話をかけることができます。（☛P12-18）
詳しくは『ボーダフォンサービスガイドブック』をご参照ください。

注意

- 一般的に携帯電話のアンテナに触れると受信感度が弱まります。ご使用の際は、アンテナに触れないようにご注意ください。

3 電話番号を確認して を押す

相手につながったらお話しください。

呼出中は点滅します。

相手につながると、通話中画面が表示されます。

- 相手が話し中のときは「ツーツー」という音が聞こえます。 を押して電話を切ってください。

4 お話しが終わったら を押す

通話が終了します。

- 相手が先に電話を切ったときは、「終話しました キーを押してください」と表示されます。待受画面に早く戻したいときは を押します。

ダイヤルを押し間違えたら

●一桁ずつ訂正するとき

Clear を押します。右端から番号が消去されます。

●はじめから入れ直すとき

Clear を1秒以上押すか、 を押します。

相手の声の音量を調節するには

呼出中または通話中に を押すと、相手の声の音量（受話音量）を調節できます。待受中に調節することもできます。(☛P6-3)

発信者番号通知サービス

- このサービスを申し込まれていると、電話をかけたとき、お客様の電話番号が相手の電話機に通知されます。電話番号を知らせたくないときは、相手の電話番号の前に「184」を付けてください。
- サービスを申し込まれていないお客様が、相手に電話番号を通知することもできます。相手の電話番号の前に「186」を付けてください。（☛P12-17）

アシスト機能

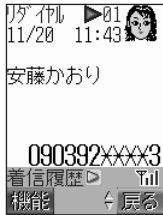
通話を終了したときに確認画面が表示され、続けてメモリダイヤル登録を開始できます。（☛P12-24、5-13）

- 通話中にコンパクトライトをお好みの色で点滅させるように設定できます。（☛P8-16）

以前にかけた番号に電話をかける（リダイヤル）

V301Dは、電話をかけた相手の番号を、リダイヤルデータとして最新の20件まで記録しています。記録している番号に再度電話をかけることができます。

1 待受画面で ◎ を押す

最新のリダイヤルデータが表示されます。

- リダイヤルデータがないときは、「リダイヤルデータはありません」と表示されます。待受画面に戻すには ◎（OK）を押します。

2 ◎ でリダイヤルデータを選ぶ

- ◎ または ◎ を押すと新しい順にリダイヤルデータが表示されます。◎ を押すと古い順に表示されます。
- 約60秒間操作しないと、待受画面に戻ります。

3 ☎ を押す

相手につながったらお話しください。

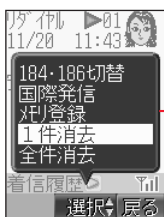
- 電話をかけずに待受画面に戻すには ✎（戻る）または Clear を押します。

リダイヤルデータを消去するには

1件消去するとき

1 待受画面で◎を押す

2 ◎でリダイヤルデータを選び ☐(機能)を押す

ポップアップメニューが表示されます。

3 ◎で「1件消去」を選び◎(選択)を押す

ポップアップメニュー(☛P3-11)

リダイヤルデータが消去され、次のリダイヤルデータが表示されます。

全件消去するとき

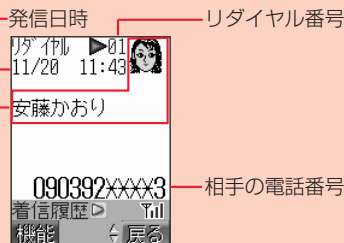
1 待受画面で◎を押す

2 ☐(機能)を押す

ポップアップメニューが表示されます。

3 ◎で「全件消去」を選び◎(選択)を押す

リダイヤルデータが全件消去されます。

リダイヤルデータの見かた

相手の電話番号がメモリダイヤルに登録されていると、名前や似顔絵などが表示されます。(☛P5-3)

Fメニューから表示する

◎(F)を押し、◎で「リダイヤル」を選び◎(選択)を押しても表示できます。

補足

- 同じ電話番号に繰り返し電話をかけたときは、最新の1件だけが記録されます。
- リダイヤルデータの電話番号を、メモリダイヤルに登録できます。(☛P5-15)
- 発信者番号の通知・非通知を指定して電話をかけることもできます。(☛P12-17)
- リダイヤルデータ表示中に 0 〜 9 、*、# を押すと電話番号を追加できます。
- リダイヤルデータ表示中に◎を押すと、着信履歴が表示されます。(☛P2-14)

2 簡単に使ってください

電話を受ける

電話がかかってくると着信音が鳴り、コンパクトライトが点滅します。
● 着信音量やメロディ、コンパクトライトが点滅するときの色を変更できます。（☞P6-2、6-7、8-16）

1 アンテナを伸ばして を押す

電話がつながり、通話中画面が表示されます。

2 お話しが終わったら を押す

通話が終了します。

● 相手が先に電話を切ったときは、「終話しました キーを押してください」と表示されます。待受画面に早く戻したいときは を押します。

エニーキーアンサー

以外に次のボタンを押しても電話に出られます。
、Clear、、0わをん記号〜9らWXYZ、＊゛゜@、#␣↵

● 着信をバイブレータ（振動）でお知らせすることもできます。（☞P6-5）
● 着信画面は、お好みの表示に変更できます。（☞P8-9、8-13）また、着信画面の内容は、設定内容により異なります。（☞P8-10）
● 着信拒否を設定することもできます。（☞P7-6）

着信画面

電話に出るまでの間、次のような画面が表示されます。

相手から電話番号が通知されると、電話番号が表示されます。

相手から電話番号が通知され、電話番号がメモリダイヤルに登録されているときは、名前や似顔絵などが表示されます。（☛P5-3）

- 似顔絵は日付や時刻によって表情や言葉が変わります。
- メモリダイヤルにカメラ画像を設定しているときは、カメラ画像が表示され、名前がテロップ表示されます。

相手から電話番号が通知されないときに、非通知理由が表示されます（電話番号は表示されません）。

公衆電話からかけてきたとき

発信者番号を通知できない電話機からかけてきたとき

電話番号を通知しない設定でかけてきたとき

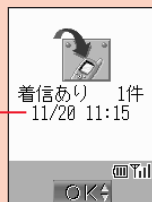
着信音の音量を調節するには

着信音が鳴っている間に ◎ を押すと、着信音量調節画面が表示されます。◎ で音量を7段階で調節できます。待受中に調節することもできます。（☛P6-2）

相手の声の音量を調節するには

通話中に ◎ を押すと、相手の声の音量（受話音量）を6段階で調節できます。待受中に調節することもできます。（☛P6-3）

電話に出なかったときは（不在着信表示）

電話に出なかったときは、右の画面（「着信あり」画面）が表示されます。

最新の着信日時

- 待受画面に戻すには ◉（OK）を押します。
- ◎ を押すと、着信履歴が表示されます。相手から電話番号が通知されていれば、折り返し電話をかけることができます。（☛P2-14）
- 以下の操作を行うと、「着信あり」画面は消えます。
  - 「着信あり」画面で ◉（OK）を押したとき
  - ◎ で着信履歴を表示させたとき
  - ラピッドメニューを表示させたとき（☛P3-7）
  - 折りたたんでいたV301Dを開いたとき

アシスト機能

通話を終了したときに確認画面が表示され、続けてメモリダイヤル登録を開始できます。（☛P12-24、5-13）

すぐに電話に出られないときは

かかってきた電話にすぐに出られないときは、以下の機能を使って電話に出られないことを伝える応答メッセージを流したり、相手の用件を録音したりできます。

- 簡易留守録
- 応答保留

簡易留守録で用件を録音する（着信中留守録）

あらかじめ簡易留守録を設定していなくても、かかってきた電話の用件をV301Dに録音できます。

1 着信音が鳴っている間に、折りたたんだまま（サイドキー2）を1秒以上押す

応答メッセージが再生され、相手の用件が録音されます。

- V301Dを開くと、録音中の相手の声を聞くことができます。
- 応答メッセージ再生中および録音中に、を押して電話に出ることができます（エニーキーアンサーでも電話に出られます）。

注意

- 次の場合は、録音日時が最も古い録音（マイボイスメモ・音声メモ・簡易留守録）から順に上書きされます。
  - 録音可能時間がない、またはすでに10件録音されている場合に、録音を開始したとき
  - 録音中に、録音時間の合計が90秒を超えたとき

補足

- V301Dを開いているときは、次のように操作します。
  ①着信音が鳴っている間に（機能）を押す
  ②で「着信中留守録」を選び（選択）を押す

応答保留する

かかってきた電話を保留し、すぐには電話に出られないことを相手に伝えます。

着信音が鳴っている間に、折りたたんだまま (サイドキー) を1秒以上押す

「ピッピッピッ」という音（応答保留音）が鳴ります。
すぐには電話に出られないことを伝える応答メッセージが相手に流れます。

- V301Dを開いているときは、（保留）または を押します。

電話に出られるようになったら を押す

応答保留が解除され、相手とお話しできます。

- 応答保留中に相手が電話を切ると応答保留は解除され、「終話しました　キーを押してください」と表示されます。
- エニーキーアンサーでも応答保留が解除され、相手とお話しできます。

注意

- 応答保留中に を押すと電話が切れます。

補足

- マナーモード中は、応答保留音は鳴りません。
- サイレントモード中（着信音量レベル0に設定しているとき）でも、応答保留音はレベル1で鳴ります。

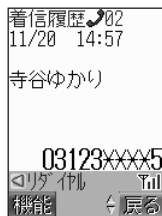
かかってきた電話の記録を見る（着信履歴）

V301Dは、かかってきた電話の記録（着信履歴）を、最新の20件まで記録しています。相手が電話番号を通知していれば、着信履歴から相手に電話をかけることができます。

1 待受画面で ◎ を押す

最新の着信履歴が表示されます。

- 着信履歴がないときは、「着信履歴はありません」と表示されます。待受画面に戻すには ◎（OK）を押します。

2 ◎ で着信履歴を選ぶ

- ◎ または ◎ を押すと新しい順に着信履歴が表示されます。◎ を押すと古い順に表示されます。
- 待受画面に戻すには ✎（戻る）または Clear を押します。
- 約60秒間操作しないと、待受画面に戻ります。

Fメニューから表示する

◎（F）を押し、◎で「着信履歴」を選び◎（選択）を押しても表示できます。

着信履歴から電話をかけるには

◎ で電話番号が表示されている着信履歴を選び ☎ を押します。

- 発信者番号の通知・非通知を指定して電話をかけることもできます。（☛P12-17）
- 着信履歴表示中に 0 ～ 9 、＊ 、# を押すと電話番号を追加できます。

着信履歴を消去するには

1件消去するとき

1 待受画面で◎を押す

2 ◎で着信履歴を選び ☐（機能）を押す

ポップアップメニューが表示されます。

3 ◎で「1件消去」を選び ◎（選択）を押す

着信履歴が消去され、次の着信履歴が表示されます。

全件消去するとき

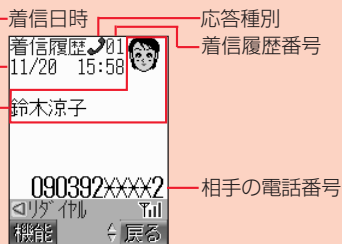
1 待受画面で◎を押す

2 ☐（機能）を押す

ポップアップメニューが表示されます。

3 ◎で「全件消去」を選び ◎（選択）を押す

着信履歴が全件消去されます。

着信履歴の見かた

相手から電話番号が通知されたときは、相手の電話番号がメモリダイヤルに登録されていると、名前や似顔絵などが表示されます。（☛P5-3）

● 応答種別の意味
- ：電話に出たとき
- ：電話に出なかったとき
- ：簡易留守録で用件を録音したとき
- 1416：着信中に留守番電話センターに転送したとき（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）
- ：着信拒否の相手から電話があったとき

● 相手が電話番号を通知してこなかったときは、非通知理由が表示されます。（☛P2-11）

● 同じ電話番号から繰り返し電話がかかってきたときは、それぞれ1件の履歴として記録されます。

補足
- 着信履歴の電話番号を、メモリダイヤルに登録できます。（☛P5-15）
- 着信履歴から、着信拒否する電話番号を登録できます。（☛P7-7）
- 応答種別が のとき、ポップアップメニューから「留守録再生」を選び ◎（選択）を押すと、簡易留守録を再生できます。（☛P12-5）
- 着信履歴表示中に ◎ を押すと、リダイヤルデータが表示されます。（☛P2-8）

マナーモードを設定する

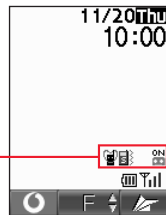
静かにすべき場所などでは、着信音やボタン確認音などが鳴らないように設定できます。電話がかかってくるとバイブレータ（振動）でお知らせします。

- お買い上げ時は、バイブレータ、簡易留守録が自動的に設定されます。電話がかかってくると一定時間振動し、続いて簡易留守録で相手の用件が録音されます。小声モードは設定されません。

1 待受画面で（キー）を1秒以上押す

マナーモードが設定されます。

- （サイドキー2）を1秒以上押しても設定できます。

マナーモード中に表示されます。

解除するには

待受画面で（キー）を1秒以上押します。
マナーモードが解除されます。

- （サイドキー2）を1秒以上押しても解除できます。

マナーモードを設定すると

- 以下の音は鳴らなくなります。
  - 各種着信音
  - 応答保留音
  - 警告音
  - ボタン確認音
  - 各種アラーム音
  - 情報画面表示中のサウンド など
- 次の場合は、バイブレータでお知らせします。
  - 電話がかかってきたとき
  - アラームの設定時刻になったとき
  - メール、ウェブ、ステーションのメッセージを受信したとき
- バイブレータ、簡易留守録、小声モードを自動的に設定できます（マナーモード内容変更で設定できます）。
- マナーモード中でも、カメラのシャッター音やセルフタイマー音は鳴ります。

- 電源を入れたまま充電するときは、マナーモードを解除してください。バイブレータにより、V301Dが卓上ホルダーから外れることがあります。

- マナーモードを設定すると、バイブレータの各設定は無効になり、すべての場合に振動するようになります。

通話料金を表示する

直前にかけた電話の通話料金や、お買い上げ時（または前回リセット時）からの累積通話料金を表示します。

待受画面で◉（F）6 0を押す

通話料金表示画面が表示されます。

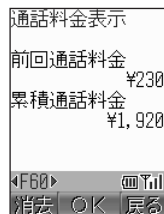
通話料金を確認したら◉（OK）を押す

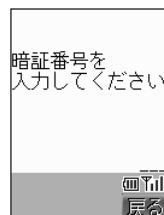
- 「前回通話料金」は直前にかけた電話の通話料金です。「累積通話料金」はお買い上げ時または前回リセットしたときから現在までの合計通話料金です。

通話料金表示
前回通話料金
¥230
累積通話料金
¥1,920
F60
消去 OK 戻る

- 電源を切ると前回通話料金の情報は消去されます。
- 表示される料金はあくまで目安とお考えください。実際の通話料金とは多少異なることがあります。
- 次のような場合には、通話料金が表示されないことがあります。
  - 電波が弱くなって通話が切れたとき（通話中にサービスエリア外へ移動したときやトンネル内に入ったときなど）
  - 国際電話をかけたときなど
- オプションサービス（割込通話サービスまたは三者通話サービス）をご利用の場合は、合算した通話料金が表示されます。

累積通話料金をリセットするには

1 通話料金表示画面で （消去）を押す

2 操作用暗証番号を入力する

- 入力した数字は「_」で表示されます。
- 入力した番号が正しくないときは「暗証番号が違います」と表示され、待受画面に戻ります。
- 約15秒間操作しないと、待受画面に戻ります。

3 で「1.Yes」を選び （選択）を押す

累積料金が消去されます。

- リセットを中止するときは で「3.No」を選び （選択）を押します。

通話時間を表示する

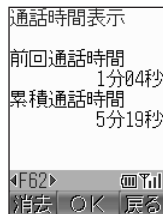
直前にかけた電話の通話時間や、お買い上げ時（または前回リセット時）からの累積通話時間を表示します。

1 待受画面で◎（F）6 2を押す

通話時間表示画面が表示されます。

2 通話時間を確認したら◎（OK）を押す

- 「前回通話時間」は直前の通話時間です。直前の通話が発信、着信どちらの場合でも表示されます。
- 「累積通話時間」はお買い上げ時または前回リセットしたときから現在までの合計通話時間です。

通話時間表示
前回通話時間
1分04秒
累積通話時間
5分19秒
F62
消去 OK 戻る

注意

- 電源を切ると前回通話時間の情報は消去されます。
- 表示される時間はあくまで目安とお考えください。実際の通話時間とは多少異なることがあります。

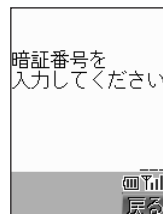
累積通話時間をリセットするには

1 通話時間表示画面で（消去）を押す

通話時間表示
前回通話時間
1分04秒
累積通話時間
5分19秒
F62
消去 OK 戻る

2 操作用暗証番号を入力する

- 入力した数字は「_」で表示されます。
- 入力した番号が正しくないときは「暗証番号が違います」と表示され、待受画面に戻ります。
- 約15秒間操作しないと、待受画面に戻ります。

暗証番号を
入力してください
戻る

3 ◎で「1.Yes」を選び◎（選択）を押す

累積時間が消去されます。

- リセットを中止するときは◎で「3.No」を選び◎（選択）を押します。

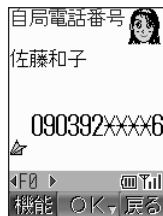
自分の電話番号を表示する

自分のV301Dの電話番号を画面に表示します。自分の名前や似顔絵、誕生日などを登録したとき（☛P8-22）は、この画面に表示されます。

1 待受画面で ◉（F）0 を押す

自局電話番号画面が表示されます。

2 電話番号を確認したら ◉（OK）を押す

- 名前・似顔絵はあらかじめ登録しておくと表示されます（似顔絵が未登録のときは ? が表示されます）。
  誕生日などを登録したときは ◎ で確認できます。

機能紹介

機能紹介

サブディスプレイ

折りたたんだままでもV301Dの状態を確認できます。

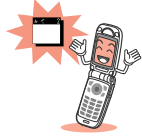
P 1-6

着信中留守録

あらかじめ簡易留守録を設定していなくても、かかってきた電話の用件を簡単にV301Dに録音できます。

P 2-12

ラピッドメニュー

不在着信やスケジュール、未読メッセージなどの情報をラピッドメニューからすばやく表示できます。

P 3-7

メニューアイコン登録

アイコンを選んで機能を実行できます。よく使う機能を登録しておくと、便利です。

P 3-9

使いやすい漢字入力

ATOKを搭載。連文節変換で効率的な漢字変換が行えます。辞書機能も充実しています。

P 4-5

メモリダイヤルは最大500件登録可能

グループごとに着信音や色を設定できます。似顔絵やカメラ画像も登録できます。

P 5-2

オリジナル着信音（作曲、編曲）

オリジナルの着信音を自由に作曲できます。16パート、5オクターブ対応です。

P 6-14

マナーモード内容変更

マナーモードの内容を変更できます。バイブレータ、簡易留守録、小声モードのOn/Offを設定できます。

P 6-24

セキュリティ機能

他人がV301Dを使えないようにしたり、特定の相手からの電話などを拒否したりできます。

P 7-1

表示画面設定

お好みの待受画面、着信画面などが選べます。

P 8-2

カメラ搭載

内蔵のカメラでカメラ画像を撮影できます。連続撮影もできます。

P 9-2

ケイタイ手帳

指定日時にメッセージとアラームで知らせます。
スケジュールをメールで送信することもできます。

P 10-2

：V301Dおすすめ機能です。

データボックス

画像、サウンド、スケジュールなどのデータをV301Dに保存します。

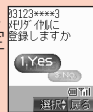
P 11-2

マイボイスメモ／音声メモ／簡易留守録

自分の声や通話中の相手の声、電話に出られないときの相手の用件をV301Dに録音できます。

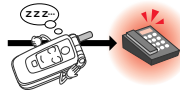
P 12-2、12-3

アシスト機能

メモリダイヤル未登録の相手との通話終了後や、情報に添付されている画像やサウンドをデータボックスに登録したあと、続けて各種設定操作が行えます。

P 12-24

オプションサービス

転送電話

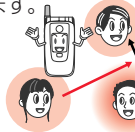
かかってきた電話を指定した電話に転送します。

P 13-2

留守番電話

圏外などで電話に出られないとき、留守番電話センターでメッセージをお預かりします。

P 13-6

割込通話

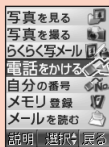
通話中にかかってきた別の電話に応答できます。

P 13-14

三者通話

通話中に別の相手を呼び出して、3人で同時に通話できます。

P 13-17

シンプルモード

V301Dの主な機能を、より簡単なインタフェースで使えます。

『シンプルモード編』

メール

ボーダフォン携帯電話や、E-mailの送受信ができるパソコン、他社携帯電話・PHSとメッセージをやりとりできます。

『Vodafone live!編』
P 2-4

ウェブ

サービスセンターやインターネットから情報を入手できます。

『Vodafone live!編』
P 14-4

ステーション

様々なジャンルの情報や画像、サウンドを取り込んで利用できます。

『Vodafone live!編』
P 20-4

アニメっちゃ

メールにキャラクターを付けて送信できます。アニメっちゃオリジナルのサウンドも付けられます。

『Vodafone live!編』
P 4-9、5-8

お天気アイコン

現在いるエリアの天気予報を待受画面にアイコンで表示できます。

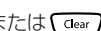
『Vodafone live!編』
P 24-2

Fメニューから機能を選択する

待受画面や通話中画面で、 F と表示されているときに ◎ を押すと、Fメニューが表示されます。Fメニューからは様々な機能が実行できます。

● Fメニューの構成については（☛P15-2）

◆例：Fメニューから「通話品質アラーム」（F38）を選択するとき

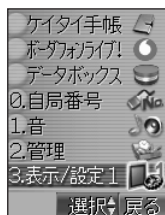
1 **待受画面または通話中画面で ◎（F）を押す**

Fメニューが表示されます。

待受画面から操作するとき

2 **◎で「3.表示/設定1」を選び ◎（選択）を押す**

表示/設定1のメニューが表示されます。

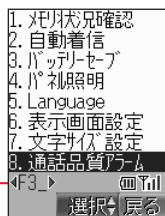
● メニュー項目の番号をダイヤルボタン（この例では 3 ）で直接選ぶこともできます。

● 約15秒間操作しないと、待受画面または通話中画面に戻ります。（戻る）または Clear を押しても戻すことができます。

3 **◎で「8.通話品質アラーム」を選び ◎（選択）を押す**

● メニュー項目の番号をダイヤルボタン（この例では 8 ）で直接選ぶこともできます。

選択した番号が表示されます。

通話品質アラームの設定画面が表示されます。

● 以降の操作は（☛P6-25）

Fメニュー番号が表示されます。

●待受中と通話中とでは、実行できる機能が異なります。通話中にFメニューを表示したときは、通話中に利用できるメニュー項目だけが表示されます。

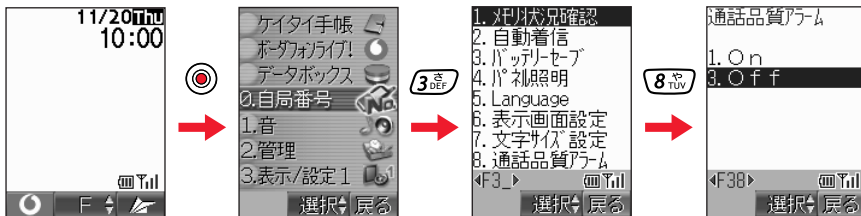
◎（F）とダイヤルボタンで選択する

目的の機能のFメニュー番号がわかっているときは、◎（F）とダイヤルボタンですばやく選択できます。

- 本書では◎（F）とダイヤルボタンでメニューを選択する操作で表記しています。

◆例：Fメニューから「通話品質アラーム」（F38）を選択するとき

1 待受画面または通話中画面で ◎ 3 8 を押す

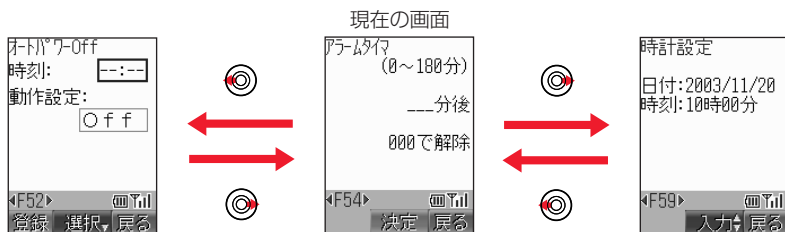
待受画面から操作するとき

機能をすばやく実行するには

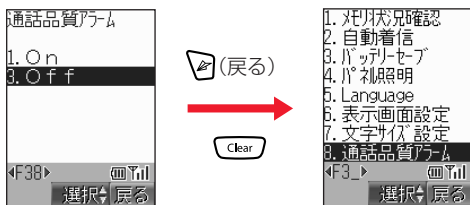
ダイヤルボタンを使って機能を実行できる項目については、本文中のタイトル右端にFメニュー番号（ショートカット）を記載しています。

◎ 3 8 と押すと、通話品質アラームの設定画面が表示されます。

前後のFメニュー番号の画面に切り替えるには

Fメニューから呼び出される各機能の画面（Fメニュー番号が表示されている画面）が表示されているときに◎を押すと、前後のFメニュー番号の画面が表示されます。通話中に表示したときは、通話中に利用できるFメニュー番号の画面だけが表示されます。

例：F54のアラームタイマ画面が表示されているとき、◎を押すとF52のオートパワーOff画面が表示されます。◎を押すとF59の時計設定画面が表示されます。

メニュー選択後に操作を中止するには

● 1つ前の画面に戻すときは、（戻る）または Clear を押します。
例：通話品質アラームの設定画面から、表示／設定1のメニューに戻るとき

- （戻る）は、ガイド行に 戻る が表示されている画面だけで使用できます。
- 文字や電話番号の入力中は、Clear を押すと文字や電話番号が消去されます。

● 待受画面に戻すときは、（戻る）を1秒以上押します。または を押します。
例：通話品質アラームの設定画面から待受画面に戻るとき

- 通話中に操作しているときは、（戻る）を1秒以上押すと通話中画面に戻ります。を押すと通話が終了しますのでご注意ください。
- を1秒以上押すと電源が切れますのでご注意ください。

● 文字を編集したときや設定を変更したときに、登録前や設定前に を押すと「終了しますか」という確認画面が表示されます。作業内容を保存せずに待受画面に戻す場合は、「1.Yes」を選び （選択）を押します。
●登録前や設定前に （戻る）を1秒以上押したときは確認画面は表示されずに操作が中止されます（設定内容は保存されません）。

3 機能紹介

ラピッドメニューから情報を表示する

ラピッドメニューは、当日のスケジュールや不在着信、未読メッセージなどの情報があるときにV301Dを開くと表示されます。ラピッドメニューから関連する情報を表示できます。
当日のスケジュール、不在着信、未読メッセージなどの情報の有無は、サブディスプレイの表示で確認できます。（☛P1-6）

◆例：ラピッドメニューからスケジュールを表示するとき

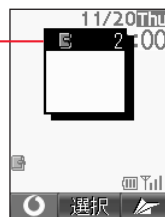
1 **V301Dを開く**

ラピッドメニューが表示されます。

- 以下の場合にラピッドメニューが表示されます。
  - 当日のスケジュールがあるとき
  - 未再生の簡易留守録があるとき
  - 電話に出なかったとき（不在着信）
  - 未読メッセージや未読情報があるとき
- 待受中に［終話］を押しても、ラピッドメニューが表示されます。

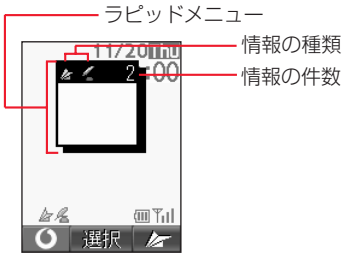
2 **◎（選択）を押す**

当日のスケジュールの一覧が表示されます。

- 複数の情報があるときは、◎でアイコンを選び◎（選択）を押します。
- スケジュールを表示しないで待受画面に戻すには、アイコンを選択する前に［終話］または［Clear］を押します。

アイコンとスケジュール件数が表示されます。

- 通話中には操作できません。
- ラピッドメニューが表示されているときも、電話をかけるなど、他の操作ができます。

ラピッドメニューの見かた

ラピッドメニューには、情報の種類と、情報の件数が表示されます。

情報の種類		選択したときに表示される情報
	当日のスケジュール	当日のスケジュール一覧（☛P10-9）
	簡易留守録	未再生の簡易留守録のメッセージを再生（☛P12-5）
	不在着信	最新の不在着信の履歴（☛P2-15）
	メールの受信メッセージ	未読メッセージ一覧 （ロングメール、ロングメール通知以外） （☛『Vodafone live!編』P3-4）
	ロングメール、ロングメール通知	未読のロングメール、ロングメール通知 （☛『Vodafone live!編』P3-4）
	ウェブの情報	ウェブの未読情報一覧 （☛『Vodafone live!編』P16-4）
	ステーションの情報	ステーションの未読情報一覧 （☛『Vodafone live!編』P21-3）

- ラピッドメニューから不在着信の履歴を確認しないで、以下の操作を行った場合は、次にラピッドメニューを表示しても不在着信の情報は表示されません。
  - V301Dを折りたたんだ場合
  - ラピッドメニューを閉じた場合
  - ラピッドメニューから、先に他の情報を確認した場合

  不在着信の履歴を確認するときは、待受画面で を押して、着信履歴を表示させてください。（☛P2-14）
- ラピッドメニューからスケジュールを表示すると、待受画面から は消えます。

メニューアイコンから機能を選択する F42

機能を示す「メニューアイコン」を選択して、機能を実行します。

◆例：「オリジナル着信音（ ）」を選択するとき

1 待受画面で ◎ を押す

2 （次頁）を4回押す

● （次頁）を押すごとに画面が切り替わります。最後の画面で（次頁）を押すと、最初の画面に戻ります。

● メール、ウェブ、ステーションを利用しない設定にしているときは、それぞれの機能のメニューアイコンは表示されません。

表示中の画面番号を示します。

3 でメニューアイコン（ ）を選び ◉（選択）を押す

● メニューアイコンの番号をダイヤルボタン（この例では 5 ）で直接選ぶこともできます。

選ばれているメニューアイコン

オリジナル着信音画面が表示されます。

オリジナル着信音
1. 新規作成
2. 編集
F15
選択 戻る

1画面目に登録されている機能をすばやく実行するには

メニューアイコン番号のダイヤルボタン、（ 1 ～ 9 ）を1秒以上押すだけで、メニューアイコン画面の1画面目に登録されている機能を実行できるように設定できます。（☛P12-26）

メニューアイコン画面を変更するには（メニューアイコン登録）

メニューアイコン画面の1画面目にはメニューアイコンを9個まで登録できます。
登録するメニューアイコンは、メニューアイコン画面の2画面目以降から選びます。

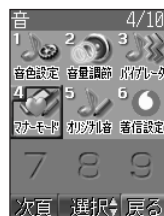
◆例：「簡易電卓（ ）」の位置に「マナーモード内容変更（ ）」を登録するとき

1 (F) 4 2 を押す

2 (編集) を押す

3 で登録位置（ ）を選び (選択) を押す

4 (次頁) を3回押す

● (次頁) を押すごとに画面が切り替わります。最後の画面で (次頁) を押すと、最初の画面に戻ります。

5 でメニューアイコン（ ）を選び (選択) を押す

メニューアイコンが登録されます。登録前のメニューアイコンは上書きされます。

●待受画面に戻すには (戻る) を1秒以上押します。

3
機能紹介

ポップアップメニューから操作を選択する

機能 が表示される画面では、これらが割り当てられているマルチスクロールキーを押して、ポップアップメニューから操作を選択します。

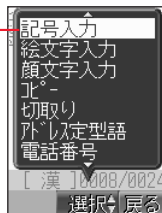
◆例：文字入力画面でポップアップメニューから「記号入力」を選択するとき

1 **文字入力画面で （機能）を押す**

ポップアップメニューが表示されます。

2 **で「記号入力」を選び （選択）を押す**

- 操作を実行しないときは、 （戻る）または Clear を押します。

選ばれている項目

補足

- ポップアップメニューは、状況によって表示される項目が異なります。
- 機能によっては、 消去 を選択したときにも、ポップアップメニューが表示されます。

3 機能紹介

文字入力のしかた

文字の入力方法

文字入力の方式

文字入力の方式にはワンボタン方式と簡単カナ入力方式があります。本書では、主にワンボタン方式での入力例を示しています。
お買い上げ時はワンボタン方式に設定されています。

●ワンボタン方式（通常入力）（☛P4-4）
1 を押すごとに、「あ」→「い」→「う」と文字が切り替わる方式です。

●簡単カナ入力方式（簡単入力）（☛P4-24）
2タッチで文字を入力する方式です。
「い」：1 2 と押す　　「か」：2 1 と押す
ポケットベルへのメッセージの送信に慣れている方はこちらの方式が便利です。

文字入力を終了する

●文字入力を終了するには
◎（決定）を押します。入力した文字が確定し、文字入力画面が消えます。

●文字入力を中止するには
以下の方法があります。

- （戻る）を押す
- Clear で文字をすべて消してから、もう一度 Clear を押す

入力した文字が取り消され、文字入力画面を表示する前の画面に戻ります。
機能によっては入力内容を取り消してよいかどうかを確認する画面が表示されます。

補足
- 最大入力文字数を超えては、入力できません。
- 入力可能な文字数が半角1文字分だけになると、全角文字は入力できません。
例えば、モード行に「[0063/0064]」と表示されているときは、全角文字は入力できません。
- 文字入力画面に表示される文字のサイズを変更できます。（☛P8-21）

本製品には、日本語変換のための機能として、株式会社ジャストシステムのATOKを搭載しています。

文字入力画面の見かたと各種ボタンの機能

● 短く押したときは□、1秒以上押したときは■で示しています。

ワンボタン方式で文字を入力する

目的の文字に対応するボタンを繰り返し押して文字を入力する方法です。

入力モードの切替え

（カメラボタン）を押すごとに、以下のように切り替わります。機能によって、切り替えられる入力モードは異なります。

ダイヤルボタンの文字割当て一覧表

ボタン＼モード	漢字	カナ	英字	数字
1 あ .()	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ	' " ( ) < > [ ] { }	1
2 か ABC	か き く け こ	カ キ ク ケ コ	a b c A B C	2
3 さ DEF	さ し す せ そ	サ シ ス セ ソ	d e f D E F	3
4 た GHI	た ち つ て と っ	タ チ ツ テ ト ッ	g h i G H I	4
5 な JKL	な に ぬ ね の	ナ ニ ヌ ネ ノ	j k l J K L	5
6 は MNO	は ひ ふ へ ほ	ハ ヒ フ ヘ ホ	m n o M N O	6
7 ま PQRS	ま み む め も	マ ミ ム メ モ	p q r s P Q R S	7
8 や TUV	や ゆ よ ゃ ゅ ょ	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ	t u v T U V	8
9 ら WXYZ	ら り る れ ろ	ラ リ ル レ ロ	w x y z W X Y Z	9
0 わをん 記号	わ を ん ゎ 。 、 ー ? ! ／ ¥ & ＊ ＃ ↵(改行)	ワ ヲ ン ー ↵(改行)	? ! + = & % # ¥ $ ↵(改行)	0
＊ ゛゜ @	（濁点・半濁点切替え）	゛ ゜ ・ 。 、	. @ - _ / : , ; ~ ＊	＊
# ␣ ↵	全角スペース（注1）（注3）	半角スペース（注2）（注3）		＃（注3）
（クリアボタン）	大文字⟷小文字切替え（■で示した文字の入力後）			

（注1）文字がない場所ではカーソルが全角1文字分右に移動します。
（注2）文字がない場所ではカーソルが半角1文字分右に移動します。
（注3）1秒以上押すと改行されます。

ウェブの情報画面で文字を入力するとき、情報画面によっては「全角カタカナ入力モード」で全角カタカナや記号などを入力できます。
全角カタカナ入力モードでの文字割当ては、カナ入力モード（半角）と同じです。ただし、以下のボタンについては異なります。

ボタン	文字
0 わをん 記号	ワ ヲ ン ヮ 。 、 ー ? ! ／ ¥ & ＊ ＃ ↵（改行）
＊ ゛゜ @	（濁点・半濁点切替え）
# ␣ ↵	全角のスペースが挿入されます。文字がない場所ではカーソルが全角1文字分右に移動します。また、1秒以上押すと改行されます。

※改行は、ボーダフォンライブ！のサービス（一部）の文字入力時に有効です。

- 同じ行の文字を続けて入力するとき（例えば「かき」のように、か行の文字を続けて入力するとき）には、「か」を入力したあと、◎を押してカーソルを1文字分右に移動してから「き」を入力します。ただし、濁音、半濁音を入力した場合は、同じボタンに割り当てられていても続けて入力できます。
- 一覧表以外の記号を入力するには（☛P4-9、4-13）

漢字・ひらがな・全角カタカナを入力する

漢字入力モードで、全角のひらがな、漢字、全角のカタカナ、記号（？など）を入力します。漢字、全角カタカナは、ひらがなで読みを入力して変換します。
複数の文節からなる言葉や文章を一度に変換できます。

◆例：「鈴木涼子」と入力するとき

1 文字入力画面で（カメラキー）を押して漢字入力モードにする

名前
すずきりょうこ
スズキリョウコ　ｽｽﾞｷﾘｮｳｺ
[漢]0000/0024
決定 スイソク

漢字入力モードであることを示します。

最大入力文字数（半角換算）

2 「すずきりょうこ」と入力する

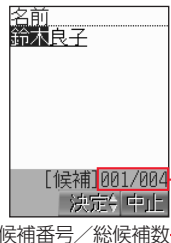
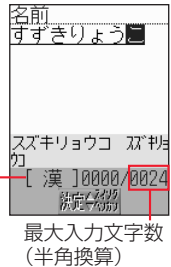
「す」→ 3 を3回押したあと、◎を押してカーソルを右へ移動する
「ず」→ 3 を3回押して ＊ を押す
「き」→ 2 を2回押す
「り」→ 9 を2回押す
「ょ」→ 8 を6回押す
（8 を3回押して（メモキー）を押しても入力できます）
「う」→ 1 を3回押す
「こ」→ 2 を5回押す

- 間違えて入力したときは Clear を押して文字を消し、入力し直します。
- 「▲スイソク」（スイソク）が表示されたときは、推測変換を使って入力できます。（☛P4-8）
- （発信キー）を押すと、逆の順序で文字を表示できます。（☛P4-6）

3 ◎を押す

「すずきりょうこ」が「鈴木良子」に変換されます。
「鈴木」が反転表示されます。

- 他の変換候補を選ぶには ◎ を押します。変換候補の一覧が表示されます。
- 変換候補の表示順序は、辞書の使用状態によって変わります。
- 一度に変換できる読みは16文字までです。
- 文字入力中に電話がかかってくると、未確定の文字は消去されます。

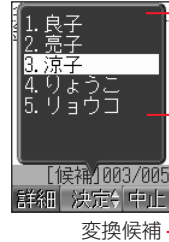
候補番号／総候補数

4 ◎（決定）を押す

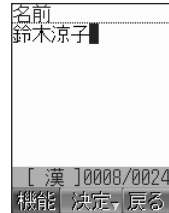
「鈴木」が確定します。「良子」が反転表示されます。

● 以下の場合は、変換中の文字がすべて確定します。
  - （カメラ）を押して入力モードを切り替えたとき
  - 次の文字を入力したとき

5 ◎で「3.涼子」を選ぶ

変換候補

● 各変換候補は全角6文字まで表示されます。7文字以上の変換候補は先頭の5文字と「…」が表示されます。◎で変換候補を選び（詳細）を押すと、変換候補の文字列全体が表示されます（変換候補の一覧に戻すには（一覧）を押します）。
● 変換候補の表示順序は、辞書の使用状態によって変わります。
● 変換候補の番号をダイヤルボタンで直接選ぶこともできます。
● 変換候補が2画面以上あるときは、◎で画面単位で切り替えられます。

6 ◎（決定）を押す

「涼子」が確定します。
● 確定直後に（）を押すと、確定前の状態に戻せます。（☞P4-7）

補足

● 表示される文字は、実際の文字と異なることがあります。
（例）「優」→「優」　「さ」→「さ」と表示されます。
● 「ヴ」「ヴァ」「ヴィ」「ヴェ」「ヴォ」を入力するときは、それぞれ「ぶ」「ば」「び」「べ」「ぼ」を入力し、変換してください。
（例）「ヴ」→「ぶ」を入力し、◎で変換します。

文字を逆の順序で表示するには

文字入力直後に（）を押すと、ダイヤルボタンを押したときとは逆の順序で文字が表示されていきます。
漢字入力モード、カナ入力モード、英字入力モードのときに有効です。

● カーソル移動などをすると、逆の順序には表示できません。

濁点・半濁点を付けるには

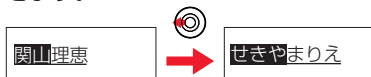
濁点・半濁点を付ける文字を入力し、続けて ＊ を押します。

● 濁点・半濁点が付く文字の場合（は行）
＊ を押すごとに濁点付き→半濁点付き→なしの順に切り替わります。
例：「ぱ」→ 6 を押して ＊ を2回押します。

● 濁点だけが付く文字の場合（か行、さ行、た行）
＊ を押すごとに濁点付き→なしの順に切り替わります。
例：「が」→ 2 を押して ＊ を押します。

漢字変換について

● **変換範囲を変更するには**
変換中に ◎ で変換範囲を移動できます。

関山理恵 → せきやまりえ

● **ひらがなに戻すには**
変換中または変換候補表示中に Clear または ✎（中止）を押します。

鈴木良子 → すずきりょうこ

● **全角カタカナに変換するには**
ひらがなで読みを入力して変換します。

● **ひらがなのまま確定するには**
ひらがなの状態で ◉（決定）を押します。

● **うまく変換できない文字があるとき**
漢字1文字分ずつ変換します。または、別の適当な熟語で入力、変換してから、不要な文字を削除します。

確定した文字を元に戻すには

文字を入力、変換して ◉（決定）を押したあとでも、☎ を押すと確定する前の状態に戻せます。漢字入力モードのときに有効です。

● 推測変換で文字を確定したときや、確定後にカーソル移動したり改行したときなどには無効です。

4 文字入力のしかた

以前に入力した文字列を簡単に入力する（推測変換）

推測変換を「On」に設定しているときは、漢字入力モードで文字列を入力すると、その文字列がV301Dのメモリに記憶されます。次に同じ文字列を入力するときは、すべての読みを入力しなくても簡単に変換できます。

- 記憶できる変換候補数は、候補の文字数によって変わります。

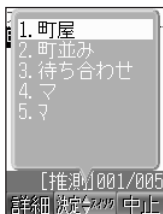
◆例：以前に入力した文字列「待ち合わせ」を入力するとき

1 **7 を押す**

- 「まち」や「まちあ」と入力しても推測変換できます。

2 **を押す**

変換候補の一覧が表示されます。

- 変換候補の一覧の操作方法は、通常の変換の場合と同じです。（☛P4-6）
- 1候補は全角で16文字まで記憶されます。全角7文字以上の場合は先頭の5文字まで表示され、6文字めが「…」で表示されます。
- を押す前に で変換すると推測変換できません。推測変換するときは Clear を押してから を押してください。
- 濁点・半濁点がない文字列を入力し を押すと、濁点・半濁点が付く文字列も表示されます。ただし、濁点・半濁点が付く文字列を入力し を押しても、濁点・半濁点が付かない文字列は表示されません。

3 **で「3.待ち合わせ」を選び （決定）を押す**

「待ち合わせ」が確定します。

- 変換候補の番号をダイヤルボタンで直接選ぶこともできます。

推測変換の設定

●推測変換のOn/Offを設定するには

推測変換を「Off」に設定すると、漢字入力モードで読みを入力して を押しても、通常の変換になります。

お買い上げ時は「On」に設定されています。

①文字入力画面で （機能）を押し、ポップアップメニューから「推測変換設定」を選び （選択）を押す

② で「1.On」を選び （選択）を押す

- 設定を解除するときは で「3.Off」を選び （選択）を押します。

●記憶されている推測変換候補を消去するには

①文字入力画面で （機能）を押し、ポップアップメニューから「推測候補クリア」を選び （選択）を押す

② で「1.Yes」を選び （選択）を押す

推測変換候補が全件消去されます。

- 消去を中止するときは で「3.No」を選び （選択）を押します。

その他の便利な入力方法

●以下のひらがなを入力して を押すと、対応する記号や文字を簡単に入力できます。

例：

かっこ			かぶ	しゃ	から
「」『』【】‘’“”()〔〕[]{}〈〉《》			(株)	(社)	～
てん	おなじ	しゃせん	しめ	まる	ばつ
、，…‥・	々〃	／＼	〆	○●◎。．	×
しかく	さんかく	ほし	こめ	ゆうびん	ぱーせんと
□■◇◆	△▲▽▼	☆★※	※	〒	％
おんぷ	ふらっと	しゃーぷ	えん	どる	ぽんど
♪	♭	♯	￥	＄	£
いち	たす	ひく	かける	わる	いこーる
1	＋	－	×	÷	＝
ふとうごう	やじるし	てる	めーる	はっぴー	ぼーだふぉん
＞＜≦≧《》≠	←↑↓→	TEL	Mail MAIL mail	HAPPY	Vodafone

●以下の読みを入力して を押すと変換できます。

読　み	変換候補
きごう	全角記号（、。，．・：；？ など）（☛P4-13）
ぎりしあ	ΑΒΓΔΕΖΗΘΙΚΛΜΝΞΟΠΡΣΤΥΦΧΨΩαβγ δεζηθικλμνξοπρστυφχψω
ろしあ	АБВГДЕЁЖЗИЙКЛМНОПРСТУФХЦЧШЩ ЪЫЬЭЮЯабвгдеёжзийклмнопрсту фхцчшщъыьэюя

読　み	変換候補
すうじ	全角数字（0、1、2、…9）
えいじ	全角英字（A、B、…Z、a、b、…z）
かおもじ	（下表）

(^-^)	m(__)m	(^^;)	(^^)v
(;_;)	o(^o^)o	＼(^0^)／	(^o^)／
d=(^o^)=b	(*^_^*)	(^^ゞ	(^。^;)
σ(^_^;	(ToT)	(^^)/~~	(ToT)/~~
(>_<)	(*_*)	(+_+)	(@_@)
(?_?)	(=_=)	(^_-)	(^Λ^)
(-_-;)	w(°o°)w	(^3^)/～☆	(☆o☆)
(-_-)zzz	☆彡	(^ワ^)	v(^o^)
(^◇^)	(^-^)ﾉ	o(^-^)o	(^－°)b
(^_-)-☆	(。・_・。)ﾉ	(・_・ゞ-☆	～(m~-~)m
＼(~o~)／	(#￣3￣)	(￣(エ)￣)	(^-^)_旦~
ヽ(´▽`)/	＼(*^▽^*)/	～(￣▽￣～)	^－^)人(^－^
ε=┌(・_・)┘	(^▽^)σ)~0~)	(~▽~@)♪♪♪	ヾ(￣◇￣)ノ))
ε=ヾ(*~▽~)ノ	(^_^;	(._.)	(・_・、
(~ヘ~;)	(°～°)	(>_<")	(-。-)
(-_-#)	(-_-)	_(._.)_	(´□`)
(´－`)	(´¬`)	(´ω`)	(・_・?)
(・。・)	o(T□T)o	Σ(￣□￣;)	･°･(>_<)･°･
_・)ｿｫｰｯ	('-'*)ｴﾍ	(-_☆)ｷﾗﾘ	(・_*)＼ﾍﾟﾁ
(^-^> 了解	[壁]_-) ﾁﾗｯ	(~－~) ﾍｪ～	(;￢_￢)ｱﾔｼｲ
(-_ゞ ｺﾞｼｺﾞｼ	(; -_-)=3 ﾌｩ	{{(>_<)}}ｻﾑｲ	Σ(°ロ°;)ﾅﾆｰ!!
(°▼^)] ﾓｼﾓｼ	ヾ(*'-'*)ﾏﾀﾈｰ	(≧▼≦)/ ﾊﾊﾊ	φ(..)ﾒﾓﾒﾓ♪
(・_・)ノ~ ° ﾎﾟｲ	ﾁｶﾞｰｳ(-_-)ノノ	o(^-^)○☆ﾊﾟﾝﾁ	d(>◇<) ｱｳﾄ!
__(-_-)__ｾｰﾌ!	(>_<)(>_<)ｲﾔｰ	＼(o￣▼￣o)ﾊｰｲ	(~-~;)ヾ(-_-;)ｵｲ
(￣～￣) ﾓｸﾞﾓｸﾞ	<("0")> ﾅﾝﾃｺｯﾀ!	凸ヽ(^-^) ﾀｲｺﾊﾞﾝ	(・_・、ヾ(^-^)ﾖｼﾖｼ

カタカナを入力する

カナ入力モードで、半角のカタカナを入力します。

◆例：「ｽｽﾞｷ」と入力するとき

1 文字入力画面で [カメラ] を押してカナ入力モードにする

2 「ｽｽﾞｷ」と入力する

「ｽ」→ [3 さ DEF] を3回押したあと、[センターキー] を押して
　　カーソルを右へ移動する

「ｽ」→ [3 さ DEF] を3回押す

「ﾞ」→ [＊ ゛゜ @] を押す

「ｷ」→ [2 か ABC] を2回押す

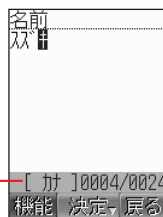
「ｽｽﾞｷ」と表示されます。

- 間違えて入力したときは [Clear] を押して文字を消し、入力し直します。
- [発信] を押すと、逆の順序で文字を表示できます。（☛P4-6）

名前
ｽｽﾞｷ
[ｶﾅ]0004/0024
機能 決定 戻る

カナ入力モードであることを示します。

補足

- 半角カタカナは、濁点、半濁点も1文字に数えます。
- 全角のカタカナを入力するには、漢字入力モードで入力し、変換します。
- ウェブの情報画面で文字を入力するとき、情報画面によっては「全角カタカナ入力モード」で全角カタカナや記号などを入力できます（モード行には［カナ］と表示されます）。ダイヤルボタンの文字割当てについては（☛P4-4）

英数字を入力する

英字入力モードで、半角または全角の英字、記号を入力します。数字入力モードで、半角の数字を入力します。

◆例：「Jones10」と半角で入力するとき

1 文字入力画面で [カメラ] を押して英字入力モードにする

2 「Jones」と入力する

「J」→ [5 な JKL] を4回押す

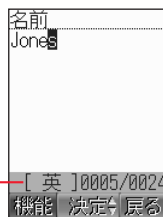
「o」→ [6 は MNO] を3回押したあと、[センターキー] を押して
　　カーソルを右へ移動する

「n」→ [6 は MNO] を2回押す

「e」→ [3 さ DEF] を2回押す

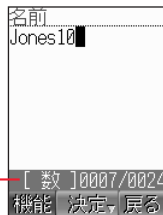
「s」→ [7 ま PQRS] を4回押す

- [発信] を押すと、逆の順序で文字を表示できます。（☛P4-6）

名前
Jones
[英]0005/0024
機能 決定 戻る

英字入力モードであることを示します。

3 （カメラキー）を押して数字入力モードにする

4 「10」と入力する

「1」「0」→ 1 0 を押す

「Jones10」と表示されます。

英字の表示順について

英字入力後に（絵文字キー）を押すごとに、小文字から表示するか、大文字から表示するかを切り替えられます。ただし、記号の表示順は変わりません。この設定は、文字入力を終了するまで有効です。

- 全角英字を入力するには、以下の方法があります。
  - 英字入力中に（マルチキー）を押す
    再度（マルチキー）を押すと半角の英字に戻ります。
    ただし、E-mailアドレス入力時などは全角文字には変換できません。
  - 漢字入力モードで「えいじ」と入力して変換する（☛P4-10）
- 全角の数字を入力するには、以下の方法があります。
  - 漢字入力モードで「すうじ」と入力して変換する（☛P4-10）
  - 漢字入力モードで読み（例えば「いち」）を入力して変換する（☛P4-9）
  - 記号入力で入力する

記号・絵文字・顔文字を入力する

半角または全角の記号や、全角の絵文字、顔文字を入力します。

◆例：絵文字を入力するとき

1 文字入力画面で（絵文字キー）を押す

絵文字の一覧が表示されます。

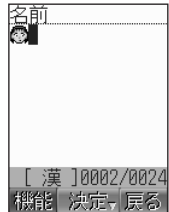
- （機能）を押し、ポップアップメニューから「絵文字入力」を選び（選択）を押しても、絵文字の一覧が表示されます。記号を入力するときは「記号入力」を選び（選択）を押します。顔文字を入力するときは「顔文字入力」を選び（選択）を押します。以降の操作は同じです。
- 絵文字が入力できない場合は「絵文字入力」は表示されません。
- 絵文字または顔文字の一覧で（絵文字キー）を押すごとに、絵文字の一覧と顔文字の一覧が切り替わります。

2 で絵文字を選ぶ

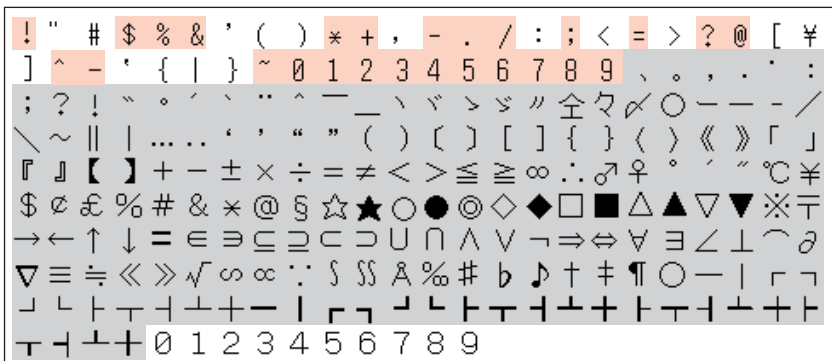
- 記号入力の場合、半角しか入力できないときは、全角記号は表示されません。
- 顔文字はで選びます。顔文字の番号をダイヤルボタンで押しても選べます。

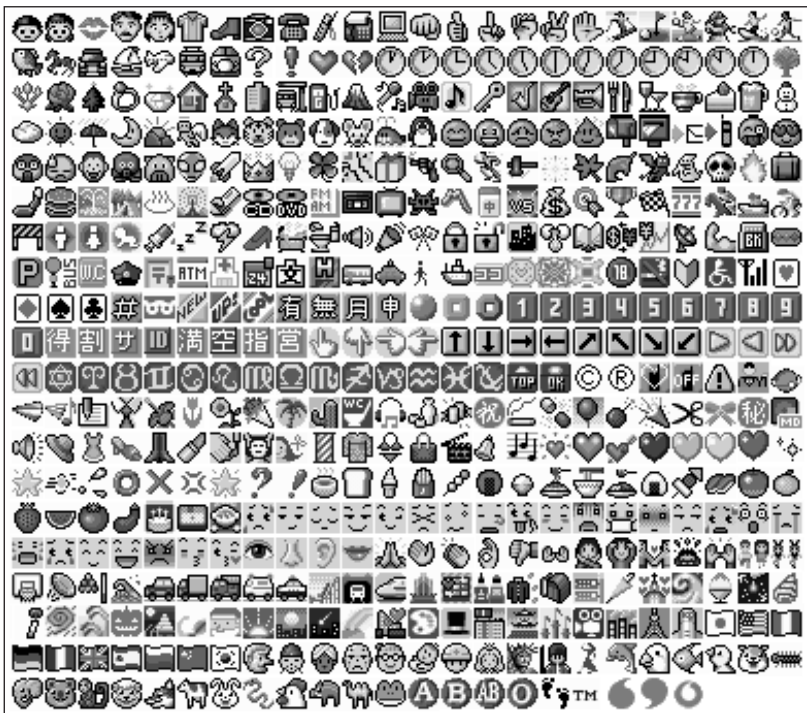
3 (選択)を押す

選択した絵文字がカーソル位置に入力されます。

- 最大入力文字数を超えてしまう場合は、最大入力文字数を超えない文字数分だけが入力されます。

「記号入力」で入力できる記号

- E-mailアドレスを入力するときは、　　　の部分の半角記号と半角数字だけが入力できます。
- 漢字入力モードで「きごう」と入力して変換するとき（☛P4-9）は、　　　の部分の全角記号が入力できます。

! " # $ % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? @ [¥
] ^ _ ` { | } ~ 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 、 。 ， ． ・ ：
； ？ ！ ゛ ゜ ´ ｀ ¨ ＾ ￣ ＿ ヽ ヾ ゝ ゞ 〃 仝 々 〆 〇 ー ― ‐ ／
＼ ～ ∥ ｜ … ‥ ‘ ’ “ ” （ ） 〔 〕 ［ ］ ｛ ｝ 〈 〉 《 》 「 」
『 』 【 】 ＋ － ± × ÷ ＝ ≠ ＜ ＞ ≦ ≧ ∞ ∴ ♂ ♀ ° ′ ″ ℃ ￥
＄ ¢ £ ％ ＃ ＆ ＊ ＠ § ☆ ★ ○ ● ◎ ◇ ◆ □ ■ △ ▲ ▽ ▼ ※ 〒
→ ← ↑ ↓ 〓 ∈ ∋ ⊆ ⊇ ⊂ ⊃ ∪ ∩ ∧ ∨ ￢ ⇒ ⇔ ∀ ∃ ∠ ⊥ ⌒ ∂
∇ ≡ ≒ ≪ ≫ √ ∽ ∝ ∵ ∫ ∬ Å ‰ ♯ ♭ ♪ † ‡ ¶ ◯ ─ │ ┌ ┐
┘ └ ├ ┬ ┤ ┴ ┼ ━ ┃ ┏ ┓ ┛ ┗ ┣ ┳ ┫ ┻ ╋ ┠ ┯ ┨ ┷ ┿ ┝
┰ ┥ ┸ ╂ ０ １ ２ ３ ４ ５ ６ ７ ８ ９

絵文字の種類

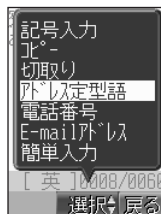
- 次の477種類から選べます。

- ロングメール、スカイメールのメッセージやスケジュールに動く絵文字を入力すると、それらを表示したときに動きます。
- 〇 を選択すると、文字入力画面に vodafone が表示されます。
- 一部の絵文字および動く絵文字は、送信した相手のボーダフォン携帯電話の機種により、表示されない場合があります。

●顔文字の種類は（☛P4-10）

アドレス定型語を入力する

「http://www.」や「.co.jp」など、インターネットを利用するときによく使う用語や携帯電話のメールアドレスとして使われている文字列を入力します。インターネット上のアドレス（URL）やE-mailアドレスなどを入力するときに使うと便利です。

◆例：「.co.jp」と入力するとき

1 **文字入力画面で (機能) を押し、ポップアップメニューから「アドレス定型語」を選び (選択) を押す**

2 **で「.co.jp」を選ぶ**

3 **(選択) を押す**

選択したアドレス定型語がカーソル位置に入力されます。

入力できるアドレス定型語

vodafone.ne.jp	/	.org	.ne.jp
ezweb.ne.jp	.to	.html	.co.jp
docomo.ne.jp	.net	.ac.jp	.com
~	.edu	.or.jp	http://www.

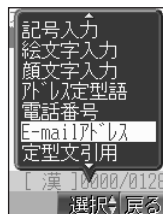
● 事業者のドメインは変更される場合もあります。あらかじめご了承ください。

電話番号・E-mailアドレスを入力する

メモリダイヤルに登録されている電話番号やE-mailアドレスを文字入力画面に入力できます。

◆例：鈴木涼子のE-mailアドレス「suzu@xxx.xx.jp」を入力するとき

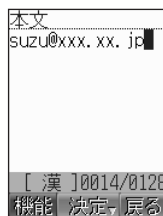
1 文字入力画面で （機能）を押し、ポップアップメニューから「E-mailアドレス」を選び （選択）を押す

- 電話番号を入力するときは「電話番号」を選び （選択）を押します。
- E-mailアドレスが入力できない場合は「E-mailアドレス」は表示されません。

2 でメモリダイヤルを検索し「鈴木涼子」を選ぶ

- 検索方法は（☛P5-20）

入力されるE-mailアドレス

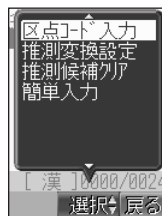
3 （選択）を押す

E-mailアドレスがカーソル位置に入力されます。

区点コードで入力する

4桁の区点コードを入力して文字を入力します。読みがわからない漢字を入力するときなどに使うと便利です。

●区点コードの一覧は（☛P15-6）

◆例：「櫻（さくら）」（区点コード6115）と入力するとき

1 **文字入力画面で ◎（機能）を押し、ポップアップメニューから「区点コード入力」を選び ◎（選択）を押す**

2 **6 1 1 5（「櫻」の区点コード）を入力する**

入力した区点コードに割り当てられている文字が表示されます。

● 区点コードの入力途中で ◎ を押すと、入力した数字に最も近い区点コードと、それに対応する文字が表示されます。

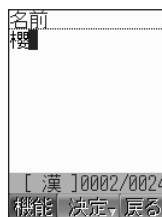
例：2 8 4 ◎ →区点コード0283の「‰」または0285の「♭」が表示されます。

● 区点コードを入力せずに ◎ を押すと、文字が割り当てられている最後の区点コードまたは最初の区点コードと、それに対応する文字が表示されます。

● ◎ を押し続けると、区点コードと、それに対応する文字が順に表示されます。文字が割り当てられていない区点コードは表示されません。

● 文字が割り当てられていない区点コードを入力すると「存在しません」と表示されます。

3 **◎（決定）を押す**

入力した区点コードに対応する文字がカーソル位置に入力されます。

●漢字はJIS第一水準（2965文字）、第二水準（3390文字）を使用できます。

●複雑な漢字や画数の多い漢字などは、ディスプレイの表示が実際の文字と異なることがあります。

4 文字入力のしかた

文字を修正する

文字を押し間違えたら、間違えた文字を消去し、正しい文字を入力し直します。
文字はカーソル位置に挿入されます。

1文字ずつ消去する

で文字にカーソルを移動し、Clearを押す

カーソル位置の文字が消去されます。

● カーソル位置以降に文字がないときは、カーソルの直前の文字が消去されます。

まとめて消去する

で消去する文字列の先頭にカーソルを移動し、Clearを1秒以上押す

カーソル位置以降の文字がすべて消去されます。

● カーソル位置以降に文字がないときは、入力されているすべての文字が消去されます。

辞書に単語を登録する（ユーザ辞書登録） F39

よく使う長い語句などを、登録した読みですぐに呼び出せるように、語句と読みを対応させてユーザ辞書に登録できます。

単語を登録する

◆例：「ﾊﾞｲﾊﾞｲ(^^)/~~」を「ばい」という読みで登録するとき

1 (F) 3 9 を押す

2 で「1.新規登録」を選び (選択) を押す

3 語句を入力する

① で語句欄を選び (選択) を押す

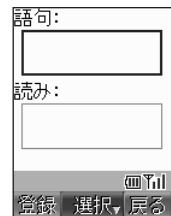
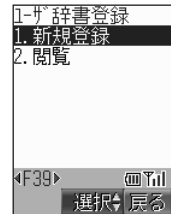
②語句を入力し (決定) を押す

- 最大で全角16文字（半角32文字）入力できます。

4 読みを入力する

① で読み欄を選び (選択) を押す

②読みを入力し (決定) を押す

- ひらがなと全角の長音（—）だけを使用できます。「ゐ」、「ゑ」や、カタカナは使用できません。
- 最大で全角16文字入力できます。半角文字は入力できません。
- 読みの濁点、半濁点は1文字として数えます。
- 読みの先頭に、濁点、半濁点や小さなかな（ゃゅょっ…）などは使用できません。

5 （登録）を押す

単語がユーザ辞書に登録されます。

- 語句または読みが入力されていないときは登録できません。
- 読みに登録できない文字が入力されているときは登録できません。登録画面に戻ります。読みを入力し直してください。
- 同じ語句と読みが登録されている場合は上書きされます。

●待受画面に戻すには （戻る）を1秒以上押します。

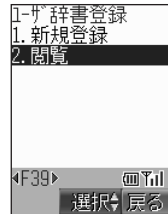
ユーザ辞書の登録件数

ユーザ辞書には、最大200件の単語を登録できますが、語句や読みの文字数によって件数は変わります。文字数が多い語句や読みを登録すると、登録できる件数は少なくなります。

●同じ読みの単語を複数登録している場合、一部の単語が変換候補に表示されないことがあります。辞書の使用状態や登録内容によって候補数が変わります。

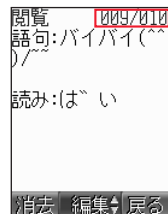
単語を修正する

ユーザ辞書に登録した単語の語句や読みを修正します。

1 （F） 3 9 を押す

2 で「2.閲覧」を選び （選択）を押す

3 で単語を選び （編集）を押す

登録番号／登録件数

- を押すごとに、現在登録されている単語が1件ずつ表示されます。
- 単語は、読みのあいうえお順に表示されます。

4 語句、読みを修正する

● 操作方法は「単語を登録する」の操作**3**～**4**と同じです。（☛P4-19）

5 （登録）を押す

単語がユーザ辞書に登録されます。

●**待受画面に戻すには （戻る）を1秒以上押します。**

単語を消去する

◆例：1件消去するとき

1 単語を表示する

● 表示方法は「単語を修正する」の操作**1**～**2**と同じです。（☛P4-20）

2 で単語を選ぶ

● を押すごとに、現在登録されている単語が1件ずつ表示されます。

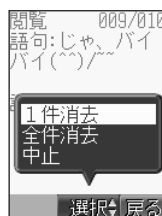
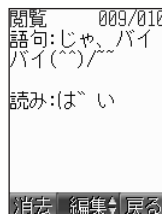
● 単語は、読みのあいうえお順に表示されます。

3 （消去）を押し、ポップアップメニューから「1件消去」を選び （選択）を押す

単語が消去されます。

● 単語を全件消去するときは「全件消去」を選び （選択）を押します。

● 消去を中止するときは「中止」を選び （選択）を押します。

●**待受画面に戻すには （戻る）を1秒以上押します。**

文字のコピー・切取りと貼付け

文字入力画面内の文字のコピー・切取りを行い、文字入力画面内の別の位置に貼り付けます（異なる機能の文字入力画面に貼り付けることもできます）。
最大で全角250文字（半角500文字）のコピー・切取り、貼付けができます。

◆例：登録済みのメモリダイヤルのパーソナルメモ欄の文字をコピーし、ユーザ辞書の文字入力画面に貼り付けるとき

STEP1　文字をコピーする

メモリダイヤルのパーソナルメモ欄の文字をコピーし、待受画面に戻します。

1 パーソナルメモの文字入力画面を表示する

①メモリダイヤルを表示する

- 表示方法は「メモリダイヤルの詳細画面を表示する」の操作1～2と同じです。（☛P5-30）

②（編集）を押す

③でパーソナルメモ欄を選び（選択）を押す

登録されている内容が表示されます。

2 を1秒以上押す

コピーできる状態になります。

- （機能）を押し、ポップアップメニューから「コピー」を選び（選択）を押しても、コピーできる状態になります。切取りをするときは「切取り」を選び（選択）を押します。以降の操作は同じです。
- 文字入力画面に文字がないときはコピー・切取りはできません。

3 コピーする範囲の始点と終点を指定する

①でコピーする範囲の始点にカーソルを移動し（始点）を押す

- 始点の選択を解除するときは、（戻る）またはClearを押します。

②でコピーする範囲の終点にカーソルを移動し（終点）を押す

コピーする範囲が確定します。

- 切取りを行ったときは、切り取る範囲の文字が消え、切り取った最後の文字の次にカーソルが移動します。

4 （戻る）を1秒以上押す

待受画面に戻ります。

STEP2　文字を貼り付ける

ユーザ辞書登録の語句欄に文字を貼り付けます。

1 ユーザ辞書登録の語句欄の文字入力画面を表示する

①ユーザ辞書登録の登録画面を表示する

● 表示方法は「単語を登録する」の操作**1**～**2**と同じです。(☛P4-19)

② で語句欄を選び (選択) を押す

2 を1秒以上押す

貼付けができる状態になります。

● (機能) を押し、ポップアップメニューから「貼付け」を選び (選択) を押しても、貼付けができる状態になります。

● コピーまたは切取りを行っていない場合は「貼付け」は表示されません。

3 で文字を貼り付ける位置にカーソルを移動し (決定) を押す

カーソル位置の直前に文字が挿入されます。

● 貼付け位置の選択を解除するときは、 (戻る) または Clear を押します。

● 貼り付けられない文字が含まれている場合は貼付けは行われません（例えば、数字だけが入力可能な文字入力画面に、漢字を含む文字列を貼り付けようとしたときなど)。

● 貼付けを行うと最大入力文字数を超えてしまう場合は、最大入力文字数を超えない文字数分だけが貼り付けられます。

補足

● コピーまたは切取りを行った文字は、V301Dのメモリに記憶され、電源を切るまで何度でも貼り付けることができます。

● 文字が記憶されている状態で別の文字のコピーまたは切取りを行うと、以前に記憶されていた内容に上書きされます。

● 改行が含まれるメッセージの本文のコピーまたは切取りを行って、改行できない入力項目の文字入力画面に貼り付けたときは、改行までの文字が貼り付けられます。

● メモリダイヤルなどでコピーまたは切取りを行った文字を、メールのロングメール作成画面やスカイメール作成画面などに貼り付けると、コピーまたは切取りを行った文字数と、貼り付けた文字数が異なる場合があります。

簡単カナ入力方式で文字を入力する F45

2タッチで文字を入力する方式です。ポケットベルへのメッセージの送信に慣れている方はこちらの方式が便利です。

簡単カナ入力方式に切り替える（カナ入力モード）

文字の入力方式を切り替えます。
お買い上げ時は「通常入力」（ワンボタン方式）に設定されています。

1 ◉（F）4 5 を押す

● 文字入力画面で（機能）を押し、ポップアップメニューから「簡単入力」を選び◉（選択）を押しても入力できます。

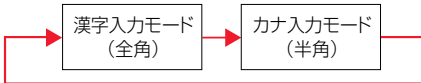
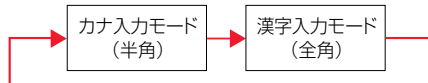
2 ◎で「2.簡単入力」を選び◉（選択）を押す

簡単カナ入力方式に設定されます。

● ワンボタン方式に戻すには、◎で「1.通常入力」を選び◉（選択）を押します。
● 文字入力中に入力方式を切り替えるには を1秒以上押します。

入力モードの切替え

を押すごとに、以下のように切り替わります。機能によって、切り替えられる入力モードは異なります。

● 日本語表示中

● 英語表示中

● インターネット上のアドレス（URL）やE-mailアドレスを入力するときは「英字入力モード（小文字）」になります。英字入力モードから、漢字入力モードやカナ入力モードへの切替えはできません。
● ウェブの情報画面で文字を入力するとき、情報画面によっては「全角カタカナ入力モード」で全角のカタカナや記号を入力できます。

ダイヤルボタンの文字割当て一覧表

文字とボタンの対応には、大文字モードと小文字モードがあり、8 0 を押すと切り替わります。

● 大文字モード：通常のかな、英大文字、数字などを入力できます。
● 小文字モード：小さいかな（ゃゅょっ…）、英小文字、句読点を入力できます。

入力モードを切り替えた直後は、大文字モードになっています。

2回目に押すダイヤルボタン

漢字入力モード･全角カタカナ入力モード(注1) ／ 大文字モード

1回目に押すダイヤルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1 あ	あ	い	う	え	お	A	B	C	D	E
2 かABC	か	き	く	け	こ	F	G	H	I	J
3 さDEF	さ	し	す	せ	そ	K	L	M	N	O
4 たGHI	た	ち	つ	て	と	P	Q	R	S	T
5 なJKL	な	に	ぬ	ね	の	U	V	W	X	Y
6 はMNO	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z	?	!	ー	
7 まPQRS	ま	み	む	め	も					
8 やTUV	や	（	ゆ	）	よ			注3	改行	注4
9 らWXYZ	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0 わをん記号	わ	を	ん	゛	゜	6	7	8	9	0

漢字入力モード･全角カタカナ入力モード(注1) ／ 小文字モード

1回目に押すダイヤルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1 あ	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ	a	b	c	d	e
2 かABC						f	g	h	i	j
3 さDEF						k	l	m	n	o
4 たGHI			っ			p	q	r	s	t
5 なJKL						u	v	w	x	y
6 はMNO						z				
7 まPQRS										
8 やTUV	ゃ		ゅ		ょ				改行	注4
9 らWXYZ										
0 わをん記号	ゎ		ー	、	。					

カナ入力モード･英字入力モード(注2) ／ 大文字モード

1回目に押すダイヤルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1 あ	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	A	B	C	D	E
2 かABC	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	F	G	H	I	J
3 さDEF	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	K	L	M	N	O
4 たGHI	ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	P	Q	R	S	T
5 なJKL	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	U	V	W	X	Y
6 はMNO	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	Z	?	!	-	/
7 まPQRS	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	¥	&	･	:	'
8 やTUV	ﾔ	(	ﾕ	)	ﾖ	*	#	注3	改行	注4
9 らWXYZ	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	1	2	3	4	5
0 わをん記号	ﾜ	ｦ	ﾝ	ﾞ	ﾟ	6	7	8	9	0

カナ入力モード･英字入力モード(注2) ／ 小文字モード

1回目に押すダイヤルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1 あ	ｧ	ｨ	ｩ	ｪ	ｫ	a	b	c	d	e
2 かABC						f	g	h	i	j
3 さDEF						k	l	m	n	o
4 たGHI			ｯ			p	q	r	s	t
5 なJKL						u	v	w	x	y
6 はMNO						z	.	,	~	_
7 まPQRS						$	%		;	"
8 やTUV	ｬ	[	ｭ	]	ｮ	+	@	=	改行	注4
9 らWXYZ						<	>	{	}	
0 わをん記号			-	､	｡					

（注1）全角カタカナ入力モードでは、（ピンク色の枠）で示した全角カタカナと記号を入力できます。
（注2）英字入力モードでは、（灰色の枠）で示した半角英数字と記号を入力できます。
（注3）スペースが挿入されます。文字がない場所ではカーソルが1文字分右に移動します。
（注4）大文字モード→小文字モード、小文字モード→大文字モードに切り替わります。

※大文字モードのとき、2つのボタンを押したあとに を押すと、小文字モードの対応する文字に切り替わります。

例：カナ入力モードの大文字モードのとき…「1」「6」 →「a」が入力されます。
　　漢字入力モードの大文字モードのとき…「4」「3」 →「っ」が入力されます。

同様に、小文字モードのとき、2つのボタンを押したあとに を押すと、大文字モードの対応する文字に切り替わります。
ただし、以下の文字を入力し を押しても切り替わりません。

漢字入力モード・全角カタカナ入力モード		カナ入力モード・英字入力モード	
大文字モード	小文字モード	大文字モード	小文字モード
゛ ゜	ー 、 。	? ! - / ¥ & : ' ( ) * # 1 2 3 4 ﾝ ﾞ ﾟ	. , ~ _ $ % ; " [ ] + @ = < > { } - 、 。

※「8」「9」の改行はボーダフォンライブ！のサービス（一部）での文字入力時に有効です。

文字を入力する

各入力モードで、大文字モードまたは小文字モードに切り替えて文字を入力します。

◆例：「塾」と入力するとき

1 を押し、漢字入力モード（大文字モード）に切り替える

①大文字モードであることを確認する

「8」「0」を押すごとに大文字モード↔小文字モードが切り替わります。

● 入力モードを切り替えた直後は、大文字モードになっています。

● 入力モードは、次のように表示されます。

入力モード	大文字モード	小文字モード
漢字入力モード	[漢大]	[漢小]
カナ入力モード	[ｶﾅ大]	[ｶﾅ小]
英字入力モード	[英大]	[英小]
全角カタカナ入力モード	カナ大	カナ小
全角ひらがな入力モード	かな大	かな小

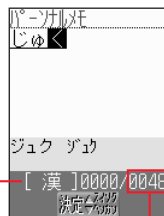
2 「じゅく」と入力する

「じ」→ 3 2 を押して 0 4 を押す

「ゅ」→ 8 0 を押して小文字モードに切り替え、8 3 を押す

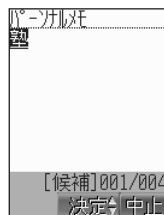
「く」→ 8 0 を押して大文字モードに切り替え、2 3 を押す

● 間違えて入力したときは Clear を押して文字を消し、入力し直します。

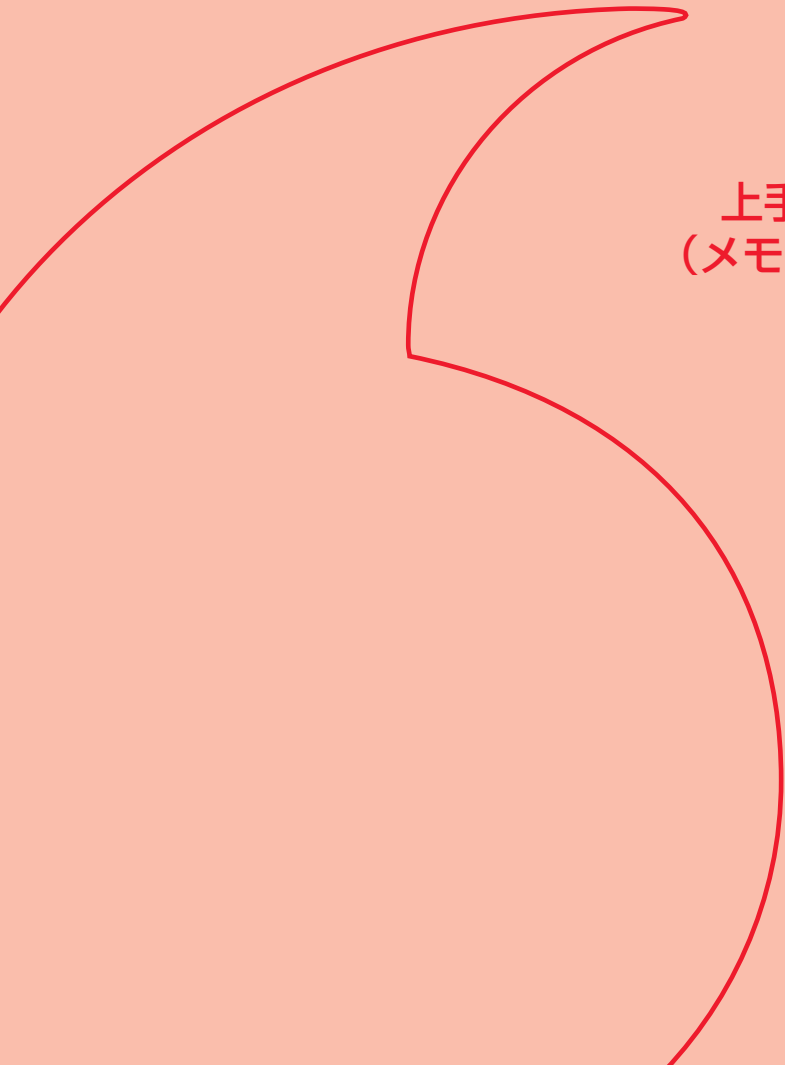
●「ゅ」は、大文字モードで 8 3 を押しても入力できます。

最大入力文字数（半角換算）

漢字入力モード（大文字モード）であることを示します。

3 で「塾」に変換する

● 操作方法は、ワンボタン方式と同じです。（☛P4-5）

4 （決定）を押す

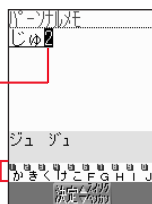
「塾」が確定します。

●以下の操作はワンボタン方式と同じです。
- 記号・絵文字・顔文字の入力（☛P4-12）
- 電話番号・E-mailアドレスの入力（☛P4-16）
- アドレス定型語の入力（☛P4-15）
- 区点コード入力（☛P4-17）

簡単カナ入力方式で入力すると

ダイヤルボタンを1回押すと、入力できる文字がモード行に表示されます。

1回目に押したダイヤルボタン

文字の左上の数字は、2回目に押すダイヤルボタン 1 ～ 9 、0 と対応しています。この例では 3 を押すと「く」が入力されます。

ﾊﾟｰｿﾅﾙﾒﾓ
じゅ2
ジュ ｼﾞｭ
かきくけこFGHIJ

上手に使うには
（メモリダイヤル）

メモリダイヤルを登録する

メモリダイヤルは最大500件登録できます。1メモリダイヤルにつき、電話番号3件、E-mailアドレス2件まで登録できます。メモリダイヤルはいろいろな方法で検索して利用できます。（☛P5-20）

メモリダイヤルの登録手順

●項目の設定順序は任意です。

●基本的な項目だけ設定しておき、あとから追加、変更できます。（☛P5-34）

STEP1　登録を開始する

●メモリNo.を確認します。メモリNo.は000～499の間で変更できます。

STEP2　名前とフリガナを入力する

●フリガナは名前を入力すると自動的に入力されます。

●名前とフリガナの両方を省略することはできません。

STEP3　電話番号とアイコンを登録する

●相手の電話番号を入力します。

●入力した電話番号に対応して、一般電話、携帯電話、PHSを示すアイコンのいずれかが自動的に選択されます。アイコンは変更することもできます。

STEP4　その他の項目を登録する

●以下の項目から必要なものを選んで登録します。

- E-mailアドレスとアイコン
- 似顔絵・イラスト・カメラ画像
- グループ
- シークレット登録
- PINコード
- サブアドレス
- 誕生日
- 血液型
- パーソナルメモ

STEP5　登録する

●禁止動作設定の設定内容によっては、メモリダイヤルの登録や変更ができなくなります。（☛P7-3）

大切なデータを失わないために

メモリダイヤルに登録した電話番号や名前は、電池パックを外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切なメモリダイヤルなどは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、メモリダイヤルが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

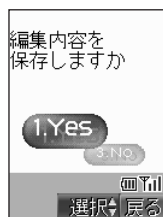
メモリダイヤルの登録中に電話がかかってきたら

電話に出られます。登録中のメモリダイヤルは保存されます。通話を終了すると、メモリダイヤル登録画面に戻り、続けて登録できます。ただし、この場合は、通話中に他のメモリダイヤルの登録・編集・削除はできません。

メモリダイヤルの登録を途中でやめるには

登録中に［✎］（中止）または［Clear］を押すと右の画面が表示されます。

●保存するときは「1.Yes」、保存しないときは「3.No」を［◎］で選び［◉］（選択）を押します。待受画面または通話中画面に戻ります。

●メモリダイヤル登録画面に戻すには［✎］（戻る）を押します。

メモリダイヤルに登録されている名前などの表示について

電話がかかってきたときなどに、相手の電話番号と、メモリダイヤルに登録されている電話番号が一致すると、以下のようになります。

●同じ電話番号を複数のメモリダイヤルに登録しているときは、着信画面の表示内容やグループ設定の内容は、メモリNo.が最小のメモリダイヤルが優先になります。

●名前が以下の画面に表示されます。

・着信画面　・呼出中の画面　・リダイヤルデータ　・着信履歴

似顔絵・イラスト、カメラ画像を設定しているときは、いずれかが表示されます。

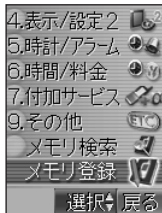
●メモリダイヤルがシークレット登録されているときは、電話番号が一致しても着信画面などに名前などは表示されません。また、グループ設定の内容は無効になります。

●グループ設定をしている場合は、以下のようになります。（☛P5-16）

・グループに登録されている相手から電話がかかってくるとグループ着信音が鳴り、グループイルミネーションの色でコンパクトライトが点滅します（音色設定やイルミネーション設定には従いません）。

・画面の文字色や背景色がグループ色になります。

STEP1　登録を開始する

1 **◎（F）を押し、◎で「メモリ登録」を選び◎（選択）を押す**

メモリダイヤル登録画面が表示されます。

●以下のような画面が表示されたときは、メモリダイヤルを登録できません。

画　面	意　味
メモリダイヤル登録禁止中	メモリダイヤル登録禁止が設定されています。（☛P7-3）
メモリダイヤル登録できません	メモリダイヤル登録中に通話状態になると、新たなメモリダイヤルは登録できません。 通話を終了すると、メモリダイヤル登録画面に戻ります。続けて操作してください。
空きメモリがありません	メモリダイヤルはすでに500件登録されています。

●リダイヤルや着信履歴に記録されている電話番号や、ダイヤル入力した電話番号、ノートパッドメモリに記録した電話番号を登録することもできます。（☛P5-15）

●アシスト設定を「On」に設定している場合は、メモリダイヤル未登録の相手との通話を終了したときに確認画面が表示され、続けてメモリダイヤル登録を開始できます。（☛P5-13）

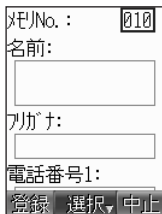
メモリNo.を確認する

メモリNo.010～499のうち空きメモリの最小の番号が自動的に入力されています。メモリNo.010～499に空きがないときは、メモリNo.000～009のうち最小の番号が自動的に入力されます。

必要に応じて変更してください。変更しないときはSTEP2に進みます。

2 **メモリNo.を変更する**

① ◎でメモリNo.欄を選び◎（選択）を押す

メモリNo.：010
名前：
フリガナ：
電話番号1：
登録　選択　中止

②メモリNo.を入力し◎（決定）を押す

- メモリNo.に＊を入力すると、その桁の最小の空きメモリNo.に設定できます。＊はどの桁でも入力できます。

  例：0 5 ＊ ･･･050～059のうち最小の空きメモリNo.に割り当てられます。

  1 ＊ ＊ ･･･100～199のうち最小の空きメモリNo.に割り当てられます。

  ＊ 0 7 ･･･下2桁が07のうち最小の空きメモリNo.に割り当てられます。

  ＊ ＊ ＊ ･･･空きメモリNo.の中で最小のメモリNo.（000～009を除く）に割り当てられます。

- メモリNo.000～099に登録するとスピードダイヤルで簡単に呼び出して電話をかけることができます。（☛P5-19）

- メモリNo.に＊を入力した場合、メモリNo.に空きがないときは「空きメモリがありません」と表示されます。メモリNo.を変更してください。

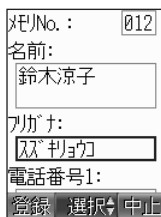
STEP2　名前とフリガナを入力する

相手の名前を入力します。名前を入力すると読みに対応したフリガナが自動的に入力されます。

1 名前を入力する

①◎で名前欄を選び◎（選択）を押す

②名前を入力し◎（決定）を押す

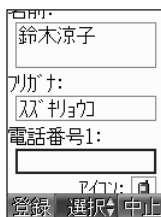
- 最大で全角12文字（半角24文字）入力できます。

2 フリガナを入力する

名前を入力したときの読みが自動的に入力されます。
修正しないときはこの操作は不要です。

① (上下キー)でフリガナ欄を選び (センターキー)（選択）を押す

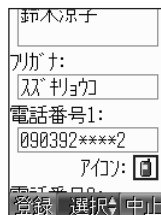
②フリガナを入力し (センターキー)（決定）を押す

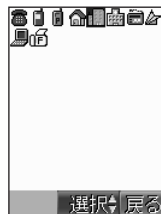
- Clear を押して不要な文字を消し、正しいフリガナを入力します。
- 最大で半角12文字入力できます。

- 名前欄に入力した文字のうち、一部の記号はフリガナには設定されません。
- 名前を一度入力したあとで文字を挿入すると、挿入した文字のフリガナは、すでに入力されているフリガナの最後に追加されます。
- 名前を一度入力したあとで名前を消去してもフリガナは消去されません。
- スペースだけの名前、フリガナは登録できません。

STEP3　電話番号とアイコンを登録する

電話番号は3件まで入力できます。入力した電話番号に対応して、一般電話、携帯電話、PHSを示すアイコンのいずれかが自動的に選択されます。アイコンは変更することもできます。

1 電話番号1を入力する

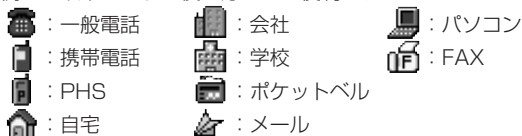
① (上下キー)で電話番号1欄を選び (センターキー)（選択）を押す

②電話番号を市外局番から入力し (センターキー)（決定）を押す

- 最大24桁入力できます。
- スペースは登録できません。

2 アイコンを選択する

① でアイコン欄を選び （選択）を押す

② でアイコンを選び （選択）を押す

● 例えば以下のように使い分けると便利です。

：一般電話	：会社	：パソコン
：携帯電話	：学校	：FAX
：PHS	：ポケットベル	
：自宅	：メール	

3 電話番号2、3を設定するときは、操作1～2を繰り返す

STEP4　その他の項目を登録する

必要に応じて以下の項目から選んで登録します。

- E-mailアドレスとアイコン
- 似顔絵・イラスト・カメラ画像（☛P5-8）
- グループ（☛P5-10）
- シークレット登録（☛P5-11）
- PINコード（☛P5-11）
- サブアドレス（☛P5-12）
- 誕生日（☛P5-12）
- 血液型（☛P5-12）
- パーソナルメモ（☛P5-12）

登録を終了するときはSTEP5（☛P5-13）に進みます。

E-mailアドレスとアイコンを登録する

E-mailアドレスは2件まで入力できます。携帯電話やパソコンなど、E-mailアドレスの種類を示すアイコンを設定することもできます。E-mailアドレスを登録しておくと、ロングメールやスカイメールでE-mailを送信するときに便利です。

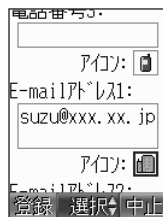
1 E-mailアドレス1を入力する

① でE-mailアドレス1欄を選び （選択）を押す

②E-mailアドレスを入力し ◎（決定）を押す

● 最大で半角60文字入力できます。以下の文字は入力できません。
半角スペース “ # ’ ( ) , : < > [¥] ‘ { | }

2 アイコンを選択する

● 操作方法は「STEP3　電話番号とアイコンを登録する」の操作**2**と同じです。（☛P5-7）

3 E-mailアドレス2とアイコンを登録するときは、操作1～2を繰り返す

似顔絵・イラストやカメラ画像を登録する

似顔絵・イラストやカメラ画像を登録できます。似顔絵やイラストを登録していても、カメラ画像を登録できます。

似顔絵・イラストを登録する

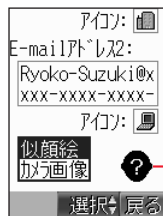
顔の各パーツを組み合わせて似顔絵を作成します。ビルなどのイラストも登録できます。

1 似顔絵・イラストの登録を開始する

① ◎で 似顔絵 を選び ◎（選択）を押す

● すでにカメラ画像が登録されているときは カメラ画像 を選び ◎（選択）を押します。

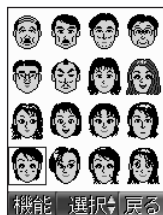
② ◎で「似顔絵」を選び ◎（選択）を押す

● カメラ画像と似顔絵の両方がすでに登録されているときは、登録されている似顔絵が設定されます。似顔絵を修正するには操作①～②を繰り返します。ただし、メモリダイヤルを登録するとカメラ画像は解除されます。

似顔絵などが未登録の場合に表示されます。

2 似顔絵やイラストを選択する

似顔絵を登録するとき

① ◎で似顔絵サンプルを選び ◎（選択）を押す

● 似顔絵サンプルは108種類あります。

② ◎ で顔のパーツに▷を合わせ、パーツ候補を選ぶ

● 各パーツと候補数

- 髪形：130種類　・目：70種類　・口　：25種類
- 眉毛：25種類　・鼻：25種類　・輪郭：50種類

● 候補の選びかた

- ◎ または 3 ：ひとつ先の候補に進む
- ◎ または 1 ：ひとつ前の候補に戻る
- 6 ：5個先の候補に進む　・4 ：5個前の候補に戻る
- 9 ：10個先の候補に進む　・7 ：10個前の候補に戻る

● 似顔絵サンプルの一覧に戻すときは o（機能）を押し、ポップアップメニューから「似顔絵サンプル」を選び ◉（選択）を押します。

③ ◉（決定）を押す

イラストを登録するとき

① o（機能）を押し、ポップアップメニューから「イラスト選択」を選び ◉（選択）を押す

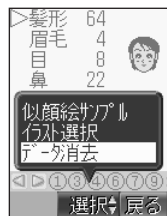
② ◎ でイラストを選び ◉（選択）を押す

● イラストは54種類から選べます。

● 似顔絵サンプルの一覧に戻すときは o（機能）を押し、ポップアップメニューから「似顔絵サンプル」を選び ◉（選択）を押します。

似顔絵やイラストを消去するとき

① o（機能）を押し、ポップアップメニューから「データ消去」を選び ◉（選択）を押す

似顔絵やイラストが消去されます。

カメラ画像を登録する

1 カメラ画像の登録を開始する

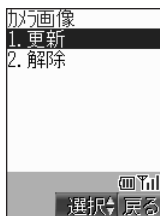
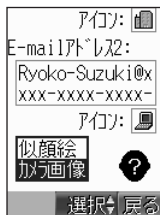
①で 似顔絵 を選び (選択) を押す

- すでにカメラ画像が登録されているときは カメラ画像 を選び (選択) を押します。

②で「カメラ画像」を選び (選択) を押す

- カメラ画像を新規に登録するときは操作2に進みます。
- すでに選択したカメラ画像があるときは、メモリダイヤル登録画面に表示されます。カメラ画像を選択し直すには操作①～②を繰り返します。

③で「1.更新」を選び (選択) を押す

- カメラ画像を解除するときは で「2.解除」を選び (選択) を押します。カメラ画像が解除されます。

2 カメラ画像を選択する

①カメラ画像を表示する

- 操作方法は「カメラ画像を表示する」の操作**3～4**と同じです。（☛P9-17）

② (OK) を押す

グループを選択する

メモリダイヤルを10種類のグループに分けて登録できます。友人や会社の人など、お好きなグループに分けて登録すると検索するときに便利です。

- グループ1～9のグループ名を変更できます。グループ0は変更できません。（☛P5-16）

1 でグループ名欄を選び (選択) を押す

2 でグループを選び（選択）を押す

- グループ名が設定されているときは、設定されているグループ名が表示されます。

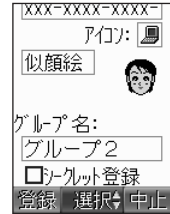
シークレット登録する

他人に知られたくないメモリダイヤルはシークレット登録します。

- シークレット登録したメモリダイヤルで電話をかけるには、シークレットモードに設定してからメモリダイヤルを検索してください。（☛P5-29）

1 でシークレット登録の □ を選び（選択）を押す

□が ☑ になります。メモリダイヤルがシークレット登録されます。

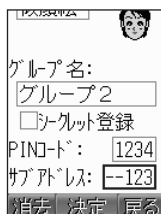
- シークレット登録を取り消すときはで ☑ を選び（選択）を押します。

PINコードを登録する

メールで使います。（☛『Vodafone live!編』P6-7）

1 でPINコード欄を選び（選択）を押す

- お買い上げ時はPINコードは設定されていません。

2 PINコード（4桁）を入力し（決定）を押す

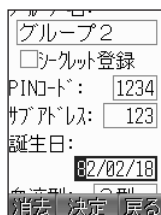
- PINコードの設定を解除するときは（消去）を押します。PINコード欄が「----」に戻ります。

サブアドレスを登録する

メールで使います。（☛『Vodafone live!編』P6-7）

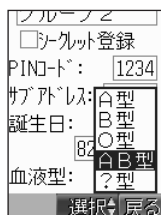
1 **でサブアドレス欄を選び (選択) を押す**

- お買い上げ時は「0」に設定されています。

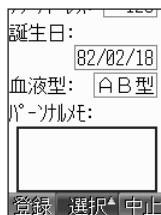
2 **サブアドレスを入力し (決定) を押す**

- サブアドレスは0～65535の間で設定できます。
- 5桁入力すると、(決定) を押さなくても自動的に設定されます。
- サブアドレスの設定を解除するときは (消去) を押します。サブアドレス欄が「0」に戻ります。

誕生日を登録する

1 **で誕生日欄を選び (選択) を押す**

2 **誕生日を入力し (決定) を押す**

- 年は西暦下2桁で入力し、月、日が1桁の場合は前に0を付けます。
- 00/01/01～99/12/31の範囲で入力できます。
- (消去) を押すと誕生日が消去されます。

血液型を登録する

1 **で血液型欄を選び (選択) を押す**

2 **で血液型を選び (選択) を押す**

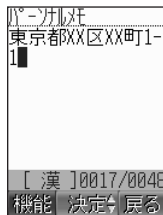
パーソナルメモを登録する

相手の住所などをパーソナルメモとして入力できます。

1 **でパーソナルメモ欄を選び (選択) を押す**

5 上手に使うには（メモリダイヤル）

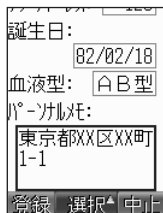
2 パーソナルメモを入力し◎（決定）を押す

● 最大で全角24文字（半角48文字）入力できます。

STEP5　登録する

1 （登録）を押す

メモリダイヤルが登録されます。

● 同じメモリNo.にすでにメモリダイヤルが登録されているときは、書き換えるかどうかの確認画面が表示されます。
書き換えるときは「1.Yes」を、書き換えないときは「3.No」を◎で選び◎（選択）を押します。

補足

● 以下のような画面が表示されたときは、各項目の設定をご確認ください。

画　面	意　味
メモリダイヤル削除禁止中 書換えできません	メモリダイヤル削除禁止中は、登録済みのメモリNo.の書換え（上書き）はできません。メモリNo.を変更するか、メモリダイヤル削除禁止を解除してください。（☛P7-3）
名前かフリガナを登録してください	名前とフリガナを両方とも省略することはできません。どちらか一方は必ず登録してください。
シークレット登録されているため書換えできません	指定したメモリNo.はシークレット登録されています。別のメモリNo.に変更してください。

アシスト機能で登録する

アシスト設定を「On」に設定している場合、メモリダイヤルに登録されていない電話番号の相手との通話終了後、続けて電話番号をメモリダイヤルに登録できます。
新規に登録する方法と、登録済みのメモリダイヤルに登録する方法があります。

1 お話しが終わったら☎を押す

相手の電話番号をメモリダイヤルに登録するかどうかの確認画面が表示されます。

2 ◎で「1.Yes」を選び◎（選択）を押す

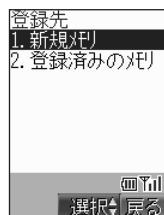
● 新規に登録するときは「新規登録する」に進みます。
● 登録済みのメモリダイヤルに追加するときは「追加登録する」に進みます。

新規登録する

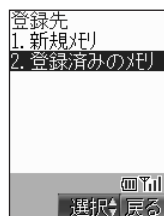
電話番号はメモリダイヤルの電話番号1に設定されます。

3 **で「1.新規メモリ」を選び （選択）を押す**

4 **名前、フリガナなどを設定し登録する**

- 操作方法は「STEP1　登録を開始する」の操作**2**以降と同じです。（☛P5-4）

追加登録する

3 **で「2.登録済みのメモリ」を選び （選択）を押す**

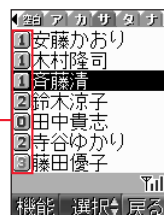
メモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

4 **でメモリダイヤルを選び （選択）を押す**

選択したメモリダイヤルに電話番号が追加されます。

- 電話番号が3件登録されているメモリダイヤル（ 3 と表示）には追加できません。

登録済みの電話番号の件数を示します。

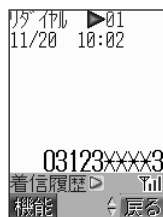
5 **各項目を設定し登録する**

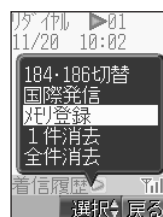
- 操作方法は「STEP1　登録を開始する」の操作**2**以降と同じです。（☛P5-4）

- アシスト設定を「On」に設定していても、次の場合は通話終了時に確認画面は表示されません。
  - 電話番号が通知されていない相手から電話がかかってきた場合
  - すでに着信履歴に記録されている電話番号からの通話終了時
  - すでにリダイヤルデータとして記録されている電話番号へ電話をかけた場合
  - ダイヤル操作禁止中の通話終了時

リダイヤルや着信履歴などから登録する

ダイヤルボタンで入力した電話番号、リダイヤルや着信履歴、ノートパッドメモリの画面からメモリダイヤルを登録できます。

1 電話番号を表示する

● 以下の方法で表示できます。
- ダイヤルボタンで入力
- リダイヤル（☛P2-8）
- 着信履歴（☛P2-14）
- ノートパッドメモリ（☛P12-14）

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「メモリ登録」を選び◉（選択）を押す

● ダイヤルボタンで入力した電話番号を登録するには◉（登録）を押します。
● 以降の操作は「アシスト機能で登録する」の操作**3**以降と同じです。（☛P5-14）

● 電話番号が表示されていない着信履歴では、ポップアップメニューに「メモリ登録」は表示されません（メモリダイヤルには登録できません）。

グループ名を変更する（グループ設定） F40

メモリダイヤルのグループ名を変更します。グループごとに異なる着信音（マイコール）やグループの色を設定できます。

グループ設定の設定項目

（注）画面表示は、お買い上げ時の設定です（グループ名は「グループ1」～「グループ9」、「グループ0」と表示されます）。

1 ◎（F）4 0 を押す

2 ◎ でグループを選び ◎（選択）を押す

グループ名
グループ着信音

3 グループ名を設定する

①◎ でグループ名欄を選び ◎（選択）を押す

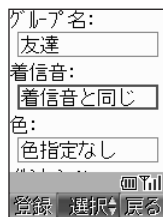
● グループ0のグループ名は変更できません。

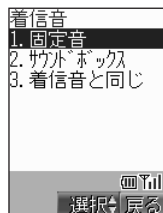
②グループ名を入力し ◎（決定）を押す

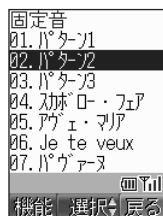
● 最大で全角7文字（半角14文字）入力できます。

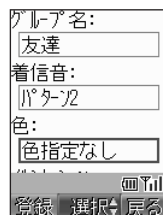
● グループ名を何も入力しなかったとき、またはスペースのみを入力したときは、お買い上げ時のグループ名に戻ります。

4 グループ着信音（マイコール）を設定する

① で着信音欄を選び （選択）を押す

② で着信音の種類を選び （選択）を押す

- 「1.固定音」または「2.サウンドボックス」を選んだときは、操作③に進みます。
- 「3.着信音と同じ」を選んだときは、操作**5**に進みます。
  「着信音と同じ」に設定すると、音色設定で着信音に設定した音と同じ音が鳴ります。

③ で着信音を選び （選択）を押す

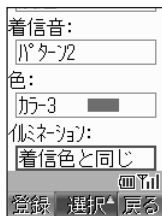
- で選ぶごとにサウンドが再生されます。再生しないときは、（機能）を押してポップアップメニューから「試聴音Off」を選び （選択）を押します。「試聴音Off」にしたときは、他の機能でサウンドを選択するときも再生されなくなります。
- マナーモード中、サイレントモード中（着信音量レベル0に設定しているとき）は、サウンドは再生されません。
- 設定できる固定音の種類は（☛P6-9）
- サウンドボックスの操作方法は（☛P11-8）

5 グループ色を設定する

① で色欄を選び （選択）を押す

② で色を選び （選択）を押す

- 色は10種類から選べます。
- 色を設定しないときは で「色指定なし」を選び （選択）を押します。

5 上手に使うには（メモリダイヤル）

6 グループイルミネーションを設定する

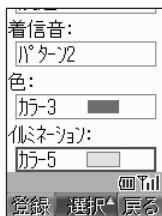
① でイルミネーション欄を選び （選択）を押す

② で色を選び （選択）を押す

- 色は12種類から選べます。
- で選ぶごとにコンパクトライトが点滅します。
- 「着信色と同じ」に設定すると、イルミネーション設定で音声着信に設定した色と同じ色で点滅します。
- 「SMAF連動」に設定すると、緑色で点滅・点灯します。点滅・点灯のパターンは、着信音に設定されているサウンド（SMAFファイル）内のイルミネーションの設定に従います（サウンドにイルミネーションが設定されていないときは、あらかじめV301Dに設定されているパターンになります）。

7 （登録）を押す

グループ名などが登録されます。

8 他のグループを設定するときは操作2〜7を繰り返す

●待受画面に戻すには （戻る）を1秒以上押します。

補足

- グループ名は、メモリダイヤルのグループ設定時および、メモリダイヤルのグループ検索時に表示されます。
- グループに登録されている相手から電話がかかってくると（☛P5-3）
- 発信者番号を通知せずにかかってきた電話では、グループ着信音は鳴らず、コンパクトライトもグループイルミネーションの設定には従いません。また、着信画面の背景色もグループ色にはなりません。
- 同じ電話番号を複数のメモリダイヤルに登録しているときは、メモリNo.が最小のメモリダイヤルが登録されているグループの設定内容になります。
- グループの色を設定した場合は、色によってはメモリダイヤルの詳細画面などの文字が見えにくくなる場合があります。

スピードダイヤルで電話をかける

メモリNo.000～099の電話番号1に設定した番号にすばやく電話をかけます。

メモリNo.000～099に電話をかける

メモリNo.100～499では利用できません。

◆例：メモリNo.012に電話をかけるとき

1 **1 2 を押す**

- メモリNo.000～009のときは、10の位の0を押す必要はありません。

2 **を押す**

相手につながったらお話しください。

メモリNo.000～009に電話をかける

ワンタッチ機能設定が「スピードダイヤル」に設定されているときは、メモリNo.のダイヤルボタン（0～9）を1秒以上押して電話をかけられます。
メモリNo.010～499では利用できません。

◆例：メモリNo.002に電話をかけるとき

1 **2 を1秒以上押す**

相手につながったらお話しください。

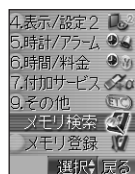
- ワンタッチ機能設定が「メニューアイコン呼出し」に設定されているときは、メニューアイコン画面の1画面目で 1～9 に割り当てられている機能が実行されます。（☛P3-9）

- 次の場合は、スピードダイヤルで電話をかけられません。
  - 入力したメモリNo.がシークレット登録されているとき
    （シークレットモードに設定してください（☛P5-29））
  - メモリダイヤルの電話番号1を設定していないとき
  - メモリダイヤル呼出禁止中
- 3桁以上入力して を押すと、入力した番号に電話がかかります。「110」などの緊急通報にかかる場合があります。十分にご注意ください。

メモリダイヤルを検索して電話をかける

以下の検索方法があります。

検索方法	説　明	参照先
フリガナ検索	メモリダイヤルに登録されているフリガナの文字を入力してメモリダイヤルを検索します。	P5-22
グループ検索	グループを選択して、そのグループに登録されているメモリダイヤルを検索します。	P5-23
メモリNo.検索	メモリNo.（000～499）を入力してメモリダイヤルを検索します。	P5-24
ダイヤル検索	電話番号の一部を入力して、その番号を含む電話番号のメモリダイヤルを検索します。	P5-25
フリガナ：E-mail検索（E-mailアドレス検索）	メモリダイヤルに登録されているフリガナの文字を入力して、E-mailアドレスを登録したメモリダイヤルだけを検索します。電話はかけられません。	P5-26
アルファベット検索	メモリダイヤルのフリガナに登録されているアルファベットを入力してメモリダイヤルを検索します。	P5-27

メモリダイヤルの検索手順

STEP1　検索を開始する

(F)を押し、で「メモリ検索」を選び(選択)を押します。

● シークレット登録したメモリダイヤルを検索するときは、シークレットモードに設定してください。(☛P5-29)

STEP2　検索方法を選ぶ

(モード)を押して、検索方法を選びます。

● 前回の検索方法が表示されています。

STEP3　検索する

検索を実行すると、メモリダイヤルの一覧が表示されます。目的のメモリダイヤルを選び電話をかけます。

● 電話番号を登録していないメモリダイヤルも表示されます。

● メモリダイヤルの登録件数によって、検索に時間がかかることがあります。

STEP4　電話をかける

● 電話番号の前に「184」、「186」や国際ショートコードを付けて電話をかけることができます。(☛P12-17、12-18)

次の画面が表示されたときは

次の画面が表示されたときはメモリダイヤルは検索できません。
検索する前の画面に戻ります。

画　面	意　味
メモリダイヤル呼出禁止中	メモリダイヤル呼出禁止が設定されています。（☛P7-3）
該当するデータはありません	メモリダイヤルが1件も登録されていません。または、条件に該当するメモリダイヤルがありません。
データを呼出せません	検索対象のメモリダイヤルがすべてシークレット登録されています。シークレットモードに設定してください。（☛P5-29）

メモリダイヤルの並び順について

● メモリダイヤル検索結果の表示順は、メモリNo.で検索したときはメモリNo.順、それ以外の検索方法で検索したときはメモリダイヤルに登録されているフリガナの順になります。

● フリガナの順でのメモリダイヤルの並び方は、次のようになります。

1.スペース（フリガナの先頭が空白）
2.カタカナ（ア、ァ、イ、ィ･･･ン）
3.゛（濁点）、ー（長音記号）、－（マイナス）、゜（半濁点）、　、（読点）
4.アルファベット（A、a、B、b･･･Z、z）
5.数字、記号
6.フリガナが登録されていないメモリダイヤル

例：フリガナ検索の結果画面

フリガナ検索やフリガナ：E-mail検索画面に表示されます。
選ばれている名前のフリガナの行に色が付きます。

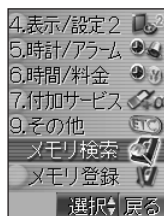
● フリガナの1文字目にスペースが登録されているときは、空白に色が付きます。
● フリガナの1文字目にアルファベット、数字、記号が登録されているときや、フリガナが登録されていないときは、他に色が付きます。

● メモリダイヤルの検索結果からもメッセージを送信できます。
（☛『Vodafone live!編』P4-8）

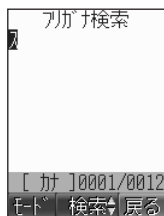
フリガナで検索する

メモリダイヤルに登録されているフリガナの文字を入力してメモリダイヤルを検索します。

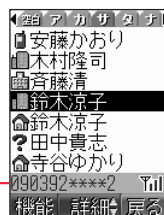
1 (F)を押し、で「メモリ検索」を選び(選択)を押す

2 (モード)を押し、フリガナ検索の画面を表示する

3 フリガナを入力し (検索)を押す

メモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

- 最大で半角12文字入力できます。
- (検索)の代わりに でも検索できます。
- フリガナはすべて入力しなくても検索できます。例えば「ス」で検索すると、「ス」で始まるフリガナのメモリダイヤルが選ばれます。
- フリガナを入力しないで検索すると、メモリダイヤルがフリガナ順に先頭から一覧表示されます。

4 でメモリダイヤルを選ぶ

- を押すと五十音の行ごとに検索できます。
  - ：1つ前の行を検索する（例：カ行→ア行）
  - ：1つ先の行を検索する（例：ア行→カ行）

電話番号

電話番号が複数登録されていると複数行表示されます。

5 を押す

相手につながったらお話しください。

- 電話番号を登録していないメモリダイヤル（先頭に ? が表示される）を選択したときは、電話はかけられません。

- 入力した文字に一致するフリガナのメモリダイヤルがないときは、五十音順で次のメモリダイヤルから順に一覧表示されます。

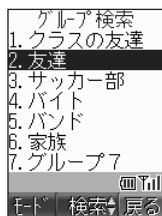
グループで検索する

グループごとにメモリダイヤルを検索します。グループを指定せずに登録したメモリダイヤルはグループ0に登録されています。

1 (F)を押し、で「メモリ検索」を選び (選択)を押す

2 (モード)を押し、グループ検索の画面を表示する

3 でグループを選び (検索)を押す

選択したグループに登録されているメモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

4 でメモリダイヤルを選ぶ

5 を押す

相手につながったらお話しください。

● 電話番号を登録していないメモリダイヤル（先頭に が表示される）を選択したときは、電話はかけられません。

注意

● 次の場合は検索できません。
- 選択したグループのメモリダイヤルがないとき
- 選択したグループのメモリダイヤルをすべてシークレット登録しているとき（シークレットモードに設定してください（☞P5-29））

メモリNo.で検索する

メモリNo.でメモリダイヤルを検索します。

1 (F)を押し、で「メモリ検索」を選び(選択)を押す

2 (モード)を押し、メモリNo.検索の画面を表示する

3 メモリNo.を入力し(検索)を押す

メモリダイヤルがメモリNo.順に一覧表示されます。

- (検索)の代わりにでも検索できます。
- 3桁入力すると、(検索)やを押さなくても自動的に検索されます。
- メモリNo.を入力しないで検索すると、メモリNo.の小さいメモリダイヤルから順に一覧表示されます。

4 でメモリダイヤルを選ぶ

メモリNo.

000 藤田優子
001 ?田中貴志
002 渡辺達也
003 渡辺奈美
012 鈴木涼子
012 鈴木涼子
013 安藤かおり
014 ?吉田貴志
090392****2
機能　詳細　戻る

電話番号

電話番号が複数登録されていると複数行表示されます。

5 を押す

相手につながったらお話しください。

- 電話番号を登録していないメモリダイヤル（先頭に?が表示される）を選択したときは、電話はかけられません。

注意

- 入力したメモリNo.のメモリダイヤルをシークレット登録しているときは、検索できません。シークレットモードに設定してください。（☛P5-29）

補足

- 入力したメモリNo.のメモリダイヤルがないときは、入力したメモリNo.以降で一番近いメモリダイヤルが選ばれます。

電話番号の一部で検索する

電話番号の一部を入力して、その番号を含む電話番号のメモリダイヤルを検索します（ダイヤル検索）。

1 ◎（F）を押し、◎で「メモリ検索」を選び◎（選択）を押す

2 （モード）を押し、ダイヤル検索の画面を表示する

3 電話番号の一部を入力し◎（検索）を押す

入力した番号を含む電話番号のメモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

- 最大で24桁入力できます。
- ◎（検索）の代わりに◎でも検索できます。
- 電話番号の途中の数字でも検索できます。
- 番号を入力しないで検索すると、すべてのメモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

4 ◎でメモリダイヤルを選ぶ

入力した番号を含む電話番号が複数登録されていると複数行表示されます。

5 を押す

相手につながったらお話しください。

注意

- 次の場合は検索できません。
  - 入力した番号を含む電話番号のメモリダイヤルがないとき
  - 入力した番号を含む電話番号のメモリダイヤルをすべてシークレット登録しているとき（シークレットモードに設定してください（☞P5-29））

E-mailアドレスを検索する

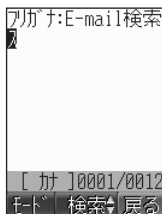
メモリダイヤルに登録されているフリガナの文字を入力して、E-mailアドレスが登録されているメモリダイヤルを検索します。検索結果からE-mailを送信できます。電話はかけられません。

1 (F)を押し、で「メモリ検索」を選び(選択)を押す

2 (モード)を押し、フリガナ：E-mail検索の画面を表示する

3 フリガナを入力し(検索)を押す

メモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

- 最大で半角12文字入力できます。
- (検索)の代わりにでも検索できます。
- フリガナはすべて入力しなくても検索できます。例えば「ス」で検索すると、「ス」で始まるフリガナのメモリダイヤルが選ばれます。
- フリガナを入力しないで検索すると、すべてのメモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

4 でメモリダイヤルを選ぶ

- 操作方法は「フリガナで検索する」の操作4と同じです。(☛P5-22)

E-mailアドレス(先頭13文字)

E-mailアドレスが複数登録されていると複数行表示されます。

5 を押す

メール種別の選択画面が表示されます。

- (機能)を押し、ポップアップメニューから「メール送信」を選び(選択)を押しても、メール種別の選択画面を表示できます。
- 以降の操作は(☛『Vodafone live!編』P4-8)
- メールを利用しない設定にしているときは、この画面は表示されません。

補足

- 入力した文字に一致するフリガナのメモリダイヤルがないときは、五十音順で次のメモリダイヤルから順に一覧表示されます。
- E-mailアドレスが登録されていないメモリダイヤルは表示されません。
  E-mailアドレスを登録したメモリダイヤルが1件もないときは、検索できません。

アルファベット順で検索する

メモリダイヤルのフリガナに登録されているアルファベットを入力してメモリダイヤルを検索します。

1 (F)を押し、で「メモリ検索」を選び(選択)を押す

2 (モード)を押し、アルファベット検索の画面を表示する

3 アルファベットを入力し(検索)を押す

メモリダイヤルが、フリガナに登録されているアルファベット順に一覧表示されます。

- 最大で半角12文字入力できます。
- (検索)の代わりにでも検索できます。
- アルファベットはすべて入力しなくても検索できます。
  例えば「J」で検索すると、「J」で始まるフリガナのメモリダイヤルが選ばれます。
- アルファベットを入力しないで検索すると、アルファベット順で先頭のメモリダイヤルが選ばれます。

4 でメモリダイヤルを選ぶ

選ばれているメモリダイヤルのフリガナのインデックスに色が付きます。

- を押すとインデックスごとに検索できます。
  - ：1つ前のインデックスを検索する（例：D→A）
  - ：1つ先のインデックスを検索する（例：A→D）
- インデックスによる分類は次のようになります。

A：A、B、C	T：T、U、V
D：D、E、F	W：W、X、Y、Z
G：G、H、I	symbol：数字、記号
J：J、K、L	space：スペース
M：M、N、O	JPN：カタカナ（濁点などを含む）
P：P、Q、R、S	

5 を押す

相手につながったらお話しください。

- 電話番号を登録していないメモリダイヤル（先頭に ? が表示される）を選択したときは、電話はかけられません。

補足
- 入力したアルファベットに一致するフリガナのメモリダイヤルがないときは、アルファベット順で次のメモリダイヤルが選ばれます。

ターボスクロールですばやく検索する F95

を押すと、メモリダイヤルが一覧表示され、すばやく検索できます(ターボスクロール検索)。

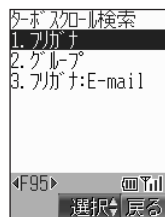
ターボスクロールの検索方法を設定する

ターボスクロールの検索方法をフリガナ検索、グループ検索、フリガナ：E-mail検索から選べます。
お買い上げ時は「フリガナ」に設定されています。

1 (F) 9 5 を押す

2 で検索方法を選び (選択)を押す

検索方法が設定されます。

- 選択した項目により、ターボスクロールで検索したときに次の画面が表示されます。
  「フリガナ」：メモリダイヤルの一覧
  「グループ」：グループ検索の画面
  「フリガナ：E-mail」：E-mailアドレスが登録されているメモリダイヤルの一覧

- 英語表示時は、ターボスクロールの検索方法をアルファベット検索、グループ検索、フリガナ：E-mail検索から選べます。日本語表示時「フリガナ」に設定しているときに英語表示に切り替えると、ターボスクロールの検索方法はアルファベット検索になります。

ターボスクロールで検索する

1 待受画面で を押す

2 でメモリダイヤルを選び (選択)を押す

- 操作方法は以下をご覧ください。
  フリガナ検索：「フリガナで検索する」の操作**4**以降（☛P5-22）
  グループ検索：「グループで検索する」の操作**3**以降（☛P5-23）
  フリガナ：E-mail検索：「E-mailアドレスを検索する」の操作**4**以降（☛P5-26）

●着信中、呼出中、通話中はターボスクロール検索はできません。
●次の場合は検索できません。
- 検索対象のメモリダイヤルがすべてシークレット登録されているとき（シークレットモードに設定してください）
- メモリダイヤル呼出禁止中（☛P7-3）

●通話中にメモリダイヤルを検索するときは、◉（F）を押し、◎で「メモリ検索」を選び◉（選択）を押します。
●英語表示時、ターボスクロールの検索方法がアルファベット検索に設定されているときは、待受画面で◎を押すと、メモリダイヤルがアルファベット順に表示されます。以降の操作方法は「アルファベット順で検索する」の操作4以降と同じです。（☛P5-27）

シークレットメモリを検索する（シークレットモード） F22

シークレット登録したメモリダイヤルを検索します（シークレットモード）。
お買い上げ時は「Off」に設定されています。

1 ◉（F）2 2 を押す

2 操作用暗証番号を入力する

3 ◎で「1.On」を選び◉（選択）を押す

シークレットモードに設定されます。
- 解除するときは◎で「3.Off」を選び◉（選択）を押します。
- シークレットモードを設定すると、待受画面にが表示されます。

4 メモリダイヤルを検索する

- 操作方法は（☛P5-20）

●待受画面でを押してもシークレットモードを解除できます。また、電源を切ると、シークレットモードは解除されます。

●シークレット登録していないメモリダイヤルは、シークレットモードでも検索できます。

メモリダイヤルの詳細画面を表示する

1 **メモリダイヤルを検索する**

2 **でメモリダイヤルを選び (詳細)を押す**

詳細画面が表示されます。

- でメモリダイヤルを選び（機能）を押し、ポップアップメニューから「詳細表示」を選び（選択）を押しても、詳細画面を表示できます。
- を押すと前後のメモリダイヤルに切り替わります。

シークレット登録したときに表示されます。

●待受画面に戻すには（戻る）を1秒以上押します。
通話中のときは Clear を1秒以上押します。通話中画面に戻ります。

5

上手に使うには（メモリダイヤル）

メモリダイヤルの検索結果からいろいろな操作を行う

メモリダイヤルの検索結果画面や詳細画面からいろいろな操作を実行できます。実行できる操作は待受中か通話中かによって、また、メモリダイヤルの詳細画面で選ばれている項目によって異なります。電話をかけることもできます。

○：実行できる　×：実行できない

画面	ポップアップメニュー項目	意　味	実行可否	
			待受中	通話中
検索結果	詳細表示	メモリダイヤルの詳細画面を表示します。（☛P5-30）	○	○
	拡大表示／標準表示／縮小表示	メモリダイヤルの検索結果画面の文字サイズを変更します。	○	○
詳細	編集	メモリダイヤルを修正、変更します。（☛P5-34）	○	○
	データ消去	メモリダイヤルを1件消去します。（☛P5-35）	○	○
	カメラ画像表示※1	メモリダイヤルに設定されているカメラ画像を表示します。（☛P5-33）	○	×
	カメラ画像解除※1	メモリダイヤルに設定されているカメラ画像を解除します。（☛P5-33）	○	×
	全桁表示	電話番号やE-mailアドレスを全桁表示します。（☛P5-32）	○	○
共通	メール送信※2	メッセージを送ります。（☛『Vodafone live!編』P4-8）	○	×
	184・186切替※3	電話番号に「184」「186」を追加します。（☛P12-17）	○	○
	国際発信	電話番号に国際ショートコードを追加します。（☛P12-18）	○	○
	プッシュトーン送出※3	プッシュトーンを送ります。（☛P12-16）	×	○

※1 カメラ画像が設定されていない場合は表示されません。
※2 メールを利用しない設定にしている場合は表示されません。
※3 E-mailアドレスが選ばれているときは表示されません。

検索結果画面の文字サイズを変更する

文字サイズを3種類から選べます。
お買い上げ時は「標準表示」に設定されています。

◆例：文字を拡大表示するとき

1 メモリダイヤルの検索結果画面で［機能］（機能）を押し、ポップアップメニューから「拡大表示」を選び◉（選択）を押す

アイコンや名前などが拡大表示されます。

- 縮小表示するときは「縮小表示」を選び◉（選択）を押します。
- 標準の大きさに戻すときは「標準表示」を選び◉（選択）を押します。

- ◉（F）［3］［7］を押しても設定できます。（☛P8-21）

電話をかける

1 **メモリダイヤルの詳細画面から◎で電話番号1〜3のいずれかを選ぶ**

● 表示方法は「メモリダイヤルの詳細画面を表示する」の操作1〜2と同じです。（☛P5-30）

2 **を押す**

相手につながったらお話しください。

● 0〜9、＊、＃を押すと、ダイヤル入力中の画面が表示され、電話番号を追加できます。

●「184」または「186」を付けて電話をかけるには（☛P12-17）

電話番号、E-mailアドレスを全桁表示する

◆例：E-mailアドレスを全桁表示するとき

1 **メモリダイヤルの詳細画面から◎でE-mailアドレス欄を選ぶ**

● 表示方法は「メモリダイヤルの詳細画面を表示する」の操作1〜2と同じです。（☛P5-30）

● 電話番号を全桁表示するときは電話番号欄を選びます。

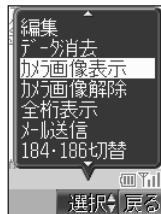
2 **（機能）を押し、ポップアップメニューから「全桁表示」を選び◉（選択）を押す**

3 **◉（OK）を押す**

電話番号またはE-mailアドレスが全桁表示されます。

カメラ画像を表示する

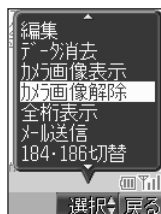
1 メモリダイヤルの詳細画面で（機能）を押し、ポップアップメニューから「カメラ画像表示」を選び（選択）を押す

設定されているカメラ画像が表示されます。

2 （OK）を押す

カメラ画像の設定を解除する

1 メモリダイヤルの詳細画面で（機能）を押し、ポップアップメニューから「カメラ画像解除」を選び（選択）を押す

2 で「1.Yes」を選び（選択）を押す

カメラ画像の設定が解除されます。

補足

●設定を解除しても、カメラ画像は消去されません。

メモリダイヤルを変更する

登録したメモリダイヤルの内容を変更します。

◆例：メモリNo.012の名前を「鈴木涼子」から「鈴木良子」に変更するとき

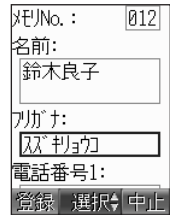
1 メモリNo.012のメモリダイヤルの詳細画面を表示する

- 表示方法は「メモリダイヤルの詳細画面を表示する」の操作**1**～**2**と同じです。（☛P5-30）

2 ◎（編集）を押す

- （機能）を押し、ポップアップメニューから「編集」を選び◎（選択）を押しても、変更を開始できます。

3 内容を変更する

- 操作方法は「STEP1 登録を開始する」の操作**2**以降と同じです。（☛P5-4）
- メモリダイヤルを変更中に通話状態になったときは、他のメモリダイヤルを編集できません。

4 （登録）を押す

メモリダイヤルを書き換えるかどうかの確認画面が表示されます。

- メモリNo.を変更したときは、別のメモリダイヤルとして登録されます。

5 で「1.Yes」を選び◎（選択）を押す

メモリダイヤルが書き換えられます。

- 書き換えないときは で「3.No」を選び◎（選択）を押します。

- メモリNo.を変更してシークレット登録されているメモリダイヤルを上書きするときは、シークレットモードに設定してください。（☛P5-29）
- メモリダイヤルを登録できないときの表示については（☛P5-13）

メモリダイヤルを消去する F27

1件ずつ消去する

1 メモリダイヤルの詳細画面を表示する

● 表示方法は「メモリダイヤルの詳細画面を表示する」の操作**1**～**2**と同じです。（☛P5-30）

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「データ消去」を選び （選択）を押す

3 で「1.Yes」を選び （選択）を押す

メモリダイヤルが消去されます。

● 消去を中止するときは で「3.No」を選び （選択）を押します。

補足

● 複数登録されている電話番号やE-mailアドレスのうち、1件だけを消去するときは、次のように操作してください。

① メモリダイヤルの詳細画面で （編集）を押す

② で、電話番号欄またはE-mailアドレス欄を選び （選択）を押す

③ Clear を1秒以上押して、電話番号またはE-mailアドレスを消去する

④ （決定）を押す

⑤ （登録）を押す

⑥ で「1.Yes」を選び （選択）を押す

● 消去を中止するときは で「3.No」を選び （選択）を押します。

全件消去する（メモリオールクリア）

1 （F） 2 7 を押す

2 操作用暗証番号を入力する

3 で「1.Yes」を選び （選択）を押す

メモリダイヤルが全件消去されます。

● 消去を中止するときは で「3.No」を選び （選択）を押します。

注意

● メモリダイヤル削除禁止中は消去できません。設定を解除してから操作してください。（☛P7-3）

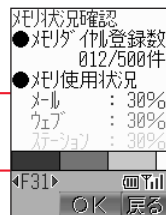
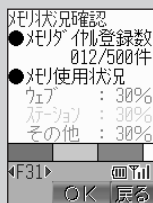
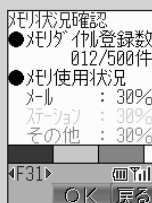
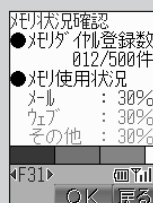
● メモリダイヤルを全件消去するとグループ名はお買い上げ時の設定に戻ります。

メモリの使用状況を確認する F31

メモリダイヤルの登録件数と、ボーダフォンライブ！用のメモリの使用状況を確認できます。

1 ◎（F）3 1 を押す

2 ◎（OK）を押す

メモリの使用量が色分け表示されます。

- メール、ウェブ、ステーションを利用しないように設定した場合でも、V301Dに保存されているメッセージや情報は消去されません。この場合、これらのメッセージや情報が占めるメモリの割合は、「その他」に表示されます。複数の機能を利用しない設定にしているときは、それぞれの機能が占める割合の合計が表示されます。詳しくは『Vodafone live!編』をご覧ください。
  すべて利用しない設定にしているときは、メモリダイヤルの登録件数のみが表示されます。

メールを利用しない設定のとき

ウェブを利用しない設定のとき

ステーションを利用しない設定のとき

- データボックス用のメモリについては表示されません。
  - データボックスのメモリの使用状況を確認するには（☞P11-3）

音もお好みに

着信音量を調節する

着信音の音量を7段階（レベル0～6）で調節します。レベル0に設定すると、着信音は鳴らなくなります（サイレントモード）。ステップアップトーン（着信音がレベル1から6へ徐々に大きくなる）に設定することもできます。
お買い上げ時は「レベル6」に設定されています。

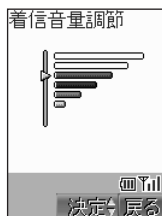
待受中に調節する

1 (F) 1 1 1 を押す

2 で音量を選ぶ

● ステップアップトーンに設定するときは、レベル6のときに を押してください。

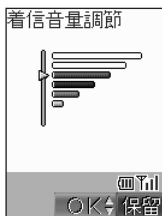
3 (決定) を押す

着信音量が設定されます。

電話がかかってきたときに調節する

1 着信音が鳴っている間に を押す

2 で音量を選ぶ

約2秒間ボタンを押さないと、着信音量が設定され、着信画面に戻ります。

● ステップアップトーンには設定できません。
● ステップアップトーンに設定されている状態で を押すと、ステップアップトーンの設定は解除されます。
● (OK) を押しても設定できます。

3 電話に出るには を押す

● エニーキーアンサーでも電話に出られます。

補足
● 設定した着信音量は、次に変更するまで変わりません。
● 着信音およびメール/etc着信音をすべて鳴らさない設定にすると、待受画面に または が表示されます。

受話音量を調節する

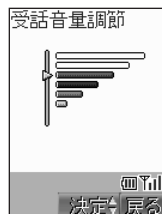
通話中の相手の声の音量を6段階（レベル1～6）で調節します。
お買い上げ時は「レベル6」に設定されています。

待受中に調節する

1 (F) 1 1 2を押す

2 で音量を選ぶ

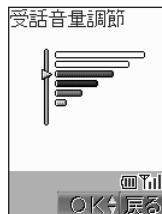
3 (決定) を押す

受話音量が設定されます。

呼出中または通話中に調節する

1 呼出中または通話中に を押す

2 で音量を選ぶ

約5秒間ボタンを押さないと、受話音量が設定され、呼出中画面または通話中画面に戻ります。

- (OK) を押しても設定できます。

BGM音量を調節する

以下のサウンドの音量を7段階（レベル0～6）で調節します。
お買い上げ時は「レベル3」に設定されています。

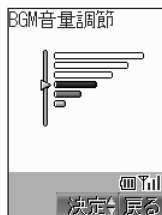
●スケジュールやメッセージに添付されているサウンドやアニメサウンド
●ウェブまたはステーションの情報画面表示中に再生されるサウンド

1 (F) 1 1 3 を押す

2 で音量を選ぶ

● サウンドを鳴らさないようにするには、レベル0を選びます。

3 (決定) を押す

BGM音量が設定されます。

ボタン確認音量を調節する

ボタン確認音の音量を6段階（レベル1～6）で調節します。
お買い上げ時は「レベル3」に設定されています。

1 (F) 1 1 4 を押す

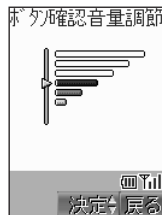
2 で音量を選ぶ

● ボタン確認音を鳴らさないようにするには（☛P6-10）

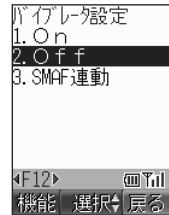
3 (決定) を押す

ボタン確認音量が設定されます。

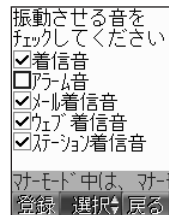
6 音もお好みに

バイブレータ（振動）で着信などを知らせる F12

電話がかかってきたときやアラームの指定時刻になったとき、またメッセージなどを受信したときに、音とともに振動で知らせるように設定します。音の種類ごとに設定できるので、例えば、電話がかかってきたときだけ振動するように設定することもできます。お買い上げ時は「Off」に設定されています。

1 (F) 1 2 を押す

2 （機能）を押す

3 でバイブレータを振動させない音の ☑ を選び（選択）を押す

☑ が □ になります。

- 複数選択できます。
- バイブレータを振動させるときは で □ を選び （選択）を押します。

4 （登録）を押す

5 で「1.On」を選び （選択）を押す

バイブレータが設定され、約2秒間振動します。

- バイブレータを解除するときは で「2.Off」を選び （選択）を押します。
- 「3.SMAF連動」に設定すると、それぞれの音に設定されているサウンド（SMAFファイル）内のバイブレータの設定に従って振動します（サウンドにバイブレータが設定されていないときは、あらかじめV301Dに設定されているパターンで振動します）。

バイブレータを設定すると

バイブレータ設定の内容や、着信音量の設定、メール/etc着信音の設定により、待受画面にややが表示されます。

- 着信音、メール/etc着信音のいずれかにバイブレータを設定しているときは、が表示されます。
- 着信音およびメール/etc着信音をすべて鳴らさない設定にして、着信音、メール/etc着信音のいずれかにバイブレータを設定しているときは、が表示されます。

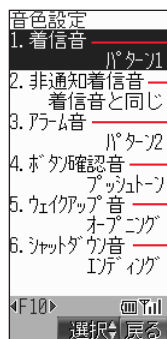
- V301Dを厚手の上着のポケットなどに入れておくと振動が伝わらないことがあります。

- サイレントモード（着信音量レベル0）以外に設定しているときは、バイブレータを設定しても着信音が鳴ります。着信音を鳴らさないようにするには、着信音量をレベル0に設定してください。（☛P6-2）

着信音・アラーム音などを変更する

着信音やアラーム音など、V301Dから鳴る音を変更します。
お買い上げ時に登録されているメロディ（固定音）の他に、サウンドボックスに保存されているサウンドからも選択できます。

- メール、ウェブ、ステーションのメッセージが届いたときに鳴らす音を変更するには（☛P6-11）

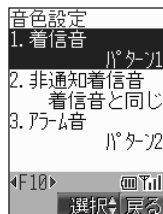
音の種類

- 電話がかかってきたときの音
- 電話番号が通知されずに電話がかかってきたときの音
- アラーム、アラームタイマ、スケジュールを知らせるときに鳴る音
- ダイヤルボタンなどを押したときに鳴る音
- 電源を入れたときに鳴る音
- 電源を切るときに鳴る音

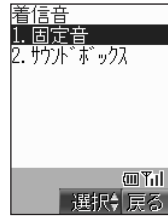
（注）画面表示は、お買い上げ時の設定です。
「着信音と同じ」を選ぶと、着信音に設定した音と同じ音が鳴ります。

- 作曲したメロディやダウンロードしたスカイメロディに変更するには、あらかじめサウンドボックスにメロディを保存する必要があります。
- サウンドボックスでサウンドを選んでから着信音などに設定することもできます。（☛P11-9）

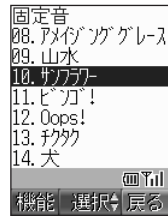
着信音・アラーム音などの音を変更する F10

1 ◎（F）1 0 を押す

2 ◎で項目を選び ◎（選択）を押す

3 で「1.固定音」または「2.サウンドボックス」を選び（選択）を押す

- お買い上げ時に登録されているメロディ（固定音）から選ぶときは「1.固定音」、サウンドボックスに保存されているサウンドから選ぶときは「2.サウンドボックス」を選び（選択）を押します。
- 操作2で「2.非通知着信音」を選んだときは、「3.着信音と同じ」も表示されます。
- 操作2で「4.ボタン確認音」「5.ウェイクアップ音」「6.シャットダウン音」を選んだときは「3.Off」も表示されます。音を鳴らさないようにするにはで「3.Off」を選び（選択）を押します。

4 で音を選び（選択）を押す

音が設定されます。

- で選ぶごとにサウンドが再生されます。再生しないときは、（機能）を押してポップアップメニューから「試聴音Off」を選び（選択）を押します。「試聴音Off」にしたときは、他の機能でサウンドを選択するときも再生されなくなります。
- マナーモード中、サイレントモード中（着信音量レベル0に設定しているとき）は、サウンドは再生されません。
- サウンドボックスの操作方法は（☛P11-8）

6

音もお好みに

●待受画面に戻すには（戻る）を1秒以上押します。

補足

- グループ着信音を設定しているとき、そのグループに登録されている相手から電話がかかってくるとグループ着信音が鳴ります（ここで設定した着信音は鳴りません）。
- ウェイクアップ画面やシャットダウン画面を表示しない設定にしているときは、ウェイクアップ音やシャットダウン音は鳴りません。
- 音の種類によって、設定できるサウンドが異なります。

アラーム音について

- アラーム音の音量は、着信音量と同じです。ただし、サイレントモード中（着信音量レベル0に設定しているとき）でもアラーム音はレベル1で鳴ります。
- アラーム音にバイブレータを設定しているときは、アラーム音と同時に振動します。
- マナーモード中は、アラーム音は鳴りません。マナーモード内容変更でバイブレータを設定しているときは、振動します。

音を鳴らさないようにする

音を鳴らさないようにするには、音の種類ごとに以下のように設定します。マナーモード中は、これらの音はすべて鳴らなくなります。

音の種類	設定方法	参照先
着信音	サイレントモード（着信音量レベル0）に設定する	P6-2
非通知着信音		
アラーム音	アラーム、アラームタイマを解除する	P12-12 P12-14
	スケジュールのアラームを解除する	P10-4
ボタン確認音	音色設定で「Off」に設定する	P6-10 P6-8
ウェイクアップ音		
シャットダウン音		
メール、ウェブ、ステーションの着信音	メール/etc着信音設定で音量を「サイレント」に設定する	P6-11
ウェブまたはステーションの情報画面表示中のサウンドなど	BGM音量をレベル0に設定する	P6-4

固定音の種類

着信音、非通知着信音、アラーム音、ウェイクアップ音、シャットダウン音やメール/etc着信音に固定音を設定するときには、以下の中から選べます。

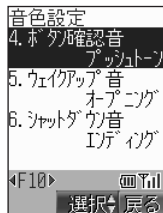
番号	タイトル	音の例・曲名（作曲者名）
01	パターン1	「ピー、ピー、ピー…」
02	パターン2	「ピッ、ピッ、ピッ…」
03	パターン3	「ピーピッ、ピーピッ、ピーピッ…」
04	スカボロー・フェア	スカボロー・フェア（イギリス民謡）
05	アヴェ・マリア	アヴェ・マリア（Schubert Franz）
06	Je te veux	Je te veux (Satie Erik Alfredi Le)
07	パヴァーヌ	パヴァーヌ (Faure Gabriel Urbain)
08	アメイジンググレース	アメイジング・グレース（アメリカ民謡）
09	山水	和風の効果音
10	サンフラワー	ひまわりをイメージした効果音
11	ビンゴ！	ビンゴ！
12	Oops!	Oops!
13	チクタク	時計の音
14	犬	犬の鳴き声
15	クラクション	クラクション
16	オープニング	オープニング
17	エンディング	エンディング

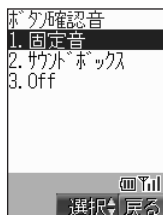
（注）：04〜15の固定音は、バイブレータ、イルミネーションが設定されているSMAFファイルです。

ボタンを押したときの音を変更する F10

ダイヤルボタンなどを押したときの音（ボタン確認音）を変更します。
鳴らさないようにすることもできます。

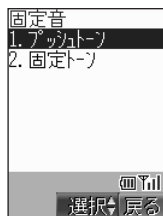
1 ◉(F) 1 0 を押す

2 ◎で「4.ボタン確認音」を選び ◉(選択) を押す

3 ◎で設定内容を選び ◉(選択) を押す

- お買い上げ時に登録されている音（固定音）から選ぶときは「1.固定音」、サウンドボックスに保存されているサウンドから選ぶときは「2.サウンドボックス」を選び ◉(選択) を押します。
- ボタン確認音を鳴らさないようにするには ◎で「3.Off」を選び ◉(選択) を押します。

4 ◎で音を選び ◉(選択) を押す

ボタン確認音が設定されます。

- 固定音からは、以下の音が選べます。
  - プッシュトーン：ボタンごとに異なる音が鳴る
  - 固定トーン　　：すべてのボタンで同じ音が鳴る
- サウンドボックスから選ぶときは、◎で選ぶごとにサウンドが再生されます。再生しないときは、(機能) を押してポップアップメニューから「試聴音Off」を選び ◉(選択) を押します。「試聴音Off」にしたときは、他の機能でサウンドを選択するときも再生されなくなります。
- マナーモード中は、サウンドは再生されません。
- サウンドボックスの操作方法は（☛P11-8）

固定音
1.プッシュトーン
2.固定トーン
選択 戻る

●待受画面に戻すには (戻る) を1秒以上押します。

- マナーモード中は、ボタン確認音は鳴りません。
- ボタン確認音を鳴らさないように設定すると、各種警告音も鳴らなくなります。

6 音もお好みに

メッセージの着信音を変更する（メール/etc着信音） F17

メール、ウェブ、ステーションのメッセージが届いたときに鳴らす着信音を変更します。着信音を鳴らさないように設定することもできます。

メールの着信音を設定する

メールの着信音では、メッセージの発信者が送信オプションで着信音を指定していたときに、相手の指定とV301Dの設定のどちらを優先するかを選択できます。「相手の指定」に設定すると、着信音の有無、音の鳴る時間が相手の指定に従います。
お買い上げ時は「相手の指定」に設定されています。

◆例：V301Dの設定を優先するとき

1 (F) 1 7 を押す

2 で「1.メール」を選び (選択) を押す

3 で「1.あなたの指定」を選び (選択) を押す

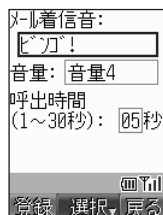
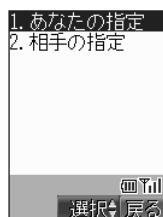
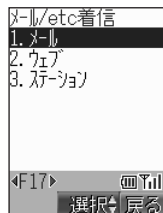
- お買い上げ時には次のように設定されています。
  - メール着信音：ビンゴ！
  - 音量：音量4
  - 呼出時間：5秒
- 相手の指定を優先するときは で「2.相手の指定」を選び (選択) を押します。
  メール着信音の設定が完了し、メール/etc着信設定画面に戻ります。

4 着信音を設定する

① でメール着信音欄を選び (選択) を押す

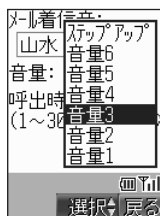
②音を選択する

- 操作方法は「着信音・アラーム音などの音を変更する」の操作**3～4**と同じです。（☛P6-8）
- マナーモード中、または音量欄（操作**5**）を「サイレント」に設定しているときはサウンドは再生されません。

6 音もお好みに

5 音量を設定する

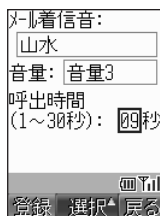
① で音量欄を選び （選択）を押す

② で音量を選び （選択）を押す

- メール着信音を鳴らさないようにするには で「サイレント」を選び （選択）を押します。

6 呼出時間を設定する

① で呼出時間欄を選び （選択）を押す

②呼出時間を入力し （決定）を押す

- 1～30秒の間で入力できます。
- 2桁入力すると （決定）を押さなくても自動的に設定されます。

7 （登録）を押す

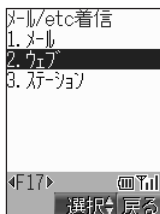
メール着信音が設定されます。

ウェブ、ステーションの着信音を設定する

ウェブ、ステーションで情報を受信したときに鳴らす着信音を設定できます。
お買い上げ時は以下のように設定されています。

	ウェブ	ステーション
着信音	犬	クラクション
音量	音量4	音量1
呼出時間	5秒	

1 （F） 1 7 を押す

2 で「2.ウェブ」または「3.ステーション」を選び （選択）を押す

3 着信音、音量、呼出時間を設定する

- 操作方法は「メールの着信音を設定する」の操作**4〜6**と同じです。（☛P6-11）

4 （登録）を押す

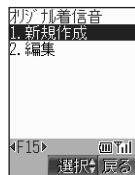
着信音が設定されます。

- メール、ウェブ、ステーションを利用しない設定にしているときは、それぞれの着信音は設定できません。
- 画像付きのサウンドを着信音に設定しても、メッセージや情報の着信画面には、サウンドに付いている画像は表示されません。

- マナーモード中はメッセージや情報の着信時に音は鳴りません。
- メールの着信音を「相手の指定」に設定しているときは、「あなたの指定」で設定した音量が有効になります。
- ウェブ、ステーションでは、メール/etc着信設定で設定したメール/etc着信設定音量が有効になります。着信音量調節で設定した音量には影響されません。
- バイブレータを設定すると、メッセージや情報の着信を振動でお知らせできます。
  - メール、ウェブ、ステーションのそれぞれについて振動させるかどうかを選択できます。
  - 着信音が鳴っている間、振動します。ただし、メールについては、着信音を「相手の指定」に設定しているときは振動時間は5秒間になります。

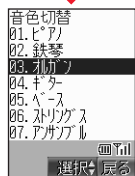
オリジナルの着信音を作る　F15

メロディを作曲し、オリジナルの着信音として登録します。音を16パートに分けて入力できます。和音や、主旋律と伴奏など、異なるメロディを同時に演奏できます。

メロディ作曲の手順

STEP1　メロディ作曲を開始する

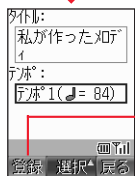
STEP2　入力するパートを選ぶ

STEP3　音を入力する

●最大256音入力できます。

STEP4　パートごとに音色やレベルを設定する

●音色（楽器の種類）を128種類から選べます。
●音量（レベル）を設定します。

※必要なパートを入力し終わるまでSTEP2～STEP4を繰り返します（16パートすべてを入力する必要はありません）。

STEP5　タイトルとテンポを設定する

STEP6　メロディを登録する

STEP7　アシスト機能で着信音などに設定する

※アシスト設定を「On」に設定しているときは、続けて着信音などに設定する操作ができます。

オリジナル着信音の登録件数

作曲したメロディはデータボックス内のサウンドボックスに保存されます。保存できるメロディの数は、メロディのデータ量や、データボックスに保存されている画像・サウンド・カメラ画像・スケジュールの量によって変わります。

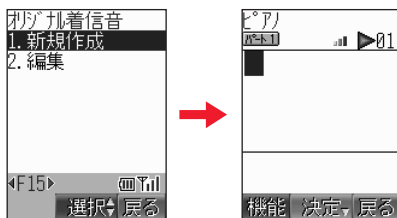
メロディを作曲中に電話がかかってきたら

電話に出られます。入力中のメロディは保存されます。通話を終了すると、パート入力画面に戻り、続けて作曲できます。

STEP1　メロディ作曲を開始する

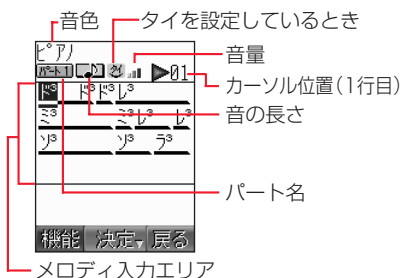
1 ◎（F）1 5 を押す

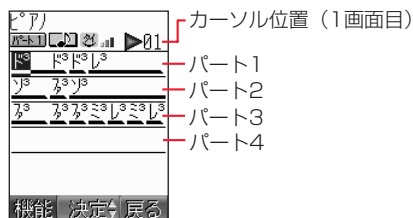
2 ◎で「1.新規作成」を選び ◎（選択）を押す

パート1の入力画面が表示されます。

STEP2　入力するパートを選ぶ

音はパート入力画面で入力します。パート入力画面には、1パートだけを表示するパート別入力画面と、すべてのパートを同じ画面に表示できる全パート入力画面があります。音の入力方法はどちらの画面も同じです。

パート別入力画面（パート1〜16）

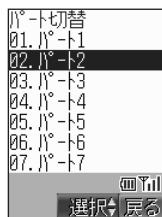
1画面に32音まで入力できます。

全パート入力画面

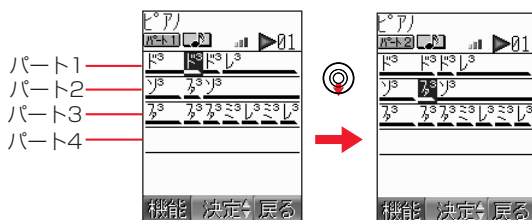
1画面に各パート8音まで入力できます。

◆例：パート1入力画面からパート2入力画面に切り替えるとき

1 （機能）を押し、ポップアップメニューから「パート切替」を選び ◎（選択）を押す

- パート別入力画面から全パート入力画面に切り替えるときは、（機能）を押し、ポップアップメニューから「全パート入力」を選び ◎（選択）を押します。

2 で「02.パート2」を選び (選択)を押す

パート2入力画面に切り替わります。

全パート入力画面でパートを切り替えるには

で、入力するパートにカーソルを移動します。

STEP3 音を入力する

作曲中のメロディを再生し、確認しながら入力できます。(☛P6-21)

音を入力する

音に対応するボタンを押します。1〜7を押すと対応する音が鳴ります(設定により鳴らないことがあります)。

8:半音
9:オクターブ
0:休符

同じ音を続けて入力するときは、次の音を入力する前に でカーソルを右に移動します。

- ボタン確認音を「Off」に設定していても、音の入力時に 1 〜 7 を押すと対応する音が鳴ります。音量は、ボタン確認音量と同じです。
- マナーモード中は、音の入力時に 1 〜 7 を押しても対応する音は鳴りません。

音符（長さ）を入力する

ボタンを押すごとに音符（長さ）が切り替わります。画面には、音の長さ分のアンダーバーが表示されます。最初は16分音符が入力されます。

◆例：「ラ」の長さを切り替えるとき

6 を押すごとに以下のように切り替わります。

- 休符も、0 を繰り返し押して切り替えられます。
- 音符、休符をつなげることができます。（☛P6-18）

音の長さを選択画面から選ぶには

① **入力する音のボタンを1秒以上押す**
選択画面が表示されます。

② **で音符を選び （選択）を押す**
音が入力されます。

オクターブを選ぶ

9 を押すごとに、オクターブが切り替わります。画面にはオクターブに対応した数字が表示されます。最初は中音で入力されます。

◆例：「ラ」のオクターブを切り替えるとき

6 を押したあと、9 を押すごとに以下のように切り替わります。

- 音を入力したあとでも設定できます。（☛P6-19）
- オクターブを変更したあとに入力する音には、変更後のオクターブが設定されます（入力中のパートでのみ有効です）。

半音上げ・半音下げを設定する

8を押すごとに、音階が切り替わります。画面には音階に対応した＃（半音上げ）または♭（半音下げ）が表示されます。最初は通常音で入力されます。

◆例：「ラ」の音階を切り替えるとき

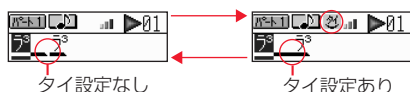
6を押したあと、8を押すごとに以下のように切り替わります。

- 音を入力したあとでも設定できます。（☞P6-19）
- 「ミ」と「シ」は半音上げることはできません。「ファ」と「ド」は半音下げることはできません。
- 半音上げ、半音下げを設定したあとは、変更後の音階で入力されます（入力中のパートだけで有効です）。設定を解除するときは、8を押して通常音に戻します。

音符・休符をつなげる（タイ設定）

つなげたい最初の音符または休符にカーソルを移動し、📷を押します。タイが設定されると が表示され、アンダーバーがつながります。

◆例：「ラ」の8分音符と16分音符をつないで、付点8分音符にするとき

📷を押すごとに以下のように切り替わります。

- 最初の音にタイを設定してから、次の音を入力することもできます。

メロディの修正方法

パート別入力画面、全パート入力画面とも修正方法は同じです。音のボタンを押し間違えたときは、間違えた音を消し、正しい音を入力し直します。音はカーソル位置に挿入されます。

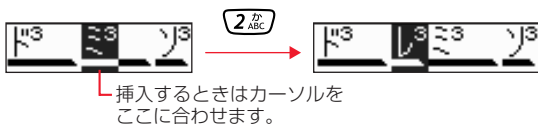
1 で、修正する音にカーソルを移動する

- (サイドキー1)(サイドキー2)で画面単位にカーソルを移動することができます。

6 音もお好みに

2 音を修正する

● 音を挿入するときは、音の先頭にカーソルを合わせ、挿入する音のボタンを押します。音の途中には挿入できません。

例：「レ」を挿入するとき

● 音を消去するには、Clearを押します。カーソルがアンダーバー上のどの位置にあっても消去できます。

例：「レ」を消去するとき

● Clearを1秒以上押すと、カーソル位置以降の音が消去されます。
カーソル位置以降に音がないときは、すべての音が消去されます（オクターブ、半音上げ、半音下げなどの設定は、はじめて入力するときの状態に戻ります）。
● 音の長さを修正するには、音を消去し、入力し直します。（☛P6-17）
● オクターブを変えるには、9 を押します。
● 半音上げ、半音下げを設定するには、8 を押します。

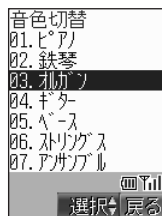
STEP4 パートごとに音色やレベルを設定する

音色（楽器の種類）を設定する

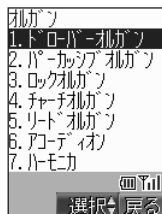
各パートを演奏する楽器を設定します。128種類から選べます。
楽器を設定しないと、ピアノで演奏されます。

1 パートを選ぶ（☛P6-15）

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「音色切替」を選び ◉（選択）を押す

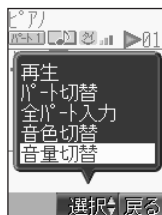
3 で楽器の種類を選び（選択）を押す

4 で楽器を選び（選択）を押す

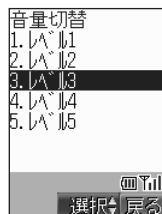
パートに音色が設定されます。

- 選ぶごとに楽器が切り替わり、選んだ楽器でパートが演奏されます。
- マナーモード中、サイレントモード中（着信音量レベル0に設定しているとき）は演奏されません。

レベルを設定する

各パートを演奏するレベル（演奏の強弱）を設定します。5段階（レベル1～5）から選べます。

1 パートを選ぶ （☛P6-15）

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「音量切替」を選び（選択）を押す

3 でレベルを選び（選択）を押す

レベルが設定されます。

作曲中のメロディを再生する

作曲中、編曲中のメロディを再生し、確認できます。設定されている音色、レベルで再生されます。

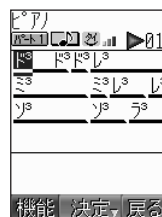
1　パート入力画面で（機能）を押し、ポップアップメニューから「再生」を選び（機能）を押す

メロディが2回演奏されます。

- 表示中のパートに音が入力されていないときは「再生」は表示されません。
- パート別入力画面のときは、そのパートのメロディのみが再生されます。
- 全パート入力画面のときは、全パート合わせたメロディが再生されます。
- 演奏を止めるには（OK）を押します。

- マナーモード中、サイレントモード中（着信音量レベル0に設定しているとき）は、メロディは演奏されません。
- 同じ音階（高さ）の音を複数のパートで同時に鳴らしたときは、正しく再生されないことがあります。
- 9パート以降のパートに音が入力されているメロディと、1～8のパートに音が入力されているメロディとでは、再生音が異なる場合があります。

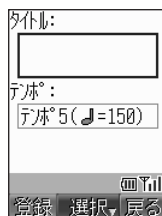
STEP5　メロディ全体にタイトルとテンポを設定する

1　メロディを入力したら（決定）を押す

2　タイトルを入力する

①でタイトル欄を選び（選択）を押す

②タイトルを入力し（決定）を押す

- 最大で全角12文字（半角24文字）入力できます。

6
音もお好みに

3 テンポを設定する

6段階で調整できます。

① でテンポ欄を選び （選択）を押す

② でテンポを選び （選択）を押す

● テンポ1（♩=84）～テンポ6（♩=188）の順にテンポが速くなります。

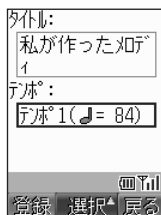
● 変更するごとに全パート合わせたメロディが1回演奏されます。

STEP6　メロディを登録する

1 （登録）を押す

メロディがサウンドボックスに保存されます。

● アシスト設定を「Off」に設定しているときはオリジナル着信音画面に戻ります（まだ着信音などには設定されていません）。着信音などに設定するには（☛P11-9）

● アシスト設定を「On」に設定しているときは、サウンド設定するかどうかの確認画面が表示されます。STEP7に進みます。

●待受画面に戻すには （戻る）を1秒以上押します。

STEP7　アシスト機能で着信音などに設定する

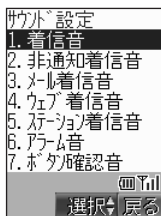
作曲・編曲したメロディは以下の音に設定できます。

- 着信音
- 非通知着信音
- メール着信音
- ウェブ着信音
- ステーション着信音
- アラーム音
- ボタン確認音
- ウェイクアップ音
- シャットダウン音

1 で「1.Yes」を選び （選択）を押す

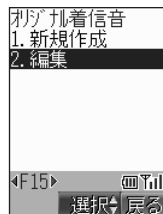
2 で音の種類を選び （選択）を押す

メロディが着信音などに設定されます。

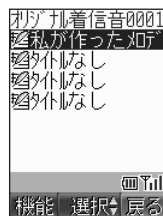
●待受画面に戻すには （戻る）を1秒以上押します。

オリジナル着信音を編集する

すでに登録されているオリジナル着信音を編集します。

1 ◎（F）1 5を押す

2 ◎で「2.編集」を選び ◎（選択）を押す

3 ◎でメロディを選び ◎（選択）を押す

パート1の入力画面が表示されます。

- ◎で選ぶごとにサウンドが再生されます。再生しないときは、◎（機能）を押してポップアップメニューから「試聴音Off」を選び ◎（選択）を押します。「試聴音Off」にしたときは、他の機能でサウンドを選択するときも再生されなくなります。
- マナーモード中、サイレントモード中（着信音量レベル0に設定しているとき）は、サウンドは再生されません。

4 メロディを編集する

- 操作方法は「STEP2　入力するパートを選ぶ」以降と同じです。（☛P6-15）

メロディを消去するには

① メロディの一覧から◎でメロディを選ぶ
- メロディの一覧の表示方法は「オリジナル着信音を編集する」の操作**1**～**2**と同じです。

② ◎（機能）を押し、ポップアップメニューから「消去」を選び ◎（選択）を押す

③ ◎で「1.Yes」を選び ◎（選択）を押す

メロディが消去されます。
- 消去を中止するときは◎で「3.No」を選び ◎（選択）を押します。

6 音もお好みに

マナーモードの設定を変更する（マナーモード内容変更） F14

マナーモードの内容を変更します。バイブレータ、簡易留守録、小声モードのそれぞれについて、マナーモードを設定したときにOnに設定するかしないかを選択できます。

項　目	説　明	お買い上げ時の設定
バイブレータ	電話がかかってきたときやアラームの指定時刻になったとき、またメッセージなどを受信したときに、振動で知らせるように設定します。	☑（On）
簡易留守録	電話に出られないときに、相手のメッセージをV301Dに録音するように設定します。	☑（On）
小声モード	通話中にマイクの感度を上げて、小声で話しても伝わるように設定します。	□（Off）

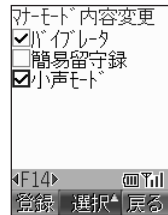
1 ◉（F）1 4 を押す

2 ◎でOnにする機能の □ を選び ◉（選択）を押す

□が☑になります。

● Offにするときは◎で☑を選び◉（選択）を押します。

3 （登録）を押す

マナーモードの内容が変更されます。

補足

● ここではマナーモードの内容を変更するだけです。
● ここでマナーモードの内容を変更しても、個々のバイブレータ、簡易留守録、小声モードの設定には反映されません。

小声で通話できるようにする（小声モード）

通話中にマイクの感度を上げて、小声で話しても伝わるようにします。通話を終了すると小声モードは解除され、通常のマイクの感度に戻ります。

1 **通話中に を1秒以上押す**

小声モードに設定されます。

- 通話中に (F) を押し、 で「小声モード」を選び (選択) を押しても、小声モードに設定できます。
- 通話中に小声モードを解除するには、 を1秒以上押します。

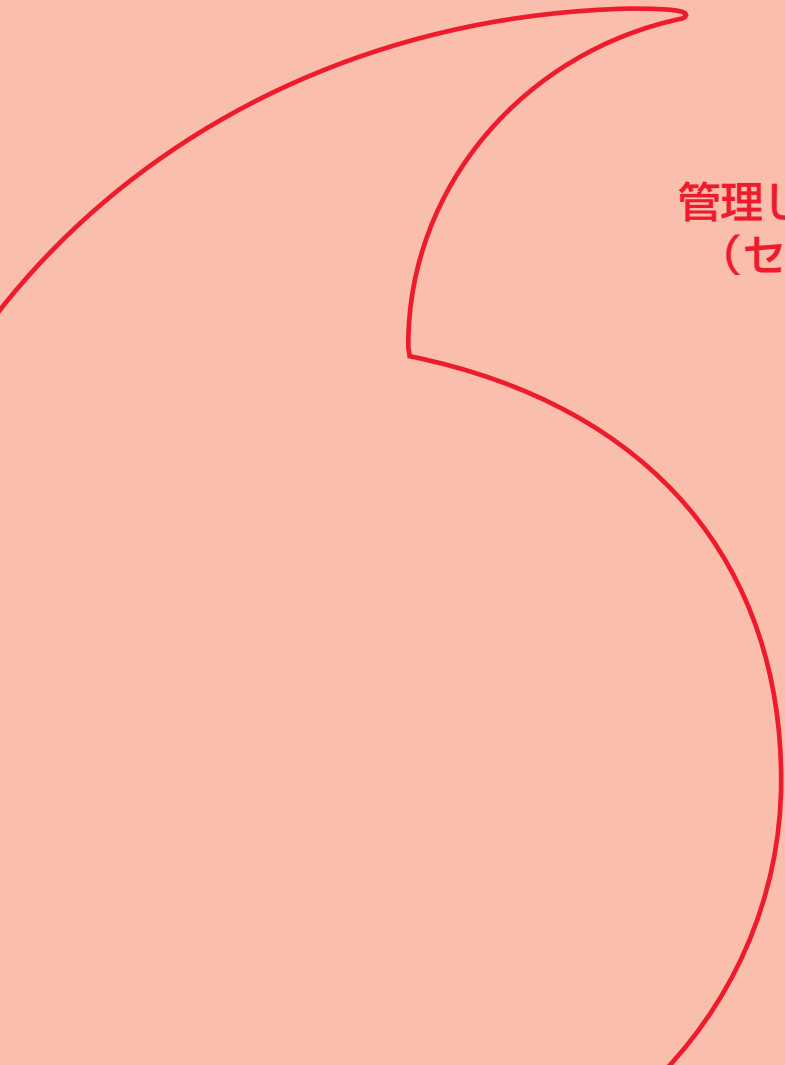
- マナーモードに設定したときに自動的に小声モードになるように設定することもできます。（☛P6-24）

通話品質アラームを設定する F38

通話中に電波が弱くなり、通話が途中で切れてしまいそうなときに、「ピピッ」という音を鳴らしてお知らせするように設定します。
お買い上げ時は「Off」に設定されています。

1 **(F) 3 8 を押す**

2 **で「1.On」を選び (選択) を押す**

通話品質アラームが設定されます。

- 設定を解除するには で「3.Off」を選び (選択) を押します。

- 突然電波状態が悪くなったときは、「ピピッ」という音が鳴らずに電話が切れてしまうことがあります。

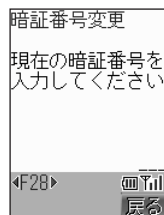
管理したいときは（セキュリティ）

操作用暗証番号を変更する F28

登録されている操作用暗証番号（4桁）を変更します。
お買い上げ時は、「9999」またはご契約時にお決めいただいた4桁の番号に設定されています。

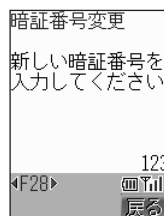
1 (F) 2 8 を押す

2 現在の操作用暗証番号を入力する

- 入力した数字は「_」で表示されます。
- 入力した番号が正しくないときは「暗証番号が違います」と表示されます。
- 約15秒間ボタンを押さないと、待受画面に戻ります。

3 新しい操作用暗証番号を入力する

4 で「1.Yes」を選び （選択）を押す

操作用暗証番号が変更されます。

- 操作用暗証番号の変更を中止するときは （戻る）を1秒以上押します。

注意

- 操作用暗証番号は忘れないようにメモに控えておいてください。また、他人には知られないようにしてください。
- 交換機用暗証番号は変更できません。

禁止動作を設定する F23

メモリダイヤルの呼出し・発信、登録、消去、ダイヤルボタンを使って電話をかけること（ダイヤル発信）などを禁止します。複数の禁止動作を組み合わせて設定できます。
お買い上げ時は、すべて □（Off）に設定されています。

1 (F) 2 3 を押す

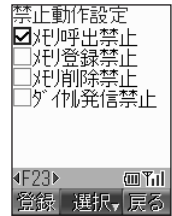
2 操作用暗証番号を入力する

3 で禁止する動作の □ を選び （選択）を押す

□が ☑ になります。

- 複数の動作を選択できます。
- 禁止を解除するときは で ☑ を選び （選択）を押します。

4 （登録）を押す

禁止動作設定が変更されます。

メモリダイヤル呼出禁止を設定するとき

禁止動作を設定すると

- 禁止動作設定により禁止される操作は以下のとおりです。

☑ に設定している禁止動作	操　作						
	メモリダイヤル呼出し・発信	メモリダイヤル新規登録	メモリダイヤル修正	メモリダイヤル消去	ダイヤル発信	リダイヤル発信	着信履歴発信
メモリ呼出禁止	禁止	操作可	禁止	禁止	操作可	操作可	操作可
メモリ登録禁止	操作可	禁止	禁止	操作可	操作可	操作可	操作可
メモリ削除禁止	操作可	操作可	禁止	禁止	操作可	操作可	操作可
ダイヤル発信禁止	操作可	操作可	操作可	操作可	禁止（注1）	操作可（注2）	禁止

（注1）ノートパッドメモリによる発信も行えません。
（注2）ダイヤル発信禁止設定後に発信したリダイヤルデータでの発信だけが行えます（設定する前のリダイヤルデータはすべて消去されます）。

- メモリ呼出禁止を設定すると、スイッチ付イヤホンマイクのスイッチでの発信はできません。
- ダイヤル発信禁止中でも、110番、118番、119番の緊急通報はできます。

他の人が使用できないようにする

他人が勝手に電話をかけたり、使用できないようにします（ダイヤル操作禁止）。ダイヤル操作禁止中でも、かかってきた電話は受けられます。また、電源を入れると自動的にダイヤル操作禁止が設定されるようにすることもできます（簡易ロック）。

ダイヤル操作禁止を設定する F20

お買い上げ時は「Off」に設定されています。

1 ◎（F）2 0 を押す

2 操作用暗証番号を入力する

3 ◎で「1.On」を選び ◎（選択）を押す

ダイヤル操作禁止が設定されます。待受画面に ダイヤル操作禁止 が表示されます。

解除するには

1 待受画面で操作用暗証番号を入力する

ダイヤル操作禁止が解除されます。

- 通話終了直後などは、ダイヤル操作禁止を設定できないことがあります。
- ダイヤル操作禁止中でも110番、118番、119番の緊急通報はできます。
- 電源を切ってもダイヤル操作禁止は解除されません。

ダイヤル操作禁止を設定していると

- 次の操作だけが行えます。
  - 電話を受ける、切る
  - 電源を入れる、切る（ウェイクアップ音は鳴らず、ウェイクアップ画面も表示されません）
  - ダイヤル操作禁止を解除する（簡易ロックは解除できません）
  - 着信中に簡易留守録で用件を録音する（着信中留守録）
  - 着信中に留守番電話センターに転送する（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）
  - 着信中の電話を保留する（応答保留）
  - 着信中に着信音量を調節する
  - 通話中に受話音量を調節する
  - 通話中にかかってきた別の電話に出る（割込通話サービス）
  - 2人の相手と、相手を切り替えながらお話しする（割込通話サービス）
- 禁止動作設定の内容にかかわらず、かかってきた電話を受けることしかできません。

簡易ロックを設定する F21

電源を入れると自動的にダイヤル操作禁止が設定されるようにします。
簡易ロックを設定すると、ダイヤル操作禁止を解除しても、電源を入れるたびに自動的にダイヤル操作禁止が設定されます。ダイヤル操作禁止のかけ忘れを防止できます。
お買い上げ時は「Off」に設定されています。

1 ◎(F) 2 1 を押す

2 操作用暗証番号を入力する

3 ◎で「1.On」を選び◎(選択)を押す

簡易ロックが設定されます。

- 設定を解除するときは◎で「3.Off」を選び◎(選択)を押します。

指定した相手からの電話を受けない（着信拒否設定） F25

電話番号が通知されない理由ごとに電話を受けるか受けないかを設定します。また、指定した相手（最大20件）からかかってきた電話を受けないように設定します。
お買い上げ時はすべて □（Off）に設定されています。
- 110番、118番、119番は登録できません。

電話番号が通知されない電話を受けない

電話番号が通知されない理由ごとに電話を受けるか受けないかを設定します。

非通知理由	意　味
非通知	電話番号を通知しない設定でかけてきたとき
発番通知不可	発信者番号を通知できないとき（国際電話など）
公衆電話	公衆電話からかけてきたとき

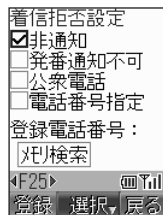
1 **(F) 2 5 を押す**

2 **操作用暗証番号を入力する**

3 **で着信を受けない非通知理由の□を選び (選択) を押す**

□が☑になります。

- 着信拒否設定を解除するときは で☑を選び (選択) を押します。
- 続けて、指定した相手からの電話を受けないように設定するときは「指定した相手からの電話を受けない」の操作**2**に進みます。

着信拒否設定
☑非通知
□発番通知不可
□公衆電話
□電話番号指定
登録電話番号：
メモリ検索
F25
登録　選択　戻る

4 **(登録) を押す**

着信拒否が設定されます。

指定した相手からの電話を受けない

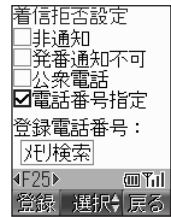
指定した相手からかかってきた電話を受けないように設定します。最大20件まで登録できます。着信拒否する電話番号を着信履歴から登録することもできます。(☛P7-7)

1 **着信拒否の設定画面を表示する**

- 表示方法は「電話番号が通知されない電話を受けない」の操作**1**～**2**と同じです。

2 で電話番号指定の □ を選び (選択) を押す

□ が ☑ になります。

- 電話番号指定を解除するときは で ☑ を選び (選択) を押します。

3 着信を受けない電話番号を登録する

電話番号をすべて登録するまで繰り返します。

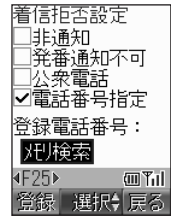
メモリダイヤルから検索して入力するとき

①で メモリ検索 を選び (選択) を押す

- すでに着信拒否する電話番号が20件登録されているときは登録できません。不要な電話番号を消去してから操作してください。

②メモリダイヤルを検索し、(選択) を押す

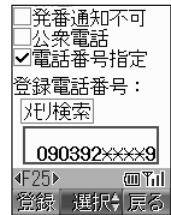
電話番号が設定されます。

- 検索方法は（☛P5-20）

直接入力するとき

①で電話番号欄を選び (選択) を押す

②電話番号を入力し (決定) を押す

電話番号が設定されます。

- 電話番号を消去するには、電話番号入力画面で Clear を1秒以上押します。

4 (登録) を押す

着信拒否が設定されます。

着信拒否する電話番号を着信履歴から登録する

着信を受けない電話番号を着信履歴から登録できます。電話番号を登録したあと、着信拒否の設定を行います。

STEP1 着信履歴から電話番号を選ぶ

1 着信履歴から で着信を受けない相手を選ぶ

2 (機能) を押し、ポップアップメニューから「着信拒否登録」を選び (選択) を押す

着信拒否する電話番号が登録されます。

- すでに着信拒否する電話番号が20件登録されているときは登録できません。不要な電話番号を消去してから操作してください。

3 （戻る）を押す

STEP2　着信拒否を設定する

1 着信拒否の設定を行う

● 操作方法は「指定した相手からの電話を受けない」の操作**1**～**2**と同じです。（☛P7-6）

2 （登録）を押す

着信拒否が設定されます。

●電話番号が表示されていない着信履歴では、ポップアップメニューに「着信拒否登録」は表示されません（着信拒否を設定できません）。

着信拒否を設定すると

●着信拒否の対象となる電話がかかってきたときは、次のようになります。

設　定	動　作
非通知	着信音は鳴らず、「着信拒否中」と非通知理由が表示されたあと、「着信あり」画面が表示されます。※ 相手側にはガイダンスが流れ、電話が切れます。
発番通知不可	着信音は鳴らず、「着信あり」画面が表示されます。※ 相手側にはガイダンスは流れずに電話が切れます。
公衆電話	
電話番号指定	

※着信履歴に記録されます。応答種別アイコンは になります。

●割込通話サービスをご利用の場合は、通話中に着信拒否の対象となる相手から電話がかかってきたときも、着信履歴に記録されます。電話はつながりません。

●留守番電話サービスを設定していると、次の場合は着信拒否の対象となる相手からの電話は留守番電話センターに転送されます。

- ●留守番電話サービスを「呼出しなし」で設定しているとき（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）
- ●他の電話と通話中のとき（割込通話サービスをご利用でない場合）
- ●V301Dの電源を切っているとき
- ●電波の届かない場所にいるとき

●「電話番号指定」で着信拒否に登録した相手が、電話番号を通知しないで電話をかけてきたときは、設定が無効になります（電話がかかってきます）。

サイドキーの操作を無効にする

サイドキー操作無効を設定すると、V301Dを折りたたんでいるときのサイドキー（▲（サイドキー1）と▼（サイドキー2））の誤操作を防げます。V301Dを開いているときはサイドキーを操作できます。

設定する

1 待受画面で ◉ を1秒以上押す

サイドキー操作無効が設定されます。

解除する

1 ◉ を1秒以上押す

サイドキー操作無効が解除されます。

サイドキー操作無効を設定すると

- 折りたたんでいるときは、サイドキーによる以下の操作ができなくなります。
  - マナーモード設定・解除
  - サブディスプレイのバックライト点灯
  - カメラ起動
  - 受信メッセージのプレビュー
- 折りたたんでいるときは、着信中にサイドキーを使って着信中留守録や応答保留の操作ができます。（☛P2-12、2-13）

表示について（ディスプレイ）

待受画面などの表示を変更する（表示画面設定） F36

ディスプレイの表示内容を変更します。
グラフィックボックスに保存されている画像や、カメラ画像を表示することもできます。
お買い上げ時は以下のように設定されています。

待受画面（☛P8-3）

固定画像（通常1）

ウェイクアップ画面（☛P8-8）

固定画像

シャットダウン画面（☛P8-8）

固定画像

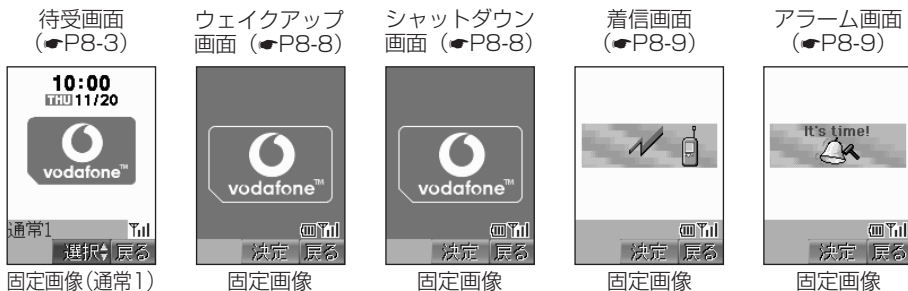
着信画面（☛P8-9）

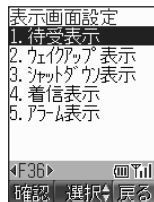
固定画像

アラーム画面（☛P8-9）

固定画像

設定されている画像を確認するには

① （F）3 6 を押す

② で画面の種類を選び （確認）を押す

補足

- グラフィックボックスの内容を表示してから、それぞれの画面に設定することもできます。（☛P11-5）
- 画面の種類によって設定できる画像のサイズは異なります。以下のようになります。

画面の種類	サイズ
待受画面、ウェイクアップ画面、シャットダウン画面、アラーム画面	縦153×横132ドット
着信画面※	縦136×横132ドット

※着信音に画像付きサウンドを設定している場合、表示画面設定で設定した着信画面は表示されず、画像付きサウンドの画像が表示されます。画像付きサウンドの画像サイズは縦130×横120ドットです。

- 画像サイズが、設定できる画像サイズより大きいときは、表示範囲を選んで設定できます。
- 設定するアニメーションのサイズが大きいときは、アニメーションの一部が削除されて、設定されることがあります。
- 設定する画像の縦横どちらかが7ドット以下の場合は設定できません。

待受画面を設定する

待受画面は、以下から選べます。

- お買い上げ時に登録されている画像（10種類）

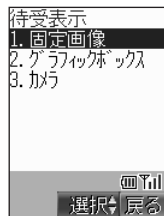
- グラフィックボックスに保存されている画像
- カメラ画像

お買い上げ時に登録されている画像から選ぶ

1 (F) 3 6 1 を押す

2 で「1.固定画像」を選び (選択) を押す

3 で待受画面を選び (選択) を押す

待受画面が設定されます。

● 待受画面に戻すには (戻る) を1秒以上押します。

8 表示について（ディスプレイ）

カレンダー（通常6、7）に設定すると

スケジュールなどが設定されているときは日付の右上に ◤ が表示されます。カメラ画像を保存した日付の右下に ◤ が表示されます。1ヶ月カレンダー画面と見かたは同じです。（☛P10-8）

当日は反転表示されます。

グラフィックボックスに保存されている画像やカメラ画像から選ぶ

グラフィックボックスに保存されている画像や、カメラ画像を選択します。ウェブ、ステーションの情報に添付されていた画像を選択すると、ピクチャーセットを設定できます。ピクチャーセットを設定すると（☛P8-7）

1 ◉（F）3 6 1 を押す

2 画像やカメラ画像を選択する

グラフィックボックスから選択するとき

① ◎で「2.グラフィックボックス」を選び ◉（選択）を押す

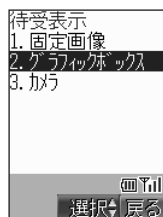
カタログ表示画面または詳細表示画面が表示されます。

- お買い上げ時は、カタログ表示画面に設定されています。
- 詳細表示画面が表示されたときは、操作③に進みます。

② ◎で画像を選び ◉（選択）を押す

詳細表示画面が表示されます。

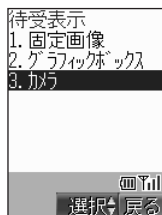
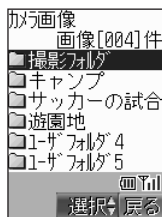
- ☐（機能）を押し、ポップアップメニューから「詳細表示」を選び ◉（選択）を押しても、詳細表示画面を表示できます。

カタログ表示画面

③画像を確認し、◎（OK）を押す

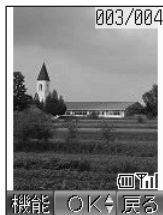
詳細表示画面

● 複数の画像があるときは、✱、# を押すと他の画像を表示できます。# を押すと保存日時の古い画像に切り替わります。✱ を押すと逆に進みます。
● ☐（機能）を押すと、画像のコピー（☛P11-7）や、画像の情報の確認（☛P11-6）ができます。
● 画像全体を画面に表示できないときは、表示範囲を選択する画面が表示されます。◎ で表示範囲を選び ◎（決定）を押します。
設定できる画像のサイズは（☛P8-2）
● 操作①から進んできたとき、カタログ表示画面を表示して画像を選択するには ☐（機能）を押し、ポップアップメニューから「カタログ表示」を選び ◎（選択）を押します。操作②に進みます。
● 画像が24×24ドットより小さいときは、「画像が小さいため拡大表示は選択できません」と表示されます。この場合、操作3で表示パターンを選ぶときに拡大表示には切り替わりません。

カメラ画像から選択するとき

①◎ で「3.カメラ」を選び ◎（選択）を押す

② ◎ でフォルダを選び ◎（選択）を押す
● シークレット設定したフォルダでは暗証番号入力画面が表示されます。操作用暗証番号を入力してください。

③ ◎ でカメラ画像を選び ◎（選択）を押す

④カメラ画像を確認し、◎（OK）を押す

- （機能）を押すと、カメラ画像のコピー（☛P11-7）や、カメラ画像の情報の確認（☛P11-6）ができます。
- 画像全体を画面に表示できないときは、表示範囲を選択する画面が表示されます。で表示範囲を選び◎（決定）を押します。
設定できる画像のサイズは（☛P8-2）

詳細表示画面

3 で表示パターンを選び◎（選択）を押す

- 表示パターンは、中央表示の「０１.デジタル時計」→「０２.アナログ時計」→「０３.カレンダー」→「０４.メッセージ」→「０５.マイキャラクターのみ」の順に切り替わります。さらに中央表示から全体表示、拡大表示に順次切り替わります。
- 「メッセージ」を選んだときは、操作**4**に進みます。
- 「メッセージ」以外を選んだときは、次のようになります。
  - 設定した画像がウェブ、ステーションの情報に添付されていた場合は、ピクチャーセットの設定画面が表示されます。操作**5**に進みます。
  - それ以外の画像やカメラ画像の場合は、待受画面が設定されます。

4 メッセージを入力し◎（決定）を押す

- 最大で全角16文字（半角32文字）入力できます。
- 設定した画像がウェブ、ステーションの情報に添付されていた場合は、操作**5**に進みます。
それ以外の画像やカメラ画像の場合は、待受画面が設定されます。

5 ピクチャーセットを設定するかどうかを選び◎（選択）を押す

待受画面が設定されます。

●待受画面に戻すには（戻る）を1秒以上押します。

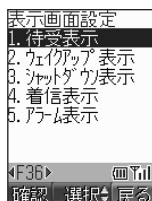
- 動く画像のときは、次のようになります。
  - 他の画面から待受画面に戻ったときに画像が約30秒間動きます。
  - 待受中にを押すと、画像が約30秒間動きます。
  画像が動いているときにを押すと止まります。

ピクチャーセットを設定すると

- ウェブ、ステーションの情報に添付されていた画像を待受画面に設定している場合、同じ名前の画像を含む情報を受信すると、自動的に待受画面が更新されます。
- 待受画面が自動更新されるのは、ピクチャーセットを設定した画像と同じ名前の画像を含む情報を、同じサービスで受信した場合に限ります。
  例えば、ウェブで受信した画像を待受画面に設定している場合、同じ名前の画像を含む情報をステーションで受信しても待受画面は自動更新されません。
- 同じ名前の画像を含む情報を受信したとき、画像が画面より大きいと、操作**2**で選択した表示範囲と同じ範囲が待受画面に設定されます。
- ピクチャーセットの設定はあとから変更できます。

ピクチャーセットの設定をあとから変更するには

① (F) 3 6 を押す

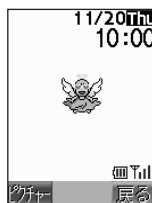
② で「1.待受表示」を選び （確認）を押す

③ （ピクチャー）を押す

- ウェブ、ステーションの情報に添付されていた画像を待受画面に設定していないときは、ピクチャー は表示されません。

④ ピクチャーセットの設定を変更する

- ピクチャーセットを設定するときは「1.Yes」を、解除するときは「3.No」を で選び （選択）を押します。

8

表示について（ディスプレイ）

ウェイクアップ画面・シャットダウン画面を設定する

ウェイクアップ画面、シャットダウン画面は、それぞれ以下から選べます。

- お買い上げ時に登録されている画像（それぞれ1種類）
- グラフィックボックスに保存されている画像
- カメラ画像
- メッセージ（ウェイクアップ画面だけ）
- 設定なし（表示しない）

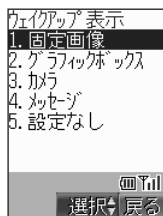
◆例：ウェイクアップ画面を設定するとき

1 ◎（F）3 6 2 を押す

- シャットダウン画面を設定するときは、◎（F）3 6 3 を押します。

2 ウェイクアップ画面を選択する

お買い上げ時に登録されている画像に設定するとき

①◎で「1.固定画像」を選び◎（選択）を押す

②◎（決定）を押す

ウェイクアップ画面が設定されます。

グラフィックボックスに保存されている画像やカメラ画像から選択するとき

- 操作方法は「グラフィックボックスに保存されている画像やカメラ画像から選ぶ」の操作2と同じです。（☛P8-4）

メッセージを設定するとき

①◎で「4.メッセージ」を選び◎（選択）を押す

②メッセージを入力し◎（決定）を押す

ウェイクアップ画面が設定されます。

● 最大で全角32文字（半角64文字）入力できます。

ウェイクアップ画面を表示しないとき

①◎で「5.設定なし」を選び◎（選択）を押す

ウェイクアップ画面の設定が解除されます。

●待受画面に戻すには（戻る）を1秒以上押します。

●ウェイクアップ画面やシャットダウン画面が表示されるときに、音を鳴らすことができます。（☛P6-7）

●以下の場合は、シャットダウン画面は表示されません。

- 呼出中、着信中、通話中に電源を切ったとき
- オートパワーOffの設定により電源が切れたとき

着信画面・アラーム画面を設定する

着信画面やアラーム画面は、以下から選べます。

● お買い上げ時に登録されている画像（それぞれ1種類）

● グラフィックボックスに保存されている画像

● カメラ画像

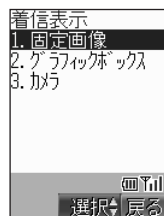
◆例：着信画面を設定するとき

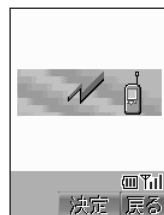
1 ◎（F）3 6 4 を押す

● アラーム画面を設定するときは、◎（F）3 6 5 を押します。

2 着信画面を選択する

お買い上げ時に登録されている画像に設定するとき

① で「1.固定画像」を選び (選択)を押す

② (決定)を押す

着信画面が設定されます。

グラフィックボックスに保存されている画像やカメラ画像から選択するとき

● 操作方法は「グラフィックボックスに保存されている画像やカメラ画像から選ぶ」の操作2と同じです。(☛P8-4)

●待受画面に戻すには (戻る)を1秒以上押します。

補足

● 着信画面の表示内容は、以下の優先順位で決まります。

1.画像付きサウンドの画像(画像付きのサウンドが着信音に設定されているとき)

2.相手の電話番号が登録されているメモリダイヤルに、設定されているカメラ画像

3.相手の電話番号が登録されているメモリダイヤルに、設定されている似顔絵・イラスト

4.着信画面に設定されているグラフィックボックスの画像またはカメラ画像

5.アニメっちゃのキャラクター(アニメっちゃ設定を「On」にしているとき)

サブディスプレイを設定する F44

サブディスプレイについて、以下の設定ができます。

設　定	説　明
表示画面設定	待受中、着信中、アラーム時の表示を設定します。
コントラスト調整	表示の濃度を変えて、見やすく調整します。(☛P8-14)
相手表示設定	電話の着信時に、相手の名前や電話番号を表示します。(☛P8-15)

待受中の表示などを設定する

サブディスプレイの表示内容を変更します。
グラフィックボックスに保存した画像やカメラ画像を表示することもできます。
お買い上げ時は以下のように設定されています。

待受表示（☛P8-12）　着信表示（☛P8-13）　アラーム表示（☛P8-13）

固定画像(通常1)

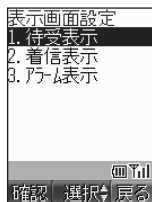
固定画像

固定画像

設定されている画像を確認するには

① ◉ (F) 4 4 1 を押す

② ◉ で画面の種類を選び ◻ (確認) を押す
設定されている画像がディスプレイに表示されます。V301Dを折りたたむとサブディスプレイで確認できます。

補足

- グラフィックボックスの内容を表示してから、それぞれの画面に設定することもできます。(☛P11-5)
- 着信音に画像付きサウンドを設定していても、サブディスプレイには画像付きサウンドの画像は表示されません。
- 設定する画像のサイズが大きいときは、画像が縮小（一部は削除）されて設定されることがあります。
- 着信表示、アラーム表示にお買い上げ時以外のアニメーションを設定した場合、アニメーションの最初に表示される画像が設定されます。アニメーションは表示されません。

待受表示を設定する

待受表示は、以下から選べます。

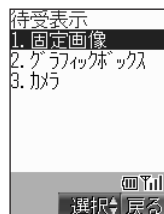
- お買い上げ時に登録されている画像（5種類）

- グラフィックボックスに保存されている画像
- カメラ画像

1 (F) 4 4 1 1 を押す

2 画像を選択する

お買い上げ時に登録されている画像から選択するとき

① で「1.固定画像」を選び (選択) を押す

② で画像を選び (選択) を押す

サブディスプレイの待受表示が設定されます。

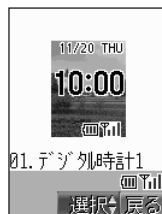
グラフィックボックスに保存されている画像やカメラ画像から選択するとき

①画像を選択する

- 操作方法は「グラフィックボックスに保存されている画像やカメラ画像から選ぶ」の操作**2**と同じです。(☛P8-4)

② で表示パターンを選び （選択）を押す

サブディスプレイの待受表示が設定されます。

- 表示パターンは、「０１.デジタル時計１」→「０２.デジタル時計2」→「０３.アナログ時計」→「０４.マイキャラクターのみ」の順に切り替わります。

●待受画面に戻すには （戻る）を1秒以上押します。

着信表示・アラーム表示を設定する

着信表示やアラーム表示は、以下から選べます。

- お買い上げ時に登録されている画像（それぞれ1種類）
- グラフィックボックスに保存されている画像
- カメラ画像

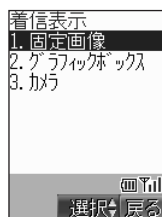
◆例：着信表示を設定するとき

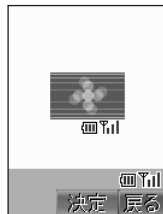
1 **（F） 4 4 1 2 を押す**

- アラーム表示を設定するときは、 （F） 4 4 1 3 を押します。

2 **着信表示を選択する**

お買い上げ時に登録されている画像に設定するとき

① で「1.固定画像」を選び （選択）を押す

② (決定) を押す

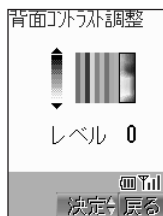
サブディスプレイの着信表示が設定されます。

グラフィックボックスに保存されている画像やカメラ画像から選択するとき

- 操作方法は「グラフィックボックスに保存されている画像やカメラ画像から選ぶ」の操作**2**と同じです。(☛P8-4)

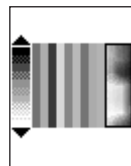
●待受画面に戻すには (戻る) を1秒以上押します。

- サブディスプレイの着信表示の内容は、以下の優先順位で決まります。
  1. 相手の電話番号が登録されているメモリダイヤルに、設定されているカメラ画像
  2. 相手の電話番号が登録されているメモリダイヤルに、設定されている似顔絵・イラスト
  3. サブディスプレイの着信表示に設定されているグラフィックボックスの画像またはカメラ画像
  4. アニメっちゃのキャラクター（アニメっちゃ設定を「On」にしているとき）

サブディスプレイを見やすく調整する

周囲の明るさや、見る角度によってサブディスプレイが見えにくいときは、コントラストを調整すると見やすくなります。コントラストは11段階（レベル−5〜+5）で調整できます。
お買い上げ時は「レベル0」に設定されています。

1 (F)   を押す

2 **サブディスプレイを見ながら、でコントラストを選ぶ**

● を押すごとにサブディスプレイの濃度が変わります。

3 **（決定）を押す**

サブディスプレイのコントラストが変更されます。

●待受画面に戻すには（戻る）を1秒以上押します。

相手表示を設定する

電話の着信中に、相手の名前や電話番号などをサブディスプレイに表示するかどうかを設定できます。
お買い上げ時は、「On」に設定されています。

1 **（F）4 4 3 を押す**

2 **で「1.On」を選び（選択）を押す**

相手表示をするように設定されます。

● 相手表示をしないように設定するときはで「3.Off」を選び（選択）を押します。

●待受画面に戻すには（戻る）を1秒以上押します。

相手表示を「On」に設定すると

V301Dを折りたたんでいるときは、以下のようになります。

● 相手から電話番号が通知されると、着信中に、相手の電話番号がサブディスプレイに表示されます。相手の電話番号がメモリダイヤルに登録されているときは、名前や似顔絵・イラスト、または設定されているカメラ画像が表示されます。相手から電話番号が通知されないと、非通知理由が表示されます。

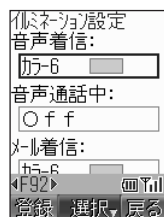
イルミネーションを設定する F92

着信中やメッセージ・情報受信中などにコンパクトライトが点滅・点灯する色を設定します。

イルミネーション設定の設定項目

（注）画面表示は、お買い上げ時の設定です。

1 (F) 9 2 を押す

2 で設定項目を選び (選択) を押す

3 で色を選び （選択）を押す

- で選ぶごとにコンパクトライトが点滅・点灯します。
- 色は11種類から選べます。
- 操作**2**で「音声着信」「メール着信」「ウェブ着信」「ステーション着信」を選んだときは、「SMAF連動」も表示されます。「SMAF連動」に設定すると、コンパクトライトは緑色で点滅・点灯します。点滅・点灯のパターンは、着信音に設定されているサウンド（SMAFファイル）内のイルミネーションの設定に従います（サウンドにイルミネーションが設定されていないときは、あらかじめV301Dに設定されているパターンになります）。
- 操作**2**で「音声通話中」「通信中」を選んだときは、「Off」も表示されます。コンパクトライトを点滅・点灯させないようにするには で「Off」を選び （選択）を押します。

4 （登録）を押す

イルミネーションが設定されます。

補足

- グループイルミネーションを設定しているとき（☞P5-18）、そのグループに登録されている相手から電話がかかってくると、コンパクトライトはグループイルミネーションの設定に従って点滅・点灯します（ここでの設定には従いません）。

8 表示について（ディスプレイ）

アニメっちゃのキャラクターを選択する F48

キャラクターを9種類から選べます。キャラクターの色（8パターン）を変えることもできます。
お買い上げ時は、「Off」に設定されています。

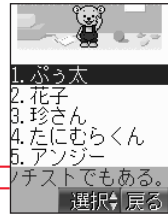
1 **◎（F）4 8 を押す**

2 **◎で「1.On」を選び◎（選択）を押す**

● 選択を解除するときは◎で「3.Off」を選び◎（選択）を押します。

3 **◎でキャラクターを選び◎（選択）を押す**

● キャラクターは9種類から選べます。

ぷぅ太 花子 珍さん たにむらくん アンジー びーなす たぬタン えぁ？ ジュディ

プロフィール

4 **◎で色を選び◎（選択）を押す**

キャラクターが設定されます。

● お買い上げ時は「基本カラー」に設定されています。

キャラクターを設定すると

● 確認画面や呼出中・着信中の画面などにキャラクターが表示されます。
● 待受画面で を押すと、キャラクターのアニメーションが表示されます。

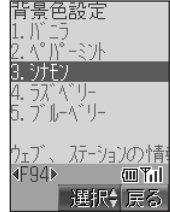
画面の背景色を設定する F94

画面の背景色など各部の色を、あらかじめ決まっている5種類のパターンから選べます。お買い上げ時は「バニラ」に設定されています。

1 ◎（F）9 4 を押す

2 で背景色を選ぶ

3 ◎（選択）を押す

背景色が設定されます。

補足

- 背景色を設定しても、以下の画面の色は変わりません（画面の一部だけが変わるものもあります）。

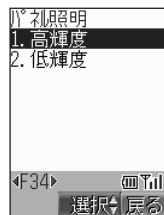
  例：• 待受画面 • Fメニュー • グループ設定画面
  • メモリダイヤルの検索結果画面 • ケイタイ手帳のカレンダー画面やスケジュール一覧
  • データボックス一覧 • ボーダフォンウェブのメニュー
  • 情報画面 • 受信メールボックス • 送信メールボックス
  • 受信ボックス • メインリスト • マイリスト など

ディスプレイのバックライトの点灯のしかたを設定する F34

ディスプレイのバックライトの明るさを調節できます。
お買い上げ時は「高輝度」に設定されています。
●サブディスプレイのバックライトもパネル照明の設定に従います。

1 (F) 3 4 を押す

2 で明るさを選び (選択)を押す

バックライトの明るさが設定されます。
● を押すごとにバックライトの明るさが変わります。

●シガーライター充電器を接続しているときは、バックライトは常に点灯します。

●バックライトを点灯すると連続通話時間、連続待受時間が短くなります。

表示を英語／日本語に切り替える F35

表示を英語または日本語に切り替えられます。
お買い上げ時は「日本語」に設定されています。

1 (F) 3 5 を押す

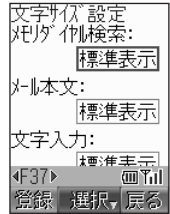
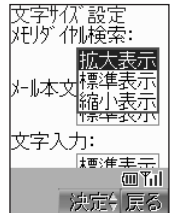
2 で「2.English」を選び (Select)を押す

英語表示に切り替わります。
● 英語表示から日本語表示に切り替えるときは で「1.日本語」を選び (選択)を押します。

文字サイズを設定する F37

メモリダイヤルの検索結果画面、メールのメッセージ画面、文字入力画面の文字のサイズを3種類から選べます。また、ウェブやステーションの情報画面の文字サイズを2種類から選べます。お買い上げ時は「標準表示」に設定されています。

1 ◎(F) 3 7 を押す

2 ◎で設定項目を選び ◎(選択)を押す

3 ◎で文字サイズを選び ◎(決定)を押す

4 (登録)を押す

文字サイズが設定されます。

補足

● メモリダイヤルの検索結果画面やメッセージ画面から文字サイズを変更すると、文字サイズ設定にも反映されます。

自分の名前や似顔絵を登録する（マイデータ登録） F0

自分の名前や似顔絵などを登録します。登録した名前や似顔絵は、電話番号の表示画面（自局電話番号画面）に表示されます。(☛P2-20)
似顔絵を登録しておくと、ロングメールやスカイメールを送信する際、メッセージに付けて送ることもできます。(☛『Vodafone live!編』P4-9、5-8)

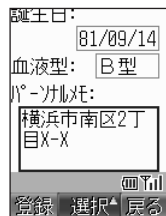
マイデータを登録する

1 ◎（F）0わをん記号 を押す

2 ✉（機能）を押し、ポップアップメニューから「マイデータ登録」を選び ◎（選択）を押す

3 各項目を登録する

以下の項目の中から必要なものを選んで登録します。

- 名前（☛P5-5）
- E-mailアドレス（☛P5-7）
- 似顔絵、イラスト（☛P5-8）
- 誕生日（☛P5-12）
- 血液型（☛P5-12）
- パーソナルメモ（☛P5-12）

4 ✉（登録）を押す

マイデータが登録されます。

● 待受画面に戻すには ◎（OK）を押します。

補足

- メールアドレスを変更して使う場合（オリジナルメールアドレスをご利用の場合）は、E-mailアドレスにオリジナルメールアドレスを登録してください。
  登録していない場合、オリジナルメールアドレス宛に送られてきたロングメールに「全員に返信」を行うと、自分のV301Dも返信先として設定されます。
  オリジナルメールアドレスの設定方法は（☛『Vodafone live!編』P2-7）

マイデータを消去する

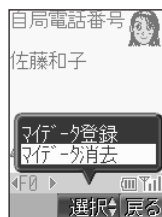
1 (F) 0わをん記号 を押す

2 (機能）を押し、ポップアップメニューから「マイデータ消去」を選び (選択）を押す

3 で「1.Yes」を選び (選択）を押す

マイデータが消去されます。

- 消去を中止するときは で「3.No」を選び (選択）を押します。

- **待受画面に戻すには (OK）を押します。**

- マイデータを消去しても電話番号の表示は残ります。

カメラを使う

カメラについて

V301Dの内蔵カメラを使い、通常の撮影（静止画像）のほかに連写（最大64枚までの連続撮影）もできます。撮影した画像は以下のように利用できます。

- 写メールとして送信する
- 待受画面やサブディスプレイに表示する
- メモリダイヤルに登録する
- ケイタイ手帳から表示する

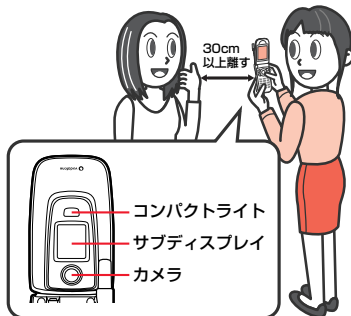
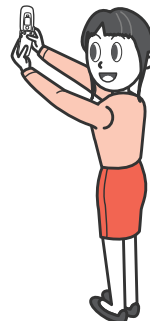
カメラ使用上の注意

- 高温の場所や暗い場所では、きれいに撮影できません。暗い場所では、シャッタースピードが遅くなりますので、手ぶれに注意してください。
- 直射日光の当たる場所に長時間置かないでください。また、直接太陽を撮影しないでください。カメラの性能が劣化することがあります。
- 撮影前にカメラを柔らかい布できれいに拭いてください。カメラに指紋や油脂など汚れが付いていると、撮影したカメラ画像がぼやけたり、汚れが出たりすることがあります。
- カメラに指、髪、ハンドストラップなどがかからないように注意してください。
- 下記の場合は、画像が暗くなったり乱れたりすることがあります。画像が安定してから撮影してください。
  - ランプなどの強い光源を撮影するとき
  - 暗い所から明るい場所に移動したとき
- 蛍光灯の光で撮影する場合、明るさなどにより画面に縦縞が表示されることがあります。これをフリッカーと呼びます。フリッカーが表示された場合、被写体との距離やカメラの向きを変えたり、場所を移動することで、フリッカーを減らすことが可能です。ただし、周囲の環境により、これらの方法でもフリッカーが消えないことがありますが、故障ではありません。
- カメラは非常に高い精度の技術で作られていますが、常時明るく見える点や線、暗く見える点や線もあります。また、光量が少ない場所では、画面に線などのノイズが増えますので、ご了承ください。
- 撮影したカメラ画像は、液晶の特性の違いなどにより、実際の被写体と色味や明るさが異なって見える場合があります。

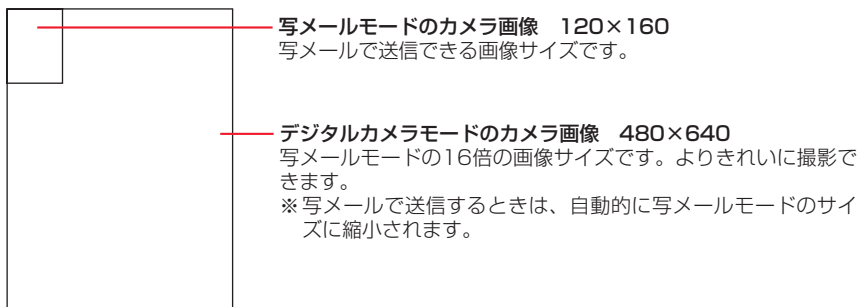
カメラの持ちかた

撮影するときは、V301Dを両手で持って、ぶれないようにしてください。景色や他の人を撮影するときは、V301Dを開いて撮影します。自分を撮影するときは、サブディスプレイに自分を表示するよう切り替えてから撮影します。V301Dを折りたたんだままでも撮影できます。

- 被写体から30cm以上離して撮影してください。
- ぶれるときは、セルフタイマーを使って撮影することをおすすめします。

景色や他の人を撮影する

自分を撮影する

カメラ画像について

カメラモードと画像サイズ

静止画像の撮影には、写メールモードとデジタルカメラモードの2つのカメラモードがあります。カメラモードによって撮影できる画像サイズが違います。

- 連写モードで撮影した画像は、480×640の画像サイズの中に、連写枚数分の画像が1画面に並んで表示されます。
- 画像サイズの単位はドットです。横のドット数×縦のドット数で表記しています。以降ドットの表記は省略します。

ファイル形式と圧縮率

カメラ画像はJPEG形式で保存されます。カメラ画像を圧縮するレベルを、「ハイクオリティ」「ファイン」「ノーマル」「エコノミー」から選択できます。
画質は「ハイクオリティ」が一番高品質で保存でき、以降「ファイン」「ノーマル」「エコノミー」の順で画質が低下します。保存枚数は「エコノミー」が一番多く保存でき、「ノーマル」「ファイン」「ハイクオリティ」の順に少なくなります。

保存先と保存枚数

撮影したカメラ画像はデータボックスに保存されます。

圧縮率 / カメラモード	ハイクオリティ	ファイン	ノーマル	エコノミー
写メールモード	約100	約150	約350	約500
デジタルカメラモード	約12	約17	約26	約42
連写モード	約10	約12	約15	約25

- 表中の枚数は同じカメラモード、圧縮率で撮影し、カメラ画像を編集せずにデータボックスの容量すべてをそのデータで使用した場合に保存できる枚数の目安です。被写体によって保存できる枚数は変わります。また、他の種別のデータが保存されているときは、保存できる枚数は少なくなります。

撮影する

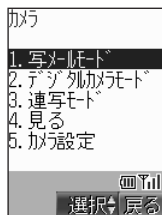
被写体を1枚ずつ撮影する静止画像撮影と、最大64枚まで連続撮影できる連写ができます。
静止画像撮影には、写メールモードとデジタルカメラモードがあります。
• 写メールモード　　　：写メールでカメラ画像を送信できます。
• デジタルカメラモード：大きな画像サイズで撮影します。
撮影したカメラ画像は、データボックスの「カメラ」の「撮影フォルダ」に保存されます。

静止画像を撮影する

1 待受画面で（カメラキー）を押す

カメラメニューが表示されます。
● （カメラキー）または（サイドキー1）を1秒以上押すと写メールモードになります。操作3に進みます。

2 （上下キー）で「1.写メールモード」または「2.デジタルカメラモード」を選び（選択）を押す

撮影画面に画像が表示されます。
● ズームなどを使うには（☛P9-11）
● 効果をかけて撮影するには（☛P9-12）
● V301Dを折りたたんでも撮影を継続できます。

3 被写体にカメラを向け（撮る）を押す

撮影画面

シャッター音が鳴り、コンパクトライトが赤く点灯します。静止画像が表示されます。
● （サイドキー1）を押しても撮影できます。
● 写メールモードで撮影したカメラ画像は、写メールで送信できます。（☛P9-7）
● 撮影したカメラ画像にタイトルを付けるには、（機能）を押し、ポップアップメニューから「詳細設定」を選び（選択）を押します。以降の操作は（☛P9-13）
● （撮る）を押さずに約3分間操作しないと、待受画面に戻ります。

コンパクトライトを使うとき

コンパクトライトを使い、被写体を照らせます。
① **（サイドキー2）または（#）を押す**
コンパクトライトが点灯します。
● （サイドキー2）または（#）を押すごとに、コンパクトライトが点灯／消灯します。
● （機能）を押し、ポップアップメニューから「コンパクトライトOn」「コンパクトライトOff」を選び（選択）を押しても、コンパクトライトを点灯／消灯できます。

4 ◎（保存）を押す

カメラ画像が保存されます。

- カメラ画像を見るには（☛P9-17）
- カメラ画像を保存せずに撮り直すには ✎（中止）を押します。撮影画面に戻ります。
  - カメラ画像の詳細設定（☛P9-13）、180度回転（☛P9-6）を行ったときは、✎（中止）を押すと確認画面が表示されます。保存しないときは◎で「3.No」を選び◎（選択）を押します。
- 保存中に✎（中止）を押すと保存を中止できます。

●待受画面に戻すには ✎（戻る）を1秒以上押します。

補足

- 保存直後に自動的に付けられるタイトルの形式を変更できます。（☛P9-14）
- シャッター音を鳴らさないようにすることはできません。マナーモード中でも鳴ります。
- シャッター音を変更できます。（☛P9-14）
- 蛍光灯の光で撮影する場合、明るさなどにより撮影画面に縦縞（フリッカー）が表示されることがあります。
- 被写体が全体に白っぽい場合や、特定の色が大部分を占める場合は、実際とは異なる色合いで表示される場合があります。

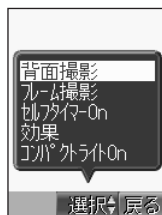
自分を撮影する

背面撮影に切り替えて、サブディスプレイに表示された画像を見ながら撮影します。V301Dを折りたたんだままでも撮影できます。

1 撮影画面を表示する

- 表示方法は「静止画像を撮影する」の操作**1**〜**2**と同じです。（☛P9-4）

2 ◎（機能）を押し、ポップアップメニューから「背面撮影」を選び◎（選択）を押す

- 背面撮影を終了するには、◎（機能）を押し、ポップアップメニューから「正面撮影」を選び◎（選択）を押します。
- ✱ を押しても切り替えられます。
- ズームなどを使うには（☛P9-11）
- 効果をかけて撮影するには（☛P9-12）

3 被写体にカメラを向け撮影する

- 操作方法は「静止画像を撮影する」の操作**3**〜**4**と同じです。（☛P9-4）

9 カメラを使う

折りたたんだまま撮影する

折りたたんだ状態でカメラ撮影を開始すると、写メールモードで撮影できます。

1 待受中に（サイドキー1）を1秒以上押す

サブディスプレイに画像が表示されます。

- V301Dを開いてズームなどの設定ができます。（☛P9-11）
- V301Dを開いて効果の設定ができます。（☛P9-12）
- V301Dを開いてカメラ撮影を開始してから折りたたんでも撮影できます。
- V301Dを開いても撮影を継続できます。写メールモードからは変更できません。

2 被写体にカメラを向け（サイドキー1）を押す

シャッター音が鳴り、コンパクトライトが赤く点灯します。画像処理が行われたあと、静止画像がサブディスプレイに表示されます。

- V301Dを開いて、写メールを送信できます。
- V301Dを開くと、撮影したカメラ画像がディスプレイに表示されます。
- （サイドキー1）を押さずに約3分間操作しないと、待受画面に戻ります。

コンパクトライトを使うとき

コンパクトライトを使い、被写体を照らせます。

① （サイドキー2）を押す、またはV301Dを開いて # を押す

コンパクトライトが点灯します。

- （サイドキー2）または # を押すごとに、コンパクトライトが点灯／消灯します。
- V301Dを開いて （機能）を押し、ポップアップメニューから「コンパクトライトOn」「コンパクトライトOff」を選び ◉（選択）を押しても、コンパクトライトを点灯／消灯できます。

3 （サイドキー1）を押す

カメラ画像が保存されます。

- カメラ画像を保存せずに撮り直すときは（サイドキー2）を押し、操作**2**からやり直します。

●待受画面に戻すには（サイドキー2）を1秒以上押します。

撮影したカメラ画像を180度回転するには

保存する前の画像は180度回転することができます。

① V301Dを開いてから、 （機能）を押し、ポップアップメニューから「180度回転」を選び ◉（選択）を押す

写メールを送信する

撮影したカメラ画像を、ロングメールに添付して送信できます。
●連写モードで撮影したカメラ画像は添付できません。
●デジタルカメラモードで撮影したカメラ画像は、自動的に写メールモードのサイズに縮小されて添付されます。

1 撮影したカメラ画像を保存する前に、（機能）を押し、ポップアップメニューから「写メール」を選び（選択）を押す

カメラ画像が保存され、ロングメール作成画面が表示されます。

● 以降の操作は「ロングメールを送信する」の操作**2〜11**と同じです。（☛『Vodafone live!編』P4-3）
● 写メール送信後は待受画面に戻ります。

連写モードで撮影する

被写体を連続して撮影します。連続して撮影できる枚数は、16枚、32枚、64枚から選択できます。撮影する速度も選択できます。

1 待受画面で（カメラ）を押し、（方向キー）で「3.連写モード」を選び（選択）を押す

● コンパクトライトを使うには（☛P9-4）
● ズームなどを使うには（☛P9-11）
● 効果をかけて撮影するには（☛P9-12）
● 背面撮影に切り替えても撮影できます。（☛P9-5）
● V301Dを折りたたんでも撮影できます。（☛P9-6）

連写枚数を選ぶとき

① **（機能）を押し、ポップアップメニューから「連写枚数」を選び（選択）を押す**

② **（方向キー）で連写枚数を選び（選択）を押す**
連写枚数が設定されます。

撮影する速度を選ぶとき

① **（機能）を押し、ポップアップメニューから「連写モード速度」を選び（選択）を押す**

② **（方向キー）で速さを選び（選択）を押す**
連写モード速度が設定されます。速度は目安です。

● 連写モード速度は以下から選べます。
 • 速い：1秒間に約15枚の速さで撮影します。
 • 普通：1秒間に約10枚の速さで撮影します。
 • 遅い：1秒間に約5枚の速さで撮影します。

2 被写体にカメラを向け ◉（撮る）を押す

連続撮影音が鳴り画像が撮影されます。撮影が終了すると、シャッター音が鳴り、コンパクトライトが赤く点灯します。連写したカメラ画像が表示されます。

- (サイドキー↓) を押しても撮影できます。
- 連続撮影中（連続撮影音が鳴っているとき）に、(サイドキー↓) を押すと、連続撮影を中止できます。
- 撮影したカメラ画像にタイトルを付けるには、(機能) を押し、ポップアップメニューから「詳細設定」を選び ◉(選択) を押します。以降の操作は（☛P9-13）
- ◉(撮る) を押さずに約3分間操作しないと、待受画面に戻ります。

3 カメラ画像を保存する

- 操作方法は「静止画像を撮影する」の操作4と同じです。（☛P9-5）

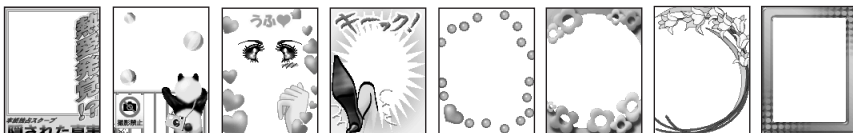
●待受画面に戻すには （戻る）を1秒以上押します。

補足

- 連写モードで撮影したカメラ画像は、連写枚数分の画像が1画面に並んで表示されます。アニメーション再生ができます。（☛P9-17）
- 連写枚数を16枚で撮影したときは、16枚の中から画像を1枚取り出して保存できます。（☛P9-22）
- 連写モードで撮影したカメラ画像は写メール送信できません。ただし、連写枚数16枚で撮影したときは、1枚取り出して保存した画像は送信できます。

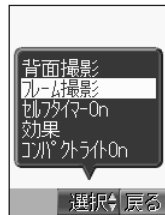
フレームを重ねて撮影する

写メールモードでは、フレームを被写体に重ねて撮影できます。

- フレームは、お買い上げ時に登録されている8種類の中から選べます。

1 撮影画面を表示する

- 表示方法は「静止画像を撮影する」の操作**1**～**2**と同じです。（☛P9-4）

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「フレーム撮影」を選び（選択）を押す

フレームが表示されます。

3 でフレームを選び（選択）を押す

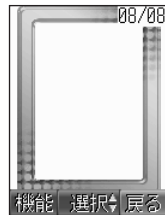
フレームが設定されます。

- 背面撮影に切り替えても撮影できます。（☛P9-5）
- V301Dを折りたたんでも撮影できます。（☛P9-6）

カタログ表示でフレームを選択するとき

① （機能）を押し、ポップアップメニューから「カタログ表示」を選び（選択）を押す

② でフレームを選び（詳細）を押す

③ （選択）を押す
フレームが設定されます。

フレームを変更するとき

① （機能）を押し、ポップアップメニューから「フレーム撮影」を選び（選択）を押す

② で「1.変更」を選び（選択）を押す

③フレームを選び直す

フレームを解除するとき

① （機能）を押し、ポップアップメニューから「フレーム撮影」を選び（選択）を押す

② で「2.解除」を選び（選択）を押す
フレーム撮影が解除されます。

4 被写体にカメラを向け撮影する

- 操作方法は「静止画像を撮影する」の操作**3**～**4**と同じです。(☛P9-4)

セルフタイマーを使う

自分を撮影するときに便利です。手ぶれ対策としても利用できます。

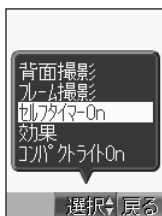
◆例：セルフタイマーを使って静止画像を撮影するとき

1 撮影画面を表示する

- 表示方法は「静止画像を撮影する」の操作**1**～**2**と同じです。(☛P9-4)

2 (機能)を押し、ポップアップメニューから「セルフタイマーOn」を選び◎(選択)を押す

セルフタイマーが設定されます。

- 背面撮影に切り替えても撮影できます。(☛P9-5)
- V301Dを折りたたんでも撮影できます。(☛P9-6)
- セルフタイマーを解除するときは「セルフタイマーOff」を選び◎(選択)を押します。
- セルフタイマーの時間を、5秒と10秒から選択できます。(☛P9-14)

3 被写体にカメラを向け、◎(撮る)を押す

セルフタイマー音が鳴り、コンパクトライトが緑色で点滅します。約5秒後（セルフタイマーの時間を10秒に設定しているときは約10秒後）にシャッター音が鳴り、コンパクトライトが赤く点灯します。静止画像が表示されます。

- カメラ画像にタイトルを付けるには、(機能)を押し、ポップアップメニューから「詳細設定」を選び◎(選択)を押します。以降の操作は（☛P9-13）
- ◎(撮る)を押す前に約3分間操作しないと、待受画面に戻ります。

4 カメラ画像を保存する

● 操作方法は「静止画像を撮影する」の操作4と同じです。(☛P9-5)

補足

- セルフタイマー音、シャッター音を鳴らさないようにすることはできません。マナーモード中でも鳴ります。
- セルフタイマー音を変更できます。(☛P9-14)
- 連写モードのときにもセルフタイマーを使えます。
- コンパクトライト点灯中は、セルフタイマー音が鳴っているときの緑色の点滅が見えづらくなります。

撮影時の設定を変更する

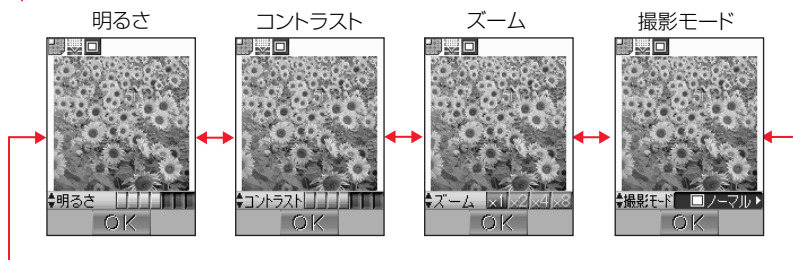
撮影する画像の明るさやコントラストなどを変更できます。

●カメラの撮影を終了すると、お買い上げ時の設定に戻ります。

1 撮影画面で ◎ を押し、設定項目を選択する

● 表示方法は「静止画像を撮影する」の操作**1**～**2**と同じです。(☛P9-4)

● カメラ撮影を終了するまでは、前回選択した設定項目が表示されます。

● ◎ を押すごとに設定項目が切り替わります。画面はお買い上げ時の設定です。

● 撮影画面で [カメラ] を押すと撮影モードが表示されます。

2 ◎ で各項目を設定し ◉ (OK)を押す

画像の明るさ、コントラスト

7段階で調節できます。

ズーム

カメラモードによって設定できる倍率が違います。

- 写メールモード：×1、×2、×4、×8
- デジタルカメラモード：×1のみ（設定できません。）
- 連写モード：×1、×2

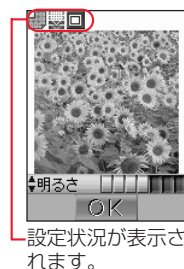
撮影モード

種　類	説　明
ノーマル	標準の色合いです。
夜景	露光時間を調整し、暗いところでも、自然な色合いに近づけて撮影できます。夜間の撮影におすすめします。 夜景モードで撮影の場合、色合いなどの再現性はよくなりますが、カメラの特性上光量の少ないところで撮影すると、線などのノイズが出ることがあります。また、手ぶれにご注意ください。

- フレーム撮影時のフレームの色合いは変わりません。

設定状況を確認する

画面の上部に、カメラの設定状況が表示されます。

- カメラモード
  - ：写メールモード
  - ：デジタルカメラモード
  - ：連写モード（連写枚数16枚）
  - ：連写モード（連写枚数32枚）
  - ：連写モード（連写枚数64枚）
- 圧縮率
  - ：ハイクオリティ
  - ：ファイン
  - ：ノーマル
  - ：エコノミー
- 撮影モード
  - ：ノーマル
  - ：夜景

設定状況が表示されます。

効果をかけて撮影する

画像を白黒や古い写真のような色合いにして撮影できます。

1 撮影画面で （機能）を押し、ポップアップメニューから「効果」を選び （選択）を押す

- 表示方法は「静止画像を撮影する」の操作**1**～**2**と同じです。（☛P9-4）

9 カメラを使う

2 （十字キー）で効果の種類を選び （選択）を押す

- （十字キー）を押すごとに効果の種類が以下の順に切り替わります。

効果の種類	説　明
モノクロ	白黒写真のような色合いにします。
セピア	古い写真のような色合いにします。
ネガポジ	色を反転して、写真のネガフィルムのようなタッチにします。
ポスタリゼーション	色の明暗をはっきりさせて、絵画のようなタッチにします。
ノーマル	効果を取り消します。

詳細情報を設定する

撮影直後に、カメラ画像のタイトルと圧縮率を変更できます。

- 詳細情報を見るには（☛P9-20）
- 撮影を終了してから、保存済みのカメラ画像のタイトルの変更（☛P9-23）や、詳細情報の設定（☛P9-34）が行えます。

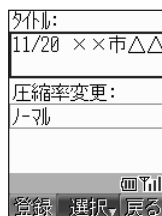
1 撮影したカメラ画像を保存する前に、 （機能）を押し、ポップアップメニューから「詳細設定」を選び （選択）を押す

詳細情報の設定画面が表示されます。

2 タイトルを入力する

① （十字キー）でタイトル欄を選び （選択）を押す

②タイトルを入力し （決定）を押す

- 最大で全角12文字（半角24文字）入力できます。

3 圧縮率を選択する

① （十字キー）で圧縮率変更欄を選び （選択）を押す

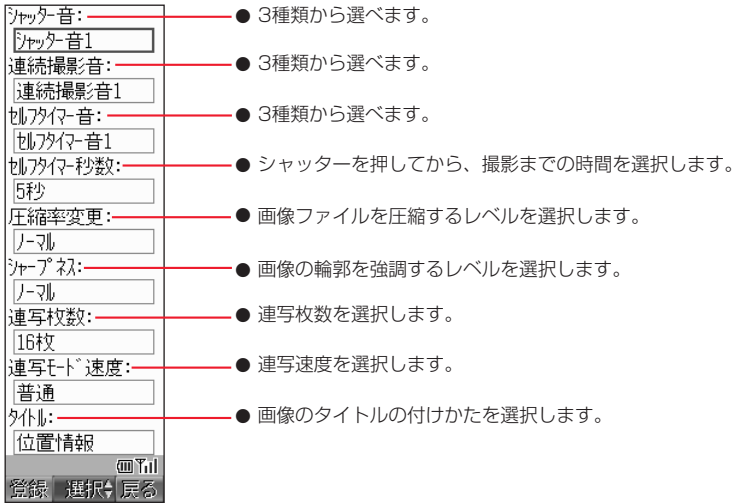
②圧縮率を選び （選択）を押す

4 （登録）を押す

詳細情報が設定されます。

カメラの設定をする

シャッター音やタイトルの付けかたなどを変更します。

●画面表示はお買い上げ時の設定です。

1 **待受画面で［カメラ］を押し、［上下］で「5.カメラ設定」を選び［決定］（選択）を押す**

2 **シャッター音を設定する**

① ［上下］でシャッター音欄を選び［決定］（選択）を押す

② ［上下］でパターンを選び［決定］（選択）を押す

● 選ぶごとにサンプル音が鳴ります。ただし、マナーモード中は鳴りません。

3 **連続撮影音を設定する**

① ［上下］で連続撮影音欄を選び［決定］（選択）を押す

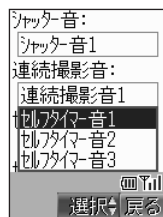
② ［上下］でパターンを選び［決定］（選択）を押す

● 選ぶごとにサンプル音が鳴ります。ただし、マナーモード中は鳴りません。

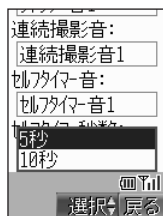
4 セルフタイマー音を設定する

① でセルフタイマー音欄を選び （選択）を押す

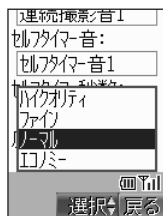
② でパターンを選び （選択）を押す

● 選ぶごとにサンプル音が鳴ります。ただし、マナーモード中は鳴りません。

5 セルフタイマー秒数を設定する

① でセルフタイマー秒数欄を選び （選択）を押す

② で秒数を選び （選択）を押す

6 圧縮率を設定する

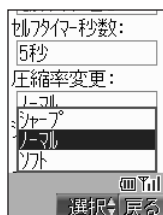
① で圧縮率変更欄を選び （選択）を押す

② で圧縮率を選び （選択）を押す

7 輪郭を強調するレベルを設定する

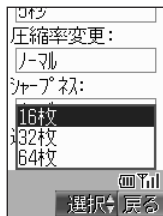
① でシャープネス欄を選び （選択）を押す

② でレベルを選び （選択）を押す

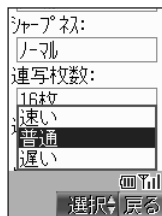
● 以下から選べます。

- シャープ：輪郭を強調した画質にします。
- ノーマル：V301Dの標準の画質にします。
- ソフト　：柔らかな輪郭の画質にします。

8 連写枚数を設定する

① で連写枚数欄を選び （選択）を押す

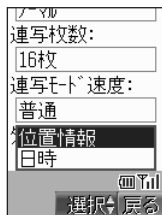
② で連写枚数を選び （選択）を押す

9 連写モード速度を設定する

① で連写モード速度欄を選び （選択）を押す

② で速度を選び （選択）を押す

10 タイトルの付けかたを設定する

① でタイトル欄を選び （選択）を押す

② でタイトルの付けかたを選び （選択）を押す

- 以下から選べます。
  - 位置情報：月日と位置情報がタイトルになる（例：11/20 ××市△△）
  - 日時：年月日と時刻がタイトルになる（例：03/11/20 10:00）
- メール/etc禁止設定でステーションを利用しないように設定しているときは、「位置情報なし」と表示されます。

11 （登録）を押す

設定内容が保存されます。

カメラ画像を見る

カメラメニューから、保存されているカメラ画像を表示できます。

カメラ画像を表示する

フォルダ内のカメラ画像を一覧表示する画面には、カタログ表示画面と一覧表示画面があり、切り替えてご利用になれます。（☛P9-19）
お買い上げ時は、カタログ表示画面に設定されています。

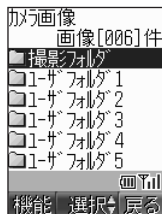
1 待受画面で（カメラ）を押し、（上下）で「4.見る」を選び（選択）を押す

フォルダ一覧画面が表示されます。

- カメラ画像が1枚も保存されていないときは「カメラ画像はありません」と表示されます。

2 （上下）でフォルダを選び（選択）を押す

カタログ表示画面または一覧表示画面が表示されます。

- シークレット設定したフォルダでは暗証番号入力画面が表示されます。操作用暗証番号を入力してください。

3 （上下左右）でカメラ画像を選び（選択）を押す

カメラ画像が表示されます。

- 一覧表示画面では（上下）で選びます。

連写したカメラ画像を確認するとき

連写モードで撮影したカメラ画像は、アニメーションのように再生して確認できます。

① （機能）を押し、ポップアップメニューから「アニメーション再生」を選び（選択）を押す

② （再生）を押す

先頭のカメラ画像から自動的に切り替えて表示されます。2回繰り返されます。

- 再生を途中で止めるには（停止）を押します。（再生）を押すと再開できます。
- 再生速度を3段階で切り替えられます。再生が停止しているときに、（速度）を押し、（上下）で再生速度を選び（選択）を押します。（再生）を押して再開します。

③ （戻る）を押す

再生が終了します。

4 (OK)を押す

●待受画面に戻すには (戻る)を1秒以上押します。

●以下の方法でもカメラ画像のフォルダ一覧画面を表示できます。
① (F)を押し、 で「データボックス」を選び (選択)を押す
② で「3.カメラ」を選び (選択)を押す

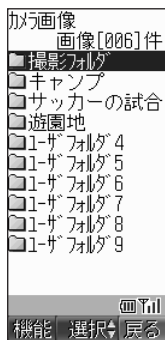
●複数のカメラ画像があるときは、カメラ画像表示中に を押して他のカメラ画像を表示できます。
- または を押すと保存日時の新しいカメラ画像に切り替わります。 または を押すと逆に進みます。

●ケイタイ手帳からもカメラ画像を表示できます。(☛P10-10)

●いったん操作用暗証番号を入力すると、他のシークレット設定したフォルダも、操作用暗証番号を入力せずに表示できるようになります（カメラ画像の表示を終えるまで有効です)。

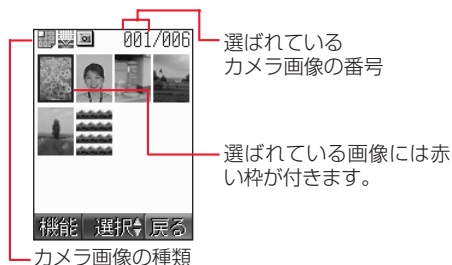
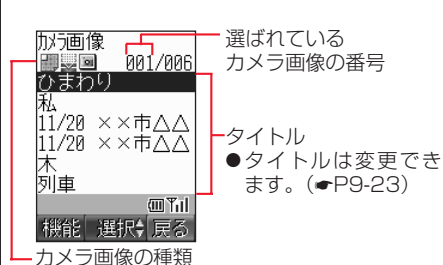
画面の見かた

フォルダの見かた

カメラ画像
画像[006]件
撮影フォルダ
キャンプ
サッカーの試合
遊園地
ユーザフォルダ4
ユーザフォルダ5
ユーザフォルダ6
ユーザフォルダ7
ユーザフォルダ8
ユーザフォルダ9
機能 選択 戻る

選択されているフォルダに保存されているカメラ画像の件数

カメラ画像は10種類のフォルダに分けて保存できます。
●カメラ画像は、「撮影フォルダ」に保存されます。
●ユーザフォルダへは「撮影フォルダ」から移動できます。(☛P9-25)
●フォルダ名は変更できます。(☛P9-24)
●カメラ画像が1枚も保存されていない場合は、左記の画面は表示されません。

画像一覧の見かた（カタログ表示／一覧表示）

カメラ画像は、保存日時の新しい順に並びます。

カタログ表示画面	一覧表示画面

※タイトルがないときは「(No title)」と表示されます。

カメラ画像の種類を確認する

画面の上部に、カメラ画像の種類が表示されます。

● カメラモード
- ：写メールモードのカメラ画像
- ：デジタルカメラモードのカメラ画像
- ：連写モードのカメラ画像（連写枚数16枚）
- ：連写モードのカメラ画像（連写枚数32枚）
- ：連写モードのカメラ画像（連写枚数64枚）
- ：壊れたカメラ画像

● メール送信
- ：ロングメールで送信できるカメラ画像
- ：ロングメールで送信できないカメラ画像

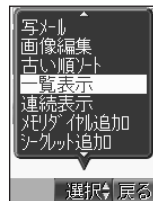
● 圧縮率
- ：ハイクオリティ※
- ：ファイン※
- ：ノーマル※
- ：エコノミー※
- ：圧縮率が不明※

※保護されている画像には が付きます。

カタログ表示と一覧表示を切り替えるには

（機能）を押し、ポップアップメニューから「一覧表示」を選び（選択）を押します。

●カタログ表示に戻すには（機能）を押し、ポップアップメニューから「カタログ表示」を選び（選択）を押します。

9 カメラを使う

カメラ画像を並べ替えるには（ソート）

カタログ表示画面または一覧表示画面で （機能）を押し、ポップアップメニューから「古い順ソート」を選び （選択）を押すと、表示順序が日時の古い順に並べ替えられます。

● 撮影日時の順で並べ替えられます。撮影日時が不明なカメラ画像と壊れたカメラ画像は、一番古い日付とみなされます。
● 新しい順に戻すには （機能）を押し、ポップアップメニューから「新しい順ソート」を選び （選択）を押します。

カメラ画像の詳細情報を確認するには

カメラ画像の表示画面で （機能）を押し、ポップアップメニューから「プロパティ」を選び （選択）を押すと、カメラ画像の情報を確認できます。

● カタログ表示画面または一覧表示画面からも操作できます。
● アイコンの意味は、カタログ表示画面、一覧表示画面と同じです。(☛P9-19)
● カメラ画像には、「P6桁の年月日_4桁の時刻」というファイル名が自動的に付けられます。ファイル名は変更できません。
　例：P031120_1000（2003年11月20日10時に撮影した場合）

写メールを送信する

カメラ画像をロングメールに添付して送信できます。

●連写モードで撮影したカメラ画像は添付できません。
●デジタルカメラモードで撮影したカメラ画像は、自動的に写メールモードのサイズに縮小されて添付されます。

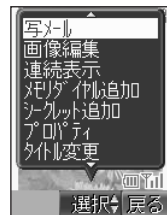
1 カメラ画像を表示する

● 表示方法は「カメラ画像を表示する」の操作**1**〜**3**と同じです。（☛P9-17）
● カタログ表示画面または一覧表示画面からも操作できます。

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「写メール」を選び （選択）を押す

ロングメール作成画面が表示されます。

● 以降の操作は「ロングメールを送信する」の操作**2**〜**11**と同じです。
（☛『Vodafone live!編』P4-3）

9
カメラを使う

カメラ画像を連続表示する

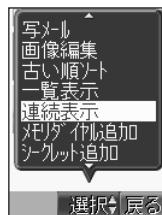
フォルダ内のカメラ画像を自動で順番に切り替えて表示できます。

1 カタログ表示画面または一覧表示画面を表示する

- 表示方法は「カメラ画像を表示する」の操作**1**～**2**と同じです。（☛P9-17）
- フォルダの一覧画面からも操作できます。
- カメラ画像の表示画面からも操作できます。

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「連続表示」を選び◎（選択）を押す

連続表示が開始されます。約1秒間隔で次の画像が表示されます。

- 選択したカメラ画像から一覧の最後のカメラ画像までが連続表示されます。すべてのカメラ画像を表示するには、一覧の先頭のカメラ画像を選択します。
- フォルダの一覧画面から操作した場合、シークレット設定したフォルダでは暗証番号入力画面が表示されます。操作用暗証番号を入力してください。

一時停止するとき

① ◎（停止）を押す

- 連続表示を再開するときは、◎（再生）を押します。

補足

- 連続表示では、ソートで並べられた順にカメラ画像が切り替わります。

連写モードで撮影したカメラ画像から１枚を選んで保存する

連写枚数が16枚のカメラ画像を表示し、その中から1枚を選んで別のカメラ画像として保存できます（ベストカット）。

●ベストカットで取り出したカメラ画像は、写メールモードのカメラ画像として保存されます。

1 **カタログ表示画面または一覧表示画面から連写モードで撮影したカメラ画像を選ぶ**

- 表示方法は「カメラ画像を表示する」の操作**1**～**2**と同じです。（☛P9-17）
- カメラ画像の表示画面からも操作できます。
- 連写モードで撮影した直後にも操作できます。

2 **（機能）を押し、ポップアップメニューから「ベストカット」を選び（選択）を押す**

3 **でカメラ画像を選び（保存）を押す**

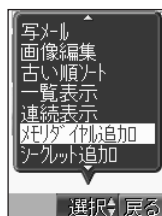
選択したカメラ画像が保存されます。

カメラ画像をメモリダイヤルに設定する

1 **カタログ表示画面または一覧表示画面からカメラ画像を選ぶ**

- 表示方法は「カメラ画像を表示する」の操作**1**～**2**と同じです。（☛P9-17）
- カメラ画像の表示画面からも操作できます。

2 **（機能）を押し、ポップアップメニューから「メモリダイヤル追加」を選び（選択）を押す**

検索画面が表示されます。

シークレット登録したメモリダイヤルに設定するとき

① (機能)を押し、ポップアップメニューから「シークレット追加」を選び (選択)を押す

②操作用暗証番号を入力する

検索画面が表示されます。

3 メモリダイヤルを検索し (選択)を押す

カメラ画像がメモリダイヤルに設定されます。

- 検索方法は(☛P5-20)
- すでにカメラ画像が設定されているメモリダイヤルを選んだときは、確認画面が表示されます。変更するには で「1.Yes」を選び (選択)を押します。

カメラ画像をメモリダイヤルに設定すると

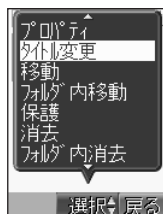
- 相手の電話番号と、メモリダイヤルに登録されている電話番号が一致すると、いろいろな画面にカメラ画像が表示されます。(☛P5-3)
- メモリダイヤルの詳細画面から、設定されているカメラ画像を見ることができます。(☛P5-33)

- メモリダイヤルからもカメラ画像を設定できます。

タイトルを変更する

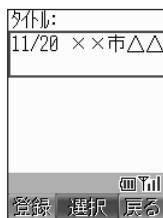
1 カタログ表示画面または一覧表示画面からカメラ画像を選ぶ

- 表示方法は「カメラ画像を表示する」の操作**1**〜**2**と同じです。(☛P9-17)
- カメラ画像の表示画面からも操作できます。

2 (機能)を押し、ポップアップメニューから「タイトル変更」を選び (選択)を押す

3 タイトルを入力する

①◎（選択）を押す

②タイトルを入力し◎（決定）を押す

● 最大で全角12文字（半角24文字）まで入力できます。

4 ☐（登録）を押す

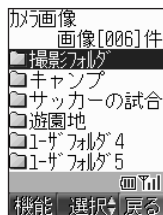
タイトルが登録されます。

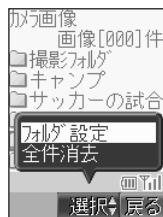
フォルダを設定する

フォルダ名を変更できます。また、フォルダに保存されているカメラ画像を、操作用暗証番号を入力しないと表示できないように設定できます（シークレット設定）。

1 フォルダ一覧画面からフォルダを選ぶ

● 表示方法は「カメラ画像を表示する」の操作1と同じです。
（☛P9-17）

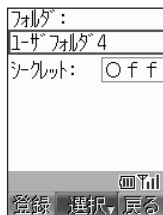
●「撮影フォルダ」のフォルダ名も変更できます。

2 ☐（機能）を押し、ポップアップメニューから「フォルダ設定」を選び◎（選択）を押す

● シークレット設定したフォルダでは暗証番号入力画面が表示されます。操作用暗証番号を入力してください。

3 フォルダ名を入力する

①◎でフォルダ欄を選び◎（選択）を押す

②フォルダ名を入力し◎（決定）を押す

● 最大で全角7文字（半角14文字）入力できます。

9 カメラを使う

4 シークレット設定するかしないかを選択する

① でシークレット欄を選び （選択）を押す

② で「On」または「Off」を選び （選択）を押す

5 （登録）を押す

フォルダ名とシークレット設定が登録されます。

- フォルダ内にカメラ画像が保存されているときに、シークレット設定を「On」にすると、確認画面が表示されます。 で「1.Yes」を選び （選択）を押します。

補足

- フォルダ名を何も入力しなかったとき、またはスペースのみを入力したときは、フォルダ名は変更されません。
- 以下の設定中は、メモリダイヤルに登録されているカメラ画像が保存されているフォルダをシークレット設定できません。設定を解除してから操作してください。
  - メモリダイヤル呼出禁止中
  - メモリダイヤル登録禁止中
  - メモリダイヤル削除禁止中

フォルダをシークレット設定すると

- カメラ画像を見るときに、操作用暗証番号の入力が必要になります。
- いったん操作用暗証番号を入力すると、他のシークレット設定したフォルダも、操作用暗証番号を入力せずに表示できるようになります（カメラ画像の表示を終えるまで有効です）。
- メモリダイヤルに設定されているカメラ画像が保存されているフォルダをシークレット設定すると、電話番号が一致しても、次の画面にカメラ画像は表示されません。
  - 呼出中の画面
  - リダイヤルデータ
  - 着信履歴
  - 着信画面

カメラ画像を別のフォルダに移動する

フォルダ内のカメラ画像を別のフォルダに移動できます。

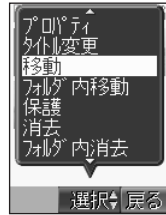
1 カタログ表示画面または一覧表示画面からカメラ画像を選ぶ

- 表示方法は「カメラ画像を表示する」の操作**1**〜**2**と同じです。（☛P9-17）
- カメラ画像の表示画面からも操作できます。

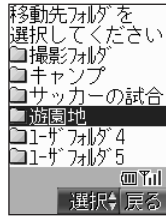
9 カメラを使う

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「移動」を選び（選択）を押す

移動先フォルダの選択画面が表示されます。

- フォルダ内のカメラ画像をすべて移動するときは（機能）を押し、ポップアップメニューから「フォルダ内移動」を選び（選択）を押します。
- カメラ画像の表示画面では、フォルダ内移動はできません。

3 で移動先のフォルダを選び（選択）を押す

カメラ画像が移動します。

- フォルダ内移動の場合、移動中の画面が表示されます。（中止）を押すと移動を中止できます。ただし、すでに移動済みの画像は元には戻りません。
- 移動先のフォルダをシークレット設定しているときは暗証番号入力画面が表示されます。操作用暗証番号を入力してください。確認画面が表示されます。で「1.Yes」を選び（選択）を押します。

カメラ画像を保護する

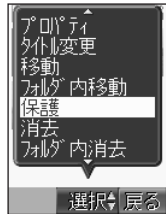
最大100件までのカメラ画像を保護できます。

1 カタログ表示画面または一覧表示画面からカメラ画像を選ぶ

- 表示方法は「カメラ画像を表示する」の操作**1**～**2**と同じです。（☞P9-17）
- カメラ画像の表示画面からも操作できます。

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「保護」を選び（選択）を押す

カメラ画像が保護され、が付きます。

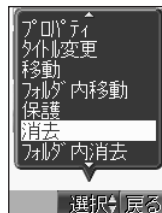
- 保護を解除するときは、保護されているカメラ画像を選び、（機能）を押し、ポップアップメニューから「保護解除」を選び（選択）を押します。

カメラ画像を消去する

1 カタログ表示画面または一覧表示画面からカメラ画像を選ぶ

- 表示方法は「カメラ画像を表示する」の操作**1**～**2**と同じです。(☛P9-17)
- 1件のみ消去するときは、カメラ画像の表示画面からも操作できます。
- フォルダ内消去するときは、フォルダ一覧画面からも操作できます。

2 消去方法を選ぶ

1件消去するとき

① (機能)を押し、ポップアップメニューから「消去」を選び (選択)を押す

フォルダ内消去するとき

① (機能)を押し、ポップアップメニューから「フォルダ内消去」を選び (選択)を押す

②操作用暗証番号を入力する

3 で「1.Yes」を選び (選択)を押す

カメラ画像が消去されます。

- 消去を中止するときは で「3.No」を選び (選択)を押します。

カメラ画像をすべて消去するには

①フォルダ一覧画面で、 (機能)を押し、ポップアップメニューから「全件消去」を選び (選択)を押す
②操作用暗証番号を入力する
③ で「1.Yes」を選び (選択)を押す
カメラ画像が消去されます。
- 保護されているカメラ画像は残ります。
- 消去を中止するときは で「3.No」を選び (選択)を押します。

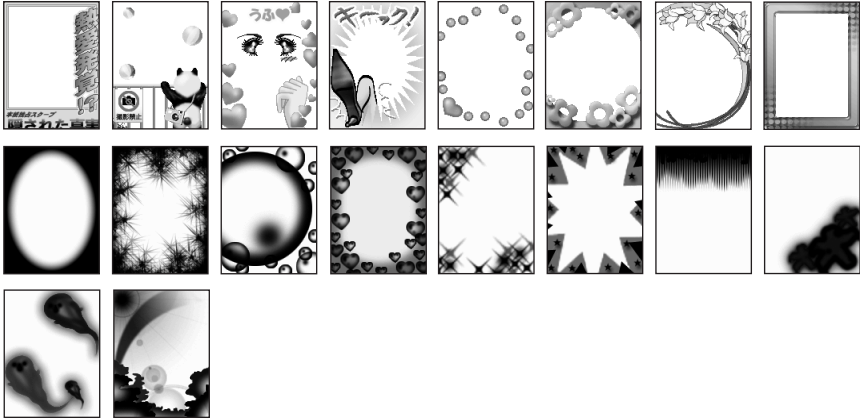
- ケイタイ手帳からも、カメラ画像を1件ずつ消去できます。(☛P10-28)
- 以下の設定中は、メモリダイヤルに登録されているカメラ画像を消去できません。
  - メモリダイヤル呼出禁止中
  - メモリダイヤル登録禁止中
  - メモリダイヤル削除禁止中

カメラ画像を編集する

カメラ画像にフレームを付けたり、回転や反転などの効果をかけたりできます。

フレームを重ねる

写メールモードのカメラ画像にフレームを重ねられます。

●フレームは、お買い上げ時に登録されている18種類の中から選べます。

1 **カメラ画像を表示する**

● 表示方法は「カメラ画像を表示する」の操作**1**～**3**と同じです。(☛P9-17)

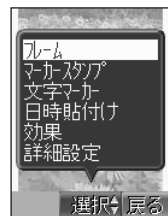
● カタログ表示画面または一覧表示画面からも操作できます。

2 **(機能)を押し、ポップアップメニューから「画像編集」を選び(選択)を押す**

画像編集画面が表示されます。

3 **(機能)を押し、ポップアップメニューから「フレーム」を選び(選択)を押す**

カメラ画像にフレームが重ねられて表示されます。

9 カメラを使う

4 でフレームを選び（選択）を押す

フレームが設定されます。

カタログ表示でフレームを選択するとき

① （機能）を押し、ポップアップメニューから「カタログ表示」を選び（選択）を押す

② でフレームを選び（詳細）を押す

③ （選択）を押す
フレームが設定されます。

5 （保存）を押す

選択画面が表示されます。

6 で保存方法を選び（選択）を押す

カメラ画像が保存されます。

- 「1.新規保存」を選んだ場合、編集前と同じタイトルが付けられます。カメラ画像を保存する前にタイトルを変更するには（☛P9-34）
- 「2.上書き保存」を選んだ場合、確認画面が表示されます。「1.Yes」を選び（選択）を押すと上書き保存できます。

- カメラ画像にフレームを繰り返し重ねると、画質が劣化することがあります。

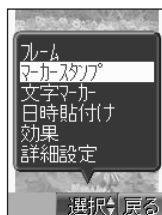
9 カメラを使う

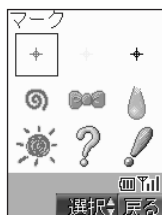
マークを書き込む（マーカースタンプ）

写メールモードのカメラ画像にマークを書き込むことができます。

●マークは、お買い上げ時に登録されている45種類の中から選べます。

1 画像編集画面で、（機能）を押し、ポップアップメニューから「マーカースタンプ」を選び（選択）を押す

● 表示方法は「フレームを重ねる」の操作**1**〜**2**と同じです。（☛P9-28）

2 でマークを選び（選択）を押す

カメラ画像の左上にマークが表示されます。

3 でマークを移動し（マーク）を押す

マークが書き込まれ、続けてマーカー設定を行うかどうかの確認画面が表示されます。

● マーカーが画像からはみ出す場合は、おさまる分のみが書き込まれます。

4 で「3.No」を選び（選択）を押す

カメラ画像にマークが書き込まれます。

● 続けてマークを書き込むにはで「1.Yes」を選び（選択）を押します。操作**2**から繰り返します。

● 以降の操作は「フレームを重ねる」の操作**5**〜**6**と同じです。（☛P9-29）

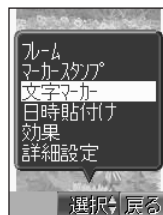
●カメラ画像にマーカースタンプを繰り返し書き込むと、画質が劣化することがあります。

文字を書き込む（文字マーカー）

写メールモードのカメラ画像に文字を書き込むことができます。文字の色も選択できます。

1 **画像編集画面で、（機能）を押し、ポップアップメニューから「文字マーカー」を選び（選択）を押す**

文字入力画面が表示されます。

● 表示方法は「フレームを重ねる」の操作**1**〜**2**と同じです。（☛P9-28）

2 **文字を入力し（決定）を押す**

カメラ画像の左上に文字が表示されます。

● 最大で全角6文字（半角12文字）入力できます。

● 別の文字に変更するときは（戻る）を押すか、（機能）を押してポップアップメニューから「文字入力」を選び（選択）を押します。

3 **色を選択する**

① **（機能）を押し、ポップアップメニューから「カラー選択」を選び（選択）を押す**

② **で色を選び（選択）を押す**

● 10色から選べます。

4 **で文字を移動し（マーク）を押す**

カメラ画像に文字が書き込まれます。

● 以降の操作は「フレームを重ねる」の操作**5**〜**6**と同じです。（☛P9-29）

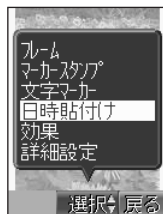
● 文字列が画像からはみ出す場合は、おさまる分のみが書き込まれます。

● カメラ画像に文字マーカーを繰り返し書き込むと、画質が劣化することがあります。

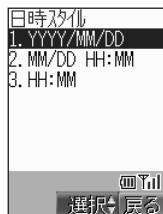
日時を書き込む（日時貼付け）

写メールモードのカメラ画像に現在の日時を書き込むことができます。

1 画像編集画面で、(機能) を押し、ポップアップメニューから「日時貼付け」を選び (選択) を押す

- 表示方法は「フレームを重ねる」の操作**1**～**2**と同じです。(☛P9-28)

2 で日時スタイルを選び (選択) を押す

カメラ画像の左上に日時が表示されます。

- 「1.YYYY/MM/DD」では年/月/日、「2.MM/DD HH:MM」では月/日と時:分、「3.HH:MM」では 時:分が書き込まれます。
- 別の日時スタイルに変更するときは (戻る) を押すか、 (機能) を押してポップアップメニューから「日時スタイル」を選び (選択) を押します。

3 色を選択する

① (機能) を押し、ポップアップメニューから「カラー選択」を選び (選択) を押す

② で色を選び (選択) を押す

- 10色から選べます。

4 で日時を移動し (マーク) を押す

カメラ画像に日時が書き込まれます。

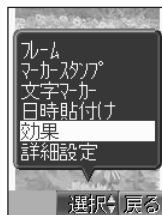
- 以降の操作は「フレームを重ねる」の操作**5**～**6**と同じです。(☛P9-29)
- 日時が画像からはみ出す場合は、おさまる分のみが書き込まれます。

- カメラ画像に日時を繰り返し書き込むと、画質が劣化することがあります。

効果をかける

写メールモードのカメラ画像に効果をかけられます。

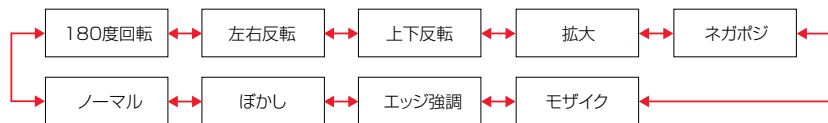
1　画像編集画面で、（機能）を押し、ポップアップメニューから「効果」を選び◎（選択）を押す

● 表示方法は「フレームを重ねる」の操作**1**〜**2**と同じです。（☛P9-28）

2　で効果を選ぶ

● 効果をかけたカメラ画像が表示されるまでの間、「画像処理中」と表示されることがあります。

● を押すごとに効果の種類が以下の順に切り替わります。

● 効果の例

モザイク　　エッジ強調※1　　ぼかし

※1 輪郭（色の境目）を強調します。

3　◎（選択）を押す

効果をかけたカメラ画像が表示されます。

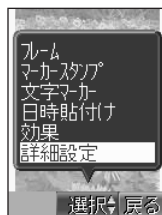
● 以降の操作は「フレームを重ねる」の操作**5**〜**6**と同じです。（☛P9-29）

詳細情報を編集する

カメラ画像のタイトルと圧縮率を変更できます。

1 **画像編集画面で、 (機能) を押し、ポップアップメニューから「詳細設定」を選び (選択) を押す**

詳細情報の設定画面が表示されます。

● 表示方法は「フレームを重ねる」の操作**1**〜**2**と同じです。(☛P9-28)

2 **詳細情報を変更する**

● 操作方法は「詳細情報を設定する」の操作**2**〜**3**と同じです。(☛P9-13)

3 **(登録) を押す**

詳細情報が登録され、編集画面に戻ります。

● 以降の操作は「フレームを重ねる」の操作**5**〜**6**と同じです。(☛P9-29)

スケジュールを管理する

スケジュールを登録する

ケイタイ手帳でできること

V301Dには、仕事や遊びなどいろいろなスケジュールを登録できます。

●画像・サウンドを添付できます

例えば、地図などの画像を登録すると便利です。また、サウンドを添付しておくと、スケジュールの表示中にサウンドを再生できます。
アニメっちゃのキャラクターを添付するときは、キャラクターの動作に合わせたサウンド（アニメサウンド）を添付することもできます。

●ケイタイ手帳からカメラ画像を表示できます

ケイタイ手帳から、保存した日付のカメラ画像を表示できます。（☛P10-10）
カメラ画像を表示しないようにも設定できます。

●スケジュールをメールで送受信できます

V301D、V101D、J-D08、J-D07、J-D06、J-D05との間では、ロングメールやスカイメールでスケジュールを送信できます。（☛P10-18）画像やサウンドも添付できます。
また、受信メッセージからのスケジュール登録もできます。（☛P10-20）

スケジュールの登録手順

●項目の設定順序は任意です。
●基本的な項目だけ設定しておき、あとから追加、変更できます。（☛P10-10）

スケジュールの登録件数

スケジュールはデータボックス内のケイタイ手帳に保存されます。
保存できるスケジュールの数は、スケジュールのデータ量や、データボックスに保存されている画像・サウンド・カメラ画像の量によって変わります。目安としては添付画像・添付サウンドなしのスケジュールのみを保存している場合で最大1000件です。

スケジュールを登録する

日付と時刻を設定していないときは、スケジュールを登録できません。
日付と時刻を設定してください。(☛P2-4)

1 待受画面で を押す

1ヶ月カレンダー画面が表示されます。

- (F)を押し、 で「ケイタイ手帳」を選び (選択)を押してもカレンダー画面を表示できます。
- 1ヶ月カレンダー画面を週表カレンダー画面に切り替えられます。(☛P10-8)
- カレンダー画面の見かたは(☛P10-8)

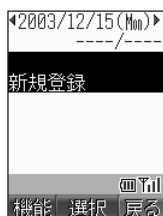
2 で日付を選び (選択)を押す

指定日に登録されているスケジュールの一覧が表示されます。

- 週表カレンダー画面では で日付を選び (選択)を押します。

3 で「新規登録」を選び (選択)を押す

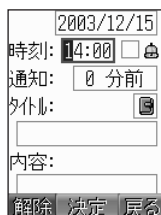
スケジュール登録画面が表示されます。

- 以下の方法でもスケジュール登録画面を表示できます。
  - スケジュールの一覧で「新規登録」以外を選び (機能)を押し、ポップアップメニューから「新規登録」を選び (選択)を押す
  - 1ヶ月カレンダー画面または週表カレンダー画面から日付を選び、ポップアップメニューから「新規登録」を選び (選択)を押す
- で前日/翌日のスケジュール一覧を表示できます。

4 日付を確認する

● 操作2で選択した日付でよいときは操作5に進みます。

① で日付欄を選び （選択）を押す

②日付を入力し （決定）を押す

● 年は西暦4桁で入力します。月、日が1桁のときは前に0を付けます。
● 2001/01/01～2010/12/31の範囲で入力できます。
● 間違えたときは で修正する数字にカーソルを合わせ、入力し直します。

5 時刻を設定する

時刻を設定しなくてもスケジュールは登録できます。

① で時刻欄を選び （選択）を押す

②時刻を入力し （決定）を押す

● 時刻は24時間制で入力します。時、分が1桁のときは前に0を付けます。
● 間違えたときは で修正する数字にカーソルを合わせ、入力し直します。

6 アラームを設定する

アラーム音とスケジュール画面で知らせるときは、指定日時の何分前に知らせるかを通知欄から選択し、アラーム欄を☑にします。
アラーム音なしでスケジュール画面のみ表示するときは、指定日時の何分前に知らせるかを通知欄から選択し、アラーム欄を□にします。

① でアラーム欄の□を選び （選択）を押す

□が☑になります。

● アラームを解除するときは で☑を選び （選択）を押します。

② で通知欄を選び （選択）を押す

③ で何分前かを選び （選択）を押す

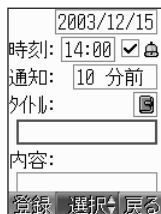
●「Off」に設定すると通知されません。アラーム音も鳴りません。
● 過去の日時を指定しているときは、通知を指定して登録できません。
● 時刻を指定しないで登録すると、通知、アラームは「Off」に設定されます。

7 アイコンを選択する

選択しないときは 🗒 が設定されます。

① ◎でアイコン欄を選び ◉（選択）を押す

② ◎でアイコンを選び ◉（選択）を押す

● アイコンは、144種類から選べます。

8 タイトルを入力する

① ◎でタイトル欄を選び ◉（選択）を押す

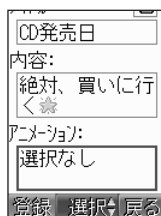
②タイトルを入力し ◉（決定）を押す

● 最大で全角64文字（半角128文字）入力できます。

9 内容を入力する

① ◎で内容欄を選び ◉（選択）を押す

②内容を入力し ◉（決定）を押す

● 最大で全角2955文字（半角5910文字）入力できます。

10 アニメーションを設定する

① ◎でアニメーション欄を選び ◉（選択）を押す

② ◎でアニメーションの種類を選び ◉（選択）を押す

● 以降の操作は以下をご覧ください。

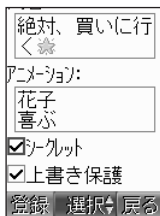
- キャラクターを添付するとき：「キャラクターを送る」の操作**5**以降（☛『Vodafone live!編』P4-10）
- 似顔絵を添付するとき：「似顔絵を送る」の操作**4**（☛『Vodafone live!編』P4-11）
- イラストを添付するとき：「イラストを送る」の操作**4**（☛『Vodafone live!編』P4-11）

11 シークレット登録する

スケジュールを他人に知られたくないときは ☑ にします。

① で シークレット欄の □ を選び （選択）を押す

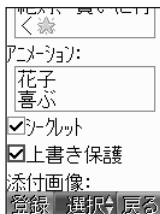
□ が ☑ になります。

- シークレット登録を解除するときは で ☑ を選び （選択）を押します。

12 上書き保護を解除する

メモリに空きがなくなると、スケジュールは、設定日時の古い順に上書きされます。上書きしてもよいときは □ にします。

① で上書き保護の ☑ を選び （選択）を押す

☑ が □ になります。

- 上書き保護を設定するときは で □ を選び （選択）を押します。

13 画像を添付する

① で添付画像欄を選び （選択）を押す

カタログ表示画面または詳細表示画面が表示されます。

- お買い上げ時は、カタログ表示画面に設定されています。
- 詳細表示画面が表示されたときは、操作③に進みます。

② で画像を選び （選択）を押す

詳細表示画面が表示されます。

- （機能）を押し、ポップアップメニューから「詳細表示」を選び （選択）を押しても、詳細表示画面を表示できます。

③画像を確認し、 （OK）を押す

- 複数の画像があるときは、 、 を押すと他の画像を表示できます。 を押すと保存日時の古い画像に切り替わります。 を押すと逆に進みます。
- （機能）を押すと、画像のコピー（☛P11-7）や、画像の情報の確認（☛P11-6）ができます。
- 添付画像を解除するときは （機能）を押し、ポップアップメニューから「取消し」を選び （選択）を押します。
- 操作①から進んできたとき、カタログ表示画面を表示して画像を選択するには （機能）を押し、ポップアップメニューから「カタログ表示」を選び （選択）を押します。操作②に進みます。

14 サウンドを添付する

- サウンドの添付方法は「データボックスのサウンドを添付する」の操作**2**、**4**と同じです。（☛『Vodafone live!編』P4-21）

15 （登録）を押す

スケジュールが登録されます。

- メモリの空きがなく、スケジュールが保護されていて上書きできないときは登録できません。

●待受画面に戻すには （戻る）を1秒以上押します。

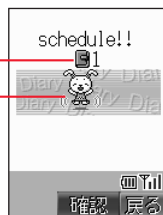
- 登録したスケジュールをメールで送信できます。（☛P10-18）

スケジュールを登録すると

- スケジュールが設定されている日には、待受画面に が表示されます。スケジュールの内容を表示するか、日付が変わると は消えます。また、待受画面をカレンダー（通常6、7）に設定しているときは、日付に が表示されます（1ヶ月カレンダー画面と見かたは同じです）。（☛P10-8）
- 「アラーム」と「通知」を指定した場合、指定の時間になると右の画面が表示され、約20秒間アラーム音が鳴ります。 （確認）を押すと、スケジュールの内容を表示できます（内容を表示せずに画面を消すには （戻る）を押します）。
- （確認）、 （戻る）、Clear、 を押すとアラーム音が止まります。V301Dを折りたたんでいるときは、 （サイドキー1）または （サイドキー2）を押すと止まります。
- アラーム音については（☛P6-8）
- 「通知」のみ指定し、「アラーム」を指定しないときはアラーム音は鳴りません。

スケジュール件数

「アニメーション」を設定していると、キャラクター、似顔絵、イラストが表示されます。

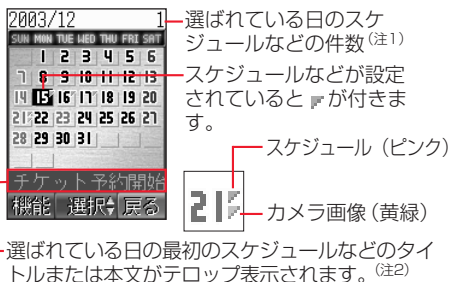
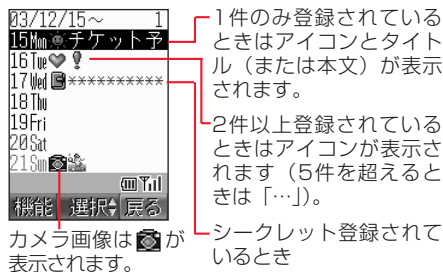
schedule!!
1
確認 戻る

- サウンドやアニメサウンドを設定しているときは、アラーム音の代わりにサウンドまたはアニメサウンドが鳴ります（両方設定されているときはアニメサウンドが鳴ります）。
- 通話中、着信中、各種機能の操作中にスケジュールの設定時刻になったときは、通話または操作を終了するとスケジュール画面が表示され、アラーム音が鳴ります。また、この間に複数のスケジュールの設定時間が経過したときは、スケジュール画面に件数が表示されます。

スケジュールを表示する

カレンダー画面の見かた

カレンダー画面には1ヶ月カレンダー画面と週表カレンダー画面があり、切り替えてご利用になれます。
お買い上げ時は1ヶ月カレンダー画面に設定されています。

1ヶ月カレンダー画面

選ばれている日の最初のスケジュールなどのタイトルまたは本文がテロップ表示されます。(注2)

週表カレンダー画面

（注1）選ばれている日のスケジュールと、選ばれている日に保存されたカメラ画像の合計件数が表示されます。
ただし、以下のカメラ画像はカウントされません（ケイタイ手帳から表示することもできません）。
- 日付・時刻が未設定のときに保存したカメラ画像
- 2011年1月1日以降に保存したカメラ画像

（注2）その日の最初のスケジュールがシークレット登録されているときは、その日の次のスケジュールがテロップ表示されます。その日の全スケジュールがシークレット登録されているときは「シークレット設定されています」と表示されます。

1ヶ月カレンダー画面と週表カレンダー画面を切り替えるには

（機能）を押し、ポップアップメニューから「週表カレンダー」を選び（選択）を押します。

- 1ヶ月カレンダーに戻すにはポップアップメニューから「1ヶ月カレンダー」を選び（選択）を押します。

補足

- カレンダー画面では、土曜日は青、日曜・祝日は赤で表示されます。
- 祝日は法改正に伴い変わる可能性があります。また、「春分の日」「秋分の日」は、官報により変更される可能性があります。

スケジュールを表示する

1 **待受画面で （ボタン） を押す**

1ヶ月カレンダー画面が表示されます。

- 週表カレンダー画面からも操作できます。
- ◎（F）を押し、◎で「ケイタイ手帳」を選び◎（選択）を押してもカレンダー画面を表示できます。

2 **◎で日付を選び◎（選択）を押す**

指定日に登録されているスケジュールの一覧が表示されます。

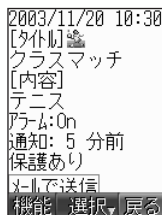
- 週表カレンダー画面では◎で日付を選び◎（選択）を押します。

3 **◎でスケジュールを選び◎（選択）を押す**

- シークレット登録したスケジュールでは暗証番号入力画面が表示されます。操作用暗証番号を入力してください。
- ◎で前日／翌日のスケジュール一覧を表示できます。

4 **スケジュールを確認する**

- スケジュールを編集できます。（☞P10-10）

●待受画面に戻すには （戻る）を1秒以上押します。

補足

- 操作4で◎を押すと、当日の他のスケジュールやカメラ画像を表示できます。
  - ◎を押すと古いスケジュールに切り替わります。◎を押すと逆に進みます。
  - シークレット登録したスケジュールや、シークレット設定したフォルダのカメラ画像は表示されません。
- いったん操作用暗証番号を入力すると、他のシークレット登録したスケジュールや、シークレット設定したフォルダのカメラ画像についても、操作用暗証番号を入力せずに表示できるようになります（ケイタイ手帳を終了するまで有効です）。

スケジュールを修正する

1 **スケジュールを表示する**

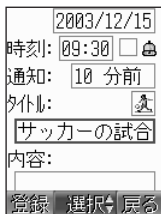
- 表示方法は「スケジュールを表示する」の操作**1**〜**3**と同じです。（☛P10-9）

2 **（機能）を押し、ポップアップメニューから「編集」を選び（選択）を押す**

3 **スケジュールを修正する**

- 操作方法は「スケジュールを登録する」の操作**4**〜**14**と同じです。（☛P10-4）

4 **（登録）を押す**

スケジュールが登録されます。

● **待受画面に戻すには（戻る）を1秒以上押します。**

ケイタイ手帳からカメラ画像を表示する

保存したカメラ画像は、ケイタイ手帳から表示できます。

1 **1ヶ月カレンダー画面を表示する**

- 表示方法は「スケジュールを表示する」の操作**1**と同じです。（☛P10-9）

2 **でカメラ画像が保存されている日付を選び（選択）を押す**

スケジュールの一覧が表示されます。

- 週表カレンダー画面からも操作できます。
- で前日／翌日のスケジュール一覧を表示できます。

3 **でカメラ画像を選び（選択）を押す**

カメラ画像が表示されます。

4 (OK)を押す

スケジュールの一覧に戻ります。

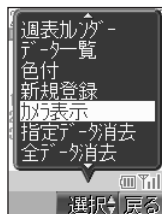
ケイタイ手帳からカメラ画像を表示しないようにする

ケイタイ手帳からカメラ画像を表示しない設定にすることができます。お買い上げ時は「On」に設定されています。

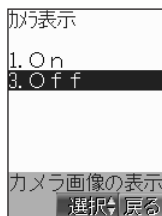
1 1ヶ月カレンダー画面を表示する

- 表示方法は「スケジュールを表示する」の操作1と同じです。(☛P10-9)

2 (機能)を押し、ポップアップメニューから「カメラ表示」を選び (選択)を押す

- 週表カレンダー画面またはスケジュールの一覧からも操作できます。

3 で「3.Off」を選び (選択)を押す

カメラ表示が解除されます。

- カメラ表示を設定するときは で「1.On」を選び (選択)を押します。

●待受画面に戻すには (戻る)を1秒以上押します。

電話番号やアドレスを利用する

スケジュール中の電話番号、E-mailアドレスから、簡単に電話をかけたり、メールを送信したりできます。メモリダイヤルにも登録できます。
利用できる電話番号やE-mailアドレスは下線付きで表示されます。

電話をかける

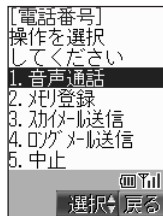
1 スケジュールの表示画面から で電話番号を選び (選択)を押す

- 表示方法は「スケジュールを表示する」の操作1〜3と同じです。(☛P10-9)

2 で「1.音声通話」を選び（選択）を押す

ダイヤル入力画面が表示されます。

3 を押す

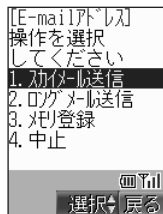
相手につながったらお話しください。

メールを送信する

1 スケジュールの表示画面から で電話番号または E-mailアドレスを選び （選択）を押す

- 表示方法は「スケジュールを表示する」の操作**1**～**3**と同じです。（☛P10-9）

2 で「1.スカイメール送信」または「2.ロングメール送信」を選び （選択）を押す

スカイメール作成画面またはロングメール作成画面が表示されます。

- 以降の操作は以下をご覧ください。
  - スカイメールで送信するとき（☛『Vodafone live!編』P5-3）
  - ロングメールで送信するとき（☛『Vodafone live!編』P4-3）

メモリダイヤルに登録する

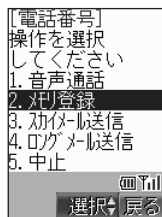
新規に登録することも、登録済みのメモリダイヤルに追加登録することもできます。

◆例：電話番号をメモリダイヤルに登録するとき

1 スケジュールの表示画面から で電話番号を選び （選択）を押す

- 表示方法は「スケジュールを表示する」の操作**1**～**3**と同じです。（☛P10-9）
- E-mailアドレスをメモリダイヤルに登録するときは、E-mailアドレスを選びます。

2 で「2.メモリ登録」を選び(選択)を押す

● 以降の操作は「アシスト機能で登録する」の操作3以降と同じです。
(☛P5-14)

●スケジュールの内容中の電話番号を利用する場合、利用できるのは先頭に半角の「TEL:」(大文字または小文字)が付いたもののみです。数字だけの電話番号は利用できません。数字は全角でも半角でも使えます。かっこ()やハイフン(-)が入っている電話番号も使えます。

スケジュールからインターネットにアクセスする

スケジュール中のURLを選択して、インターネットにアクセスできます。
利用できるURLは下線付きで表示されます。

1 スケジュールの表示画面からでURLを選び(選択)を押す

● 表示方法は「スケジュールを表示する」の操作1〜3と同じです。
(☛P10-9)

2 (送信)を押す

URLがサービスセンターに送信されます。しばらくすると、目的の情報が表示されます。

● URLを修正することもできます。(☛『Vodafone live!編』P17-2)
● 情報が配信されるまでに時間がかかる場合があります。

URL:
http://www.abc.jp
履歴検索
送信 選択 戻る

3 情報を読む

● 操作方法は(☛『Vodafone live!編』P14-7)

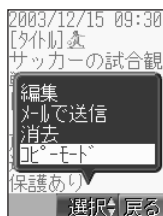
文字をコピーする

スケジュールの文字をコピーできます。コピーした文字は、様々な機能の文字入力画面に貼り付けることができます。
最大で全角250文字（半角500文字）のコピーができます。

1 **スケジュールを表示する**

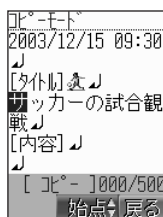
● 表示方法は「スケジュールを表示する」の操作**1**～**3**と同じです。（☛P10-9）

2 **（機能）を押し、ポップアップメニューから「コピーモード」を選び（選択）を押す**

コピーできる状態になります。

3 **でコピーする範囲の始点にカーソルを移動し（始点）を押す**

4 **でコピーする範囲の終点にカーソルを移動し（終点）を押す**

コピーする範囲が確定し、スケジュールの表示画面に戻ります。貼付け先を表示し、貼付け操作を行ってください。（☛P4-23）

● 最大で半角500文字分コピーできます。

● コピーした文字は、V301Dのメモリに記憶され、電源を切るまで何度でも貼り付けることができます。
● 文字が記憶されている状態で別の文字のコピーまたは切取りを行うと、以前に記憶されていた内容に上書きされます。
● コピーした文字をメモリダイヤルなどの文字入力画面に貼り付けた場合、コピーした文字数と貼り付けた文字数が異なる場合があります。

添付画像をコピーする（画像コピー）

スケジュールの添付画像をコピーしてロングメールに添付できます。

1 **スケジュールを表示する**

● 表示方法は「スケジュールを表示する」の操作**1**～**3**と同じです。（☛P10-9）

2 で画像を選ぶ

3 （機能）を押し、ポップアップメニューから「画像コピー」を選び （選択）を押す

4 コピーした画像をロングメールに添付する

- 操作方法は（☛『Vodafone live!編』P4-13）

- コピーした画像はV301Dのメモリに記憶され、電源を切るまで何度でもロングメールに添付できます。
- 画像が記憶されている状態で別の画像をコピーすると、以前に記憶されていた画像に上書きされます。
- 操作3でポップアップメニューから「プロパティ」を選び （選択）を押すと、画像のファイル名やタイプ、ロングメールへの添付可否（転送可否）を確認できます。

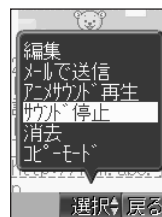
サウンドの再生と停止

スケジュールにサウンドやアニメサウンドが添付されているときは、スケジュールを表示すると、サウンドまたはアニメサウンドが自動再生されます。

- サウンドとアニメサウンドが添付されている場合は、アニメサウンドが自動再生されます。
- サウンド、アニメサウンドは繰り返し再生されます。

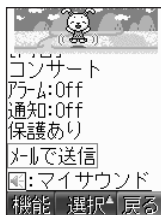
サウンド･アニメサウンドを停止する

1 スケジュールの表示画面で （機能）を押し、ポップアップメニューから「サウンド停止」を選び （選択）を押す

- 表示方法は「スケジュールを表示する」の操作**1**～**3**と同じです。（☛P10-9）

サウンドを手動で再生する

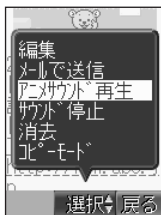
1 **スケジュールの表示画面から ◎ で 🔈 を選び ◉（選択）を押す**

サウンドが再生されます。

- 表示方法は「スケジュールを表示する」の操作**1**～**3**と同じです。（☛P10-9）

アニメサウンドを手動で再生する

1 **スケジュールの表示画面で ⌐（機能）を押し、ポップアップメニューから「アニメサウンド再生」を選び ◉（選択）を押す**

アニメサウンドが再生されます。

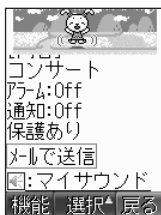
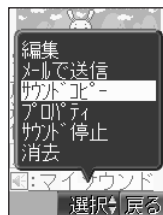
- 表示方法は「スケジュールを表示する」の操作**1**～**3**と同じです。（☛P10-9）

- サウンド、アニメサウンド再生時の音量は、BGM音量と同じです。（☛P6-4）
- マナーモード中は、サウンドやアニメサウンドは鳴りません。

添付サウンドをコピーする（サウンドコピー）

スケジュールの添付サウンドをコピーしてロングメールに添付できます。

1 **スケジュールを表示する**

- 表示方法は「スケジュールを表示する」の操作**1**～**3**と同じです。（☛P10-9）

2 **◎ で 🔈 を選ぶ**

3 （機能）を押し、ポップアップメニューから「サウンドコピー」を選び（選択）を押す

4 コピーしたサウンドをロングメールに添付する

● 操作方法は（☛『Vodafone live!編』P4-20）

- コピーしたサウンドはV301Dのメモリに記憶され、電源を切るまで何度でもロングメールに添付できます。
- サウンドが記憶されている状態で別のサウンドをコピーすると、以前に記憶されていたサウンドに上書きされます。
- 操作3でポップアップメニューから「プロパティ」を選び（選択）を押すと、サウンドのファイル名やタイプ、ロングメールへの添付可否（転送可否）などを確認できます。

カレンダー画面に色を付ける

カレンダー画面の日付の背景色を変えられます。6色から選べます。

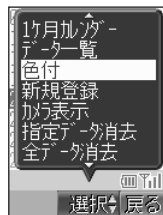
◆例：週表カレンダー画面で色を付けるとき

1 週表カレンダー画面を表示する

● 表示方法は「スケジュールを表示する」の操作**1**と同じです。（☛P10-9）

● 1ヶ月カレンダー画面からも操作できます。

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「色付」を選び（選択）を押す

1ヶ月カレンダー画面が表示されます。

3 1 ～ 6 を押して色を指定する

● 日付に付いている色を消去するときは 0 を押します。

選んだボタンに対応した色が表示されます。

4 で日付を選び (色付) を押す

選んだ日付の背景色が変わります。

- 他の日付に同じ色を付けるときは操作**4**を繰り返します。
- 他の日付に別の色を付けるときは操作**3**〜**4**を繰り返します。
- 色付けされている日に、さらに同じ色を付けると、色は消去されます。

5 (登録) を押す

色が設定されます。週表カレンダー画面に戻ります。

スケジュールをメールで送信する

スケジュールをロングメール、スカイメールで送信できます（スケジュールメール)。ケイタイ手帳に登録したスケジュールを送信する方法と、メッセージ作成時にスケジュール情報を設定する方法があります。

スケジュールメールの送信ができるのは、V301D、V101D、J-D08、J-D07、J-D06、J-D05だけです。

ケイタイ手帳に登録したスケジュールを送信する

スケジュールの項目は、以下のようにメール作成画面に設定されます。必要に応じて修正できます。

スケジュールの項目	ロングメール作成画面	スカイメール作成画面
タイトル	件名	—
内容	本文（スケジュール情報分と合わせて、最大で半角5910文字分）(注1)	本文（スケジュール情報分と合わせて、最大で半角128文字分）(注1)
日付、時刻、アイコン	ケイタイ手帳設定欄に設定されます	
アニメーション、アニメサウンド	アニメーション欄に設定されます	
添付画像、添付サウンド	添付されます (注2)	添付されません

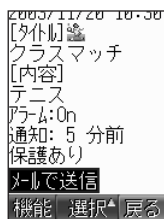
（注1）送信できる文字数を超えたときは、超えた文字が切り捨てられます。
（注2）転送不可の画像やサウンドは送信できません。

◆例：ロングメールで送信するとき

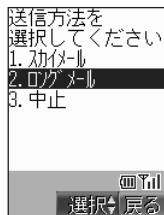
1 スケジュールを表示する

- 表示方法は「スケジュールを表示する」の操作**1**〜**3**と同じです。（☛P10-9）

2 ◎で メールで送信 を選び ◉（選択）を押す

- ☐（機能）を押し、ポップアップメニューから「メールで送信」を選び◉（選択）を押しても、メールの作成を開始できます。

3 ◎で「2.ロングメール」を選び ◉（選択）を押す

ロングメール作成画面が表示されます。

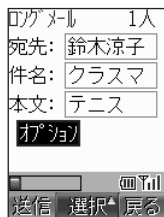
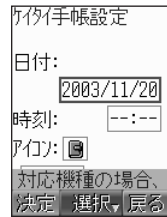
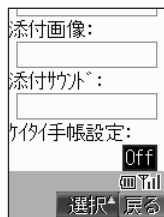
- スカイメールを作成するときは◎で「1.スカイメール」を選び◉（選択）を押します。
- 以降の操作は以下をご覧ください。
  - スカイメールで送信するとき（☛『Vodafone live!編』P5-3）
  - ロングメールで送信するとき（☛『Vodafone live!編』P4-3）

メッセージ作成時にスケジュール情報を設定する

ロングメール作成画面・スカイメール作成画面でスケジュールの内容を設定して送信します。

◆例：ロングメールで送信するとき

1 ロングメール作成画面を表示し、宛先・件名・本文などを設定する

- 操作方法は「ロングメールを送信する」の操作**1**～**7**と同じです。（☛『Vodafone live!編』P4-3）
- 件名にスケジュールのタイトル、本文にスケジュールの内容を設定します。
- スカイメールの本文は自由文で入力します。定型文を使用するとスケジュールを設定できません。

2 ◎で オプション を選び ◉（選択）を押す

3 ◎でケイタイ手帳設定欄を選び ◉（選択）を押す

4 日付・時刻・アイコンを設定する

- 操作方法は「スケジュールを登録する」の操作**4**、**5**、**7**と同じです。（☛P10-4）
- スケジュールメールを解除するときは◎で[解除]を選び◎（選択）を押します。

ケイタイ手帳設定
日付:
2003/11/20
時刻: --:--
アイコン:
対応機種の場合、
決定 選択 戻る

5 （決定）を押す

オプション画面に戻ります。ケイタイ手帳設定欄が[On]に変わります。

6 （戻る）を押す

ロングメール作成画面に戻ります。

7 必要に応じて他の項目を設定し、送信する

- 操作方法は「ロングメールを送信する」の操作**9**〜**11**と同じです。（☛『Vodafone live!編』P4-6）

受信メールからスケジュールを登録する

ロングメール、スカイメールの受信メッセージの内容をスケジュールとして登録できます。
V301D、V101D、J-D08、J-D07、J-D06、J-D05から送られてきたスケジュールメールから登録する場合と、スケジュール情報が設定されていない通常のロングメール、スカイメールのメッセージから登録する場合で操作手順が異なります。

スケジュールメールの受信やスケジュールメールからのスケジュール登録ができるのは、V301D、V101D、J-D08、J-D07、J-D06、J-D05だけです。

スケジュールメールから登録する

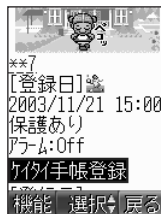
受信したスケジュールメールから、スケジュールを登録できます。

1 登録するスケジュールメールを表示する

- 表示方法は（☛『Vodafone live!編』P3-4）
- 受信メールボックスのスケジュールメールにはまたはが付きます。

2 で ケイタイ手帳登録 を選び (選択) を押す

スケジュールが登録されます。

- (機能) を押し、ポップアップメニューから「ケイタイ手帳登録」を選び (選択) を押しても登録できます。
- 登録したスケジュールの内容を確認・編集するには、メッセージの表示を終了後、「スケジュールを修正する」の操作を行ってください。(☛P10-10)

●待受画面に戻すには (戻る) を1秒以上押します。

- ロングメール通知からはスケジュールを登録できません。メッセージの続きを受信してから登録してください。(☛『Vodafone live!編』P3-7)

スケジュールメールとスケジュールの対応

スケジュールメールの内容は、以下のようにスケジュールに設定されます（必要に応じて変更できます)。

● ロングメールの場合

● スカイメールの場合

通常のロングメール、スカイメールから登録する

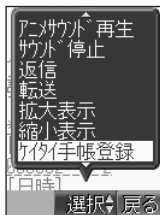
ロングメール、スカイメールの通常の受信メッセージから、スケジュールを登録できます。

1 **登録する受信メッセージを表示する**

● 表示方法は（☛『Vodafone live!編』P3-4）

2 **（機能）を押し、ポップアップメニューから「ケイタイ手帳登録」を選び◎（選択）を押す**

● 設定される項目については（☛P10-23）

10 スケジュールを管理する

3 スケジュールの内容を確認・設定する

● 操作方法は「スケジュールを登録する」の操作**4〜14**と同じです。
（☛P10-4）

日付:
2003/11/20
時刻: 13:00
通知:
Off
□アラーム
アイコン:
登録 選択 戻る

4 （登録）を押す

スケジュールが登録されます。

●待受画面に戻すには （戻る）を1秒以上押します。

● ロングメール通知からはスケジュールを登録できません。メッセージの続きを受信してから登録してください。（☛『Vodafone live!編』P3-7）

通常のロングメール、スカイメールとスケジュールの対応

スケジュール情報が設定されていないロングメール、スカイメールの受信メッセージをスケジュールとして登録するときは、以下のようにスケジュールに設定されます（必要に応じて変更できます）。

● ロングメールの場合

● **スカイメールの場合**

合宿所に予約の電
話するの忘れない
でね!TEL:03123**
**7
[発信元]
鈴木涼子
090392****2
[日時]
2003/11/20 13:00
[送信速度]
通常
[ﾌﾟﾗｲﾊﾞｼｰﾚﾍﾞﾙ]
ﾚﾍﾞﾙ1
ｱﾆﾒｻｳﾝﾄﾞあり
機能
選択
戻る
● アニメーションがそのまま設定されます。
アニメサウンドも設定されます。
● 内容に設定されます。
● 内容に設定されます。
● 受信メッセージの送信日時が日付・時刻に設定されます。
● 上記以外の項目は以下のように設定されます。
タイトル：なし　通知：Off　アラーム：Off
アイコン：　シークレット：Off　上書き保護：On

全スケジュールを一覧表示する

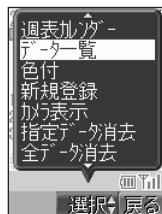
スケジュールとカメラ画像を一覧表示できます。

◆例：1ヶ月カレンダー画面から操作するとき

1 1ヶ月カレンダー画面を表示する

● 表示方法は「スケジュールを表示する」の操作**1**と同じです。（☛P10-9）

● 週表カレンダー画面からも操作できます。

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「データ一覧」を選び◉（選択）を押す

データ一覧画面が表示されます。

● 日付の古いデータから順番に表示されます。

● 1ヶ月カレンダー画面に戻すには （戻る）を押します。

補足

● 以下の方法でもデータ一覧画面を表示できます。
① ◉（F）を押し、◎で「データボックス」を選び◉（選択）を押す
② ◎で「4.ケイタイ手帳」を選び◉（選択）を押す

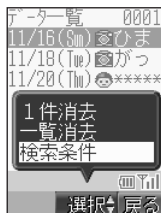
データを検索する

データ一覧画面に、指定した条件に合うデータのみを表示できます。
次の条件を組み合わせて指定できます。

検索方法		説　明
種類検索	全種類	全種類のデータを表示します。
	カメラ画像	カメラ画像のみを表示します。
	スケジュール	ケイタイ手帳で登録したスケジュールを表示します（受信メッセージから登録したスケジュールも含みます）。
アイコン検索		指定したアイコンのスケジュールのみを表示します。
日付指定		指定した日付の範囲内のデータのみを表示します。

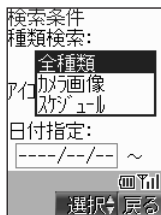
1 データ一覧画面を表示する

● 表示方法は「全スケジュールを一覧表示する」と同じです。（☛P10-25）

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「検索条件」を選び（選択）を押す

3 検索方法を選択する

種類で検索するとき

① で種類検索欄を選び（選択）を押す

② でデータの種類を選び（選択）を押す

アイコンで検索をするとき

① でアイコン検索欄を選び（選択）を押す

② でアイコンの種類を選び（選択）を押す

アイコン検索を解除するときはこの空白を選びます。アイコン検索欄が「－」になります。

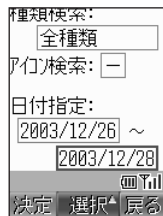
日付を指定するとき

- 開始日付を省略すると、終了日付までの全データが検索されます。
- 終了日付を省略すると、開始日付以降の全データが検索されます。

① で開始日付の欄を選び （選択）を押す

②開始日付を入力し （決定）を押す

- 年は西暦4桁で入力します。月、日が1桁のときは前に0を付けます。
- 間違えたときは で修正する数字にカーソルを合わせ、入力し直します。
- 解除するには （解除）を押します。
- 終了日付よりあとの日付を入力すると、終了日付が解除されます。

③操作①～②と同様にして、終了日付の欄に日付を入力する

検索条件を解除するとき

種類検索に「全種類」、アイコンに空白を設定し、日付指定を解除します。

4 （決定）を押す

検索条件に該当するデータが一覧表示されます。

スケジュールを消去する

1件ずつ消去する

スケジュールを1件ずつ消去します。同様の操作でカメラ画像も消去できます。

1 スケジュールを表示する

● 表示方法は「スケジュールを表示する」の操作**1**～**3**と同じです。(☛P10-9)
● カメラ画像を消去するときは、カメラ画像を表示します。表示方法は「ケイタイ手帳からカメラ画像を表示する」の操作**1**～**3**と同じです。(☛P10-10)

2 (機能)を押し、ポップアップメニューから「消去」を選び (選択)を押す

3 で「1.Yes」を選び (選択)を押す

スケジュールが消去されます。
● 消去を中止するときは で「3.No」を選び (選択)を押します。

補足

● スケジュールの一覧画面から でスケジュールを選び (機能)を押し、ポップアップメニューから「消去」を選び (選択)を押しても消去できます。
● データ一覧画面から でスケジュールを選び (機能)を押し、ポップアップメニューから「1件消去」を選び (選択)を押しても消去できます。

日付を指定してまとめて消去する

日付を指定して、スケジュールをまとめて消去します。
●カメラ画像は消去されません。消去するには(☛P9-27)

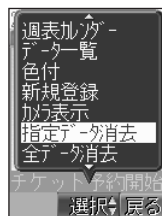
1 1ヶ月カレンダー画面を表示する

● 表示方法は「スケジュールを表示する」の操作**1**と同じです。(☛P10-9)
● 週表カレンダー画面からも消去できます。

2 で日付を選ぶ

● 週表カレンダー画面では、 で日付を選びます。

3 （機能）を押し、ポップアップメニューから消去方法を選び （選択）を押す

- 指定データ消去：指定日のスケジュールを消去します。
- 全データ消去　：スケジュールをすべて消去します。
- 指定以前消去　：指定日以前のスケジュールを消去します。

4 操作用暗証番号を入力する

5 で「1.Yes」を選び （選択）を押す

スケジュールが消去されます。

- 消去を中止するときは で「3.No」を選び （選択）を押します。

全スケジュールの一覧からまとめて消去する

データ一覧画面からスケジュールをまとめて消去します。

- カメラ画像は消去されません。消去するには（☛P9-27）
- データの検索を行ってから消去すると、検索したスケジュールのみを消去できます。

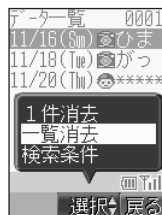
1 データ一覧画面を表示する

- 表示方法は「全スケジュールを一覧表示する」と同じです。（☛P10-25）

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「一覧消去」を選び （選択）を押す

3 操作用暗証番号を入力する

4 で「1.Yes」を選び （選択）を押す

スケジュールが消去されます。

- 消去を中止するときは で「3.No」を選び （選択）を押します。

データボックスを使う

データボックスについて

データボックスには、画像やサウンド、カメラ画像などの各種データを保存できます。各種データは、以下のような分類でデータボックスに保存されます。

データボックスの分類	保存されるデータ	行える操作
グラフィックボックス	• メッセージに添付された画像 • ウェブやステーションから取り込んだ画像	表示・コピー・消去など（☛P11-4、11-7）
サウンドボックス	• メッセージに添付されたサウンド • ウェブやステーションから取り込んだサウンド • オリジナル着信音	再生・コピー・消去など（☛P11-8、11-10、11-11）
カメラ	カメラ画像	詳しくは（☛P9-17）
ケイタイ手帳	スケジュール（データ一覧）	詳しくは（☛P10-25）

データボックスのメモリについて

データボックスは、グラフィックボックス、サウンドボックス、カメラ、ケイタイ手帳で共用のメモリを使用しています。メモリ容量は、約2メガ（2000K）バイトです。データボックスに保存されているデータによって保存できる件数は変わります。メモリがいっぱいになるまで、または各種データの合計が1000件になるまで保存できます。
データボックス用のメモリの空きが少なくなると、待受画面に以下のアイコンが表示されます。

アイコン	説　明
	空きメモリが20%未満になっています。または登録可能件数が200件未満です。
	空きメモリが5%未満になっています。または登録可能件数が50件未満です。

● 空きメモリが足りないときは、データボックスに保存されているデータを消去してください。

データボックスの使用状況を確認する

1 ◎（F）を押し、◎で「データボックス」を選び◎（選択）を押す

データボックス一覧画面が表示されます。

それぞれの保存件数が表示されます。

データボックスの空き容量がパーセントで表示されます。

データボックスの使用量が色分け表示されます。

データボックス一覧
1. グラフィック 5枚
2. サウンド 6曲
3. カメラ 4枚
4. ケイタイ手帳 2件
全登録件数 23件
残容量 93%
消去 選択 戻る

- データボックス一覧の「ケイタイ手帳」には、スケジュールとカメラ画像の合計件数が表示されます。ただし、以下のデータはカウントされません。
  - 日付・時刻が未設定のときに保存したカメラ画像
  - 2011年1月1日以降に保存したカメラ画像
- データボックス一覧の「全登録件数」は、各項目の合計です。カメラ画像の件数は「カメラ」と「ケイタイ手帳」の両方にカウントされるため、「全登録件数」が1000件を超える場合があります。

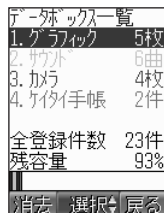
グラフィックボックスの操作

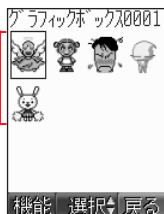
グラフィックボックス内の画像は、待受画面などへの設定や、ロングメールへの添付ができます。

画像を表示する

1 グラフィックボックス画面を表示する

① (F)を押し、 で「データボックス」を選び (選択)を押す

② で「1.グラフィック」を選び (選択)を押す
カタログ表示画面または詳細表示画面が表示されます。
- お買い上げ時は、カタログ表示画面に設定されています。
- 詳細表示画面が表示されたときは、操作3に進みます。

2 で画像を選び (選択)を押す

詳細表示画面が表示されます。
- (機能)を押し、ポップアップメニューから「詳細表示」を選び (選択)を押しても、詳細表示画面を表示できます。

画像が縮小表示されます。

3 画像を見る

- 操作1から進んできたとき、カタログ表示画面を表示して画像を選択するには (機能)を押し、ポップアップメニューから「カタログ表示」を選び (選択)を押します。操作2に進みます。

詳細表示画面

●待受画面に戻すには (戻る)を1秒以上押します。

補足
- 複数の画像があるときは、操作3で 、 を押すと他の画像を表示できます。 を押すと保存日時の古い画像に切り替わります。 を押すと逆に進みます。
- 画像が画面より大きいときは で表示範囲を移動できます。

画像を待受画面などに設定する

グラフィックボックスの画像は以下の画面に表示できます。

ディスプレイ	• 待受画面 • ウェイクアップ画面	• シャットダウン画面 • 着信画面	• アラーム画面
サブディスプレイ	• 待受表示	• 着信表示	• アラーム表示

1 画像を表示する

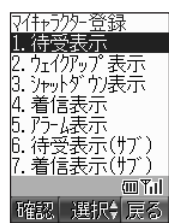
● 表示方法は「画像を表示する」の操作1～2と同じです。(☛P11-4)

2 ◉（OK）を押す

● ⌐（機能）を押し、ポップアップメニューから「マイキャラクター登録」を選び◉（選択）を押しても操作できます。

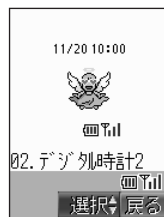
3 ◈で画面の種類を選び◉（選択）を押す

「2.ウェイクアップ表示」、「3.シャットダウン表示」、「4.着信表示」、「5.アラーム表示」を選んだときは、画面が設定されます。

● 現在設定されている画像を確認するには、◈で画面の種類を選び⌐（確認）を押します。
● 画像全体を画面に表示できないときは、表示範囲を選択する画面が表示されます。◈で表示範囲を選び◉（決定）を押します。
  • ディスプレイの画面に設定できる画像のサイズは（☛P8-2）
  • 画像をサブディスプレイに表示する場合は、表示範囲の選択画面は表示されません。画像が縮小（一部は削除）されて表示されます。
● 以下の項目を選んだときは、以降の操作が異なります。

項　目	以降の操作
1.待受表示	表示パターンを選択する画面が表示されます。以降の操作は「グラフィックボックスに保存されている画像やカメラ画像から選ぶ」の操作3以降と同じです。(☛P8-6)
6.待受表示（サブ）	操作4に進みます。
7.着信表示（サブ）	操作5に進みます。
8.アラーム表示（サブ）	

4 で表示パターンを選び（選択）を押す

サブディスプレイの待受表示が設定されます。

● 表示パターンは、「０１.デジタル時計１」→「０２.デジタル時計2」→「０３.アナログ時計」→「０４.マイキャラクターのみ」の順に切り替わります。

5 （決定）を押す

サブディスプレイの表示が設定されます。

●ディスプレイの画面は、（F）3 6を押しても設定できます。（☛P8-4、8-8、8-9）

●サブディスプレイの表示は、（F）4 4 1を押しても設定できます。（☛P8-12、8-13）

画像の情報を確認するには

詳細表示画面で（機能）を押し、ポップアップメニューから「プロパティ」を選び（選択）を押すと、ファイル名やタイプ、ロングメールへの添付可否（転送可否）などを確認できます。

画像をコピーする

グラフィックボックスから画像をコピーして、ロングメールに添付できます。

1 **画像を表示する**

● 表示方法は「画像を表示する」の操作**1**～**2**と同じです。（☛P11-4）

2 **（機能）を押し、ポップアップメニューから「画像コピー」を選び （選択）を押す**

● 添付できない画像の場合は「画像コピー」は表示されません。

3 **コピーした画像をロングメールに添付する**

● 操作方法は（☛『Vodafone live!編』P4-13）

● コピーした画像はV301Dのメモリに記憶され、電源を切るまで何度でもロングメールに添付できます。
● 画像が記憶されている状態で別の画像をコピーすると、以前に記憶されていた画像に上書きされます。

画像を消去する

1 **画像を表示する**

● 表示方法は「画像を表示する」の操作**1**～**2**と同じです。（☛P11-4）

2 **（機能）を押し、ポップアップメニューから「消去」を選び （選択）を押す**

3 **で「1.Yes」を選び （選択）を押す**

画像が消去されます。

● 消去を中止するときは で「3.No」を選び （選択）を押します。

サウンドボックスの操作

サウンドボックスに保存されているサウンドを再生します。サウンドは、着信音やアラーム音などに設定できます。

サウンドを再生する

1 **サウンドボックス画面を表示する**

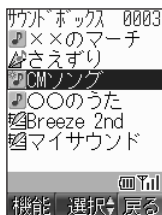
① (F) を押し、 で「データボックス」を選び (選択) を押す

② で「2.サウンド」を選び (選択) を押す

データボックス一覧
1. グラフィック 5枚
2. サウンド 6曲
3. カメラ 4枚
4. ケイタイ手帳 2件
全登録件数 23件
残容量 93%
消去 選択 戻る

2 **でサウンドを選ぶ**

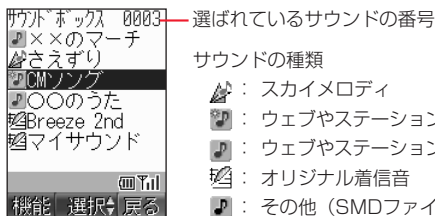
サウンドが再生されます。

- で選ぶごとにサウンドが再生されます。再生しないときは、 (機能) を押してポップアップメニューから「試聴音Off」を選び (選択) を押します。「試聴音Off」にしたときは、他の機能でサウンドを選択するときも再生されなくなります。
- マナーモード中、サイレントモード中（着信音量レベル0に設定しているとき）は、サウンドは再生されません。

●待受画面に戻すには (戻る) を1秒以上押します。

サウンドボックスの見かた

選ばれているサウンドの番号

サウンドの種類

- ：スカイメロディ
- ：ウェブやステーションから取り込んだ、画像付きのサウンド（SMAFファイル）
- ：ウェブやステーションから取り込んだ、画像なしのサウンド（SMAFファイル）
- ：オリジナル着信音
- ：その他（SMDファイルなど）

画像付きサウンドの画像を表示するには

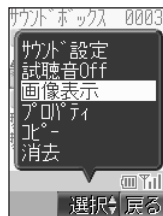
1 **サウンドボックスから でで画像付きサウンドを選ぶ**

サウンドが再生されます。

- 表示方法は「サウンドを再生する」の操作1と同じです。（☛P11-8）
- 画像付きのサウンドは が表示されます。

2 **（機能）を押し、ポップアップメニューから「画像表示」を選び（選択）を押す**

3 **（OK）を押す**

●待受画面に戻すには （戻る）を1秒以上押します。

サウンドの情報を確認するには

サウンドボックスからサウンドを選び、（機能）を押し、ポップアップメニューから「プロパティ」を選び（選択）を押すと、サウンドのファイル名やタイプ、ロングメールへの添付可否（転送可否）などを確認できます。

サウンドを着信音などに設定する（サウンド設定）

サウンドボックスに保存されているサウンドは、以下の音に設定できます。

- 着信音
- 非通知着信音
- メール着信音
- ウェブ着信音
- ステーション着信音
- アラーム音
- ボタン確認音
- ウェイクアップ音
- シャットダウン音

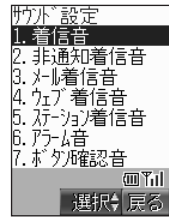
1 **サウンドボックスから でサウンドを選ぶ**

- 表示方法は「サウンドを再生する」の操作1と同じです。（☛P11-8）

2 **（選択）を押す**

- （機能）を押し、ポップアップメニューから「サウンド設定」を選び（選択）を押しても操作できます。

3 で音の種類を選び（選択）を押す

サウンドが設定されます。

- （F）1 0 を押しても設定できます。（☛P6-7）
- （F）1 7 を押しても設定できます。（☛P6-11）
- サウンドによって、設定できる音の種類が異なります。

サウンドをコピーする

サウンドボックスからサウンドをコピーして、ロングメールに添付できます。

1 サウンドボックスから でサウンドを選ぶ

- 表示方法は「サウンドを再生する」の操作**1**と同じです。（☛P11-8）

2 （機能）を押し、ポップアップメニューから「コピー」を選び（選択）を押す

- 添付できないサウンドの場合は「コピー」は表示されません。

3 コピーしたサウンドをロングメールに添付する

- 操作方法は（☛『Vodafone live!編』P4-20）

- コピーしたサウンドはV301Dのメモリに記憶され、電源を切るまで何度でもロングメールに添付できます。
- サウンドが記憶されている状態で別のサウンドをコピーすると、以前に記憶されていたサウンドに上書きされます。
- サウンドを添付できるかどうかを確認するには（☛P11-9）

サウンドを消去する

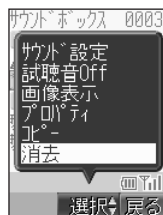
1 **サウンドボックスから でサウンドを選ぶ**

- 表示方法は「サウンドを再生する」の操作**1**と同じです。（☛P11-8）

2 **（機能）を押し、ポップアップメニューから「消去」を選び （選択）を押す**

3 **で「1.Yes」を選び （選択）を押す**

サウンドが消去されます。

- 消去を中止するときは で「3.No」を選び （選択）を押します。

データをまとめて消去する

データボックスに保存されているデータを全件消去します。データの種類ごとに、全件消去するかどうかを選択できます。

1 (F) を押し で「データボックス」を選び (選択) を押す

2 (消去) を押す

3 操作用暗証番号を入力する

4 で消去するデータの □ を選び (選択) を押す

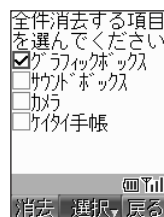
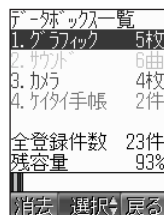
□が☑になります。

● 全件消去を取り消すときは で ☑ を選び (選択) を押します。

5 (消去) を押す

6 で「1.Yes」を選び (選択) を押す

データが全件消去されます。

● 全件消去を中止するときは で「3.No」を選び (選択) を押します。

補足

● カメラ画像を全件消去すると、フォルダも消去されます。
● ケイタイ手帳（スケジュール）を全件消去すると、カレンダー画面の日付に付けた色（☛P10-17）も消去されます。

ほかにもいろいろあります

自分の声や通話中の声を録音する

自分の声や相手の声を録音します（マイボイスメモ・音声メモ）。マイボイスメモ、音声メモ、簡易留守録を合わせて最大90秒、または最大10件まで録音できます。

待受中に自分の声を録音する（マイボイスメモ）

1 (F)を押し、で「#.メモ録音」を選び (選択)を押す

「ピー」という音のあとに録音が始まります。マイクに向かって話してください。

- すでに録音時間または録音件数がいっぱいのときは古い録音内容を消去してから新しく録音してください。
- 通話終了直後は録音できません。操作し直してください。
- 録音中に録音可能時間を超えると自動的に終了します。

2 (停止)を押す

「ピー」という音が鳴り、終了します。

通話中に相手の声を録音する（音声メモ）

1 通話中に (メモ録音)を押す

「ピー」という音のあとに録音が始まります。相手の声が録音されます。

- 通話中に (F)を押し、で「#.メモ録音」を選び (選択)を押しても、録音を開始できます。
- すでに録音時間または録音件数がいっぱいのときは古い録音内容を消去してから新しく録音してください。
- 自分の声は録音できません。
- 録音中に録音可能時間を超えると自動的に終了します。

2 (停止)を押す

「ピー」という音が鳴り、終了します。

注意

- マイボイスメモを録音中に電話がかかってくると、録音は中止され、着信画面が表示されます。着信までの録音内容は保存されます。

補足

- 次の場合は、録音日時が最も古い録音（マイボイスメモ・音声メモ・簡易留守録）から順に上書きされますので、ご注意ください。
  - 録音可能時間がない、またはすでに10件録音されている場合に、着信中に簡易留守録で録音したとき（着信中留守録 （☛P2-12））
  - 着信中留守録で録音中に、録音時間の合計が90秒を超えたとき
- マイボイスメモ、音声メモを再生するには （☛P12-5）

電話に出られないときにメッセージを録音する（簡易留守録） F41

簡易留守録とは、会議中などの理由で電話に出られない場合に、相手のメッセージをV301Dでお預かりする機能です（メッセージを聞く場合、通話料金はかかりません）。
圏外のときに、留守番電話センターでメッセージをお預かりする「留守番電話サービス」とは異なります。
お買い上げ時は「Off」に設定されています。

1 ◎（F）4 1 を押す

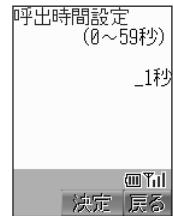
● 呼出時間を変更しないときは操作**4**に進みます。

2 （秒数）を押す

● お買い上げ時は「9秒」に設定されています。

3 簡易留守録が応答するまでの呼出時間（0～59秒）を入力し◎（決定）を押す

呼出時間が設定されます。

● 2桁入力すると、◎（決定）を押さなくても自動的に設定されます。
● 自動着信の呼出時間と同じ秒数には設定できません。

4 ◎で「1.On」を選び◎（選択）を押す

簡易留守録が設定され、アイコンが表示されます。

● 録音状況によって表示されるアイコンは以下のようになります。
  ：録音なしのとき
  ：録音ありのとき（数字は、マイボイスメモ、音声メモ、簡易留守録の合計録音件数）
  ：残りの録音可能時間が10秒未満のとき、またはすでに10件録音されているとき
● 録音可能時間が10秒未満の場合、またはすでに10件録音済みのときは、簡易留守録を設定できません。古い録音内容を消去してから、設定し直してください。
● 簡易留守録を解除するときは◎で「3.Off」を選び◎（選択）を押します。

電話がかかってくると

設定した呼出時間が経過すると、電話に出られないので用件を録音する旨の応答メッセージが流れたあと、相手の用件が録音されます。用件が録音されるとディスプレイにが表示されます。

- 録音中の相手の声を聞くことができます。
- 応答メッセージ再生中および録音中にまたはエニーキーアンサーで電話に出られます。
- 録音時間または録音件数がいっぱいのときは録音できません。
- マイボイスメモ、音声メモ、簡易留守録を合わせて最大90秒、または最大10件まで録音できます。
- 録音中に録音可能時間を超えると録音が終了し電話が切れます。
- 留守録が応答する前や録音後に相手が電話を切ったときは、「着信あり」画面が表示されます。
- 電源を切っても録音内容は消えません。
- 次の場合は、録音日時が最も古い録音（マイボイスメモ・音声メモ・簡易留守録）から順に上書きされますので、ご注意ください。
  - 録音可能時間がない、またはすでに10件録音されている場合に、着信中に簡易留守録で録音したとき（着信中留守録（☛P2-12））
  - 着信中留守録で録音中に、録音時間の合計が90秒を超えたとき

- 以下のいずれかが同時に設定されている場合は、呼出時間の短い機能が優先されます。
  - 自動着信　・転送電話サービス　・留守番電話サービス
- 簡易留守録動作中は、割込通話サービスを受けることはできません。
- 呼出時間を転送電話サービスまたは留守番電話サービスと同じ秒数に設定したときは、電波状況などにより、実行される機能が変わります。

録音内容を再生／消去する

録音内容を再生する（メモ再生）

録音したマイボイスメモ、音声メモ、簡易留守録のメッセージを再生します。

1 **V301Dを開いているときに(サイドキー)を押す**

最新の録音内容の情報が表示されます。

- (F)を押し、で「＊.メモ再生」を選び(選択)を押しても操作できます。

2 **で録音内容を選び(再生)を押す**

- を押すと新しい順に録音内容の情報が表示されます。を押すと古い順に表示されます。
- 1件の再生が終わると次に新しい録音内容の情報が表示されます。

3 **(停止)を押す**

補足

- 電話を切ってからしばらくの間は操作できないことがあります。操作し直してください。
- 未再生の簡易留守録のメッセージがあるときは、ラピッドメニューからを選び(選択)を押しても再生を開始できます。
- 簡易留守録でメッセージを録音した場合、着信履歴の画面で(機能)を押し、ポップアップメニューから「留守録再生」を選び(選択)を押しても、メッセージの再生を開始できます。

録音内容を消去する（メモ消去）

◆例：1件消去するとき

1 **V301Dを開いているときに(サイドキー1)を押す**

最新の録音内容の情報が表示されます。

- (F)を押し、で「＊.メモ再生」を選び(選択)を押しても操作できます。

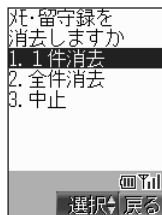
2 **で録音内容を選ぶ**

- を押すと新しい順に録音内容の情報が表示されます。を押すと古い順に表示されます。

3 **(消去)を押す**

4 **で「1.1件消去」を選び(選択)を押す**

録音内容が消去され、次の録音内容の情報が表示されます。

- 録音内容を全件消去するときはで「2.全件消去」を選び(選択)を押します。
- 消去を中止するときはで「3.中止」を選び(選択)を押します。

注意

- 全件消去を行うと、未再生の録音内容も消去されます。ご注意ください。

補足

- 簡易留守録のメッセージを消去すると、着信履歴の応答種別アイコンがからに変わります。

自動的に電源を入れる（オートパワーOn） F51

設定した時刻に自動的にV301Dの電源を入れます。毎日行うか、1回だけ行うかを選択できます。
お買い上げ時は「Off」に設定されています。
●日付と時刻を設定していないときは、オートパワーOnを設定できません。
日付と時刻を設定してください。（☛P2-4）

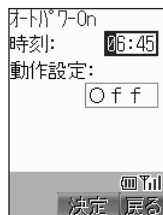
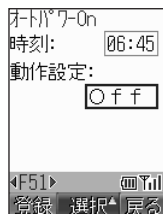
1 ◉（F）5 1 を押す

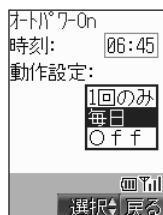
● オートパワーOnを解除するときは操作**3**に進みます。

2 時刻を設定する

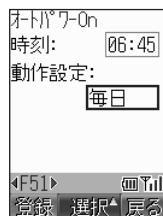
①◎で時刻欄を選び◉（選択）を押す

②時刻を入力し◉（決定）を押す

● 時刻は24時間制で入力します。時、分が1桁のときは前に0を付けます。
● 間違えたときは◎で修正する数字にカーソルを合わせ、入力し直します。

3 ◎で動作設定欄を選び◉（選択）を押す

4 ◎で「1回のみ」または「毎日」を選び◉（選択）を押す

● 解除するときは◎で「Off」を選び◉（選択）を押します。

5 (登録)を押す

オートパワーOnが設定されます。

- 操作4で「Off」を選んだときはオートパワーOnが解除されます。
- 時刻を設定せずに操作4で「1回のみ」または「毎日」を選んだときは登録できません。

注意

- 飛行機内、病院など使用が禁止されている場所では、設定を解除してから電源を切ってください。
- 電源を入れているときにオートパワーOnの設定時刻になっても、オートパワーOnは行われません。「1回のみ」を設定しているときは、設定は無効になります。

自動的に電源を切る(オートパワーOff) F52

設定した時刻に自動的にV301Dの電源を切ります。毎日行うか、1回だけ行うかを選択できます。
お買い上げ時は「Off」に設定されています。

- 日付と時刻を設定していないときは、オートパワーOffを設定できません。日付と時刻を設定してください。(☛P2-4)

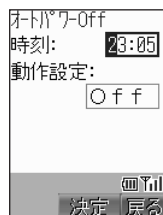
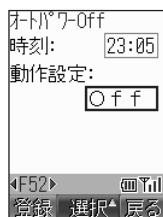
1 (F) 5 2 を押す

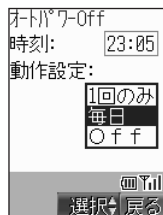
- オートパワーOffを解除するときは操作3に進みます。

2 時刻を設定する

①で時刻欄を選び(選択)を押す

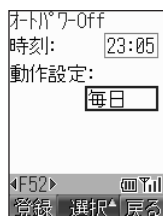
②時刻を入力し(決定)を押す

- 時刻は24時間制で入力します。時、分が1桁のときは前に0を付けます。
- 間違えたときはで修正する数字にカーソルを合わせ、入力し直します。

3 で動作設定欄を選び（選択）を押す

4 で「1回のみ」または「毎日」を選び（選択）を押す

● 解除するときはで「Off」を選び（選択）を押します。

5 （登録）を押す

オートパワーOffが設定されます。

● 操作**4**で「Off」を選んだときはオートパワーOffが解除されます。

● 時刻を設定せずに操作**4**で「1回のみ」または「毎日」を選んだときは登録できません。

● 電源を切っているときにオートパワーOffの設定時刻になっても、オートパワーOffは行われません。「1回のみ」を設定しているときは、設定は無効になります。

● アラーム、アラームタイマ、アラームありのスケジュールと同時刻に、オートパワーOffを設定したときは、それぞれの動作が終了してから電源が切れます。アラームなしのスケジュールと同時刻に設定したときは、スケジュール画面が表示されてから約20秒後に電源が切れます。

● オートパワーOnとオートパワーOffを同時刻に設定した場合は、オートパワーOffは動作しません。

● 通話中、着信中、各種機能の操作中にオートパワーOffを設定した時刻になった場合は、通話または操作を終了すると電源が切れます。

指定した時刻にアラーム音を鳴らす（アラーム設定） F50

指定した日付、時刻にアラーム音を鳴らしてお知らせします。
10件まで設定できます。また、指定した曜日ごとに繰り返しアラームを鳴らすようにすることもできます。

- 日付と時刻を設定していないときはアラーム設定は行えません。
  日付と時刻を設定してください。（☛P2-4）

設定する

1 ◎（F）5 0 を押す

アラーム設定内容が一覧表示されます。

2 ◎でアラーム番号を選び◎（選択）を押す

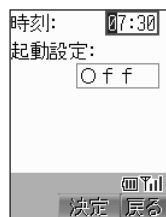
- 未設定の場合、設定時刻は「−−：−−」、起動設定は「Off」になっています。
- 約60秒間操作しないと、待受画面に戻ります。

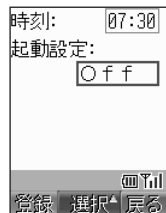
3 時刻を設定する

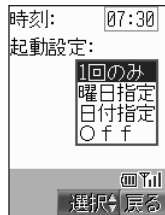
現在の時刻が表示されています。

①◎で時刻欄を選び◎（選択）を押す

②時刻を入力し◎（決定）を押す

- 時刻は24時間制で入力します。時、分が1桁のときは前に0を付けます。
- 間違えたときは◎で修正する数字にカーソルを合わせ、入力し直します。

4 アラームを1回だけ行うか、繰り返し行うかを選択する

①◎で起動設定欄を選び◎（選択）を押す

② で「1回のみ」、「曜日指定」、「日付指定」のいずれかを選び （選択）を押す

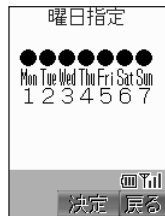
- 解除するときは で「Off」を選び （選択）を押します（時刻、曜日についての設定は残ります）。操作**6**に進みます。
- 「1回のみ」を選んだときは、操作**6**に進みます。
- 「曜日指定」または「日付指定」を選んだときは、操作**5**に進みます。

5 曜日または日付を設定する

「曜日指定」を選んだとき

はじめて選んだときは、すべての曜日にアラームが設定されています。曜日の上に●が表示されています。

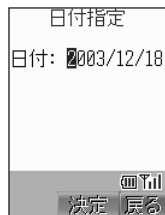
① 1 ～ 7 を押してアラームを解除する曜日を設定する

- 右の画面で、 1 を押すと月曜のアラーム設定が解除され、●が消えます。もう一度押すと設定され、●が表示されます。

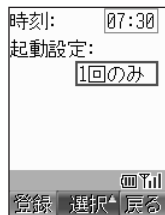
② （決定）を押す

「日付指定」を選んだとき

① （入力）を押す

②日付を入力し （決定）を押す

- 年は西暦4桁で入力します。月、日が1桁のときは前に0を付けます。
- 2001/01/01～2010/12/31の範囲で入力できます。
- 間違えたときは で修正する数字にカーソルを合わせ、入力し直します。

6 （登録）を押す

アラームが設定されます。

- 操作**4**で「Off」を選んだときはアラームが解除されます。
- 続けて他のアラームを設定するときは、操作**2**から繰り返します。

●待受画面に戻すには （戻る）を1秒以上押します。

アラーム時刻になると

アラーム画面が表示され、約20秒間アラーム音が鳴ります。

- ◎（OK）を押すか、 以外のボタンを押すとアラーム音が止まります。V301Dを折りたたんでいるときは、(サイドキー1) または(サイドキー2) を押すと止まります。
- アラーム画面はお好みの表示に変更できます。（☛P8-9）
- アラーム音については（☛P6-8）

- 電源を切っているときにアラーム時刻になっても、アラーム音は鳴りません。

- アラームを設定すると、待受画面に が表示されます。アラームとアラームタイマを同時に設定しているときは が表示されます。
- 通話中、着信中、各種機能の操作中にアラーム時刻になった場合は、通話または操作を終了するとアラーム音が鳴ります。また、この間に複数のアラーム時刻が経過したときは、最新のアラーム音が鳴ります。

設定を消去する

1 ◎（F）5 0 を押す

2 でアラーム番号を選び （消去）を押す

3 で「1.Yes」を選び ◎（選択）を押す

アラームが消去されます。

- 消去を中止するときは で「3.No」を選び ◎（選択）を押します。

● 待受画面に戻すには （戻る）を1秒以上押します。

- 時刻などの設定を残したままアラーム音が鳴らないようにするには、「設定する」の操作4（☛P12-10）で「Off」を選んでください。

設定した時間が経過するとアラーム音を鳴らす（アラームタイマ） F54

設定した時間が経過したときにアラーム音を鳴らしてお知らせします。
時間は1～180分まで設定できます。

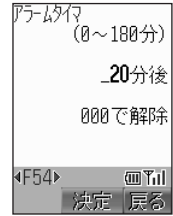
- アラームタイマの時間は目安で、誤差が生じることがあります。
- 日付と時刻を設定していないときは、アラームタイマは設定できません。
  日付と時刻を設定してください。（☛P2-4）

設定する

1 ◎（F）5 4 を押す

2 分単位で時間（1～180分）を入力し◎（決定）を押す

アラームタイマが設定されます。

- 3桁入力すると、◎（決定）を押さなくても自動的に設定されます。

設定時間が経過すると

アラーム画面が表示され、約20秒間アラーム音が鳴ります。

- ◎（OK）を押すか、以外のボタンを押すとアラーム音が止まります。V301Dを折りたたんでいるときは、（サイドキー1）または（サイドキー2）を押すと止まります。
- アラーム音については（☛P6-8）

- 電源を切ると、アラームタイマは解除されます。

- アラームタイマを設定すると、待受画面にが表示されます。アラームとアラームタイマを同時に設定しているときはが表示されます。
- 通話中、着信中、各種機能の操作中にアラームタイマ設定時間が経過した場合は、通話または操作を終了するとアラーム音が鳴ります。

解除する

1 ◎（F）5 4 を押す

2 0 0 0 を押す

アラームタイマが解除されます。

● Clear を1秒以上押すか、以下のいずれかの時間を入力し、◎（決定）を押してもアラームタイマは解除されます。

• __0分　• _00分

通話中に電話番号をメモする（ノートパッドメモリ） F46

通話中に番号を入力して、ノートパッドメモリに記録させることができます。記録した番号は、あとから呼び出してメモリダイヤルに登録したり、電話をかけたりできます。
ノートパッドメモリに記録できるのは1件だけです。

ノートパッドメモリに記録する

1 **通話中にダイヤルボタン（0～9、#、*）を押す**

ノートパッドメモリに記録されます。

● 25桁以上入力すると、最初に入力した数字から消去されます。

ノートパッドメモリを確認する

1 ◎（F）4 6 を押す

記録した内容が表示されます。

● 発信 を押すと記録した電話番号に電話をかけられます。発信者番号の通知・非通知を設定して電話をかけることもできます。（☛P12-17）

● 国際ショートコードを追加して国際電話をかけることもできます。（☛P12-18）

● 記録した電話番号を表示中に 0 ～ 9 、* 、# を押すと電話番号を追加できます。

● 記録した電話番号をメモリダイヤルに登録できます。（☛P5-15）

●待受画面に戻すには（戻る）を1秒以上押します。
通話中のときは Clear を1秒以上押します。通話中画面に戻ります。

● 電源を切ると、ノートパッドメモリに登録した内容は消えます。

ノートパッドメモリを消去する

1 (F) 4 6 を押す

記録した内容が表示されます。

2 (機能)を押し、ポップアップメニューから「消去」を選び (選択)を押す

3 で「1.Yes」を選び (選択)を押す

ノートパッドメモリが消去されます。

● 消去を中止するときは で「3.No」を選び (選択)を押します。

プッシュトーンを送る

V301Dからプッシュトーンを送ることができます。自宅の留守番電話をリモコン操作したり、プッシュトーンを使ったサービスを利用したりできます。

ダイヤルボタンを押してプッシュトーンを送る

1 **プッシュトーンの送り先に電話をかける**

2 **ダイヤルボタン（0～9、#、*）を押す**

ボタンを押すごとに数字が相手先に送られます。

●**通話中画面に戻すには Clear を1秒以上押します。**

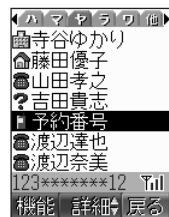
プッシュトーンを一括して送る

銀行預金の残高照会や、航空券の予約に必要な番号などをメモリダイヤルに登録しておくと便利です。

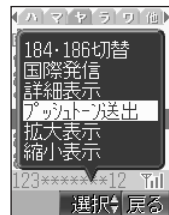
◆例：メモリダイヤルに登録したプッシュトーンを送るとき

1 **プッシュトーンの送り先に電話をかける**

2 **メモリダイヤルを検索し、送信する番号を選ぶ**

- 検索方法は（☛P5-20）
- 次の方法でも番号を表示できます。
  - メモリダイヤルの詳細画面で送信する番号を選ぶ（☛P5-30）
  - ノートパッドメモリに登録した番号を表示する（☛P12-14）

3 **（機能）を押し、ポップアップメニューから「プッシュトーン送出」を選び ◉（選択）を押す**

プッシュトーンが送出されます。

- ポップアップメニューの表示内容は画面によって異なります。

注意

●電波状態が悪いところでは、プッシュトーンがうまく送れないことがあります。

1回ごとに発信者番号通知可否を設定する

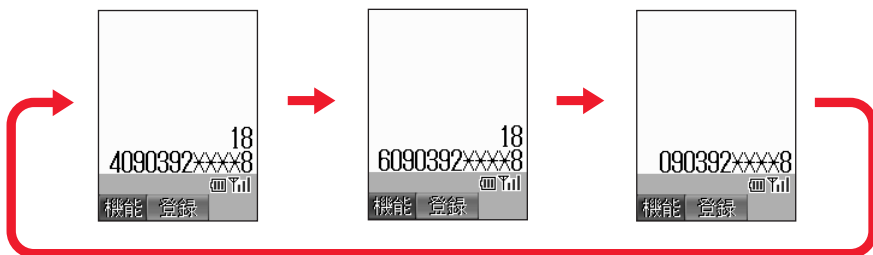
自分の電話番号を相手に通知するかしないかを、1回の通話ごとに設定できます。
次の画面に表示された電話番号に、「184」または「186」を追加できます。

- ダイヤル入力した画面（☛P2-6）
- リダイヤル（☛P2-8）
- 着信履歴（☛P2-14）
- メモリダイヤルの検索結果画面（☛P5-20）
- メモリダイヤルの詳細画面（☛P5-30）
- ノードパッドメモリ（☛P12-14）

1 電話番号を表示する

- メモリダイヤルの検索結果画面や詳細画面では、◎で電話番号を選びます。

2 ◎（機能）を押し、ポップアップメニューから「184・186切替」を選び ◎（選択）を押す

ポップアップメニューから「184・186切替」を選び◎（選択）を押すごとに次の順で電話番号の表示が切り替わります。
「184」の付いた電話番号→「186」の付いた電話番号→電話番号

- 電話番号が22桁以上で先頭が「184」、「186」以外の場合、表示は切り替わりません。
- 発信者番号通知サービスを申し込まれていない場合でも、「186」を付けてダイヤルすると相手に電話番号を通知できます。
- 電話番号を入力し直すこともできます。Clearを押して番号を1桁ずつ消去し、0～9で入力し直してください。
- 待受画面または通話中画面に戻すにはClearを1秒以上押します。

3 ☎を押す

相手につながったらお話しください。

- 操作2で◎（登録）を押すと表示中の電話番号をメモリダイヤルに登録できます。（☛P5-15）

国際電話を簡単にかける

V301Dには、国際電話をかける際の国際ショートコードがあらかじめ設定されています。国際電話の発信が簡単な操作で行えます。

● 国際ショートコードは変更できます。

国際電話をかける

国際電話をかけるときは、電話番号の前に国際ショートコードを付加します。

1 国番号、市外局番、電話番号を入力する

● 相手の市外局番が「0」ではじまる場合は、「0」を除いて入力してください。ただし、イタリアの一般電話にかける場合は「0」が必要です。

2 (機能)を押し、ポップアップメニューから「国際発信」を選び (選択)を押す

● 国際ショートコードなしの電話番号に戻すには、もう一度ポップアップメニューから「国際発信」を選び (選択)を押します。

● 国際ショートコードを付加すると24桁を超える場合は、付加されません。

3 **を押す**

相手につながったらお話しください。

補足

● 操作2で (登録)を押すと表示中の電話番号をメモリダイヤルに登録できます。(☛P5-15)

● 次の画面で (機能)を押し、ポップアップメニューから「国際発信」を選び (選択)を押すと、表示されている電話番号に国際ショートコードを追加できます。

- リダイヤル(☛P2-8)
- メモリダイヤルの詳細画面(☛P5-30)
- 着信履歴(☛P2-14)
- ノートパッドメモリ(☛P12-14)
- メモリダイヤルの検索結果画面(☛P5-20)

国際コード設定を変更する F90

お買い上げ時は「0046010」に設定されています。

1 ◉（F）9 0 を押す

2 国際ショートコードを入力する

①◎で国際ショートコード欄を選び ◉（選択）を押す

②国際ショートコードを入力し ◉（決定）を押す

- 最大24桁入力できます。

3 （登録）を押す

国際ショートコードが登録されます。

12 ほかにもいろいろあります

スイッチ付イヤホンマイクを使う

オプション品のスイッチ付イヤホンマイクを接続すると、スイッチを押すだけでメモリダイヤルのメモリNo.000の電話番号1に登録されている電話番号に電話をかけられます。また、電話がかかってきたときは、スイッチを押すだけで電話に出ることができます。

- あらかじめ、イヤホンマイク端子にスイッチ付イヤホンマイクを接続してください。

スイッチを押して電話をかける

1 待受画面でイヤホンマイクのスイッチを1秒以上押す

メモリNo.000の電話番号1に登録されている電話番号に電話がかかります。

2 お話しが終わったら、イヤホンマイクのスイッチを1秒以上押す

通話が終了します。

- 以下の場合には電話をかけられません。
  - メモリNo.000がシークレット登録されているとき
    （シークレットモードに設定してください（☛5-29））
  - メモリNo.000の電話番号1を登録していないとき
  - メモリダイヤル呼出禁止中
  - ダイヤル操作禁止中
  - サイドキー操作無効設定中（折りたたみ時）

スイッチを押して電話を受ける

1 電話がかかってくると着信音が鳴り、コンパクトライトが点滅する

- イヤホンからも着信音が鳴ります。

2 イヤホンマイクのスイッチを1秒以上押す

電話がつながります。

3 お話しが終わったら、イヤホンマイクのスイッチを1秒以上押す

通話が終了します。

かかってきた電話を自動的に受ける（自動着信機能） F32

イヤホンマイクやハンズフリーキットAまたはB（以降、ハンズフリーキットと表記します）を使用中に、かかってきた電話を自動的に受けるように設定します。
お買い上げ時は「Off」に設定されています。
自動着信を設定していても、イヤホンマイクやハンズフリーキットが接続されていないと、かかってきた電話を自動的に受けることはできません。

1 ◉（F）3 2 を押す

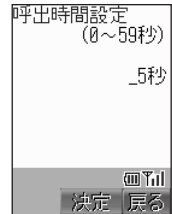
- 呼出時間を変更しないときは操作**4**に進みます。

2 （秒数）を押す

- お買い上げ時は「1秒」に設定されています。

3 自動的に応答するまでの呼出時間（0～59秒）を入力し ◉（決定）を押す

呼出時間が設定されます。

- 2桁入力すると、◉（決定）を押さなくても自動的に設定されます。
- 簡易留守録の呼出時間と同じ秒数には設定できません。

4 ◎で「1.On」を選び ◉（選択）を押す

自動着信が設定されます。

- 自動着信の設定を解除するときは◎で「3.Off」を選び ◉（選択）を押します。

- 以下のいずれかが同時に設定されている場合は、呼出時間の短い機能が優先されます。
  - 簡易留守録
  - 転送電話サービス
  - 留守番電話サービス
- 割込通話サービスは自動着信できません。
- 呼出時間を転送電話サービスまたは留守番電話サービスと同じ秒数に設定したときは、電波状態などにより、実行される機能が変わります。

- 着信中にイヤホンマイクやハンズフリーキットを接続すると、接続したときから呼出時間経過後に電話がつながります。
- ハンズフリーキットを接続しているときは、バイブレータを設定していても振動しません。
- ハンズフリーキットを接続しているときは、音量調節で着信音量を設定していても、着信音はハンズフリーキットで設定した音量で鳴ります。

電池を節約する（バッテリーセーブ） F33

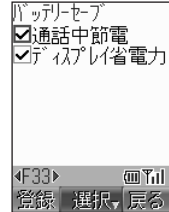
通話中の消費電力や、ディスプレイとサブディプレイの消費電力を減らして、電池の消耗を少なくします。
お買い上げ時はすべて☑（On）に設定されています。

設　定	説　明
通話中節電	通話中の消費電力を減らします。
ディスプレイ省電力	待受中などに、何も操作せずに約2分経過すると、ディスプレイやサブディスプレイの表示を消します（省電力モード）。

1 (F) 3 3 を押す

2 でバッテリーセーブする動作の□を選び (選択) を押す

□が☑になります。

- 複数の動作を選択できます。
- 解除するときは で☑を選び (選択) を押します。

3 (登録) を押す

バッテリーセーブが設定されます。

ディスプレイ省電力をOnに設定すると

- 待受中やメッセージ受信画面などで何も操作せずに約2分経過すると、省電力モードになります。V301Dを開いているときは、ディスプレイの表示がすべて消えます。また、電池レベルや電波状態などの表示を除き、サブディスプレイの表示が消えます。表示内容については（☛P1-6）
- 以下の場合は省電力モードが解除されます。
  - 電話がかかってきたとき
  - メッセージなどを受信したとき
  - 各種アラーム音が鳴ったとき
  - ボタンやサイドキーを押したとき
  - V301Dを開いたときや折りたたんだとき

注意

- 通話中節電を設定すると、自分の話し声の最初の部分が相手に聞こえにくくなることがあります。

折りたたんで通話を終了する（クローズ終話）F91

V301Dを折りたたむと通話が終了するように設定します。
お買い上げ時は「On」に設定されています。

1 (F) 9 1 を押す

2 で「1.On」を選び (選択)を押す

クローズ終話が設定されます。

- 解除するときは で「3.Off」を選び (選択)を押します。

- クローズ終話は以下の場合に動作します。他の場合には動作しません。

状　態	折りたたむと	備　考
通話中	通話が終了する	—
応答保留中	応答保留中の電話を切る	—
割込通話がかかってきたとき	通話中の電話を切る	割込通話サービスご利用の場合
三者通話サービス呼出中	三者通話を中止する	三者通話サービスご利用の場合
三者通話サービスの切り替え通話中	通話中の相手との通話が終了する	
三者通話サービスの三者通話中	二人との通話が終了する	

アシスト設定する

F93

アシスト設定を「On」に設定すると、以下の場合に確認画面が表示され、続けて登録などの操作を行うかどうかを選択できます。
お買い上げ時は「On」に設定されています。

メモリダイヤル未登録の相手との通話を終了したあと	相手の電話番号などをメモリダイヤルへ登録する操作ができます。
オリジナル着信音をサウンドボックスに保存したあと	オリジナル着信音を着信音などに設定する操作ができます。
メッセージや情報に添付されている画像をグラフィックボックスに保存したあと	画像を待受画面などに設定する操作ができます。
メッセージや情報に添付されているサウンドをサウンドボックスに登録したあと	サウンドを着信音などに設定する操作ができます。

1 (F) 9 3 を押す

2 で「1.On」を選び (選択)を押す

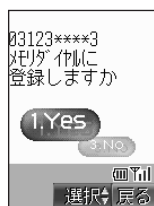
アシスト設定されます。

● 解除するときは で「3.Off」を選び (選択)を押します。

アシスト機能の確認画面について

● メモリダイヤル未登録の相手との通話を終了したあとの確認画面で約15秒間操作しないと、待受画面に戻ります。

● アシスト設定しても、次の場合は通話終了時に確認画面は表示されません。
- 電話番号が通知されていない相手から電話がかかってきた場合
- すでに着信履歴に記録されている電話番号からの通話終了時
- すでにリダイヤルデータとして記録されている電話番号へ電話をかけた場合
- ダイヤル操作禁止中の通話終了時

電卓を使う（簡易電卓） F43

電卓として利用できます。＋－×÷の計算を行えます。

1 (F) 4 3 を押す

2 計算をする

● 以下のボタンを使います。

＋	－	×	÷	小数点
				*

● (演算) を押し、ポップアップメニューから選択することもできます。

マルチスクロールキーとの対応を示します。

3 Clear を押す

計算結果が消去されます。

● **待受画面に戻すには (戻る) を1秒以上押します。**

計算のしかた

入力の一部を省略して計算できます。

計算例	入力方法	備考
3+5=8 2+5=7	3 5 0 (＝) 2 0 (＝)	続けて同じ数の足し算をするとき （「+5」を省略できます）

補足

● 次のような計算はできません。計算すると画面に「E」が表示されます。 (OK) を押すとエラーを解除できます。
 • 計算結果が8桁を超える計算
 • 0で割る計算（例：5÷0）

● 計算結果が小数点を含むとき、小数点以下のあふれた桁が切り捨てられます（この場合はエラーにはなりません）。
例：90÷7=12.85714285…計算結果は「12.857142」になります。

ワンタッチで実行する機能を選ぶ F47

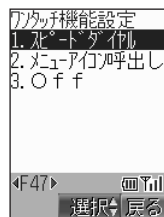
0 ～ 9 を1秒以上押したときに実行される機能を設定します。次のいずれかを選択できます。
お買い上げ時は「Off」に設定されています。

設　定	意　味	参照先
スピードダイヤル	0 ～ 9 を1秒以上押すと、メモリNo.000～009に電話をかけられます。	P5-19
メニューアイコン呼出し	1 ～ 9 を1秒以上押すと、メニューアイコン画面の1画面目に登録されている機能を実行できます。	P3-9

1 (F) 4 7 を押す

2 で機能を選び (選択) を押す

ワンタッチ機能設定が設定されます。

- 解除するときは で「3.Off」を選び (選択) を押します。

各機能の設定を標準に戻す（設定リセット） F29

各機能の設定内容を、お買い上げ時の状態に戻します。データボックスに保存されている画像やサウンドなどは消去されません。
お買い上げ時の設定内容は（☛P15-2）

1 (F) 2 9 を押す

2 操作用暗証番号を入力する

3 で「1.Yes」を選び (選択) を押す

設定がリセットされます。

- リセットを中止するときは で「3.No」を選び (選択) を押します。

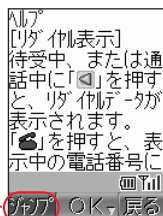
操作手順を忘れたときに確認する（ヘルプ）

機能名と操作手順を順に画面に表示します。ヘルプ画面から直接実行できる機能もあります（ジャンプ機能）。待受中、通話中で表示される機能が異なります。

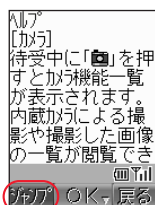
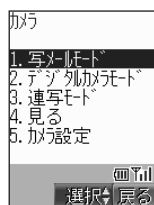
1 ◎（F）を押し、◎で「ヘルプ」を選び ◎（選択）を押す

2 ◎で項目を選ぶ

機能の説明が表示されます。

3 ◎（OK）を押す

機能を実行できるときに表示されます。

ジャンプ機能を利用するには

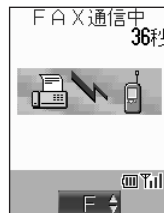
「ジャンプ」が表示されているときは（ジャンプ）を押すと、表示中の機能を実行できます。

FAX通信／パソコン通信をする

外部機器をV301Dに接続して、FAX通信やパソコン通信ができます。
接続方法や外部機器の操作方法については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

FAX通信をする場合

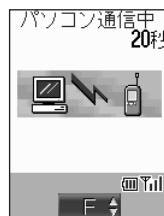
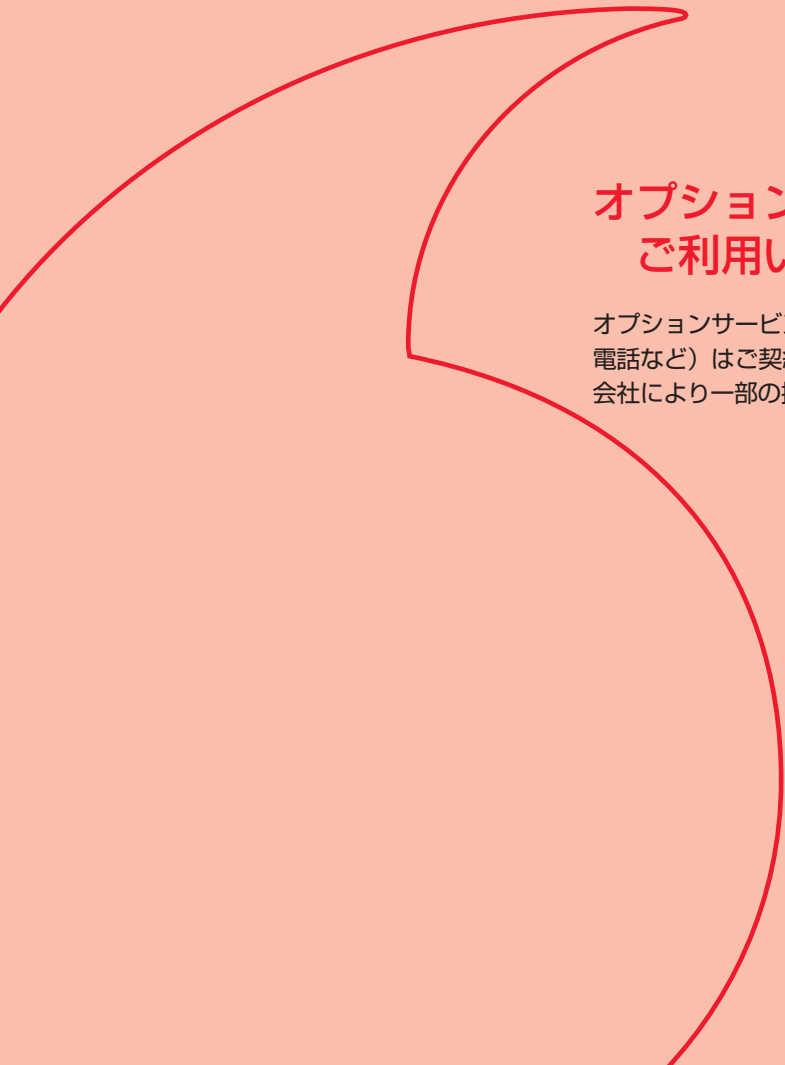
FAXをV301Dの底面にある外部接続端子に接続してデータの送受信ができます。

●V301Dは9600bpsデータ通信対応です。

●FAX通信中は右の画面が表示されます。

パソコン通信をする場合

データ／FAX通信カードをV301Dの底面にある外部接続端子に接続してパソコン通信ができます。

●V301Dは9600bpsデータ通信対応です。

●パソコン通信中は右の画面が表示されます。また、データ通信カードの設定により、半角15文字分の文字が表示されることがあります。

●FAX通信、パソコン通信は、電波の安定した場所で行ってください。電波の弱い場所や不安定な場所では、FAX通信、パソコン通信が正常に行えない場合があります。

●FAXとパソコンを同時に接続することはできません。

オプションサービスがご利用いただけます

オプションサービス（転送電話、留守番電話など）はご契約のボーダフォン株式会社により一部の操作が異なります。

転送電話サービスを利用する（秘書サービス） F70

V301Dの電源を切っているときや電波の届かない場所にいるときでも、かかってきた電話を指定した電話に転送できます。

●プッシュトーンを送れる一般電話や公衆電話から、転送先の登録や設定・解除、確認をすることもできます。

◆例：AさんがオフィスのAさんの電話へ転送するよう登録し、BさんがAさんに電話をかけてきたとき（Aさんはお客様ご自身です）

転送電話サービスを設定すると

●以下の場合に転送されます。
- 電源が入っていないとき
- 電波の届かないところにいるとき
- 電話がかかってきても応答せず、着信音が停止したとき（着信音が鳴っている間に電話を受ければそのまま通話できます）

●電話をかけてきた相手には、転送する旨のアナウンスが流れます。

●転送電話サービスを設定していても電話はかけられます。

●V301Dで通話中は、転送されません（ただし、割込通話サービスにお申し込みの場合は転送されます）。

●転送電話サービスを設定すると、留守番電話サービスは解除されます。

転送電話サービスの通話料金について

V301Dから行う転送先の登録（変更）、設定・解除、設定状況確認の操作 …………無料
一般電話や公衆電話から行う転送先の登録（変更）、設定・解除、設定状況確認の操作 ……………………無料
相手からお客様のボーダフォン携帯電話までの通話料金 …電話をかけてきた相手の負担
お客様のボーダフォン携帯電話から転送先までの通話料金 ………………お客様の負担

- 転送電話サービスと留守番電話サービスを合わせて「秘書サービス」と呼びます。
- 以下の場合は、転送電話サービスは設定できません。それぞれの対処方法に従って操作するか、プッシュトーンを送れる一般電話や公衆電話から操作してください。

状　態	対　処
電波が届かない場所にいるとき	電波の届く場所に移動してから操作してください。
ご契約のボーダフォン株式会社以外のサービスエリアにいるとき	プッシュトーンを送れる一般電話や公衆電話から操作してください。

転送先の電話番号を登録（変更）する

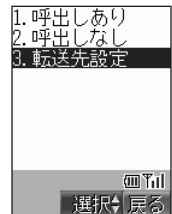
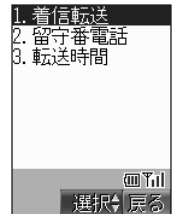
V301Dにかかってきた電話を転送するには、転送先の電話番号を登録してから、転送するよう設定します。（☛P13-4）登録した転送先電話番号は変更するまで有効です。

- 東北・新潟／中国／四国地域でご契約の場合は、転送先の電話番号を登録（変更）すると自動的に転送電話サービスが設定されます。
- 地域によっては、Fメニューによる操作が一部ご利用になれない場合があります。その場合は、サービスコードでの操作または一般電話からの操作を行ってください。

1 (F) 7 0 を押す

2 で「1.Yes」を選び (選択)を押す

3 で「1.着信転送」を選び (選択)を押す

4 で「3.転送先設定」を選び (選択)を押す

5 転送先の電話番号を入力し ◉（決定）を押す

転送先電話番号が設定され、「トウロク」と転送先の電話番号が表示されます。表示されないときは、操作1からやり直してください。

- 市内へ転送する場合でも、必ず市外局番から入力します。携帯電話、PHSに転送する場合は、「0」から始まる全桁の番号を入力します。
- 以下の電話番号は転送先に登録できません。
  - 「1」から始まる番号（110、118、119など）
  - 「0120」から始まる番号（フリーダイヤル）
  - 「0990」から始まる番号（ダイヤルQ2など）

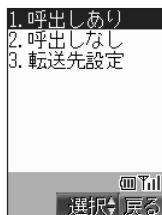
●待受画面に戻すには ◉（OK）を押します。

転送電話サービスを設定する

V301Dにかかってきた電話を転送するように設定します。

●転送電話サービスを設定するには、あらかじめ転送先の電話番号を登録しておく必要があります。（☛P13-3）

1 転送電話サービスの設定画面を表示する

- 表示方法は「転送先の電話番号を登録（変更）する」の操作1〜3と同じです。（☛P13-3）

2 ◎で転送時に着信音を鳴らすかどうかを選び ◉（選択）を押す

転送電話サービスが設定され、「テンソウサービス ON」と表示されます。表示されないときは、操作1からやり直してください。

- 転送する際にV301Dの着信音を鳴らすときは◎で「1.呼出しあり」を選び◉（選択）を押します。転送する際にV301Dの着信音を鳴らさないときは◎で「2.呼出しなし」を選び◉(選択)を押します（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみ利用できます）。
- 北海道／北陸／九州・沖縄／東北・新潟／中国／四国地域でご契約の場合は、現在、「呼出しなし」に設定することはできません。
- 転送先電話番号が登録されていないときは「ゴリヨウニナレマセン」または「転送先を設定してください」と表示されます。転送先の電話番号を登録してください。（☛P13-3）

●待受画面に戻すには ◉（OK）を押します。

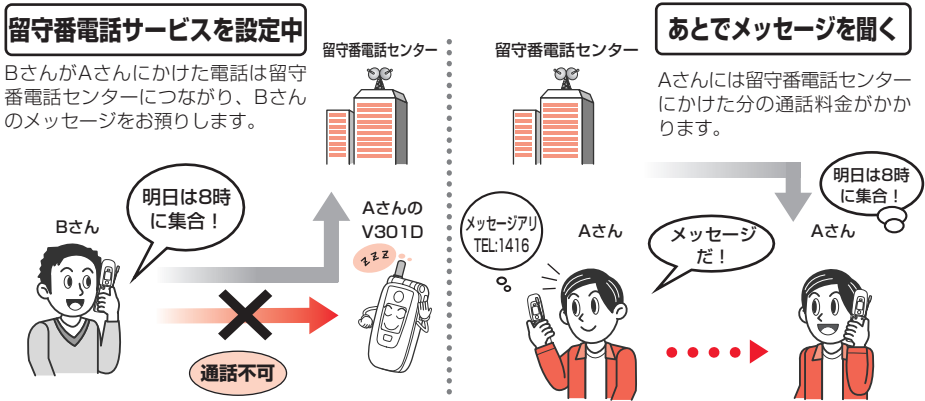
- 簡易留守録、自動着信と転送電話サービスが同時に設定されている場合は呼出時間の短い機能が優先されます。
- 呼出時間を簡易留守録や自動着信と同じ秒数に設定したときは、電波状況などにより、実行される機能が変わります。

- 「呼出しあり」に設定にしていても、電波の届かない場所にいるときは、着信音は鳴らずに転送されます。
- 着信音が鳴っている間に電話を受ければ、そのまま通話できます。
- 呼出時間を5～30秒（5秒単位）の間で変更できます（関東・甲信／東海／関西／北海道／北陸／九州・沖縄地域でご契約の場合のみ利用できます）。（☛P13-12）
- 転送電話サービスを解除するには（☛P13-13）

留守番電話サービスを利用する（秘書サービス）F70

別途お申し込みが必要です

V301Dの電源を切っているときや電波の届かない場所にいるとき、電話に出られないときなどに、留守番電話センターでメッセージをお預かりします。
●プッシュトーンを送れる一般電話や公衆電話から、サービスの設定・解除、確認などをすることもできます。
●メッセージを聞く場合、通話料金がかかります。
●相手の用件をV301Dに録音する簡易留守録とは異なります。

◆例：留守番電話サービスを設定中、BさんがAさんに電話をかけてきたとき（Aさんはお客様ご自身です）

留守番電話サービスを設定すると

●以下の場合に留守番電話サービスが行われます。
- 電源が入っていないとき
- 電波の届かないところにいるとき
- 電話がかかってきても応答せず、着信音が停止したとき（着信音が鳴っている間に電話を受ければそのまま通話できます）

●V301Dで通話中は、留守番電話サービスは行われません（ただし、割込通話サービスにお申し込みの場合は、留守番電話センターに転送されます）。
●留守番電話サービスを設定すると、転送電話サービスは解除されます。

●留守番電話サービスと転送電話サービスを合わせて「秘書サービス」と呼びます。
●以下の場合は、留守番電話サービスの設定やメッセージの再生はできません。それぞれの対処方法に従って操作するか、プッシュトーンを送れる一般電話や公衆電話から操作してください。

状　態	対　処
電波が届かない場所にいるとき	電波の届く場所に移動してから操作してください。
ご契約のボーダフォン株式会社以外のサービスエリアにいるとき	プッシュトーンを送れる一般電話や公衆電話から操作してください。

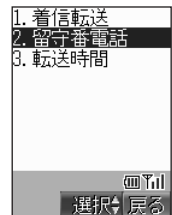
留守番電話サービスを設定する

V301Dにかかってきた電話を留守番電話センターに転送するように設定します。
●地域によっては、Fメニューによる操作が一部ご利用になれない場合があります。その場合は、サービスコードでの操作または一般電話からの操作を行ってください。

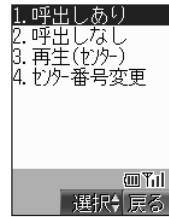
1 (F) 7 0 を押す

2 で「1.Yes」を選び (選択)を押す

3 で「2.留守番電話」を選び (選択)を押す

13 オプションサービスがご利用いただけます

4 で転送時に着信音を鳴らすかどうかを選び（選択）を押す

留守番電話サービスが設定され、「ルスバンサービス ON」と表示されます。表示されないときは、操作**1**からやり直してください。

- 転送する際にV301Dの着信音を鳴らすときはで「1.呼出しあり」を選び（選択）を押します。転送する際にV301Dの着信音を鳴らさないときはで「2.呼出しなし」を選び（選択）を押します（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみ利用できます）。
- 北海道／北陸／九州・沖縄／東北・新潟／中国／四国地域でご契約の場合は、現在、「呼出しなし」に設定することはできません。

●待受画面に戻すには（OK）を押します。

かかってきた電話を留守番電話センターに転送するには

関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合に利用できます。

① **着信音が鳴っている間に（機能）を押す**
ポップアップメニューが表示されます。

② **で「留守電転送」を選び（選択）を押す**
留守番電話センターに転送されます。

- 電波状況などにより留守番電話センターに接続できないときは、「ご利用になれません」と表示されます。

- 簡易留守録、自動着信と留守番電話サービスが同時に設定されている場合は、呼出時間の短い機能が優先されます。
- 呼出時間を簡易留守録や自動着信と同じ秒数に設定したときは、電波状況などにより、実行される機能が変わります。

- 「呼出しあり」に設定していても、電波の届かない場所にいるときは、着信音は鳴らずに転送されます。
- 着信音が鳴っている間に電話を受ければ、そのまま通話できます。
- 呼出時間を5～30秒（5秒単位）の間で変更できます（関東・甲信／東海／関西／北海道／北陸／九州・沖縄地域でご契約の場合のみ利用できます）。（☛P13-12）
- 留守番電話サービスを解除するには（☛P13-13）

メッセージを聞く

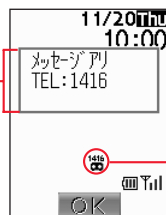
留守番電話センターでお預かりしたメッセージは、V301Dおよびプッシュトーンを送れる一般電話や公衆電話から聞くことができます。

メッセージをお預かりしているときの表示

●メッセージをお預かりすると、次の操作をしたときに右の画面が表示されます。
- 電源を入れたとき　• 通話を終了したとき
- 一定距離を移動したとき（一定距離とは、市街地の場合は数km～数十km、郊外では数十kmが目安です）

●V301Dからメッセージを聞くと、1416 は消えます（一般電話や公衆電話からメッセージを聞いたときは消えません）。

●電波の届かない場所にいるときは右の画面は表示されません。

●メッセージは1件につき最大3分、20件までお預かりできます。保存期間は、すべてのメッセージについて、「最後にメッセージを録音されたとき」または「最後にメッセージを再生したとき」から48時間です。

約15秒たつと自動的に消えます。

メッセージを聞くまで表示されます。

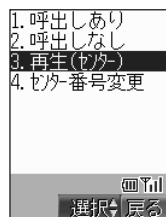
メッセージを再生する

1 **留守番電話サービスの設定画面を表示する**

● 表示方法は「留守番電話サービスを設定する」の操作**1**～**3**と同じです。（☛P13-7）

2 **で「3.再生（センター）」を選び　（選択）を押す**

留守番電話センターに電話がかかります。以降は、アナウンスに従って操作してください。

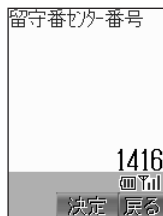
13 オプションサービスがご利用いただけます

留守番電話センター番号を変更する

お買い上げ時は「1416」に設定されています。
- ご契約のボーダフォン株式会社から番号変更のお知らせがない限り、変更しないでください。変更すると、Fメニューからの操作でメッセージを聞くことができなくなります。

1 留守番電話サービスの設定画面を表示する

- 表示方法は「留守番電話サービスを設定する」の操作**1**～**3**と同じです。（☛P13-7）

2 で「4.センター番号変更」を選び (選択)を押す

留守番センター番号
1416
決定 戻る

3 センター番号を変更する

① **Clear を1秒以上押す**
表示されているセンター番号が消去されます。
②**新しいセンター番号を入力し (決定)を押す**
留守番電話センター番号が設定されます。

● **待受画面に戻すには (戻る)を1秒以上押します。**

留守番電話サービスの各種機能を設定する

関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合

応答メッセージについて、以下の設定ができます。
- 応答メッセージの選択：システムの応答メッセージか、お客様の声で録音した応答メッセージかを選択します。
- 不在案内：お客様のメッセージを相手に伝えますが、相手のメッセージは録音されません。不在案内メッセージはお客様の声で録音します。
- 自分の名前の録音：録音しておくと、遠隔操作のときなどに、自分の留守番電話であることを確認できます。

1 1 4 1 6 と押す

留守番電話センターに電話がかかります。お預かりしているメッセージ件数についてのアナウンスが流れたあと、留守番電話サービスのメインメニューになります。

2 4 3 と押す

応答メッセージの設定のメニューになります。

3 ダイヤルボタンで機能を選ぶ

以降は、アナウンスに従って操作してください。

北海道／北陸／九州・沖縄地域でご契約の場合

留守番電話サービスについて、以下の設定ができます（パーソナルオプション）。

- 交換機用暗証番号入力の条件設定：留守番電話サービスご利用時に交換機用暗証番号の入力が必要かどうかを選択します。
- 応答メッセージの録音：応答メッセージをお客様の声で録音します。録音がない場合には当社の通常アナウンスが流れます。
- 不在応答：お客様のメッセージを相手に伝えますが、相手のメッセージは録音されません。
  - 不在応答メッセージはお客様の声で録音します。
  - 不在応答メッセージを録音すると自動的に不在応答に設定されます。また、不在応答メッセージを消去すると不在応答が解除されます。

1 1 4 1 6 と押す

留守番電話センターに電話がかかります。お預かりしているメッセージ件数についてのアナウンスが流れたあと、留守番電話サービスのメインメニューになります。

2 2 を押す

パーソナルオプションメニューになります。

3 ダイヤルボタンで機能を選ぶ

選んだ機能のメニューになります。以降は、アナウンスに従って操作してください。

東北・新潟／中国／四国地域でご契約の場合

電話をかけてきた相手への不在案内メッセージをお客様の声で録音できます。録音時間は最大3分間です。不在案内メッセージが録音されていない場合には当社の通常のアナウンスが流れます。

1 1 4 1 8 と押す

2 アナウンスに従って、不在案内メッセージを録音する

- 発信音のあとに不在案内メッセージを録音してください。録音しない場合には、不在案内メッセージが無音になってしまうことがありますのでご注意ください。

3 を押す

- 不在案内メッセージを録音しても、留守番電話サービスは設定されません。
  留守番電話サービスを設定するには（☛P13-7）
- 留守番電話サービスを解除しても、録音した不在案内メッセージは消去されません。

秘書サービス呼出時間を変更する　F70

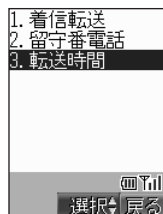
関東・甲信／東海／関西／北海道／北陸／九州・沖縄地域でご契約のお客様のみご利用いただけます。

転送電話サービス、または留守番電話サービスを利用する場合、V301Dにかかってきた電話が転送されるまでの呼出時間（V301Dの着信音が鳴る時間）を、5〜30秒（5秒単位）の間で設定できます。
お買い上げ時は20秒に設定されています。

●呼出時間は、ご契約のボーダフォン株式会社のサービスエリア内で設定できます。また、設定内容は、ご契約のボーダフォン株式会社のサービスエリア内で有効です。ご契約のボーダフォン株式会社以外のサービスエリア内では、呼出時間はお買い上げ時の設定となります。

1 ◎（F）7 0 を押す

2 ◎で「1.Yes」を選び◎（選択）を押す

3 ◎で「3.転送時間」を選び◎（選択）を押す

4 ◎で時間を選び◎（選択）を押す

呼出時間が設定され、「トウロク」と表示されます。表示されないときは、操作1からやり直してください。

●待受画面に戻すには◎（OK）を押します。

秘書サービス（転送電話・留守番電話）を解除する F70

転送電話サービスまたは留守番電話サービスを解除します。
- 地域によっては、Fメニューによる操作が一部ご利用になれない場合があります。その場合は、サービスコードでの操作または一般電話からの操作を行ってください。
- ご契約のボーダフォン株式会社以外のサービスエリア内では、サービスコードで操作するか、または一般電話や公衆電話から操作してください。

1 (F) 7 0 を押す

2 で「3.No」を選び (選択) を押す

転送電話サービスまたは留守番電話サービスが解除され、「ヒショサービス OFF」と表示されます。

●待受画面に戻すには (OK) を押します。

注意

- 留守番電話サービスを解除しても、メッセージは消去されません。

補足

- 以下の場合は、秘書サービスは解除できません。それぞれの対処方法に従って操作するか、プッシュトーンを送れる一般電話や公衆電話から操作してください。

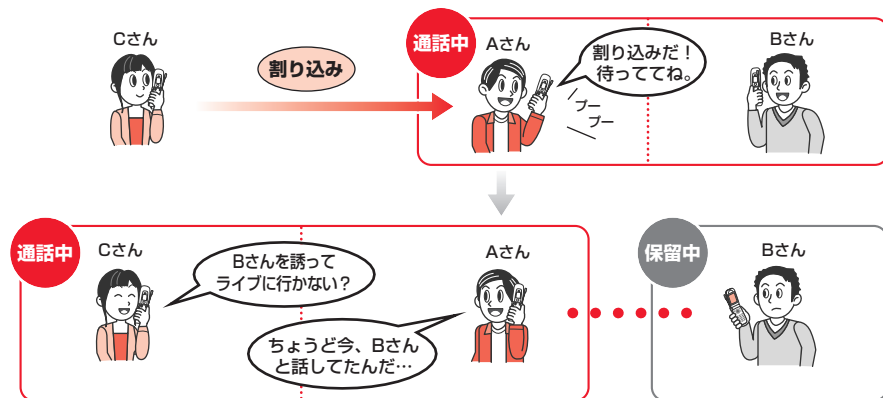
状　態	対　処
電波が届かない場所にいるとき	電波の届く場所に移動してから操作してください。
ご契約のボーダフォン株式会社以外のサービスエリアにいるとき	プッシュトーンを送れる一般電話や公衆電話から操作してください。

通話中に他の電話を受ける（割込通話サービス） F75

別途お申し込みが必要です

現在話している相手との通話を保留にして、かかってきた別の電話を受けることができます。

- 関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合は、割込通話サービスの設定が必要です。
- 関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合は、プッシュトーンを送れる一般電話や公衆電話から、サービスの設定・解除、確認をすることもできます。

◆例：AさんがBさんに電話をかけている間に、CさんからAさんに電話がかかってきたとき（Aさんはお客様ご自身です）

割込通話サービスを設定する

1 ◎（F）7 5 を押す

2 ◎で「1.Yes」を選び ◎（選択）を押す

割込通話サービスが設定され、「ワリコミコール ON」と表示されます。表示されないときは、操作**1**からやり直してください。

- 割込通話サービスを解除するときは ◎で「3.No」を選び ◎（選択）を押します。解除すると、「ワリコミコール OFF」と表示されます。

●**待受画面に戻すには ◎（OK）を押します。**

13 オプションサービスがご利用いただけます

●以下の場合は、設定できません。それぞれの対処方法に従って操作するか、プッシュトーンを送れる一般電話や公衆電話から操作してください。

状　態	対　処
電波が届かない場所にいるとき	電波の届く場所に移動してから操作してください。
ご契約のボーダフォン株式会社以外のサービスエリアにいるとき	プッシュトーンを送れる一般電話や公衆電話から操作してください。

割込通話がかかってきたとき

通話中に別の電話がかかってくると、「プープー」と割込み音が聞こえ、着信画面が表示されます。

1 を押す

かかってきた電話に出られます。今まで話していた相手との通話は保留になります。

● エニーキーアンサーでも電話に出られます。
● を押すごとに、話す相手を切り替えられます。

2 を押す

話していた相手との通話が終わります。
保留音が鳴り、もう一方の通話が保留中であることをお知らせします。

● 通話中に相手が先に電話を切ったときも、保留中の電話があることを知らせる音が鳴ります。

3 を押す

保留していた相手との通話が再開します。

● エニーキーアンサーでも保留していた相手との通話が再開します。

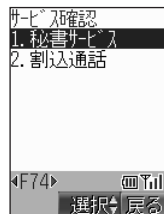
●割込通話サービス中は、三者通話サービスはできません。
●割込通話サービスは、国際電話では利用できません。

秘書・割込通話サービスの設定を確認する（サービス確認） F74

●割込通話サービスの設定状況確認は、関東・甲信／東海／関西地域でご契約のお客様のみご利用いただけます。
●地域によっては、Fメニューによる操作が一部ご利用になれない場合があります。その場合は、サービスコードでの操作または一般電話からの操作を行ってください。

1 (F) 7 4 を押す

2 で「1.秘書サービス」または「2.割込通話」を選び（選択）を押す

「確認中」と表示され、サービスの設定状況が表示されます。
約15秒たつと待受画面に戻ります。
● 設定状況が表示されないときは、操作1からやり直してください。

秘書・割込通話サービス確認時の画面

以下の設定状況が表示されます。

サービス名	表示されるメッセージ	内　容
秘書サービス確認時	カクニン	転送電話サービス設定中（表示された電話番号に転送）
	ルスバンサービスON	留守番電話サービス設定中
	ヒショサービスOFF	サービス解除中
割込通話サービス確認時	ワリコミコールON	割込通話サービス設定中
	ワリコミコールOFF	割込通話サービス解除中
共通	サービスモウシコミサレテイマセン	サービスを申し込んでいないとき

●以下の場合は確認できません。それぞれの対処方法に従って操作してください。
また、操作中は電波の届かない場所へ移動しないようにしてください。

状　態	対　処
電波が届かない場所にいるとき	電波の届く場所に移動してから操作してください。
ご契約のボーダフォン株式会社以外のサービスエリアにいるとき	プッシュトーンを送れる一般電話や公衆電話から操作してください。

三者通話サービスを利用する

別途お申し込みが必要です

通話中に別の相手に電話をかけて、二人の相手と切り替えながら話したり（切り替え通話）、三人で同時に話したり（三者通話）できます。

- 三者通話できるのは、通話中に自分が別の相手に電話をかけたときだけです。
- 関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合は、自分だけ通話から抜けることもできます（通話中転送）。

◆例：BさんからAさんへ電話をかけ、AさんからCさんへ電話をかけたとき
（Aさんはお客様ご自身です）

切り替え通話

通話中
Bさん
映画見に行かない？
Aさん
Cさんも誘おうか？
Aさん からだ！
Cさん

相手を切り替えながら通話します。

保留中
Bさん
Bさんと話すとき
通話中
Aさん
Bさんと映画を見に行くんだけど一緒にどう？
Cさん
一緒に行きたい！待ち合わせは？
三人で話すとき

三者通話

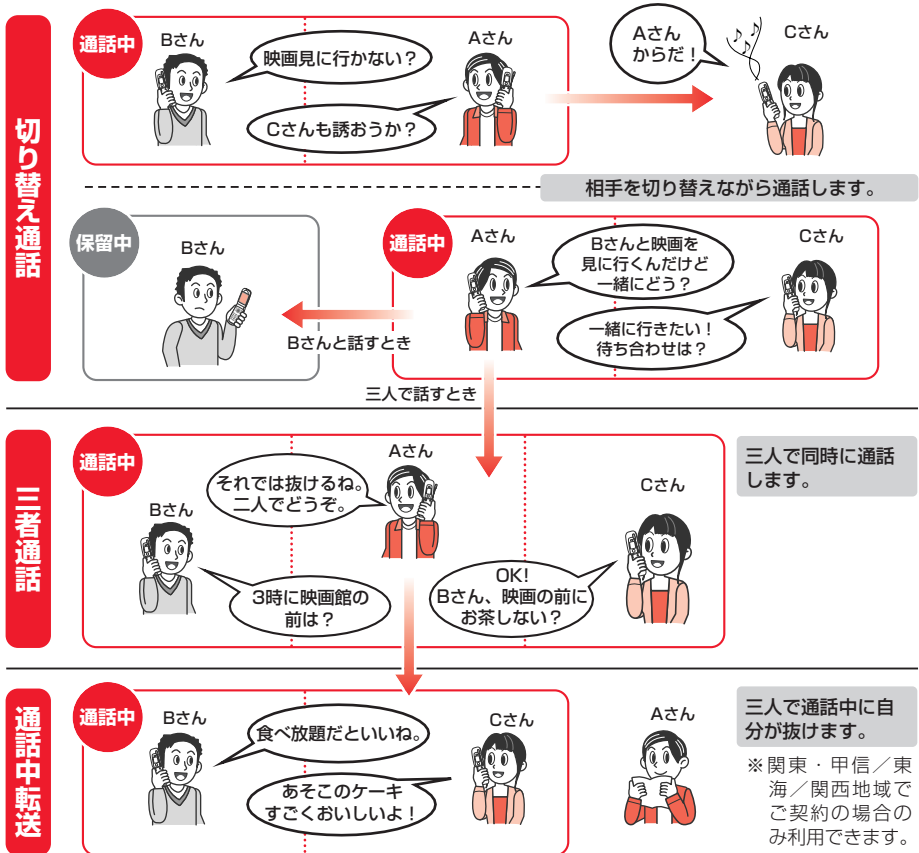
三人で同時に通話します。

通話中
Aさん
それでは抜けるね。二人でどうぞ。
Bさん
Cさん
3時に映画館の前は？
OK! Bさん、映画の前にお茶しない？

通話中転送

三人で通話中に自分が抜けます。

※関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみ利用できます。

通話中
Bさん
食べ放題だといいね。
Cさん
あそこのケーキすごくおいしいよ！
Aさん

- 三者通話サービス中は、割込通話サービスはできません。
- 三者通話サービスでは、1番目の通話、2番目の通話それぞれに通話料金がかかります。
- お客様が電話を切った場合は、相手二人の通話も同時に切れます。
- お客様から相手二人に発信した場合、通話終了後はそれぞれの通話時間の合計が表示されます。
- 三者通話サービスは、国際電話では利用できません。

相手を切り替えながら通話する（切り替え通話）

1 **通話中にもう一人の電話番号をダイヤルし を押す**

電話がつながると、「切り替え通話」と表示されます。

● サービスを申し込んでいないときは「サービスモウシコミサレテイマセン」と表示され、通話中画面に戻ります。

2 **を押す**

相手が切り替わります。今まで話していた相手の通話は保留になります。

● を押すごとに、話す相手を切り替えられます。

3 **を押す**

話していた相手との通話が終わります。

「保留中」の表示と保留音で、もう一方の通話が保留中であることをお知らせします。

● 通話中の相手が電話を切ったときも「保留中」と表示され、保留音が鳴ります。

4 **を押す**

保留していた相手との通話が再開します。

● エニーキーアンサーでも保留していた相手との通話が再開します。

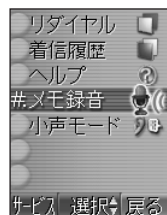
補足 ●もう一人の相手が電話に出ない場合は、 を押してから を押してください。保留中の相手と通話できます。

三人で同時に通話する（三者通話）

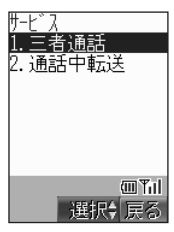
1 **通話中にもう一人の電話番号をダイヤルし を押す**

電話がつながると、「切り替え通話」と表示されます。

● サービスを申し込んでいないときは「サービスモウシコミサレテイマセン」と表示され、通話中画面に戻ります。

2 **(F) を押して （サービス）を押す**

3 で「1.三者通話」を選び (選択) を押す

三人で同時に通話できるようになります。

● 現在、北海道／北陸／九州・沖縄／東北・新潟／中国／四国地域では「2. 通話中転送」は利用できません。

4 を押す

二人との通話が同時に切れます。

● 相手のどちらかが先に電話を切ると、もう一方の相手との通話になります。

●一度三者通話に設定すると、切り替え通話に戻ることはできません。

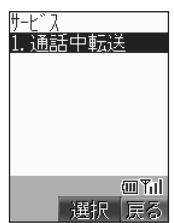
三人で通話中に自分だけ抜ける（通話中転送）

1 三人で通話中に (F) を押して (サービス) を押す

2 (選択) を押す

「テンソウカンリョウ」と表示された時点で、お客様は通話から抜け、相手二人の通話状態になります。

● 相手二人の通話が終わるまでは、電話をかけた方に通話料金がかかります。

●「テンソウカンリョウ」が表示されず、「切り替え通話」または「三者通話」と表示されたときは通話中転送に失敗しています。操作1からやり直してください。

3 を押す

●通話中転送できるのは、通話中に自分が別の相手に電話をかけて切り替え通話または三者通話をしているときだけです。

運転中モードを利用する

北海道／北陸／九州・沖縄／東北・新潟／中国／四国地域でご契約のお客様のみご利用いただけます。
お客様が自動車を運転中などで現在電話に出られない旨を、相手にアナウンスでご案内します。なお、運転中モード中は、電話がかかってきても着信音は鳴りませんのでご注意ください。通話終了時などに、設定中である旨をディスプレイ表示でお知らせします。

- 留守番電話サービスをご契約のお客様には、アナウンス後に相手の伝言メッセージをお預かりします。

- 運転中モードの設定・解除などの操作には、料金はかかりません。

13

オプションサービスがご利用いただけます

設定する

1 1 4 1 3 [発信] と押す

アナウンスが流れ、設定が完了します。

2 [終話] を押す

- 運転中モード設定中は、電話を受けることはできません。ただし、かけることはできます。運転中モードが必要でない状態になりましたら、必ず解除してください。
- 北海道／北陸／九州・沖縄地域でご契約の場合は、運転中モードの設定以前に、転送電話サービスを設定されていた場合、転送電話サービスは自動的に「Off」となります。
- 東北・新潟／中国／四国地域でご契約の場合は、運転中モード設定中でも、転送電話サービスや留守番電話サービスを設定するとそれぞれのサービスを受けることができます。ただし、留守番電話サービスでメッセージをお預かりしても画面には表示されません。（☛P13-9）

解除する

北海道／北陸／九州・沖縄地域でご契約の場合

同時に転送電話サービス、留守番電話サービスも解除されます。

1 [1] [4] [1] [0] [発信] と押す

アナウンスが流れ、設定が解除されます。

2 [終話] を押す

- 運転中モードを解除すると、転送電話サービス、留守番電話サービスも解除した状態となりますので、これらのサービスをご利用の場合は、再度設定してください。
- 運転中モード解除の操作をせずに、転送電話サービス、留守番電話サービスに直接切り替えることもできます。

- [1] [4] [0] [3] [発信] と押すと設定状況を確認できます。

東北・新潟／中国／四国地域でご契約の場合

1 [1] [4] [1] [3] [発信] と押す

アナウンスが流れ、サービスが解除されます。

2 [終話] を押す

- 運転中モードの設定と解除の操作は同じです。設定内容については、操作時のアナウンスをご確認ください。

Abridged English Manual

For more information about handset operations and functions, please go to the Vodafone Website (www.vodafone.jp) for the full manual or dial 157 from a Vodafone handset for Customer Service.

Contents

Safety Precautions

- For safe handset use, first read these Safety Precautions carefully and keep this manual for future reference.
- This information is meant to protect you and others and prevent damage to property. Please observe these Safety Precautions.

- This manual uses the following terms to designate the hazard level and damages or injuries that could occur if precautions are not observed.

⚠ **DANGER**	An imminently hazardous situation which will result in death or serious injury
⚠ **WARNING**	A potentially hazardous situation which could result in death or serious injury
⚠ **CAUTION**	A potentially hazardous situation which may result in minor to moderate injury

- The following pictographs indicate instructions that must be observed.

Prohibited Action	Stated action must be avoided		
Don't Disassemble	Equipment must not be disassembled	Don't Expose to Liquids	Equipment must not be used where it may become wet
Don't Handle with Wet Hands	Equipment must not be touched with wet hands		

Mandatory Action	Required procedure or action
Unplug Power Cord	Power cord must be unplugged

Vodafone shall not be liable for any damages such as loss of Phone Book entries, images, sounds or any other loss incurred by the subscriber or a third party as a result of improper use of this product, failure during use, or any other nonconformity.

⚠DANGER

Handset, Battery & Charger

Use only components specified by Vodafone.

Mandatory Action

Use of other components may lead to leakage, overheating, bursting or igniting of the battery, overheating, failure, electric shock or fire of the charger.
Use designated products only:

Designated Chargers:
- Rapid Charger (MICK01),
- In-Car Charger (MIJG01),
- V301D Desktop Holder (MIEK01)

Designated Battery:
- Battery (MIBK01)

Designated Handset:
- V301D

Battery

Do not disassemble, modify or solder the battery.

Don't Disassemble

Leakage, overheating, bursting or igniting may result.

Do not heat or throw into a fire.

Prohibited Action

Leakage, overheating, bursting or igniting may result.

Do not place the battery near a fire, stove or other source of heat.

Prohibited Action

Leakage, overheating, bursting or igniting may result.

Do not short-circuit the terminals.

Prohibited Action

Leakage, overheating, bursting or igniting may result. Do not carry or store the battery with necklaces, hairpins or similar objects. Always place it in the battery case.

Do not subject to strong impact.

Prohibited Action

Leakage, overheating, bursting or igniting may result.

If leaked battery fluid gets in eyes, rinse with clean water and consult a doctor.

Mandatory Action

Battery fluid may cause blindness.

Do not use force when inserting the battery in the handset.

Prohibited Action

Leakage, overheating, bursting or fire may result.

Do not expose the battery to water or other liquids.

Don't Expose to Liquids

Leakage, overheating, bursting, fire or electric shock may result.

Do not connect battery directly to a wall outlet or automobile cigarette lighter socket.

Leakage, overheating, bursting or fire may result.

Do not pierce battery with nails, hit it with a hammer or step on battery.

Leakage, overheating, bursting or fire may result.

⚠WARNING

■ Handset Use & Medical Equipment

These safety precautions are based on the guidelines drawn up by the Electromagnetic Compatibility Conference, Japan (April, 1997) and refer to the report produced at the Association of Radio Industries and Business (March, 2001).

Observe the following guidelines when using a handset in the vicinity of an implanted cardiac pacemaker, implanted cardiac defibrillator or other electronic medical equipment that may be affected by RF energy:

1. **Do not use handset within 22cm of an implanted cardiac pacemaker or implanted cardiac defibrillator.**
2. **Turn handset power off in crowded spaces such as rush hour trains. Individuals with implanted cardiac pacemakers or implanted cardiac defibrillators may be near.**
3. **Comply with the following in hospitals and health care facilities.**
   - Do not carry the handset into operating theatres, intensive care units (ICU), or coronary care units (CCU).
   - Turn power off in hospitals.
     If Auto Power On is set, be sure to cancel the setting.
   - Turn power off in lobbies or anywhere where electronic medical devices may be near.
   - Comply with hospital or health care facility regulations regarding handset use.
4. **Patients using electronic medical equipment other than implanted cardiac pacemaker and implanted cardiac defibrillator should consult the manufacturer concerning the effects of RF energy.**

■ Handset, Battery & Charger

Do not use handset where flammable gas is present.

Handset use near flammable gas may result in fire or an explosion.

Keep handset, battery or charger away from microwave ovens, cookers and hot plates.

Leakage, overheating, bursting or igniting of the battery, overheating, smoke or igniting of the handset and charger, bursting of internal circuit boards may result.

Cease charging when battery does not recharge within specified time.

Unplug the charger as continued charging could lead to leakage, overheating, bursting or igniting of the battery or substantially reduce its life or performance.

Do not charge a handset when it is wet.

Overheating, igniting or electric shock may result.

Do not wrap a handset (including charger) in a cloth or blanket while charging.

Overheating may cause failure or fire.

If handset emits smoke or burning odor, do the following:

1. Unplug the power cord.
2. Turn handset power off.
3. Remove battery from handset.

- Do not inhale smoke emitted from or touch a discolored battery.
- Continued use or charging may result in failure or fire. Remove the battery and call Vodafone shop.

Do not subject handset to strong impacts.

Leakage, overheating, bursting or igniting of the battery may result.

Handset

Turn power off near precision electronic machinery, equipment, etc. employing low-amplitude signal controls.

Signals may affect electronic equipment like hearing aids, fire alarms, automatic doors, etc.
Users of such devices should consult the manufacturer or dealer on possible effects.

Do not disassemble or modify handset.

Failure, overheating or fire may result. Call Vodafone shop (Handset modification violates the Radio Wave Law).

Do not aim Compact Light toward oncoming vehicles or other drivers.

The temporary blinding and shock resulting from such use may lead to unforeseen accidents.

Turn handset power off aboard aircraft.

Handset may affect electronic equipment. If Auto Power On is set, cancel it.

Turn handset power off when thunder sounds.

Upon the sound of thunder, cease handset use immediately and move to a safe place. There is a risk of electric shock from lightning.

Do not use handset while driving.

Help prevent accidents. Do not use handset while driving.
Before using handset, park in a safe place.

Charger

Do not disassemble or modify the charger.

Overheating, igniting or failure may result. Call Vodafone shop.

Do not short-circuit the charger terminals with a necklace or other metallic object and make sure that your hands, fingers or other parts of the body are not in contact with the terminals.

Fire, failure, electric shock or injury may result.

Do not expose charger to water.

Contact with water and other liquids may lead to overheating, electric shock or failure.

Do not touch the charger, power cord, wall outlet or socket with wet hands as this may result in electric shock.

Don't Handle with Wet Hands

Use only the specified power supply and supply voltage.

Mandatory Action

Failure to comply with the following voltages may result in smoke, overheating, bursting or fire from charger or battery, or electric shock or burns.

Rapid Charger: 100V AC
(For a 100V AC power outlet)
In-Car Charger: 12V DC, 24V DC
(For vehicles with a negative earth)

Do not use force to disconnect a power plug.

Prohibited Action

Using force may result in damage of the power plug, and electric shock. For details on how to unplug a power plug with a lock mechanism, see the supplied users guide.

Remove any dust that adheres to the power plug.

Failure to do so may result in a fire.

Use only specified fuse to replace a broken In-Car Charger fuse.

Using other fuses may lead to overheating causing burn injuries.

Unplug the power cord or In-Car Charger cable when not using Charger.

Failure to do so may result in overheating, igniting or electric shock.

Do not use a damaged power cord.
Electric shock, smoke or fire may result.

Do not overload a power outlet.
Fire, electric shock or failure may result.

Battery

Do not use a leaking battery.
The fluid may ignite causing a fire or burst.

Immediately wash off any battery fluid that gets on your skin or clothing.
Failure to do so may result in inflammation of the skin.

⚠CAUTION

Handset, Battery & Charger

- **Do not leave in a humid place exposed to direct sunlight.**
- **Do not use or leave in a vehicle exposed to direct sunlight or other high temperature location.**

Do not leave the handset, battery or charger in the following places as there is a risk of overheating, smoke, igniting, deformation or failure:

- Where there is much humidity or dust
- Where they are exposed to direct sunlight
- Where the temperature may rise excessively

Do not place Desktop Holder on unstable surfaces while charging.
Handset may fall causing injuries.

Keep out of reach of children.
Failure to do so may result in injury or accidents.

Do not use when battery cannot be charged or when handset power does not turn on.
Continued use may lead to leakage, overheating, bursting or igniting. Remove the battery and call Vodafone shop.

Handset

Cease handset use immediately and consult a doctor if skin problems occur.

Mandatory Action

Below is list of handset metals. Contact may cause itching, inflammation or eczema in some users.

Part/Handset Location	Applied Materials, Surface Treatments
Case	PC/ABS Resin, Ultraviolet Cured Acrylic Paint (base: Urethane Paint)
Display Panel	Acrylic Resin, Ultraviolet Cured Acrylic Ink Surface: Acrylic Resin
Sub Display Panel, Camera Panel	Acrylic Resin
Logo Badge (below Display)	ABS Resin, Chrome Plating (base: Nickel, Copper)
Hinge Cap	PC/ABS Resin
Earphone/Microphone Jack Cap, External Connector Cap, Screw Cover (above/below Display)	Elastomer Resin
Screw Cover (backside of Keypad)	Silicon Resin
Antenna	ABS Resin, Aluminum, Chrome Plating (base: Nickel, Copper), Nylon, PBT Resin, Aluminum, Chrome Plating (base: Nickel, Copper)
Soft Key (center key), Keypad	PC Resin
Multi Selector, Soft Keys (except center key), [start call key], [end call key], Side Key 1, Side Key 2	ABS Resin, Chrome Plating (base: Nickel, Copper)
Battery Pack	PC Resin
Charge Connector	Phosphor Bronze, Gold Plating (base: Nickel)
Screw	Steel, Zink Plating

Turn power off and cease handset use immediately if problems occur for electronic equipments in a car.

Mandatory Action

Some cars are not appropriately shielded and handset use may compromise driving safety.

Do not place magnetic cards near the handset or close the handset over such cards.

Prohibited Action

The handset uses a magnet to detect when it is closed. This magnet could erase the magnetic data on cash cards, credit cards, telephone cards, floppy disks, etc.

Do not expose the handset to water.

Water and other liquid on the handset may lead to overheating, electric shock or failure.

Do not use Compact Light at close range.

Prohibited Action

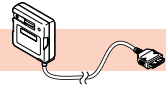
Never look into it when it is on as this could impair eyesight or lead to other eye problems.

Do not swing the handset by the strap or antenna.

Injury or accidents could result.

Do not use Compact Light for other than photography purposes.

Using it as a flashlight could lead to unforeseen accidents as it automatically goes off after three minutes.

Charger

Do not pull the power cord to unplug Charger.

Hold plug or In-Car Charger plug when disconnecting to prevent overheating or burns from plug damage.

Unplug the power cord before undertaking maintenance.

Electric shock may result.

Do not charge a battery when it is wet.

Overheating, igniting or bursting of the battery may result.

Do not damage the power cord.

Igniting or electric shock may result.

Keep the power cord away from heating equipment.

Cord sheathing could melt causing fire or electric shock.

Do not use Charger or In-Car Charger if a firm connection to an AC outlet or cigarette lighter socket cannot be made or the cord or plug is hot.

Continued use may result in fire or electric shock.

■ Battery

Do not dispose of the battery with ordinary garbage.

Igniting or environmental destruction may result.
Do not throw batteries with ordinary garbage. Place adhesive tape over the terminals and place them in the garbage on days when batteries are collected or take them to the nearest Vodafone shop.
Dispose of batteries according to local regulations.

Charge the battery in a temperature range of between 5 to 35°C.

Charging outside this range may lead to leakage, overheating, bursting or igniting, and may reduce performance or life-span.

General Notes

Handset Maintenance

- This handset is not waterproof and should not be used in a bathroom, in the rain or other places of high humidity as there is a risk of failure. Exposure to perspiration when carrying the handset may corrode internal components and lead to failure. Failures arising from exposure to moisture such as the cases listed above are not covered by the warranty.
- Keep the terminals clean to prevent poor contact, disconnection or poor charging. Use a dry cloth or cotton swabs to clean dirty terminals.
- Use a soft dry cloth to clean your handset. Using a wet cloth may result in failure and use of benzine, thinner, alcohol or detergent may lead to discoloration or cause the lettering to fade.
- Use the handset in an environment with a temperature of between 5 to 40˚C.
- Do not place the handset in a bag or pocket where it may be exposed to excessive pressure causing failure.
- Do not close the handset over the strap as this may cause failure or an accident.
- Do not remove the earphone/microphone cap or external connector cap when they are not in use. These covers help prevent entry of dust and water that could lead to failure.
- Do not expose the camera lens to direct sunlight for an extended period of time as this may change color filter characteristics and lead to discolored images.
- If the battery is removed or the handset is left with a low battery for a long period, handset data may be corrupted or lost. Vodafone accepts no liability for damages arising from such loss.
- Do not touch the antenna during reception as this may reduce reception/transmission.
- Keep magnetic necklaces and other magnetic objects away from handset. A magnet is used to detect when the handset is closed. A magnetic object can terminate a call if it comes close to a handset set to Close to End.
- Handset signals may be disrupted when using the phone near any of the following:
  - Metal furniture
  - Electrical appliances, office equipment, microwave ovens and other equipment generating electromagnetic waves
    (Electrical appliances include: Speakers, TVs, radios, fax machines, fluorescent lights, electric kotatsu, inversion heaters, electric cookware, etc.)
  - Radio transmission towers, etc.
  - Automobiles, motorcycles, etc.

Using In-Car Charger

In-Car Charger may not be compatible with some cars.
For more information, contact Customer Service, General Information.

Copyrights & Camera Use

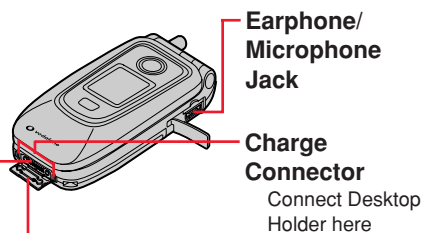
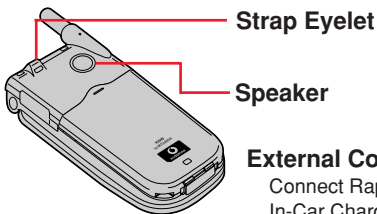
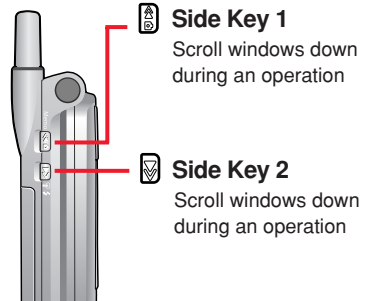
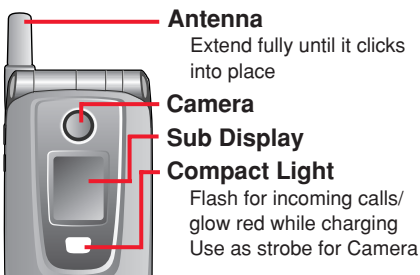
Music, images, software, databases and other copyrighted materials are protected by copyright laws. Duplication of copyrighted materials is permissible only with purpose of individual use or use within the household. If the above purposes are exceeded and copies (including data conversion), modifications, transfer of copies, or distribution on networks are made without the copyright holder's authorization, this constitutes "Literary Piracy" and "Infringement of Copyright Holder Rights" and a claim of criminal punishment for reparations may be filed. If copies are made using this product, please observe the copyright laws when doing so. Additionally, this product includes a camera. Camera use is subject to the above. Use handset camera accordingly. Images captured with the handset camera are subject to copyright laws. Note that photographing performances, exhibits, etc. may be prohibited even when intended for personal use.

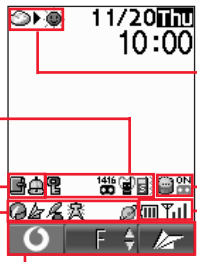
Handset Use

- Handset transmissions are radio waves, thus calls cannot be connected where signal conditions are poor: indoors, underground, or inside a tunnel even within service areas. Calls may suddenly be cut off when moving to an area with poor signal conditions.
- The handset employs digital technology for high quality communications even under adverse signal conditions, however, calls may suddenly be cut off when performance limits are reached.
- When using the handset in public places, take care not to disturb others.
- The handset is a radio as specified by Japanese radio law. You may be requested to submit the handset for inspection based on this law.
- If you use the handset near a fixed line phone, TV or radio, the equipment may be affected. Note that electronic equipment in some cars may be affected by RF signals.
- Opening and saving camera images, and performing other operations involving large data takes time. To prevent data loss, do not remove the battery until such processes end.
- Vodafone bear no responsibility for loss or corruption of data (i.e. Phone Book entries, images or sounds) saved on this handset due to accidents or equipment malfunctions. It is recommended that a separate back-up of important data such as Phone Book data be made.

Eavesdropping Prevention

This handset employs digital signals. It is far more difficult to eavesdrop on than an analog phone. If a third party should intercept a call, only noise will be heard.

Handset Parts & Functions

Handset

Display Indicators
Secret Mode
New Voice Mail
Manner Mode
Ringer disabled
Vibration On
Schedule and Alarm
Today's Schedule
Alarm Clock On
Timer On
Alarm Clock & Timer On
11/20 Thu
10:00
Keypad Lock
Press
to execute functions displayed here
• Use when or appears
• When Keypad Lock is on Keypad Lock appears instead
• Vodafone live!
Weather Indicator
(☛ Vodafone live! Manual)
Data Box Memory
< 20% remaining/space for < 200 items
< 5% remaining/space for < 50 items
Message Recorder
Recorder On (no recordings)
Recorder On (# recordings)
Recorder On (< 10 sec remaining/10 items recorded)
Unchecked Recording(s)
Vodafone live! Memory (☛ Vodafone live! Manual)
Memory Low (< 5%)
Memory Full
Mail (☛ Vodafone live! Manual)
Unread Mail
Unread Long Mail or Long Mail Notice
Station (☛ Vodafone live! Manual)
Unread Information
Updating Main List
Web (☛ Vodafone live! Manual)
Unread Information
During Data Access
Battery Strength
Full
Adequate
Low
Empty
Charging Error
Out of Charging Temperature Range
Signal Strength
Strong
Moderate
Low
Weak
Out-of-Range

Sub Display Indicators

Power Saving

When Display in Power Saving is on and the handset is closed in Standby or while ***New Mail*** appears, Sub Display turns off after two minutes of inactivity.
However, these indicators remain on:

- Weather Indicator
- Battery Strength
- Signal Strength
- Manner Mode
- Unread Mail
- Unread Long Mail and Long Mail Notice
- Missed Call

Symbols Used in This Manual

Soft Keys

Open menus or execute operations appearing in the bottom line of the Display.

Example:
- Press ( ) for Vodafone live! Menu
- Press (F) for F Menu
- Press ( ) for Mail Menu

Soft Key Assignments
Example: "Press " means press key assigned to .

Multi Selector

Multi Selector operations as used in this manual.

Pictograph	Action	Pictograph	Action
	Press Up		Press Right
	Press Down		Press Up or Down
	Press Left		Press Up, Down, Right or Left

Handset Codes

Security Code and Center Access Code are needed to use the full range of handset features and functions.

Security Code

Security Code is set to "9999" or the four-digit number selected at initial subscription. Use it to access or change numerous handset functions. Change Security Code to any combination of four-digits.

Center Access Code

Center Access Code is a four-digit number selected at initial subscription. This code is necessary for operations such as accessing Optional Services from a touch-tone fixed line phone.

- Do not reveal these Codes to others. Vodafone is not responsible for damages caused by such misuse.
- Center Access Code cannot be changed on the handset. Changing it requires a special procedure.
- If you forget a code or change Center Access Code, contact Customer Service (☛P14-32).

Charging Battery

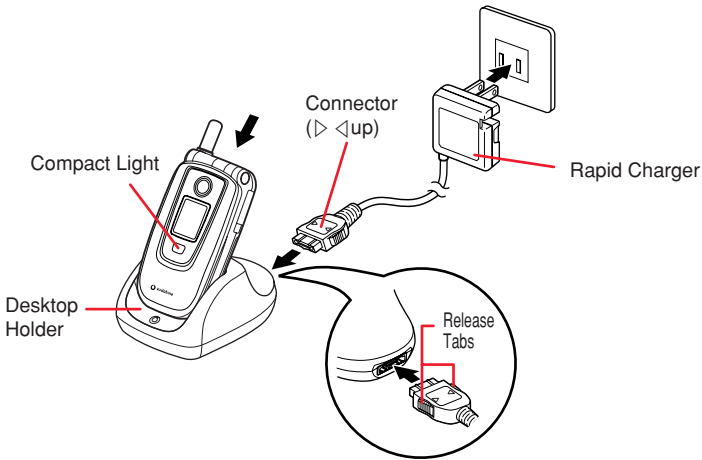
When using a battery for the first time or after a long period of disuse, always charge it beforehand.

1 **Plug Rapid Charger into a 100V AC power outlet**

2 **Connect Rapid Charger to Desktop Holder**

3 **Place V301D handset (with battery) into Desktop Holder**

4 **Confirm that Compact Light is red when charging starts**

5 **Remove V301D after Compact Light goes out**

Charging with Rapid Charger

1 **Plug Rapid Charger into a 100V AC power outlet**

2 **Open the V301D external connector cap and insert Rapid Charger connector**

3 **Confirm that Compact Light is red when charging starts**

4 **Unplug Rapid Charger after Compact Light goes out**

To unplug the connector, squeeze connector release tabs and disconnect.

Basic Handset Operations

Handset Power On/Off

Press [power key] for 1+ seconds

Changing Display Language to English

1 **Press [center key] F 3 5**

2 **Use [navigation key] to select *2. English* and press [center key] Select**

Your Profile

Press [center key] F 0

Date & Time

1 **Press [center key] F 5 9**

2 **Press [center key] Input**

3 **Enter the date and time and press [center key] OK**

Making a Call

1 **Turn power on**

2 **Enter a phone number**

3 **Press [send key]**

4 **Press [power key] to end the call**

International Calls

International calls require a separate subscription.
For more information, contact Customer Service (☛14-32).

1 **Enter the country code, area code and phone number**

2 **Press [0 key] Function**

→Pop-up menu appears.

3 **Use [navigation key] to select *International Call* and press [center key] Select**

→International Call Code, 0046010, is inserted before the number.

4 **Press [send key]**

Call Time & Call Charge

Call Time

Press   **[center key] F 6 2**

Call Charge

Press [center key] F 6 0

Note: Displayed airtime and charges are for reference only and may differ from actual values.

Redialing

1 **Press [navigation key]**

2 **Use [navigation key] to select a phone number**

3 **Press [send key]**

Receiving a Call

Press [Send] to answer incoming calls

Placing a Call on Hold

1 **Press [Side Key 1] with handset closed while handset is ringing/ vibrating**

2 **Press [Send] to answer the call**

Message Recorder & Voice Mail

Use Message Recorder and Voice Mail to record messages for missed calls.
The following table compares Message Recorder function and Voice Mail service.

Item	Message Recorder	Voice Mail
Messages Saved	Handset Recorder	Voice Mail Center
Messages Recorded	Power on within service area	Power off or out-of-range
Message Playback	Anywhere	Only within service area
Playback Charges	No charges	Charges apply
Device Activation	**1** Press [●] F [4] [1] **2** Press [0] Seconds **3** Specify a ring time and press [●] OK **4** Choose *1. On* and press [●] Select	**1** Press [●] F [7] [0] **2** Choose *1. Yes* and press [●] Select **3** Select *2. Voice Mail* and press [●] Select **4** Select *1. Ringer On* or *2. No Ringer** and press [●] Select
Playback	**1** Press [●] F **2** Select ✳. *Play Memo* and press [●] Select **3** Select a recorded message and press [●] Play	**1** Perform Device Activation Step 1 - 3 **2** Select *3. Center Msg* and select [●] Select **3** Follow voice prompts (Japanese Only)

* Available only to subscribers in Kanto/Koshin, Tokai and Kansai areas.

14 Basic Handset Operations

Call Forwarding

Forward incoming calls to a specified phone number when handset power is off or there is no signal.

Saving a Forwarding Number

1 **Press** F 7 0

2 **Use to choose** *1. Yes* **and press** Select

3 **Use to select** *1. Forwarding* **and press** Select

4 **Use to select** *3. Phone Number* **and press** Select

5 **Enter a forwarding number and press** OK

Activating Call Forwarding

1 **Perform Step 1 - 3 above**

2 **Use to select** *1. Ringer On* **or** *2. No Ringer* **and press** Select

No Ringer is available only to subscribers in Kanto/Koshin, Tokai and Kansai areas.

Forwarding Calls to Voice Mail

Subscribers in Kanto/Koshin, Tokai and Kansai areas can forward incoming calls to Voice Mail Center.

1 **Press** Function **while handset is ringing/vibrating to open pop-up menu**

2 **Use to select** *To Voice Mail* **and press** Select

Calling from Call History

1 **Press**

2 **Use to select a phone number**

3 **Press**

Manner Mode

Activate Manner Mode to disable handset ringer.
Activating Manner Mode results in the following:

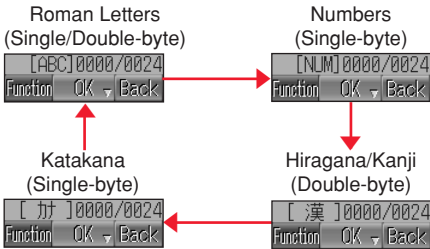
- Disables Ringer, Alarm and Keypad Sound.
- Handset vibrates for incoming calls, mail or alarm functions.

Press for 1+ seconds

→ Manner Mode is set/canceled.

Entering Characters

Input Mode

Press (camera key) to toggle between Input modes in the following order.

Symbols/Pictographs/Emoticons

1 Press (key) Function in a text entry window

→ Pop-up menu appears.

2 Use (key) to select *Symbols* or *Pictographs* and press (key) Select

3 Use (key) to select a symbol or pictograph and press (key) Select

Press (key) to enter Emoticons when Pictographs appear. Press (key) again to return to Pictographs.

Key Assignments

Note: This table shows key assignments when Roman Letter mode [ABC] is selected.

Key	Character									
1	‘	“	(	)	<	>	[	]	{	}
2 ABC	a	b	c	A	B	C				
3 DEF	d	e	f	D	E	F				
4 GHI	g	h	i	G	H	I				
5 JKL	j	k	l	J	K	L				
6 MNO	m	n	o	M	N	O				
7 PQRS	p	q	r	s	P	Q	R	S		
8 TUV	t	u	v	T	U	V				
9 WXYZ	w	x	y	z	W	X	Y	Z		
0	?	!	+	=	&	%	#	¥	$	↵(Return)
*	.	@	-	_	/	:	,	;	~	⁎
#	Single-byte Space*									
(mode key)	Toggle between lower and upper case letters (shaded characters only)									

⁎ When blank, move cursor one single-byte space to the right. Press (#) for 1+ seconds to insert a carrige return (only available during text entry in certain Vodafone live! services).

Tip To enter consecutive characters assigned to the same key, press (key) to move cursor to the right and enter the next character.

Saving Information to Phone Book

Save up to 500 entries in Phone Book. Three phone numbers and two mail addresses can be saved per entry.

Phone Book Entry Items

The following items can be saved.

Item	Range	Details
Entry Number	000 - 499	Set automatically Edit as required
Name	24 single-byte/12 double-byte characters	—
Reading	12 single-byte characters	Set automatically when names are entered Edit as required
Phone 1-3	24 numerical digits	—
Icon 1-3	Select from 10 types	Appears automatically for mobile phone numbers Edit as required
Mail Address 1 & 2	60 single-byte characters	—
Icon 1 & 2	Select from 10 types	Edit as required
Sketch	—	Use illustrations or captured images
Group Name	Select from 10 groups	—
Save Secret	—	Restrict access to entry data
PIN	4 digit number	Use when recipients set PIN Filter
Sub Address (☛ ***Vodafone live! Manual)***	0 - 65535	Use when sending mail to the server
Birthday	00/01/01 - 99/12/31	Enter the last two digits of the year
Blood Type	Select from 5 types	5 types: A, B, AB, O or N/A
Memo	48 single-byte/24 double-byte characters	—

Saving Information to Phone Book

1 Press F

2 Use to select *New Entry* and press Select

3 Use to select Name field and press Select

4 Enter a name and press OK

Characters appear in Reading field automatically. Check spelling.

5 Use to select Phone field and press Select

6 Enter a phone number beginning with the area code and press OK

7 Use to select Mail Address field and press Select

8 Enter a mail address and press OK

9 Press Save

Editing Phone Book Entries

1 Press

2 Use to select a Phone Book entry and press More

3 Press Edit

4 Edit contents and press Save

5 Use to choose *1. Yes* and press Select

Saving a Number from Call History

Example: Saving a New Entry

1 Press and use to select a caller

2 Press Function

➔ Pop-up menu appears.

3 Use to select *Save* and press Select

4 Use to select *1. New Entry* and press Select

To add to a saved Phone Book entry, select *2. Edit Entry* and use to select a entry from Phone Book, then press Select.

5 Enter each item and press Save

Dialing from Phone Book

Fast Search

Search Phone Book in alphabetical order.

1 Press ◎

→ List of Phone Book entries appears in alphabetical order.

2 Use ◎ **to select a Phone Book entry**

3 Press ☎

Entry Search

Use various search methods in addition to Fast Search to search Phone Book.

1 Press ◎ F

2 Use ◎ **to select** ***Entry Search*** **and press** ◎ Select

3 Press 0 Mode

Toggle between Search Modes.

4 Follow Steps for the corresponding Search Mode in the table below

5 Use ◎ **to select a Phone Book entry**

6 Press ☎

Search Mode

Search Mode	Steps	Search Result
ABC	Enter a name in roman letters and press ◎ Find	Entries in alphabetical order
Group	Use ◎ to select a group and press ◎ Find	Entries in the group
Entry Number	Enter an Entry Number and press ◎ Find	Entries by Entry Number
Phone Number	Enter part of a phone number and press ◎ Find	Entries with matching numbers
E-mail *	Enter a name in roman letters and press ◎ Find	Mail addresses of entries with same alphabet

* Calls cannot be made from these search results.

Camera

Use Camera to capture still images for use in Phone Book, Standby Display or as mail attachments.

Before Using Camera

Handling Camera

- Hold handset steady while shooting. Subjects should be at least 30 cm away from the lens.
- Keep the lens clean and be sure there are no obstructions before shooting.

Shooting Modes & Settings

- Camera features include Sha-mail mode, Camera mode and Burst Shot mode. Frame and Self Timer are also available.
- Use Compact Light for low light situations.
- Adjust brightness, contrast, zoom and color tone for better results.

Capturing Images

1 Open the handset and press (Side Key 1) for 1+ seconds

Press to switch to Sub Display.
Image appears on Sub Display.

2 Frame the subject and press

→ Shutter clicks and Compact Light turns on.

3 Press Save

Editing Images

Add Frames, Marker Stamps, Text Markers and etc. to images.

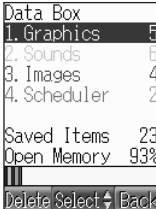
Using Images

- Attach images to Mail messages.
- Use images in Phone Book entries.
- Use images for Standby or Sub Display.
- Save images to Schedule.

Data Box

Save images, sounds and captured images in Data Box.

Location	Data Type
Graphics	Images attached to mail or downloaded from Web or Station
Sounds	Sounds attached to mail or downloaded from Web or Station
Images	Captured images
Scheduler	Schedule data

Memory Status

Data Box contains folders for Graphics, Sounds, Images and Scheduler files. Check Data Box memory status.

1 Press

2 Use to select *Data Box* and press

→ Data Box memory status appears.

Use to select a category and press Select to access data.

Optional Services

Additional Vodafone handset services:

- **Call Forwarding**
  Forward incoming calls to a specified phone number when handset power is off or handset is out-of-range.
- **Voice Mail**
  Voice Mail Center stores caller messages when handset power is off or handset is out-of-range.
- **Call Waiting**
  Place the current call on hold and answer an incoming call.
- **3 Way Calling**
  Place another call without disconnecting the current one. Switch lines or talk to both lines simultaneously.

- Optional Service settings cannot be accessed from the handset when out-of-range indicator appears.
- Use a touch-fone fixed line or public phone to adjust Optional Service settings.
- Some operations for Optional Services vary by Vodafone you contract with.

F Menu Functions

Use F Menu to execute various functions.

Sounds

No.	Function Name	Description
F10	**Sounds**	Change ring tones and alarms
F11	**Volume**	Adjust ringer volume
F12	**Vibration**	Set handset vibration for incoming calls, etc.
F14	**Manner Mode**	Change Manner Mode settings
F15	**Original Tone**	Compose original melodies to use as ring tones
F17	**Mail, Etc.**	Set ring tones for incoming mail, Web and Station

Privacy

No.	Function Name	Description
F20	**Keypad Lock**	Help prevent unauthorized handset use by others
F21	**Auto Key Lock**	Lock keypad automatically each time handset power is turned on
F22	**Secret Mode**	Access Phone Book entries saved as Secret
F23	**Restrictions**	Prohibit Phone Book access
F25	**Reject Calls**	Reject calls from specified callers
F27	**Clear Entries**	Delete all Phone Book entries
F28	**Change Code**	Change Security Code
F29	**Reset**	Return all function settings to their default values

Settings 1

No.	Function Name	Description
F31	**Memory Status**	Check number of Phone Book entries and memory usage
F32	**Auto Answer**	Answer calls automatically when using a headset or an earphone
F33	**Power Saving**	Reduce power consumption during calls to conserve battery strength
F34	**Backlight**	Adjust display backlight brightness
F35	**言語選択 (Language)**	Switch between English and Japanese Display modes
F36	**Display**	Change Display settings for Standby, Power On/Off, etc.
F37	**Font Sizes**	Change font size for text entry windows, etc.
F38	**Signal Alert**	Alert sounds when signal is weak and call is likely to be interrupted
F39	**Dictionary**	Assign short readings for frequently used phrases (Japanese Only)

Settings 2

No.	Function Name	Description
F40	Group Settings	Change Phone Book group names
F41	Message Recorder	Record caller messages on the handset
F42	Menu Icons	Select and save up to 9 F Menu shortcuts
F43	Calculator	Use handset calculator
F44	Sub Display	Select content for Sub Display
F45	Text Entry	Switch between Normal and Two-Key
F46	Notepad	Show Notepad data
F47	One Touch Operations	Set Speed Dial or Menu Icon shortcuts
F48	Animecha	Turn Animecha on/off, select a character animation from 9 types

Clock

No.	Function Name	Description
F50	Alarm Clock	Set Alarm Clock
F51	Auto Power On	Set handset power to turn on automatically at a specified time
F52	Auto Power Off	Set handset power to turn off automatically at a specified time
F54	Timer	Set Timer to sound when specified period of time elapses
F59	Date & Time	Set handset date and time

Charges

No.	Function Name	Description
F60	Call Charge	Show charges for the most recent call and total call
F62	Call Time	Show airtime for the most recent call and total talk

Service

No.	Function Name	Description
F70	Secretary	Set/cancel Call Forwarding or Voice Mail services
F74	Check Service	Confirm Call Forwarding, Voice Mail or Call Waiting service status
F75	Call Waiting*	Set/cancel Call Waiting

* Subscribers outside Kanto/Koshin, Tokai or Kansai areas cannot access Call Waiting from Optional services.

Other

No.	Function Name	Description
F90	**International Codes**	Save Call Code for international call
F91	**Close to End**	Set handset to end calls simply by closing the handset
F92	**Compact Light**	Set Compact Light color
F93	**Assist**	Set/cancel automatic prompt messages to save new Phone Book entries, Ring Tones and Images
F94	**Display Color**	Select Display background
F95	**Fast Search**	Select one of three Fast Search methods
F98	**Mobile Net Lock**	Disable access to Mail, Web and Station

Primary Specifications

Handset

Weight	97 g
Continuous Call Time	130 minutes
Continuous Standby Time	350 hours
Size (W x H x D) (excluding antenna, camera and protruding parts)	48 x 95 x 23 mm
Maximum Output	0.8 W

- All measurements taken with V301D Battery in place.
- Continuous Call Time is the average value when a fully charged new battery is installed, Talking in Power Saving is on with maximum transmission power, and handset is stationary and receiving signals correctly.
- Continuous Standby Time is the average value when a fully charged new battery is installed, no calls or operations are performed, Display in Power Saving is on and handset is closed, stationary and receiving signals correctly. Continuous Standby Time may be halved if signal is weak (inside a building, vehicle, bag, etc.) or handset is out-of-range in Standby. Continuous Standby Time may vary by operating conditions (battery strength, temperature, etc).
- Operation Time is estimated assuming stable signal conditions. Weak signal conditions, or being out-of-range in Standby increases power consumption, and may reduce battery life by half or more.
- If handset is used with Backlight (for Mail, Web, Station, etc.) or camera, Continuous Call/Standby Time may shorten.
- Station may consume more power as information is automatically downloaded.
- Frequent use of Compact Light shortens Continuous Call/Standby Time.

Battery

Battery	lithium polymer
Voltage	3.7V
Capacity	650 mAh
Weight	15 g
Size (W x H x D)	38.7 x 45.6 x 5.3 mm

Customer Service

For questions about a Vodafone handset or service, please call General Information.
For service or handset repairs, please call Customer Assistance.

Vodafone Customer Centers

From a Vodafone handset, dial toll free at
157 for General Information or 113 for Customer Assistance

Call These Numbers Toll Free from Fixed Line Phones

Subscription Area

Hokkaido・Aomori・Akita・Iwate・Yamagata・Miyagi・Fukushima・Niigata・Tokyo・Kanagawa・Chiba・Saitama・Ibaraki・Tochigi・Gunma・Yamanashi・Nagano・Toyama・Ishikawa・Fukui	General Information	Free Call 0088-240-157
	Customer Assistance	Free Call 0088-240-113
Aichi・Gifu・Mie・Shizuoka	General Information	Free Call 0088-241-157
	Customer Assistance	Free Call 0088-241-113
Osaka・Hyogo・Kyoto・Nara・Shiga・Wakayama	General Information	Free Call 0088-242-157
	Customer Assistance	Free Call 0088-242-113
Hiroshima・Okayama・Yamaguchi・Tottori・Shimane	General Information	Free Call 0088-259-157
	Customer Assistance	Free Call 0088-259-113
Tokushima・Kagawa・Ehime・Kochi	General Information	Free Call 0088-247-157
	Customer Assistance	Free Call 0088-247-113
Fukuoka・Saga・Nagasaki・Oita・Kumamoto・Miyazaki・Kagoshima・Okinawa	General Information	Free Call 0088-250-157
	Customer Assistance	Free Call 0088-250-113

付録

Fメニュー一覧

表中の記号などには、以下のような意味があります。

※ ：通話中も実行できます。

□：F29設定リセットでお買い上げ時の状態に戻ります。

Fメニューの項目	説　明
0.自局番号 (注1)　※	自分の電話番号を表示します。（☛P2-20）
1.音　※	音に関するメニューを表示します。
2.管理	ダイヤル操作禁止や簡易ロックなど管理（セキュリティ）に関するメニューを表示します。
3.表示/設定1　※	ディスプレイの照明設定やユーザ辞書登録などの表示、設定に関するメニューを表示します。
4.表示/設定2　※	グループ設定や簡易留守録設定などの表示、設定に関するメニューを表示します。
5.時計/アラーム　※	時計、アラームに関するメニューを表示します。
6.時間/料金	通話時間、料金に関するメニューを表示します。
7.付加サービス	オプションサービスに関するメニューを表示します。
9.その他	国際コード設定やアシスト設定のメニューを表示します。
メモリ検索　※	メモリダイヤルを検索します。（☛P5-20）
メモリ登録　※	メモリダイヤルを登録します。（☛P5-2）
リダイヤル　※	以前にかけた電話番号を表示します。（☛P2-8）
着信履歴　※	着信履歴を表示します。（☛P2-14）
シンプルモード	シンプルモードに設定します。（☛『シンプルモード編』）
ヘルプ　※	機能名と操作手順を表示します。（☛P12-27）
#.メモ録音　※	自分の声や通話中の声を録音します。（☛P12-2）
小声モード (注2)	通話中に小声モードに設定します。（☛P6-25）
*.メモ再生	マイボイスメモ、音声メモ、簡易留守録を再生します。（☛P12-5）
ケイタイ手帳	ケイタイ手帳を呼び出します。（☛P10-2）
ボーダフォンライブ！	ボーダフォンライブ!メニューを表示します。（☛『Vodafone live!編』P1-2）
データボックス	データボックス一覧を表示します。（☛P11-2）

（注1）マイデータは設定リセットでお買い上げ時の状態に戻ります。

（注2）通話中だけ実行できます。

15 付録

1.音のメニュー

<table>
<tr><th>機能名称</th><th colspan="2">お買い上げ時</th><th>参照先</th></tr>
<tr><td>0.音色設定</td><td colspan="2">着信音：パターン1
非通知着信音：着信音と同じ
アラーム音：パターン2
ボタン確認音：プッシュトーン
ウェイクアップ音：オープニング
シャットダウン音：エンディング</td><td>P6-7</td></tr>
<tr><td>1.音量調節　※</td><td colspan="2">着信音量：レベル6　受話音量：レベル6
ボタン確認音量：レベル3　BGM音量：レベル3</td><td>P6-2</td></tr>
<tr><td>2.バイブレータ設定</td><td colspan="2">Off</td><td>P6-5</td></tr>
<tr><td>4.マナーモード変更</td><td colspan="2">バイブレータ：☑（On）
簡易留守録：☑（On）
小声モード：□（Off）</td><td>P6-24</td></tr>
<tr><td>5.オリジナル着信音</td><td colspan="2">ー</td><td>P6-14</td></tr>
<tr><td rowspan="3">7.メール/etc着信</td><td>メール</td><td>相手の指定</td><td rowspan="3">P6-11</td></tr>
<tr><td>ウェブ</td><td>着信音：犬
音量：音量4
呼出時間：5秒</td></tr>
<tr><td>ステーション</td><td>着信音：クラクション
音量：音量1
呼出時間：5秒</td></tr>
</table>

2.管理のメニュー

機能名称	お買い上げ時	参照先
0.ダイヤル操作禁止	Off	P7-4
1.簡易ロック	Off	P7-5
2.シークレットモード	Off	P5-29
3.禁止動作設定	すべて □（Off）	P7-3
5.着信拒否設定	すべて □（Off）	P7-6
7.メモリダイヤルオールクリア	ー	P5-35
8.暗証番号変更	9999またはご契約時にお決めいただいた4桁の番号	P7-2
9.設定リセット	ー	P12-26

3.表示/設定1のメニュー

機能名称	お買い上げ時	参照先
1.メモリ状況確認	ー	P5-36
2.自動着信	Off	P12-21
3.バッテリーセーブ※	通話中節電：☑（On） ディスプレイ省電力：☑（On）	P12-22
4.パネル照明	高輝度	P8-20
5.Language	日本語	P8-20
6.表示画面設定	待受表示：通常1 ウェイクアップ表示・シャットダウン表示・着信表示・アラーム表示：固定画像	P8-2
7.文字サイズ設定	標準表示	P8-21
8.通話品質アラーム※	Off	P6-25
9.ユーザ辞書登録	ー	P4-19

4.表示/設定2のメニュー

機能名称	お買い上げ時	参照先
0.グループ設定	グループ名：グループ1～9、0 グループ着信音：着信音と同じ グループ色：色指定なし グループイルミネーション：着信色と同じ	P5-16
1.簡易留守録	Off	P12-3
2.メニューアイコン登録	自局番号　画面設定　アラーム設定 音色設定　簡易電卓　アラームタイマ メール/etc着信　アニメっちゃ　シンプルモード	P3-9
3.簡易電卓	ー	P12-25
4.サブディスプレイ	表示画面設定 　待受表示：通常1 　着信表示・アラーム表示：固定画像 コントラスト調整：レベル0 相手表示設定：On	P8-11
5.カナ入力モード	通常入力	P4-24
6.ノートパッドメモリ※	ー	P12-14
7.ワンタッチ機能設定	Off	P12-26
8.アニメっちゃ	Off	P8-18

5.時計/アラームのメニュー

機能名称	お買い上げ時	参照先
0.アラーム設定	Off	P12-10
1.オートパワーOn	Off	P12-7
2.オートパワーOff	Off	P12-8
4.アラームタイマ	なし	P12-13
9.時計設定　※	日付：ーーーー/ーー/ーー　時刻：ーー時ーー分	P2-4

6.時間/料金のメニュー

機能名称	お買い上げ時	参照先
0.通話料金表示	￥0 (注)	P2-17
2.通話時間表示	0秒 (注)	P2-19

(注) 前回通話料金、前回通話時間はF29設定リセットでお買い上げ時の状態に戻ります。

7.付加サービスのメニュー

機能名称	お買い上げ時	参照先
0.秘書サービス	―	P13-2 P13-6 P13-12 P13-13
4.サービス確認	―	P13-16
5.割込通話 (注)	―	P13-14

(注) 関東・甲信／東海／関西以外の地域でご契約の場合は、現在、付加サービスのメニューから割込通話サービスを操作することはできません。

9.その他のメニュー

機能名称	お買い上げ時	参照先
0.国際コード設定	国際ショートコード：0046010	P12-19
1.クローズ終話	On	P12-23
2.イルミネーション設定	音声着信：カラー6　ウェブ着信：カラー6 音声通話中：Off　ステーション着信：カラー6 メール着信：カラー6　通信中：カラー9	P8-16
3.アシスト設定	On	P12-24
4.背景色設定	バニラ	P8-19
5.ターボスクロール検索	フリガナ	P5-28
8.メール/etc禁止設定	すべて □（Off）	『Vodafone live!編』 P1-8

15
付録

区点コード一覧

区点コードを入力して文字を入力するときは（☛P4-17）
表示される文字の形は、一部省略、変形して表示されることがあります。

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡		≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							０	１	２	３
032	４	５	６	７	８	９				
033				Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ
034	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ
035	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ	
036						ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ
037	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
038	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ
039	ｚ									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
	あ									
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
	い									
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
	う									
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
	え									
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
	お									
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
	か									
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
	き									
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
	く									
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
	け									
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
	こ									
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐

15 付録

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
	さ									
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
	し									
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	す									
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
	せ									
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
	そ									
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
	た									
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
	ち									
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
	つ									
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
	て									
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
	と									
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
	な									
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
	に									
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
	ぬ～の									
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
	は									
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	采	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
	ひ									
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
	ふ									
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
	へ									
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
	ほ									
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ま										
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
み										
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
む										
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
め										
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
も										
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
や										
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
ゆ										
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
よ										
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
ら										
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
り										
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
る～れ										
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
ろ										
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
わ										
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	綖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

15 付録

故障かな？と思ったら

症　状	確認すること	処　置
電源が入らない	（電源キー）を1秒以上押していますか？	（電源キー）を1秒以上押してください。
	電池残量が少なくなっていませんか？	電池を充電してください。（☛P1-9）
	電池パックは確実に取り付けられていますか？	電池パックを確実に取り付けてください。（☛P1-8）
0～9以外のボタンを押しても反応がない	「ダイヤル操作禁止」と表示されていませんか？	ダイヤル操作禁止を解除してください。（☛P7-4）
サイドキーを押しても反応がない	サイドキー操作無効が設定されていませんか？	サイドキー操作無効を解除してください。（☛P7-9） または、V301Dを開いて操作してください。
ダイヤルしても「ツーツー…」という音が聞こえる	市外局番を忘れていませんか？	市外局番からダイヤルしてください。 携帯電話、PHSにかけるときは、「0」から始まる全桁の番号をダイヤルします。
	圏外または（×）が表示されていませんか？	電波の届く場所に移動してかけ直してください。
圏外または（×）が表示され、電話がかけられない	アンテナを伸ばしていますか？	アンテナを十分伸ばしてください。
	サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？	電波の届く場所に移動してかけ直してください。
ダイヤルしても電話がかけられない	「ダイヤル発信禁止中」と表示されませんか？	ダイヤル発信禁止を解除してください。（☛P7-3）
メモリダイヤルが呼び出せない	「メモリダイヤル呼出禁止中」と表示されませんか？	メモリダイヤル呼出禁止を解除してください。（☛P7-3）
	メモリダイヤルをすべてシークレット登録していませんか？	シークレットモードに設定してから検索してください。（☛P5-29）
通話が途切れたり切れたりする	電波の届きにくい場所にいませんか？	電波の届く場所に移動してかけ直してください。
	電池残量が少なくなっていませんか？	電池を充電してください。（☛P1-9）

症　状	確認すること	処　置
Fメニューが表示されない	「ダイヤル操作禁止」と表示されていませんか？	ダイヤル操作禁止を解除してください。（☛P7-4）
電池の使用時間が短い	圏外表示の状態で長時間待ち受けていませんか？	電波状態の届く場所に移動してください。
	長期間お使いの電池ではありませんか？	電池の寿命です。専用の新しい電池パックと交換してください。（☛P1-8）
充電できない	専用の電池パックを使用していますか？	必ず専用の電池パックを使用してください。（☛P ii）
	電池パックは確実に取り付けられていますか？	電池パックを確実に取り付けてください。（☛P1-8）
	V301Dが卓上ホルダーにしっかりと差し込まれていますか？	V301Dを卓上ホルダーにしっかりと差し込んでください。
	急速充電器本体の電源プラグやコネクタがしっかりと差し込まれていますか？	急速充電器本体の電源プラグやコネクタをしっかりと差し込んでください。
	が表示されていませんか？	5～35℃の場所で充電してください。
「故障です」と表示された	—	V301Dに故障が検出されました。 最寄りのボーダフォンショップまでお問い合わせください。（☛P15-14）
着信音の設定を変更しても、着信音が変わらない	グループ着信音が設定されていませんか？ グループ着信音が設定されているとき、そのグループに登録されている相手から電話がかかってくるとグループ着信音が鳴ります。	グループ着信音の設定を確認してください。（☛P5-16）
着信音が鳴らない	サイレントモード（着信音量レベル0）が設定されていませんか？	着信音量を「レベル0」以外に設定してください。（☛P6-2）
	マナーモードが設定されていませんか？	マナーモードを解除してください。（☛P2-16）

15 付録

症　状	確認すること	処　置
サブディスプレイの表示が薄い	コントラスト調整で、レベルを低く設定していませんか？	コントラスト調整を変更してください。（☛P8-14）
カメラ使用時、撮影画面の画像に横縞が表示される	―	• 明るさ値、コントラスト値を上げてみてください。（☛P9-11） • 撮影角度や明るさを変えたり、場所を移動してみてください。

保証とアフターサービスについて

保証について

V301D本体をお買い上げいただいた場合は保証書が付いております。

●お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
●内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
●保証期間は、保証書をご覧ください。

本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

修理を依頼される場合

「故障かな？と思ったら」をお読みのうえ、もう一度お確かめください。（☛P15-10）それでも異常がある場合はご契約いただいたボーダフォンの故障受付へご相談ください。その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

●保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
●保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

詳しくは、ご契約いただいたボーダフォンの故障受付、または最寄りのボーダフォンショップまでお問い合わせください。（☛P15-14）

故障または修理により、お客様が登録・設定した内容が消失・変化する場合がありますので、大切なメモリダイヤルなどは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際にボーダフォン携帯電話に登録したデータ（メモリダイヤル・画像・サウンドなど）や、設定した内容が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ボーダフォンお客さまセンター

総合案内	**ボーダフォン携帯電話から157（無料）**
紛失・故障受付	**ボーダフォン携帯電話から113（無料）**

一般電話からおかけの場合

ご契約地域

北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-240-113（無料）

愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-241-113（無料）

大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-242-113（無料）

広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県	総合案内	0088-259-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-259-113（無料）

徳島県・香川県・愛媛県・高知県	総合案内	0088-247-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-247-113（無料）

福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-250-113（無料）

索引

あ

か

15
付録

さ

15
付録

た

な

は

ま

や

ら

わ

数字・英字

主な仕様

V301D

項　目	V301D電池パック装着時
質量	約97g
連続通話時間	約130分
連続待受時間	約350時間
サイズ（幅×高さ×奥行き　アンテナ、カメラ、突起部を除く）	約48×95×23mm
最大出力	0.8W

- 上記は、電池パック装着時の数値です。
- 連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、最大パワー送信およびバッテリーセーブ機能の通話中節電をOnに設定のうえ、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
- 連続待受時間とは、V301Dを折りたたんだ状態で充電を満たした新品の電池パックを装着し、通話や操作をせず、バッテリーセーブ機能のディスプレイ省電力をOnに設定のうえ、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。電波の届きにくい場所（ビル内、車内、カバンの中など）や、圏外または×表示の状態での待受では、ご利用時間が約半分以下になることがあります。また、使用環境（充電状態、気温など）によってはご利用時間が変動することがあります。
- 電池の利用可能時間は、電波が安定した状態で算出した当社計算値です。電波の弱い場所での通話や圏外または×表示での待受は電池の消耗が多いため、ご利用時間が半分以下になることがあります。
- ディスプレイの照明が点灯している状態での利用（ボーダフォンライブ!ご利用時など）が多い場合や、カメラを起動させた場合は、連続通話時間および連続待受時間は短くなります。
- ステーションでは、情報を自動的に受信するというサービスの特性上、通常よりも電池を消耗します。

※ コンパクトライトを多く使用した場合は、連続通話時間および連続待受時間は短くなります。

電池パック

電池種類	リチウムポリマー電池
電圧	3.7V
容量	650mAh
質量	約15g
サイズ（幅×高さ×奥行き）	約38.7×45.6×5.3mm

V301D　取扱説明書
基本操作編

2003年10月　　第1版発行

ボーダフォン株式会社

＊ ご不明な点はお求めになられた
　ボーダフォン携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：V301D
製造元：三菱電機株式会社

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※ 回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※ プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（メモリダイヤル・通信履歴・メール等）は事前に消去願います。

V301D
シンプルモード編

はじめに

このたびは、「V301D」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- V301Dをご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- 本書はV301Dのシンプルモードに関する説明を記載しております。
- ご使用の前に「安全上のご注意」（☛基本操作編P iii）をよくお読みください。
- 本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
- 本書を万一紛失または損傷したときは、お問い合わせ先（☛基本操作編P15-14）までご連絡ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

V301Dは1.5GHｚの周波数帯を利用し、ボーダフォンのネットワークに対応した仕様になっております。V301Dは、日本国外ではご使用になれません。

ご注意

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先（☛基本操作編P15-14）までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

目　次

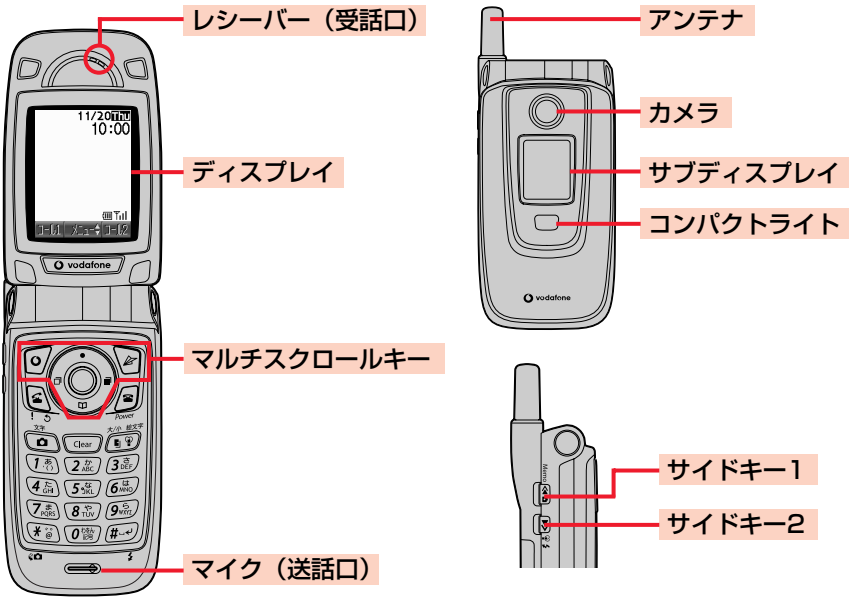
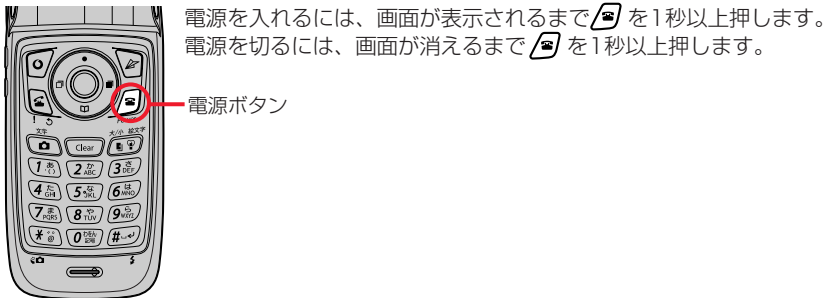
●本書では、参照先を以下のように表記しています。
（☛P20）……………『シンプルモード編』（本書）のP20に詳しい説明があります。
（☛基本P3-10）…『基本操作編』（別冊）のP3-10に詳しい説明があります。
（☛ Vodafone P4-10）……『Vodafone live!編』（別冊）のP4-10に詳しい説明があります。

まずはこれだけ

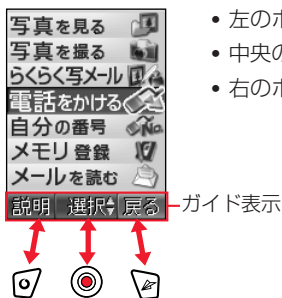
各部の名称と機能

電源を入れる／切る

電源を入れるには、画面が表示されるまで を1秒以上押します。
電源を切るには、画面が消えるまで を1秒以上押します。

電源ボタン

マルチスクロールキーの使いかた

マルチスクロールキーの左（ ）、中央（ ）、右（ ）を押すことで、それぞれに対応したガイド表示を実行できます。

◆例：シンプルメニュー表示中のとき

- 左のボタン（ ）を押すと、機能の説明が表示されます。
- 中央のボタン（ ）を押すと、メニューを実行します。
- 右のボタン（ ）を押すと、待受画面に戻ります。

- 本書では、各ボタンに割り当てられている操作を次のように表記します。
  例：（戻る）を押す… に 戻る が割り当てられているとき
- 本書では の操作を次のように表記しています。

表　記	説　明	表　記	説　明
	中央のボタンを押す		右を押す
	上を押す		上か下を押す
	下を押す		左か右を押す
	左を押す		上下左右いずれかを押す

各種ボタンの機能

シンプルモードでも、ほとんどのボタンの機能は通常モードと同様に使えます。ただし、一部異なる機能があります。

ボタン操作（待受中）	シンプルモードでの機能
を短く押す	あらかじめ登録しておいた相手（コール1）に電話やメールすることができます。
を短く押す	あらかじめ登録しておいた相手（コール2）に電話やメールすることができます。
を短く押す	メモリダイヤルを検索します。

ディスプレイの見かた

V301Dの状態を知らせるアイコンがディスプレイに表示されます。

● ディスプレイの表示について詳しくは（☛基本P1-4）

：留守番電話センターにメッセージあり

：マナーモード中

：当日のスケジュールあり

：アラーム設定中

ボーダフォンライブ！用のメモリ

：空きが少なくなったとき（約5%未満）

：いっぱいのとき

メール

：未読メッセージあり

：未読ロングメールまたはロングメール通知あり

ウェブ

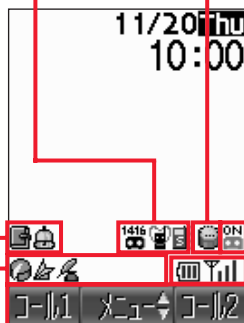
：データ回線接続中

ガイド表示

で実行できる操作

● ▲▼が表示されているときは で操作できます。

データボックス用のメモリ

：約20%未満または登録可能件数が200件未満

：約5%未満または登録可能件数が50件未満

11/20 Thu
10:00
コール1 メニュー コール2

：簡易留守録設定中（録音なし）

：簡易留守録設定中（数字は録音件数）

：簡易留守録設定中（録音時間が残り10秒未満または10件登録済み）

：未再生の簡易留守録あり

電池レベル

：十分残っている（レベル3）

：少し残っている（レベル2）

：残りわずか（レベル1）

：電池残量なし

：充電異常

：温度待機中

電波状態表示

：強

：中

：弱

：微弱

圏外：サービスエリア外や電波が届かないところにいるとき

補足

● 以下のアイコンは、通常モードで設定した場合に表示されます。

：着信音およびメール/etc着信音をすべて鳴らさない設定にしているとき

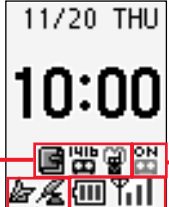
または ：バイブレータ設定中

：アラームタイマ設定中

：アラームとアラームタイマを同時に設定中

サブディスプレイの見かた

11/20 THU
10:00

- ：当日のスケジュールあり
- ：留守番電話センターにメッセージあり
- ：マナーモード中
- (注)：ダイヤル操作禁止中

- ：メールの未読メッセージあり
- ：未読ロングメールまたはロングメール通知あり

- ：簡易留守録設定中（録音なし）
- ：簡易留守録設定中（数字は録音件数）
- ：簡易留守録設定中（録音時間が残り10秒未満または10件登録済み）
- ：未再生の簡易留守録あり

電池レベル

- ：十分残っている（レベル3）
- ：少し残っている（レベル2）
- ：残りわずか（レベル1）
- ：電池残量なし
- ：充電異常
- ：温度待機中

電波状態表示

- ：強
- ：中
- ：弱
- ：微弱
- 圏外：サービスエリア外や電波が届かないところにいるとき

(注) マナーモード中は表示されません。

省電力モード中の表示について

待受中やメッセージ受信画面表示中に、何も操作せずに約2分経過すると、ディスプレイ、サブディスプレイの表示が消えます（省電力モード）。（☛基本P12-22）
ただし、省電力モード中も、サブディスプレイには状態により以下のアイコンが表示されます。

- 電池レベル表示
- 電波状態表示
- マナーモード中
- メールの未読メッセージあり
- 未読ロングメールまたはロングメール通知あり

11/20 10:00
不在着信なし

着信あり
不在着信あり

●操作中の画面を表示させてV301Dを折りたたむと、サブディスプレイに「操作中」と表示されます。操作中に不在着信があると、が表示されます。

1 まずはこれだけ

暗証番号について

V301Dのご利用にあたっては、「操作用暗証番号」と「交換機用暗証番号」が必要になります。どちらの暗証番号も画面上に表示して確認することはできません。メモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。（☛基本P1-7）

●操作用暗証番号

V301Dの操作に使用する暗証番号です。お買い上げ時の暗証番号は「9999」またはご契約時にお決めいただいた4桁の番号です。

●交換機用暗証番号

交換機用暗証番号は、お客様が加入のお申込みをされたときにお決めいただいた4桁の番号です。

自分の電話番号を表示する

1 シンプルモードに切り替える

- 切替え方法は（☛P9）

2 (メニュー）を押す

3 で「自分の番号」を選び (選択）を押す

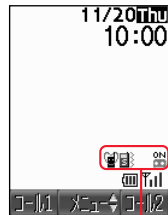
4 電話番号を確認したら (OK）を押す

- 名前やメールアドレスなどを登録するときは、(機能）を押し、ポップアップメニューから「マイデータ登録」を選び (選択）を押します。（☛基本P8-22）

マナーモードを設定する

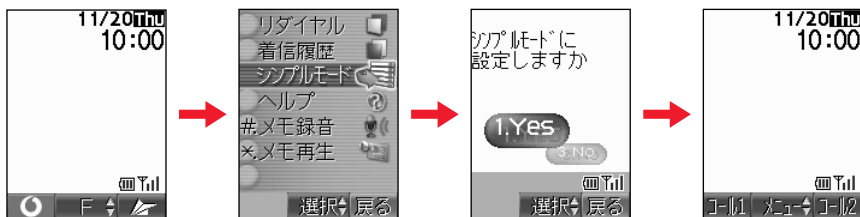
1 待受画面で または (サイドキー2)を1秒以上押す

マナーモードが設定されます。

- 解除するには、 または (サイドキー2)を1秒以上押します。
- マナーモード中は以下の音は鳴らなくなります。
  - 各種着信音
  - 応答保留音
  - 警告音
  - ボタン確認音
  - 各種アラーム音など
- マナーモード中に電話がかかってくると、一定時間振動し、続いて簡易留守録で相手の用件が録音されます。
- マナーモード中でも、カメラのシャッター音やセルフタイマー音は鳴ります。

マナーモード中に表示されます。

シンプルモードを使う

V301Dの主な機能を、より簡単に使えるようにするのがシンプルモードです。シンプルモードでは待受画面から、あらかじめ登録しておいた相手に、簡単に電話やメールを送ることができます。（☛P14、46）

シンプルモードに切り替える

1 待受画面で ◎（F）を押す

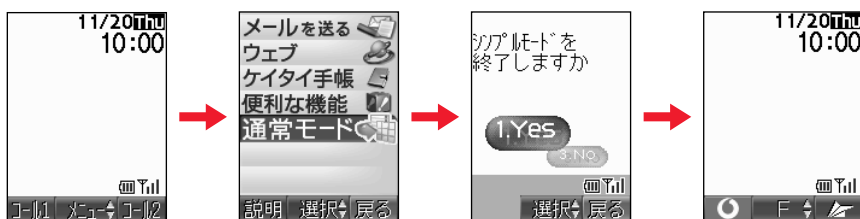
Fメニューが表示されます。

2 ◎ で「シンプルモード」を選び ◎（選択）を押す

3 ◎ で「1.Yes」を選び ◎（選択）を押す

シンプルモードに切り替わります。

●シンプルモード中にステーション情報を受信したとき、情報の種類によって自動的に通常モードに移行する場合があります。

通常モードに切り替える

1 待受画面で ◎（メニュー）を押す

シンプルメニューが表示されます。

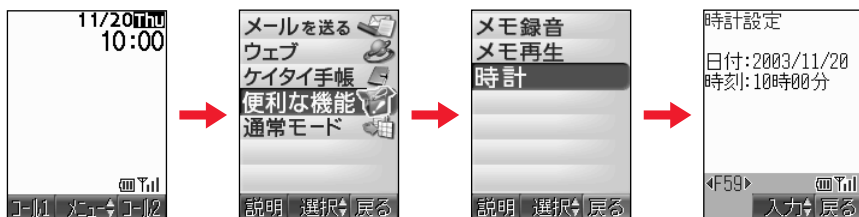
2 ◎ で「通常モード」を選び ◎（選択）を押す

3 ◎ で「1.Yes」を選び ◎（選択）を押す

通常モードに切り替わります。

シンプルメニューの選択方法

シンプルモードの機能はシンプルメニューから選択します。
待受画面や通話中画面で、 メニュー と表示されているときに ◉ を押すと、シンプルメニューが表示されます。

◆例：日付・時刻を設定するとき

1 **待受画面で ◉（メニュー）を押す**

シンプルメニューが表示されます。

- 通話中に操作したときは操作3に進みます。

2 **◎ で「便利な機能」を選び ◉（選択）を押す**

便利な機能のメニューが表示されます。

3 **◎ で「時計」を選び ◉（選択）を押す**

時計設定画面が表示されます。

- 以降の操作は通常モードと同じです。（☛基本P2-4）

シンプルメニュー一覧

待受中と通話中とでは、実行できる機能が異なります。通話中にシンプルメニューを表示したときは、通話中に利用できるメニュー項目だけが表示されます。

メニュー項目	説　明	参照先
写真を見る	カメラで撮影した写真を表示します。	P40
写真を撮る	カメラで写真を撮ります。	P38
らくらく写メール	カメラで撮影した写真をメールで送信します。	P42
電話をかける（注1）	リダイヤルや着信履歴、メモリダイヤルを使って電話をかけます。	P17、35
自分の番号（注1）	自分の電話番号を表示します。	P8
メモリ登録（注1）	メモリダイヤルを登録します。	P31
メールを読む	送受信したメールを表示します。	P47
メールを送る	スカイメールを作成・送信します。	P44

メニュー項目		説　明	参照先
ウェブ		ボーダフォンウェブから情報を入手したり、ブックマークを使ってアクセスします。	P53
ケイタイ手帳		ケイタイ手帳を呼び出します。	P58
便利な機能	着信音	着信音を設定します。	P59
	音量調節（注1）	着信音量と受話音量を調節します。	P59
	メール着信音	メール着信音を変更します。	P59
	アラーム	アラームを設定します。	P60
	壁紙設定	待受画面の表示を変更します。	P60
	サブディスプレイ	サブディスプレイの表示を変更します。	P60
	電卓	電卓を利用します。	P61
	通話料金	通話料金を表示します。	P61
	通話時間	通話時間を表示します。	P61
	簡易留守録	簡易留守録を設定します。	P61
	秘書サービス	オプションサービスの各種設定や操作を行います。	P63
	文字サイズ	文字サイズを拡大表示します。	P30
	ダイヤル操作禁止	他人が勝手に使用できないようにします。	P62
	簡易ロック	電源を入れると自動的にダイヤル操作禁止が設定されるようにします。	P62
	メモ録音（注1）	自分の声や通話中の声を録音します。	P62、19
	メモ再生	マイボイスメモ、音声メモ、簡易留守録を再生します。	P62
	時計（注1）	日付・時刻を設定します。	P10
通常モード		通常モードに切り替えます。	P9
小声モード（注2）		通話中に小声モードに設定します。	P16
サービス（注2）		切り替え通話や三者通話を行います（三者通話サービスをお申し込みの場合）。	P63

（注1）通話中も実行できます。
（注2）通話中のみ実行できます。

シンプルモードについて

制限なく使える機能

以下は通常モードと機能に違いはありません。

区　分	制限なく使える機能
電話の発信・着信	留守番電話転送、応答保留、着信中留守録、着信音量調節、簡易留守録、プッシュトーン送出、通話料金表示、通話時間表示、1回ごとの発信者番号通知可否の設定
その他の機能	マイボイスメモ・音声メモの録音／再生／消去、自分の電話番号の表示、簡易電卓、アラーム設定、日付・時刻の設定、スケジュール、スイッチ付イヤホンマイクを使う、FAX通信／パソコン通信をする

一部異なる機能

機　能	シンプルモードで使える機能	通常モードに比べてできないこと
マナーモード	マナーモードの設定	オリジナルマナーモードの設定
メニュー操作	メニュー選択(注1)、ラピッドメニュー、ポップアップメニュー	メニューアイコンの登録／実行、Fメニュー番号入力での機能選択
文字入力	右記を除く文字入力機能	ユーザ辞書登録
文字サイズ設定	シンプルモード専用の設定になります。	―――
電話をかける	ダイヤル入力後の発信、メモリダイヤルを検索してからの発信、リダイヤルからの発信、着信履歴からの発信、国際電話をかける	スピードダイヤル、ノートパッドメモリからの発信
メモリダイヤル	メモリダイヤル登録 (メモリNo.、名前、フリガナ、電話番号1～3、E-mailアドレス1～2が登録できます。)	• 電話番号／E-mailアドレスのアイコン、似顔絵／カメラ画像、グループ名、シークレット登録、PINコード、サブアドレス、誕生日、血液型、パーソナルメモの登録 • グループ設定
	メモリダイヤル検索、ターボスクロール検索	グループ検索、シークレットモード検索、メモリ状況確認、検索画面でのポップアップメニュー「拡大表示」・「縮小表示」の選択
	メモリダイヤル消去	メモリダイヤルオールクリア
音に関する機能	着信音量・受話音量の調節、着信音の音色設定、メール着信音、小声モード	BGM音量の調節、ボタン確認音量の調節、バイブレータ設定、非通知着信音・アラーム音・ボタン確認音・ウェイクアップ音・シャットダウン音の音色設定変更、ウェブ／ステーション着信音の変更、オリジナル着信音の設定、通話品質アラームの設定変更
セキュリティ	ダイヤル操作禁止、簡易ロック、サイドキー操作無効	操作用暗証番号の変更、禁止動作設定、着信拒否設定
ディスプレイ表示	待受画面設定	ウェイクアップ画面・シャットダウン画面・着信画面・アラーム画面の設定変更、イルミネーション設定、アニメっちゃ設定の変更、背景色設定の変更、パネル照明、英語表示への切替
サブディスプレイ表示	待受表示の設定	着信表示・アラーム表示の設定変更、相手表示、コントラスト調整

機　能	シンプルモードで使える機能	通常モードに比べてできないこと
カメラ	静止画像の撮影（写メール）、背面撮影、写メールを送信する（撮影後）、フレーム撮影、セルフタイマー、撮影時の設定、効果、コンパクトライト、詳細設定、180度回転、写真を見る、カタログ表示／一覧表示、写メールを送信する（保存後）、画像編集、古い順ソート、連続表示、プロパティ表示、タイトル変更、カメラ画像の保護、カメラ画像の消去	デジタルカメラモード、連写モード、カメラ設定の変更、カメラ画像のメモリダイヤル設定、カメラ画像の移動、フォルダ一覧、フォルダ設定
オプションサービス	秘書サービス（転送電話、留守番電話）、秘書サービス呼出時間、三者通話サービス、発信者番号通知サービス	割込み通話サービス、サービス確認、運転中モード
メール	ロングメール(注2)、スカイメール、らくらく写メール、受信メッセージの操作、送信メッセージの操作	スカイメールのグループ送信、送信オプション、グリーティング、掲示板、メール設定、スカイメロディ、ユーザ作成定型文の登録
ウェブ	ボーダフォンウェブから情報を入手する、画像の登録、サウンドの再生／停止／登録、情報画面中の電話番号やアドレスを利用する、ブックマークを利用する	蓄積型変換、画像・サウンドのコピー／プロパティ表示、画像の再受信、受信情報の文字コピー、位置情報の送信、表示履歴を使って情報を表示する、お気に入りに情報を登録する、受信ボックス、情報のタイトルを変更する、自動配信サービス、インターネットアクセス、ウェブ設定

（注1）シンプルモード専用のシンプルメニューになります。
（注2）スカイメールで文字数がオーバーしたときにロングメール作成画面へ移行します。

●シンプルモードで設定できない機能は、通常モードでの設定が有効になります。

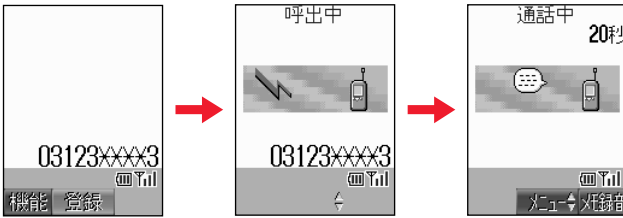
シンプルモードでは使えない機能

区　分	使えない機能
電話の発信・着信	ノートパッドメモリ、自動着信機能(注)、クローズ終話(注)
ボーダフォンライブ！関係	メール/etc禁止設定、ステーション
その他の機能	データボックス、オートパワーOn(注)、オートパワーOff(注)、アラームタイマ、国際ショートコードの変更、バッテリセーブ、アシスト設定の変更（シンプルモードでは「On」で動作）、ワンタッチ機能設定、設定リセット、ヘルプ

(注) シンプルモードでは設定を変更できません。
　ただし、通常モードで「On」に設定しておけば、シンプルモードでも利用できます。

電話を使う

電話をかける

電話をかけるときは、電源が入っているか、圏外が表示されていないかを確認しましょう。

1 **アンテナを伸ばす**

2 **0〜9で電話番号を入力する**

● 市内への通話でも、必ず市外局番からダイヤルしてください。

3 **電話番号を確認して（送信キー）を押す**

相手につながったらお話しください。

4 **お話しが終わったら（終話キー）を押す**

通話が終了し、待受画面に戻ります。

簡単にかける

よくかける相手の電話番号を「コール1」「コール2」に登録しておくと、簡単に電話をかけることができます。

● コール1はメモリNo.000、コール2はメモリNo.001のメモリダイヤルです。
● メモリダイヤル呼出禁止が設定されているときは、コール1、コール2に電話をかけることはできません。通常モードでメモリダイヤル呼出禁止を解除してから操作してください。（☛基本P7-3）

未登録の「コール1」「コール2」に新規登録する

1 待受画面で（コール1）または（コール2）を押す

2 で「1.Yes」を選び（選択）を押す

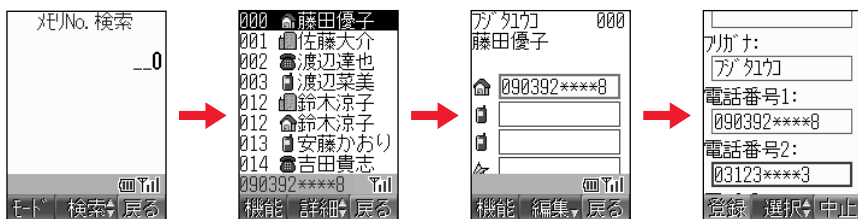
メモリダイヤル登録画面が表示されます。

3 名前や電話番号を入力する

- メモリNo.は変更できません。
- 操作方法は「メモリダイヤルの登録方法」のSTEP2以降と同じです。（☛P31）

4 （登録）を押す

メモリダイヤルが登録されます。

登録済みの「コール1」「コール2」を変更する

1 待受画面でを押す

2 （モード）を押し、メモリNo.検索画面を表示する

3 コール1を変更するときは 0、コール2を変更するときは 1 を押し、（検索）を押す

メモリNo.000またはメモリNo.001のメモリダイヤルが選ばれます。

4 （詳細）を押す

詳細画面が表示されます。

5 （編集）を押す

メモリダイヤル登録画面が表示されます。

6 内容を変更する

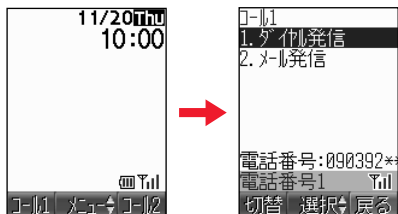
- 操作方法は「メモリダイヤルの登録方法」のSTEP2以降と同じです。（☛P31）

7 （登録）を押す

メモリダイヤルを書き換えるかどうかの確認画面が表示されます。

8 で「1.Yes」を選び（選択）を押す

メモリダイヤルが書き換えられます。

「コール1」「コール2」に電話をかける

1 **待受画面で （コール1）または （コール2）を押す**

2 **で「1.ダイヤル発信」を選ぶ**

- 複数の電話番号を登録しているときは、（切替）を押すと電話番号を切り替えられます。

3 **（選択）を押す**

電話がかかります。

- 1 を押しても電話をかけられます。ただし、複数の電話番号を登録している場合、「2.メール発信」が選ばれているときに 1 を押すと、電話番号1に登録されている電話番号にかかります。

「電話をかける」のヒント集

電話番号を押し間違えたら

- 一桁ずつ訂正するとき：Clear を押すと、右端から消去されます。
- はじめから入れ直すとき：Clear を1秒以上押すか、 を押すと、待受画面に戻ります。

相手の声の音量（受話音量）を調節する

呼出中または通話中に を押します。待受中に調節することもできます。（☛P59）

発信者番号通知について

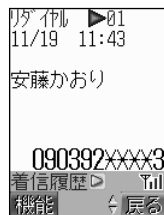
電話をかけるとき、自分の電話番号を相手に通知するときは「186」、通知しないときは「184」を相手の電話番号の前に付けます。発信者番号通知サービスを申し込まれている場合は、「186」を付けなくても相手に電話番号が通知されます。

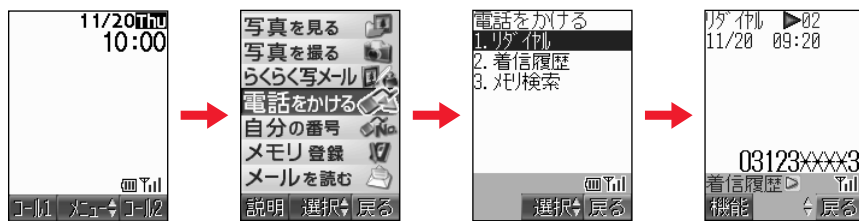
小声で通話できるようにする（小声モード）

通話中に を1秒以上押すと、マイクの感度が上がり、小声で話しても伝わるようになります。通話を終了すると小声モードは解除され、通常のマイクの感度に戻ります。
通話中に （メニュー）を押し、 で「小声モード」を選び （選択）を押しても、小声モードに設定できます。

「電話をかける」のヒント集

電話をかけると

かけた電話の記録（最新の20件分）が、V301Dに記録されます（リダイヤル）。
待受画面で◎を押すと最新のリダイヤルデータが表示されます。
(☛基本P2-8)
リダイヤルを使って簡単に電話をかけることができます。また、リダイヤルからメモリダイヤルに登録できます。(☛P34)

リダイヤルや着信履歴から電話をかける

リダイヤルや着信履歴から簡単に電話をかけることができます。

1 **待受画面で◎（メニュー）を押す**

2 **◎で「電話をかける」を選び◎（選択）を押す**

3 **◎で「1.リダイヤル」または「2.着信履歴」を選び◎（選択）を押す**

4 **◎で相手を選び📞を押す**

電話がかかります。

- 待受画面で◎を押すと着信履歴が表示されます。◎で着信履歴を選び📞を押しても電話をかけることができます。

電話を受ける

電話を受けるときは、電源が入っているか、圏外が表示されていないかを確認しましょう。

電話番号が表示されます。

1 **電話がかかってくると着信音が鳴り、コンパクトライトが点滅する**

2 **アンテナを伸ばして（通話キー）を押す**

電話がつながります。

3 **お話しが終わったら（終話キー）を押す**

通話が終了します。

- メモリダイヤルに登録されていない電話番号の相手からの場合は、電話番号をメモリダイヤルに登録するかどうかの確認画面が表示されます（着信履歴に記録されている電話番号は除く）。

4 **メモリダイヤルに登録するときは（ボタン）で「1.Yes」を選び（ボタン）（選択）を押す**

- 操作方法は「アシスト機能で登録する」の操作**2**以降と同じです。（☛P33）
- メモリダイヤルに登録しないときは（ボタン）で「3.No」を選び（ボタン）（選択）を押します。

「電話を受ける」のヒント集

着信音量を調節する

着信音が鳴っているときに（ボタン）を押します。待受中に調節することもできます。（☛P59）

相手の声の音量（受話音量）を調節する

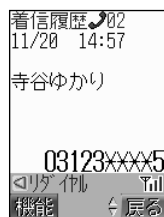
通話中に（ボタン）を押します。待受中に調節することもできます。（☛P59）

電話がかかってくると

- 相手から電話番号が通知されると、電話番号が表示されます。相手の電話番号がメモリダイヤルに登録されているときは、名前が表示されます。
- 相手から電話番号が通知されないときは、非通知理由が表示されます（電話番号は表示されません）。（☛基本P2-11）

「電話を受ける」のヒント集

かかってきた電話の記録

V301Dでは、かかってきた電話の記録（最新の20件分）が着信履歴として記録されます。
待受画面またはリダイヤルデータを表示しているときに ◎ を押すと最新の着信履歴が表示されます。（☛基本P2-14）
着信履歴を使って簡単に電話をかけることができます。（☛P17）また、着信履歴からメモリダイヤルに登録できます。（☛P34）

電話に出なかったときは（不在着信表示）

右の画面が表示されます。

- ◎（OK）を押すと待受画面に戻ります。
- ◎ を押すと着信履歴が表示されます。（☛基本P2-11）

すぐに電話に出られないときは

以下の機能を使って電話に出られないことを伝える応答メッセージを流したり、相手の用件を録音したりできます。（☛基本P2-12）

• 簡易留守録　• 応答保留

通話中に相手の声を録音する

通話中に（メモ録音）を押します。「ピー」という音のあとに録音が始まり、相手の声が録音されます。録音を終了するときは ◎（停止）を押します。
◎（メニュー）を押し、◎ で「メモ録音」を選び ◎（選択）を押しても、録音を開始できます。（☛基本P12-2）

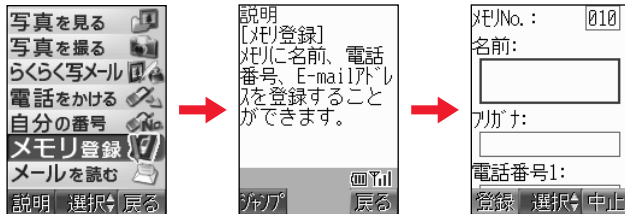
3 電話を使う

メニューの操作方法

ガイド表示から機能を実行する

シンプルメニューのメニュー項目の説明を確認してから機能を実行できます。

● シンプルメニューの操作方法は（☛P10）

◆例：メモリダイヤルを登録するとき

1 ◎（メニュー）を押す

シンプルメニューが表示されます。

2 ◎でシンプルメニューのメニュー項目を選び ◎（説明）を押す

メニューの説明が表示されます。

● シンプルメニューに戻るときは ✉（戻る）を押します。

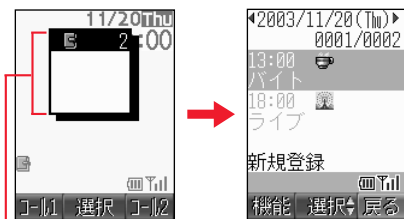
3 機能を実行するときは ◎（ジャンプ）を押す

メモリダイヤル登録画面が表示されます。

ラピッドメニューから情報を表示する

以下の場合に、V301Dを開くとラピッドメニュー表示されます。ラピッドメニューから関連する情報を表示できます。

- 当日のスケジュールがあるとき
- 電話に出なかったとき（不在着信）
- 未再生の簡易留守録があるとき
- 未読メッセージがあるとき

◆例：ラピッドメニューからスケジュールを表示するとき

ラピッドメニュー

1 V301Dを開く

ラピッドメニューが表示されます。

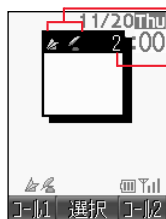
● 待受中に ✉ を押しても、ラピッドメニューが表示されます。

2 **（選択）を押す**

当日のスケジュールの一覧が表示されます。

- 複数の情報があるときは、でアイコンを選び（選択）を押します。
- スケジュールを表示しないで待受画面に戻すには、アイコンを選ぶ前に または Clear を押します。

ラピッドメニューの見かた

ラピッドメニューには、情報の種類と件数が表示されます。

情報の種類		選択したときに表示される情報
	当日のスケジュール	当日のスケジュール一覧
	簡易留守録	未再生の簡易留守録のメッセージを再生
	不在着信	最新の不在着信の履歴
	メールの受信メッセージ	未読メッセージ一覧（ロングメール、ロングメール通知以外）
	ロングメール、ロングメール通知	未読のロングメール、ロングメール通知

ポップアップメニューから操作を選択する

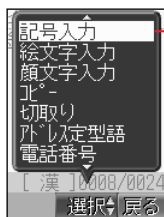
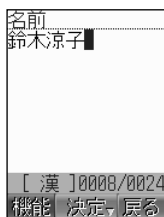
機能が表示される画面では、割り当てられているマルチスクロールキーを押して、ポップアップメニューから操作を選択します。

◆例：文字入力画面でポップアップメニューから「記号入力」を選択するとき

1 **（機能）を押す**

2 **で「記号入力」を選び（選択）を押す**

- 操作を実行しないときは、（戻る）または Clear を押します。

4 メニューの操作方法

文字を入力する

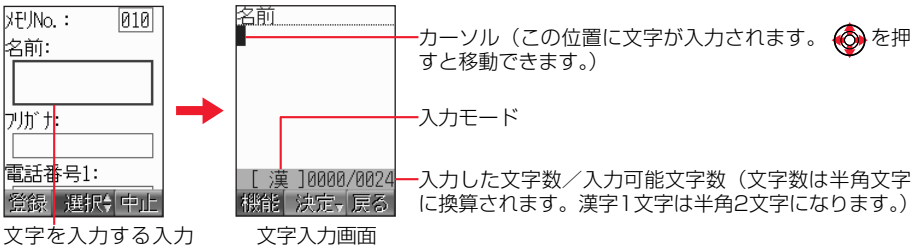
ダイヤルボタンは、電話番号をダイヤルするときだけでなく、メモリダイヤルを登録するときやメールを作成するときなど、文字を入力するときにも使います。
文字の入力方式には、ワンボタン方式と簡単カナ入力方式があります。
本書ではワンボタン方式での入力方法（通常入力）を例に説明します。

- 文字入力について詳しくは（☛基本P4-1）

文字入力を開始する

文字を入力するときは、◎で入力欄を太枠にしてから◉（選択）を押します。文字入力画面が表示されます。

文字を入力する入力欄を太枠にします。

文字入力画面

文字を入力する

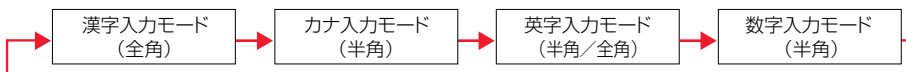
ダイヤルボタンの文字割当て

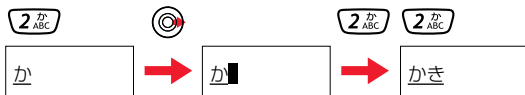
ボタンには、あ、か、さ、た、な、…などと書かれています。これらの表記は、あ行、か行、さ行、た行、な行、…を意味します。文字を入力するときは、そのボタンを何回押すかで入力する文字が決まります。

ボタン＼モード	漢字	カナ	英字	数字
1	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ	' " ( ) < > [ ] { }	1
2	か き く け こ	カ キ ク ケ コ	a b c A B C	2
3	さ し す せ そ	サ シ ス セ ソ	d e f D E F	3
4	た ち つ て と っ	タ チ ツ テ ト ッ	g h i G H I	4
5	な に ぬ ね の	ナ ニ ヌ ネ ノ	j k l J K L	5
6	は ひ ふ へ ほ	ハ ヒ フ ヘ ホ	m n o M N O	6
7	ま み む め も	マ ミ ム メ モ	p q r s P Q R S	7
8	や ゆ よ ゃ ゅ ょ	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ	t u v T U V	8
9	ら り る れ ろ	ラ リ ル レ ロ	w x y z W X Y Z	9
0	わ を ん ゎ 。 、 ー ? ! ／ ¥ & * # ↵(改行)	ワ ヲ ン ー ↵(改行)	? ! + = & % # ¥ $ ↵(改行)	0
*	（濁点・半濁点切替え）	゛ ゜ ・ 。 、	. @ − _ / : , ; ~ *	*
#	全角スペース（注1）（注3）	半角スペース（注2）（注3）		#（注3）
	大文字←→小文字切替え（■で示した文字の入力後）			

（注1）文字がない場所ではカーソルが全角1文字分右に移動します。
（注2）文字がない場所ではカーソルが半角1文字分右に移動します。
（注3）1秒以上押すと改行されます。（機能によっては、改行できない場合があります。）

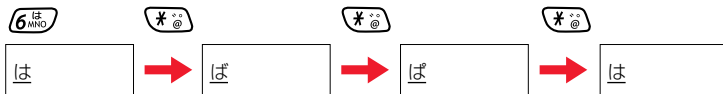
入力モードを切り替える

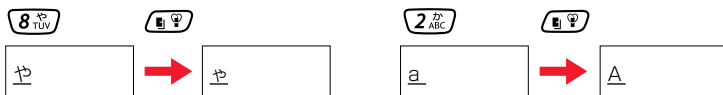
を押すごとに、以下のように切り替わります。入力欄によって切り替えられる入力モードは異なります。

同じボタンの文字を続けて入力する

でカーソルを移動してから入力します。

文字を逆の順序で表示する

文字を入力したあとで、を押します。ダイヤルボタンで押したときと逆の順序で文字が表示されます。漢字入力モード、カナ入力モード、英字入力モードで有効です。

濁点（゛）や半濁点（゜）を付ける

濁点や半濁点を付ける文字を入力したあとで、を押します。

大文字↔小文字の変換をする

変換したい文字を入力したあとで、を押します。
漢字入力モード、カナ入力モード、英字入力モードで変換できます。

句点（。）や読点（、）を入力する

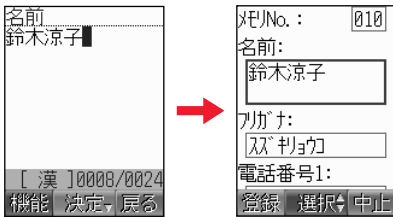
を繰り返し押します。

改行する

を1秒以上押します。

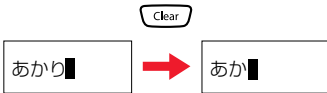
● 入力欄によって、改行できない場合があります。

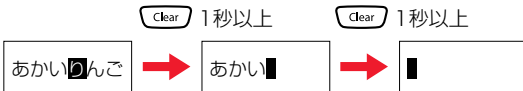
文字入力を終了する

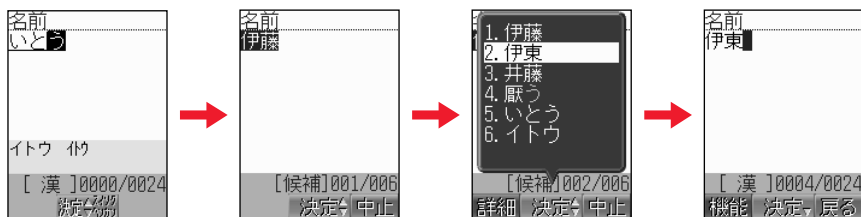
- （決定）を押すと、入力した文字が確定し、文字入力画面が消えます。
- 文字入力画面を表示する前の画面に戻すには（戻る）を押します。

文字を修正する

ボタンを押し間違えたら、間違えた文字にカーソルを移動し、Clearで文字を消してから、正しい文字を入力します。

◆例：「あかり」を「あさり」に修正するとき

- カーソル位置以降に文字がないときは、カーソルの直前の文字が消去されます。

- カーソル位置以降のすべての文字を消去するには、Clearを1秒以上押します。カーソル以降に文字がないときは、すべての文字が消去されます。

5 文字を入力する

漢字に変換する

読みを入力し、マルチスクロールキーを使って変換します。

1 を押して、漢字入力モードに切り替える

2 読みを入力し を押す

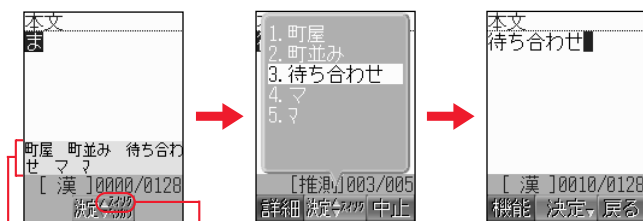
3 で目的の変換候補を選び （決定）を押す

- 変換候補の番号をダイヤルボタンで入力しても選択できます。

以前入力した文字列を簡単に入力する（推測変換）

以前入力したことのある文字列は、すべての読みを入力しなくても簡単に変換できます。

- 推測変換をできないように設定したり、記憶されている推測変換候補を消去したりできます。（☛P29）

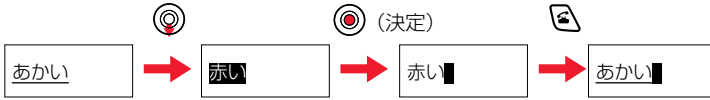
◆例：以前に入力した文字列「待ち合わせ」を入力するとき

1 読みの先頭の何文字かを入力する

2 を押す

3 で目的の変換候補を選び （決定）を押す

- 変換候補の番号をダイヤルボタンで入力しても選択できます。

確定した文字を元に戻す

文字を確定したあとで、を押すと、確定する前の状態に戻せます。
ただし、推測変換した文字を確定したときや確定後にカーソル移動したときなどは無効です。

いろいろな文字の入力

カタカナを入力する

を押して、カナ入力モードに切り替えてから入力します。
全角カタカナを入力するには、漢字入力モードで入力し、変換します。

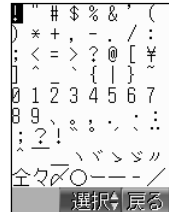
英数字を入力する

を押して、英字入力モードまたは数字入力モードに切り替えてから入力します。
全角英字を入力するには、文字を入力するごとに または を押します。

記号を入力する

1 （機能）を押し、ポップアップメニューから「記号入力」を選び （選択）を押す

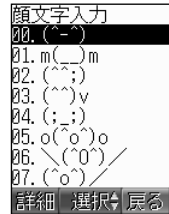
記号の一覧が表示されます。

2 で記号を選び （選択）を押す

絵文字・顔文字を入力する

1 を押す

絵文字の一覧が表示されます。

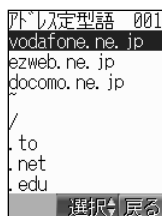
- （機能）を押し、ポップアップメニューから「絵文字入力」を選び （選択）を押しても操作できます。
- 顔文字を入力するときは、絵文字の一覧が表示されているときに を押します。または、文字入力画面で （機能）を押し、ポップアップメニューから「顔文字入力」を選び （選択）を押します。

絵文字の一覧

顔文字の一覧

2 で絵文字または顔文字を選び （選択）を押す

アドレス定型語を入力する

「.ne.jp」や「.co.jp」など、携帯電話やE-mailのメールアドレスとして使われる文字列などを簡単に入力できます。

1 **（機能）を押し、ポップアップメニューから「アドレス定型語」を選び （選択）を押す**

2 **で文字列を選び （選択）を押す**

電話番号・E-mailアドレスを入力する

メモリダイヤルに登録されている電話番号やE-mailアドレスを入力します。

1 **（機能）を押し、ポップアップメニューから「電話番号」または「E-mailアドレス」を選び （選択）を押す**

2 **でメモリダイヤルを選び （選択）を押す**

区点コードで入力する

4桁の区点コードを入力して文字を入力します。

1 **（機能）を押し、ポップアップメニューから「区点コード入力」を選び （選択）を押す**

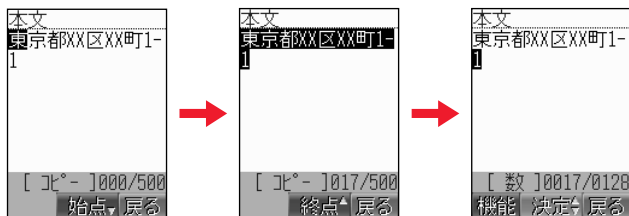
2 **区点コードを入力し （決定）を押す**

- 区点コード一覧（☛基本P15-6）

5 文字を入力する

文字のコピー・切取りと貼付け

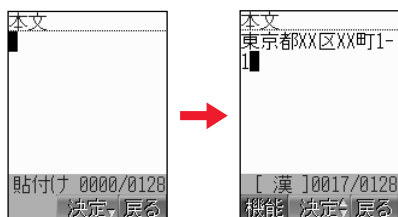
文字入力画面内の文字のコピー・切取りを行い、文字入力画面の別の位置に貼り付けます（異なる機能の文字入力画面に貼り付けることもできます）。最大で全角250文字（半角500文字）のコピー・切取り、貼付けができます。

文字のコピー・切取りを行う

1 （機能）を押し、ポップアップメニューから「コピー」または「切取り」を選び（選択）を押す

- コピーするときは を1秒以上押しても操作できます。

2 でコピーまたは切取りをする範囲の始点にカーソルを移動し（始点）を押す

3 でコピーまたは切取りをする範囲の終点にカーソルを移動し（終点）を押す

文字を貼り付ける

1 を1秒以上押す

- （機能）を押し、ポップアップメニューから「貼付け」を選び（選択）を押しても操作できます。

2 で文字を貼り付ける位置にカーソルを移動し（決定）を押す

「文字を入力する」のヒント集

推測変換のOn/Offを設定する

推測変換を「Off」に設定すると、漢字入力モードで読みを入力して を押しても、通常の変換になります。

1 文字入力画面で （機能）を押し、ポップアップメニューから「推測変換設定」を選び （選択）を押す

2 で「1.On」または「3.Off」を選び （選択）を押す

記憶されている推測変換候補を消去する

1 文字入力画面で （機能）を押し、ポップアップメニューから「推測候補クリア」を選び （選択）を押す

2 で「1.Yes」を選び （選択）を押す

推測変換候補が全件消去されます。

簡単カナ入力方式に切り替える

1 文字入力画面で （機能）を押し、ポップアップメニューから「簡単入力」を選び （選択）を押す

簡単カナ入力方式に設定されます。

- ワンボタン方式に戻すには、 （機能）を押し、ポップアップメニューから「通常入力」を選び （選択）を押します。

5 文字を入力する

本製品には、日本語変換のための機能として、株式会社ジャストシステムのATOKを搭載しています。

「ATOK」「推測変換」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。

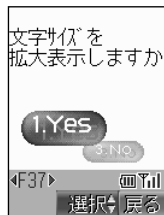
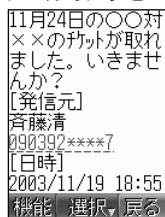
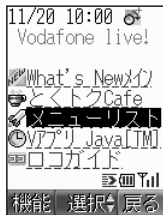
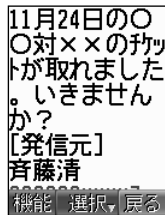
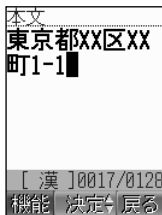
文字サイズを設定する

次の画面中の文字サイズを拡大表示できます。

- 文字入力画面
- メールのメッセージ
- メモリダイヤル検索結果
- ウェブの情報画面

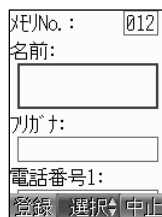
1 待受画面で ◉（メニュー）を押し、◎ で「便利な機能」を選び ◉（選択）を押す

2 ◎ で「文字サイズ」を選び ◉（選択）を押す

3 ◎ で「1.Yes」を選び ◉（選択）を押す

拡大表示にすると

メモリダイヤルを登録する

よく利用する相手の名前や電話番号、E-mailアドレスをメモリダイヤルに500件まで登録できます。1メモリダイヤルにつき、電話番号3件、E-mailアドレス2件まで登録できます。

- シンプルモードではグループ設定や似顔絵などの登録はできません。
- シンプルモードで登録したメモリダイヤルを通常モードで検索できます。また通常モードで登録したメモリダイヤルはシンプルモードで検索できます。

メモリダイヤルの登録方法

STEP1 メモリダイヤル登録画面を表示する

1 (メニュー)を押す

2 で「メモリ登録」を選び (選択)を押す

メモリダイヤル登録画面が表示されます。

- メモリNo.010〜499のうち空きメモリの最小の番号が自動的に入力されています。メモリNo.010〜499に空きがないときは、メモリNo.000〜009のうち最小の番号が自動的に入力されます。必要に応じて変更してください。変更しないときはSTEP2に進みます。

STEP2 名前とフリガナを入力する

名前を入力すると読みに対応したフリガナが自動的に入力されます。修正しないときはフリガナの変更操作は不要です。

1 で名前欄を選び (選択)を押す

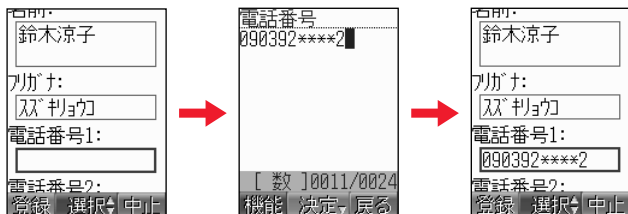
2 名前を入力し (決定)を押す

- 最大で全角12文字（半角24文字）入力できます。

3 でフリガナ欄を選び (選択)を押す

4 フリガナを入力し (決定)を押す

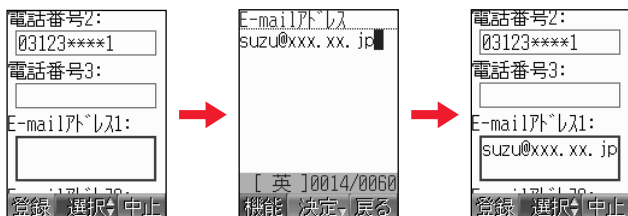
- Clear を押して不要な文字を消し、正しいフリガナを入力します。
- 最大で半角12文字入力できます。

STEP3 電話番号を入力する

1 で電話番号1欄を選び (選択) を押す

2 電話番号を市外局番から入力し (決定) を押す

● 最大で24桁入力できます。

3 電話番号2、3を設定するときは、操作1、2を繰り返す

STEP4 E-mailアドレスを入力する

1 でE-mailアドレス1欄を選び (選択) を押す

2 E-mailアドレスを入力し (決定) を押す

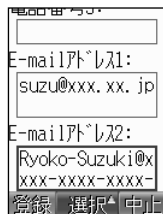
● 最大で半角60文字入力できます。

3 E-mailアドレス2を設定するときは、操作1、2を繰り返す

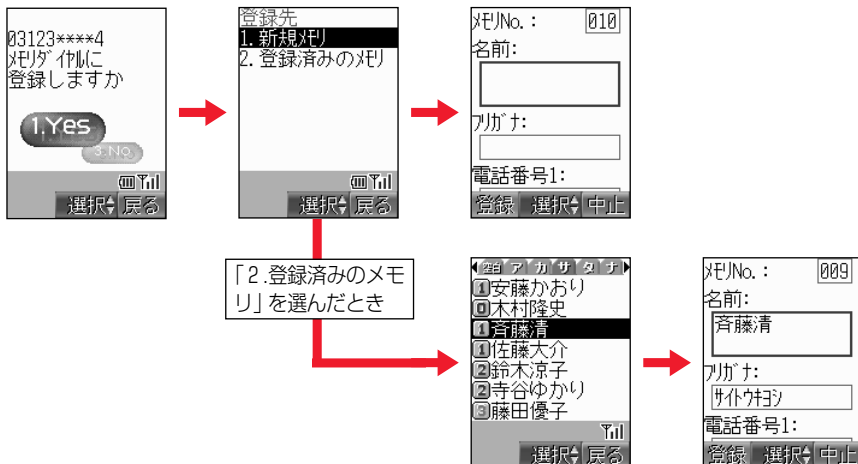
STEP5 登録する

1 (登録) を押す

メモリダイヤルが登録されます。

● 同じメモリNo.にすでにメモリダイヤルが登録されているときは、書き換えるかどうかの確認画面が表示されます。書き換えるときは「1.Yes」を、書き換えないときは「3.No」をで選び (選択) を押します。

その他の主な登録方法

アシスト機能で登録する

メモリダイヤルに登録されていない電話番号の相手との通話終了後、続けて電話番号を登録できます。新規に登録することも、登録済みのメモリダイヤルに追加で登録することもできます。

1 お話しが終わったら を押す

相手の電話番号をメモリダイヤルに登録するかどうかの確認画面が表示されます。

2 で「1.Yes」を選び （選択）を押す

新規に登録するとき

電話番号はメモリダイヤルの電話番号1に設定されます。

3 で「1.新規メモリ」を選び （選択）を押す

4 名前、フリガナを設定し登録する

- 操作方法は「メモリダイヤルの登録方法」のSTEP2以降と同じです。（☛P31）

追加登録する

3 で「2.登録済みのメモリ」を選び （選択）を押す

メモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

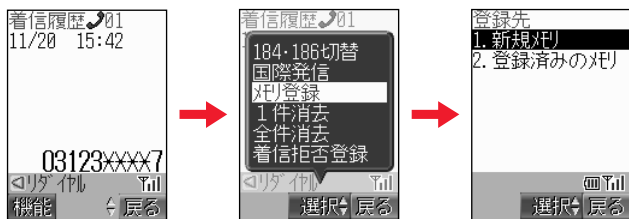
4 でメモリダイヤルを選び （選択）を押す

電話番号が追加されます。

- 電話番号が3件登録されているメモリダイヤル（ と表示）には追加できません。

5 （登録）を押す

リダイヤルや着信履歴から登録する

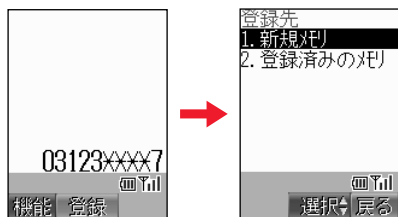
◆例：着信履歴から登録するとき

1 **を押す**

● リダイヤルから登録するときは、 を押します。

2 **で登録する相手の電話番号を選ぶ**

3 **（機能）を押し、ポップアップメニューから「メモリ登録」を選び （選択）を押す**

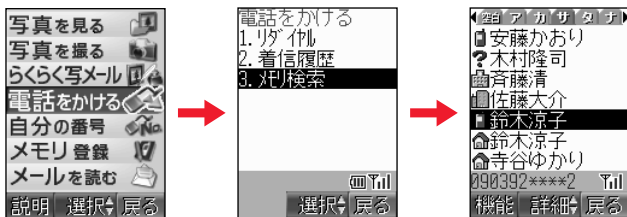
● 以降の操作は「アシスト機能で登録する」の操作3以降と同じです。（☛P33）

ダイヤルボタンで入力した番号を登録する

1 **ダイヤルボタンで電話番号を入力する**

2 **（登録）を押す**

● 以降の操作は「アシスト機能で登録する」の操作3以降と同じです。（☛P33）

メモリダイヤルを使う

メモリダイヤルを検索して電話をかける

1 （メニュー）を押す

2 で「電話をかける」を選び （選択）を押す

3 で「3.メモリ検索」を選び （選択）を押す

メモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

4 でメモリダイヤルを選ぶ

- を押すと五十音の行ごとに検索できます。

5 を押す

ターボスクロールで検索する

フリガナの五十音順にすばやく検索できます。

1 を押す

メモリダイヤルがフリガナ順に一覧表示されます。

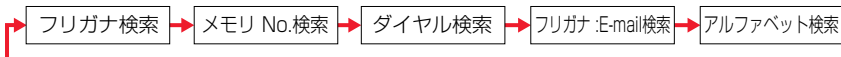
2 でメモリダイヤルを選ぶ

3 を押す

いろいろな方法で検索する

1 を押す

2 （モード）を押して、検索方法を選ぶ

- 前回の検索画面が表示されています。

3 検索用の文字を入力し、◎（検索）または◎を押す

メモリダイヤルが一覧表示されます。

- フリガナ検索…フリガナを入力
- ダイヤル検索…電話番号の一部を入力
- アルファベット検索…アルファベットを入力
- メモリNo.検索…メモリNo.を入力
- フリガナ：E-mail検索…フリガナを入力

※ 入力なしでも検索できます。

4 ◎でメモリダイヤルを選ぶ

5 ☎を押す

- フリガナ：E-mail検索をしたときはメール送信操作になり、メール種別の選択画面が表示されます。以降の操作は「受信したメールに返信する」の操作**2**以降と同じです。（☛P50）

メモリダイヤルの詳細画面を表示する

1 メモリダイヤルを検索する

2 ◎でメモリダイヤルを選び◎（詳細）を押す

詳細画面が表示されます。

- ⌐（機能）を押し、ポップアップメニューから「詳細表示」を選び◎（選択）を押しても表示できます。

メモリダイヤルの詳細画面からいろいろな操作を行う

ポップアップメニューを表示させていろいろな操作を実行できます。実行できる操作は待受中か通話中かによって、また、メモリダイヤルの詳細画面で選ばれている項目によって異なります。電話をかけることもできます。

1 メモリダイヤルの詳細画面で⌐（機能）を押す

2 目的の操作を選び◎（選択）を押す

○：実行可　×：実行不可

メニュー項目	意　味	実行可否	
		待受中	通話中
編集	メモリダイヤルを修正、変更します。（☛P37）	○	○
データ消去	メモリダイヤルを1件消去します。（☛P37）	○	○
全桁表示	電話番号やE-mailアドレスを全桁表示します。	○	○
メール送信（注1）（注2）	メッセージを送ります。（☛ ❍ P4-8）	○	×
184･186切替（注1）（注3）	電話番号に「184」「186」を追加します。	○	○
国際発信（注1）（注3）	電話番号に国際ショートコードを追加します。	○	○
プッシュトーン送出（注1）（注3）	プッシュトーンを送ります。	×	○

（注1）メモリダイヤルの検索結果画面からポップアップメニューを表示しても実行できます。
（注2）メールを利用しない設定にしている場合は表示されません。
（注3）E-mailアドレスが選ばれているときは表示されません。

電話をかける

1 メモリダイヤルの詳細画面で で電話番号1～3のいずれかを選ぶ

2 を押す

メモリダイヤルを変更する

1 変更するメモリダイヤルの詳細画面で （編集）を押す

メモリダイヤル登録画面が表示されます。

- （機能）を押し、ポップアップメニューから「編集」を選び （選択）を押しても操作できます。

2 内容を変更する

- 操作方法は「メモリダイヤルの登録方法」のSTEP2以降と同じです。（☛P31）

3 （登録）を押す

メモリダイヤルを書き換えるかどうかの確認画面が表示されます。

4 で「1.Yes」を選び （選択）を押す

メモリダイヤルが書き換えられます。

メモリダイヤルを消去する

1件ずつ消去する

1 メモリダイヤルの詳細画面で （機能）を押し、ポップアップメニューから「データ消去」を選び （選択）を押す

メモリダイヤルを消去するかどうかの確認画面が表示されます。

2 で「1.Yes」を選び （選択）を押す

メモリダイヤルが消去されます。

電話番号やE-mailアドレスを1件消去する

1 メモリダイヤル登録画面を表示する

- 操作方法は「メモリダイヤルを変更する」の操作1と同じです。

2 で電話番号欄またはE-mailアドレス欄を選び （選択）を押す

3 Clear を1秒以上押して電話番号またはE-mailアドレスを消去する

4 （決定）を押す

5 （登録）を押す

メモリダイヤルを書き換えるかどうかの確認画面が表示されます。

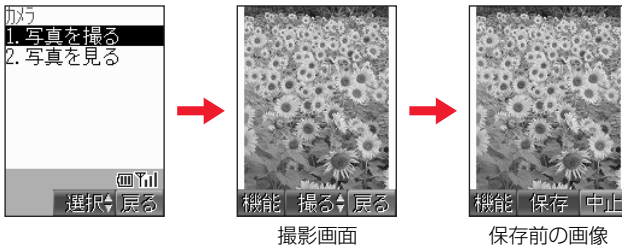
6 で「1.Yes」を選び （選択）を押す

カメラを使う

カメラの使用上の注意など詳しくは（☛基本P9-1）

写真を撮る

撮影画面　保存前の画像

1 待受画面で［カメラ］を押す

2 ［上下］で「1.写真を撮る」を選び［決定］（選択）を押す

撮影画面が表示されます。

3 被写体にカメラを向け［決定］（撮る）を押す

4 ［決定］（保存）を押す

保存前の設定

保存する前の画像を表示しているとき、［機能］（機能）を押して表示されるポップアップメニューから以下の機能が選択できます。

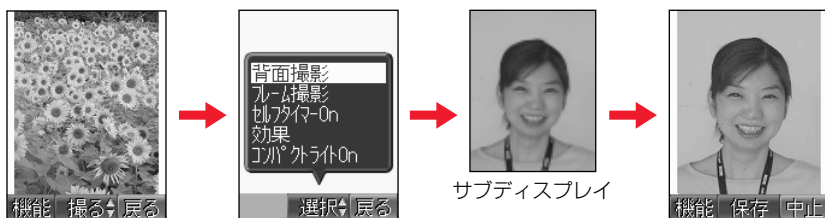
メニュー項目	説　明	参照先
詳細設定	画像のタイトルと圧縮率が変更できます。	基本P9-13
写メール	撮影したカメラ画像を写メールで送れます。	P42
180度回転	画像を180度回転します。	基本P9-6

補足

- 待受画面で［決定］（メニュー）を押し、［上下］で「写真を撮る」を選び［決定］（選択）を押してもカメラを起動できます。
- ［カメラ］または［サイドキー1］(サイドキー1)を1秒以上押してもカメラを起動できます。
- カメラ起動後に、［サイドキー2］(サイドキー2) または［#］を押すとコンパクトライトが点灯して被写体を照らせます。コンパクトライトを消すときも［サイドキー2］(サイドキー2)または［#］を押します。

自分を撮る

1 待受画面で（カメラボタン）を押す

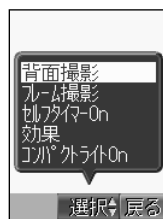
2 （上下キー）で「1.写真を撮る」を選び（決定キー）（選択）を押す

3 （機能キー）（機能）を押し、ポップアップメニューから「背面撮影」を選び（決定キー）（選択）を押す

4 自分にカメラを向け（サイドキー）（サイドキー）を押す

5 （決定キー）（保存）を押す

補足
- V301Dを折りたたんで撮影する場合は、操作2のあと、本体を折りたたみ自分にカメラを向けて（サイドキー）（サイドキー）を押します。画像を保存するときは（サイドキー）（サイドキー）を押します。

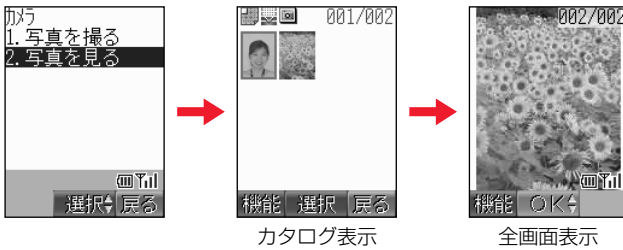
いろいろな撮影

以下のような撮影が可能です。
撮影画面を表示中に（機能キー）（機能）を押してポップアップメニューから機能を選択します。

メニュー項目	説　明	参照先
フレーム撮影	フレームを被写体に重ねて撮影できます。	基本P9-8
セルフタイマーOn	セルフタイマーを使って撮影します。（決定キー）（撮る）を押すと約5秒または約10秒後にシャッター音が鳴り撮影されます。セルフタイマー秒数は通常モードでの設定に従います。	基本P9-10
効果	モノクロやセピアなどの効果をかけて撮影できます。	基本P9-12

8 カメラを使う

写真を見る

カタログ表示　　全画面表示

1 **待受画面で［カメラ］を押す**

2 **［上下］で「2.写真を見る」を選び［決定］（選択）を押す**

カメラ画像がカタログ表示または一覧表示されます。

3 **［上下左右］でカメラ画像を選び［決定］（選択）を押す**

カメラ画像が全画面表示されます。

4 **［決定］（OK）を押す**

●カメラ画像は、待受画面で［決定］（メニュー）を押し、［上下］で「写真を見る」を選び［決定］（選択）を押しても表示できます。

カタログ表示または一覧表示中にできる機能

カタログ表示または一覧表示中に、（機能）を押して表示されるポップアップメニューから以下の機能が選択できます。

メニュー項目	説　明	参照先
写メール	撮影したカメラ画像を写メールで送れます。	P42
画像編集	カメラ画像を編集できます。（機能）を押し、ポップアップメニューから以下の機能が選択できます。フレームを重ねる（フレーム）、マークを書き込む（マーカースタンプ）、文字を書き込む（文字マーカー）、日時を書き込む（日時貼付け）、効果をかける（効果）、詳細情報の編集（詳細設定）	基本P9-28
古い順ソート	カメラ画像の並びを古い順にします。	基本P9-20
一覧表示（カタログ表示）	タイトルでの一覧表示（またはカタログ表示）に切り替えます。	基本P9-19
連続表示	カメラ画像を連続して大きく表示します。	基本P9-21
プロパティ	タイトルや撮影日時を表示します。	基本P9-20
タイトル変更	タイトルを変更できます。	基本P9-23
保護	カメラ画像を保護します。	基本P9-26
消去	カメラ画像を1枚消去します。	基本P9-27
フォルダ内消去	フォルダ内のカメラ画像をすべて消去します。	基本P9-27

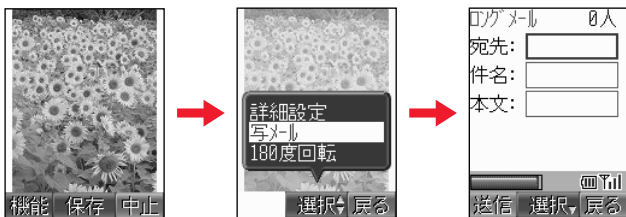
全画面表示中にできる機能

カメラ画像を全画面表示中に、（機能）を押して表示されるポップアップメニューから以下の機能が選択できます。

機　能	説　明	参照先
写メール	撮影したカメラ画像を写メールで送れます。	P42
画像編集	カメラ画像を編集できます。（機能）を押し、ポップアップメニューから以下の機能が選択できます。フレームを重ねる（フレーム）、マークを書き込む（マーカースタンプ）、文字を書き込む（文字マーカー）、日時を書き込む（日時貼付け）、効果をかける（効果）、詳細情報の編集（詳細設定）	基本P9-28
連続表示	カメラ画像を連続して大きく表示します。	基本P9-21
プロパティ	タイトルや撮影日時を表示します。	基本P9-20
タイトル変更	タイトルを変更できます。	基本P9-23
保護	カメラ画像を保護します。	基本P9-26
消去	カメラ画像を1枚消去します。	基本P9-27

写メールを送信する

撮った写真をすぐにメールで送れます。

STEP1 写メール用の画面を表示する

1 被写体にカメラを向け ◉（撮る）を押す

- 操作方法は「写真を撮る」の操作1～3と同じです。（☛P38）

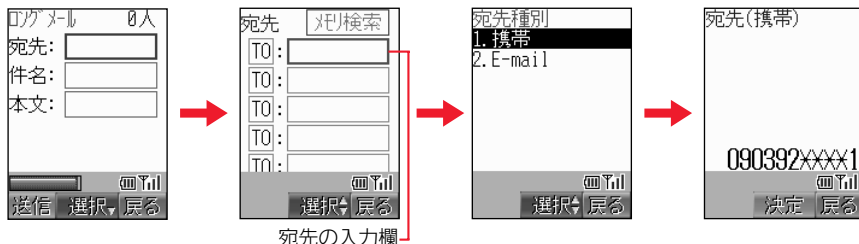
2 **（機能）を押し、ポップアップメニューから「写メール」を選び ◉（選択）を押す**

カメラ画像が保存され、ロングメール作成画面が表示されます。

補足

- 以下の方法では、撮影から写メール送信まで連続した操作で行えます。
  ①待受画面で ◉（メニュー）を押し、◈ で「らくらく写メール」を選び ◉（選択）を押す
  ②被写体にカメラを向け ◉（撮る）を押す
  ③ ◉（写メール）を押す
  - STEP2に進みます。

8 カメラを使う

STEP2 宛先を入力する

1 ◈ で宛先欄を選び ◉（選択）を押す

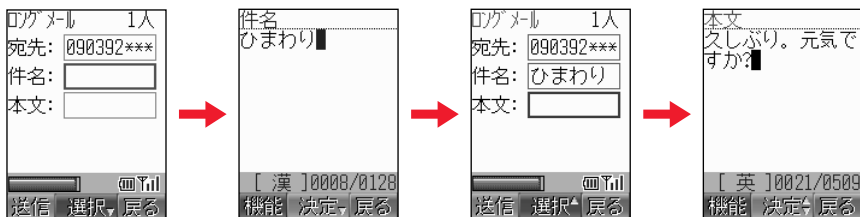
2 ◈ で宛先の入力欄を選び ◉（選択）を押す

3 ◈ で「1.携帯」を選び ◉（選択）を押す

4 電話番号を入力し ◎ (決定) を押す

5 ✉ (戻る) を押す

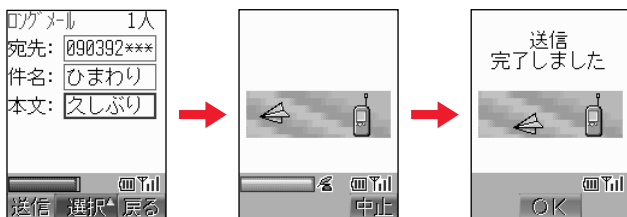
- パソコンに送るには (☛P48)
- 宛先をメモリダイヤルから設定するには (☛P49)

STEP3 件名と本文を入力する

1 ◎ で件名欄を選び ◎ (選択) を押す

2 件名を入力して ◎ (決定) を押す

3 ◎ で本文欄を選び ◎ (選択) を押す

4 本文を入力し ◎ (決定) を押す

STEP4 送信する

1 ✉ (送信) を押す

写メールが送信され、待受画面に戻ります。

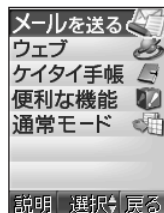
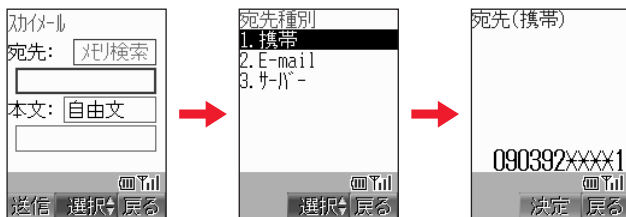
メールを使う

メールを送る

シンプルモードのスカイメールでは一度に送信できる宛先は１つです。（グループ送信はできません。）

STEP1 スカイメール作成画面を表示する

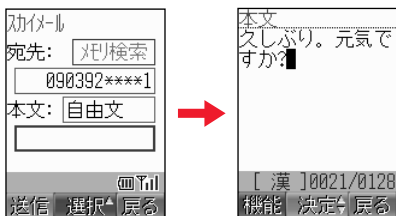
1 待受画面で ◎（メニュー）を押す

2 ◎ で「メールを送る」を選び ◎（選択）を押す

STEP2 宛先を入力する

1 ◎ で宛先の入力欄を選び ◎（選択）を押す

2 ◎ で「１.携帯」を選び ◎（選択）を押す

3 電話番号を入力し ◎（決定）を押す

- パソコンや他社携帯電話に送るには（☛P48）
- 宛先をメモリダイヤルから設定するには（☛P49）

STEP3 本文を入力する

1 で本文欄を選び （選択）を押す

2 本文を入力し （決定）を押す

● 文字数オーバーになった場合（☛P49）

● 定型文を入力するときは（☛ P5-5）

STEP4 送信する

1 （送信）を押す

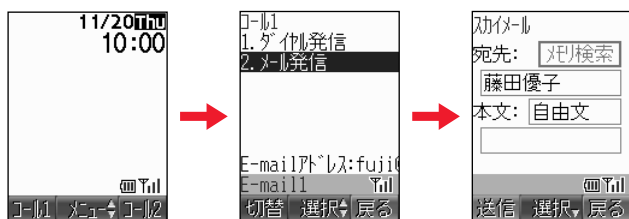
スカイメールが送信され、待受画面に戻ります。

9

メールを使う

簡単な操作でメールを送る

コール1またはコール2に登録してある宛先には、簡単にメールを送れます。

● コール1、コール2の登録方法は（☛P14）

1 待受画面で [コール1キー]（コール1）または [コール2キー]（コール2）を押す

2 [方向キー] で「2.メール発信」を選ぶ

● 複数のメールアドレスや電話番号を登録しているときは、[コール1キー]（切替）を押すとメールアドレス、電話番号を切り替えられます。

3 [決定キー]（選択）を押す

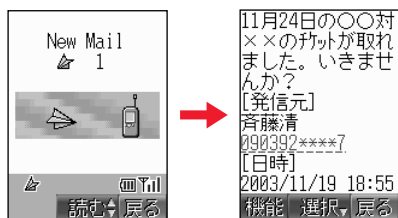
スカイメール作成画面が表示されます。宛先には名前が表示されます。

● [2キー] を押しても宛先を設定できます。ただし、複数のメールアドレスを登録している場合、「1.ダイヤル発信」が選ばれているときに [2キー] を押すと、E-mailアドレス1が設定されます。E-mailアドレスが1件も登録されていない場合は、電話番号1が設定されます。

● 以降の操作は「メールを送る」のSTEP3以降と同じです。（☛P45）

メールを受信する

メールを受信するとメッセージ受信画面が表示されます。

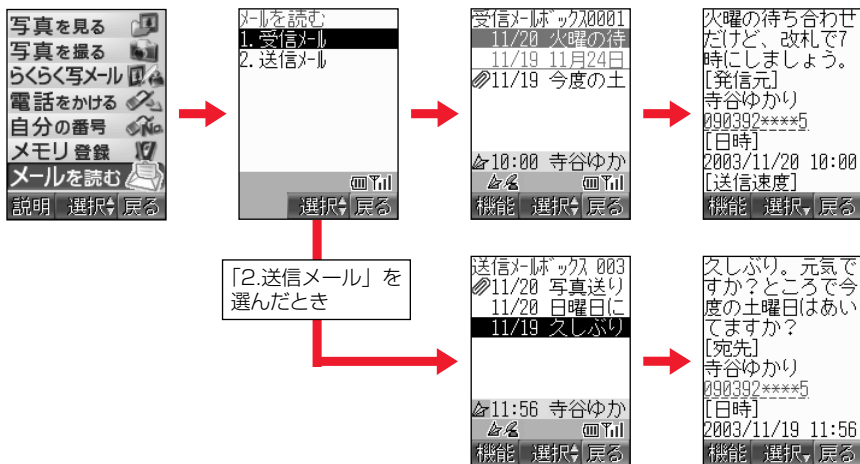
1 [決定キー]（読む）を押す

2 読み終わったら [コール2キー]（戻る）を押す

● 送ってきた相手に返事を出すには（☛P50）

● メッセージを消去するには（☛P51）

● 受信できるだけのメモリが足りないときに新しいメッセージを受信すると、上書き保護されていない既読のメッセージが古い順に消去され、新しいメッセージが保存されます。上書きできるメッセージがないときは、新しいメッセージは受信できません。不要なメッセージや情報を削除してください。

送受信したメールを読む

受信したメールは受信メールボックスに保存されます。また、送信したメールは送信メールボックスに保存されます。

1 待受画面で ◉（メニュー）を押す

2 ◎ で「メールを読む」を選び ◉（選択）を押す

3 ◎ で「1.受信メール」または「2.送信メール」を選び ◉（選択）を押す

4 ◎ でメッセージを選び ◉（選択）を押す

5 読み終わったら ✉（戻る）を1秒以上押す

● 受信メールボックスと送信メールボックスの見かたは（☛P50）

オリジナルメールアドレスを設定する

V301DのE-mailアドレスのうちアカウント部分をお好みのアドレスに変更できます。

- メールアドレスの設定はウェブを利用して行います。
- 詳しくは『ボーダフォンライブ！ガイドブック』をご覧ください。

1 待受画面で ◎（メニュー）を押す

2 ◎で「ウェブ」を選び ◎（選択）を押す

ウェブメニューが表示されます。

3 ◎で「1.ボーダフォン ウェブ」を選び ◎（選択）を押す

ボーダフォンウェブのメニューが表示されます。

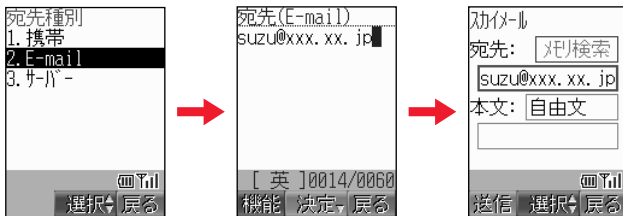
4 ◎で「My Vodafone」を選び ◎（選択）を押す

5 ◎で「オリジナルメール設定」を選び ◎（選択）を押す

以降は画面の指示に従って操作してください。

「メールを使う」のヒント集

パソコンや他社携帯電話に送る

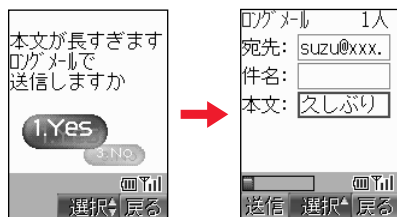
宛先種別の画面で「2.E-mail」を選びます。

1 宛先種別画面で ◎で「2.E-mail」を選び ◎（選択）を押す

宛先（E-mail）画面が表示されます。

2 E-mailアドレスを入力し ◎（決定）を押す

「メールを使う」のヒント集

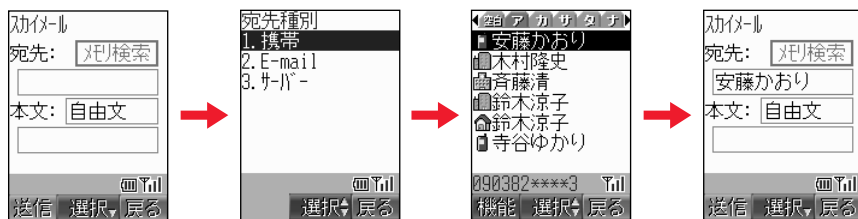
本文が送信できる文字数を超えたとき

入力した本文が送信できる文字数を超えると、ロングメールで送信するかどうかの確認画面が表示されます。

1 ロングメールで送信するときは、◎で「1.Yes」を選び◉（選択）を押す

ロングメール作成画面が表示され、ロングメールが送信できます。

- 「3.No」を選び ◉（選択）を押したときはスカイメール作成画面に戻ります。文字を消去して文字数を減らします。

宛先をメモリダイヤルから設定する

◆例：スカイメールのとき

1 メール作成画面で◎で メモリ検索 を選び◉（選択）を押す

2 ◎で宛先種別を選び◉（選択）を押す

フリガナ検索画面または前回検索時の画面が表示されます。

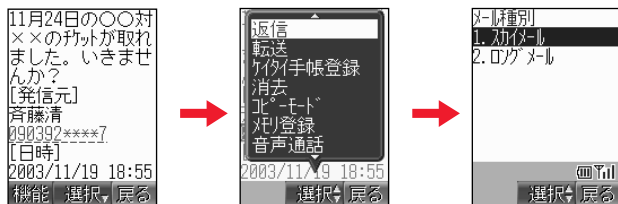
- 検索方法は「いろいろな方法で検索する」の操作**2**〜**3**と同じです。（☛P35）

3 ◎で宛先を検索し◉（選択）を押す

宛先が設定されます。

「メールを使う」のヒント集

受信したメールに返信する

送ってきた相手に返事を出すことを「返信」といいます。宛先は自動的に設定されます。

1 **メッセージ画面で （機能）を押し、ポップアップメニューから「返信」を選び （選択）を押す**

メール種別の選択画面が表示されます。

2 **で「1.スカイメール」または「2.ロングメール」を選び （選択）を押す**

3 **メッセージを編集する**

4 **（送信）を押す**

受信メールボックスと送信メールボックスの見かた

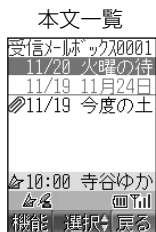
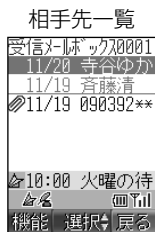
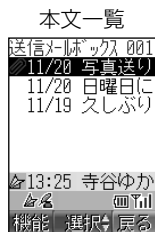
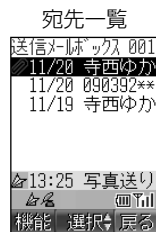
受信メールボックスと送信メールボックスにはメッセージの種類を示すアイコンや、メール本文の一部が表示されます。宛先が表示されるように切り替えることもできます。

● 受信メールボックス（☛ P7-2）　● 送信メールボックス（☛ P8-2）

本文一覧

相手先一覧

本文一覧

宛先一覧

・主なアイコン　：スカイメール　：ロングメール

・主な文字色　黒：既読または送信済み　赤：未読または未送信　青：ロングメール通知

「メールを使う」のヒント集

受信メールボックスからできる操作

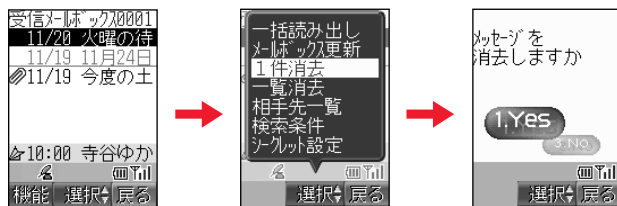
メニュー項目	説　明	参照先
一括読み出し	ロングメール通知の続きをまとめて受信します。	P7-6
メールボックス更新	未受信ロングメールの情報を受信します。	P7-6
1件消去	受信メールを1件消去します。	–
一覧消去	すべての受信メールを消去します。	–
相手先一覧（本文一覧）	受信メールボックスの表示を相手先一覧（または本文一覧）に切り替えます。	P7-3
検索条件	メールを種類や状態で検索します。	P7-4
シークレット設定	操作用暗証番号を入力しないと表示または消去できないようにします。	P7-16

送信メールボックスからできる操作

メニュー項目	説　明	参照先
1件消去	送信メールを1件消去します。	–
一覧消去	すべての送信メールを消去します。	–
宛先一覧（本文一覧）	送信メールボックスの表示を宛先一覧（または本文一覧）に切り替えます。	P8-3
検索条件	メールを種類や状態で検索します。	P8-6
シークレット設定	操作用暗証番号を入力しないと表示または消去できないようにします。	P7-16

メールの消去

受信メールボックスまたは送信メールボックスを表示してから1件ずつまたは全件を一括して消去できます。

◆例：受信メールボックスでスカイメールを1件消去するとき

1 でメールを選び（機能）を押し、ポップアップメニューから「1件消去」を選び（選択）を押す

● まとめて消去するときは、ポップアップメニューから「一覧消去」を選び（選択）を押し、操作用暗証番号を入力します。

2 で「1.Yes」を選び（選択）を押す

メッセージが消去されます。

9 メールを使う

「メールを使う」のヒント集

受信メールを表示中にできる操作

受信メールを表示中に、（機能）を押して表示されるポップアップメニューから以下の機能が選択できます。

メニュー項目	説　明	参照先
返信	受信したメールに返信します。	P50
転送	受信したメールを別の宛先に転送します。	P7-11
ケイタイ手帳登録	スケジュールメールをケイタイ手帳に登録します。	基本 P10-20
消去	受信メールを消去します	P51
コピーモード	受信メールの文字をコピーします。	P7-15
メモリ登録	発信元の電話番号またはE-mailアドレスをメモリダイヤルに登録します。	P7-13
音声通話	スカイメールの発信元に電話をかけます。	P7-12
シークレット設定	操作用暗証番号を入力しないと表示または消去できないようにします。	P7-16
上書き保護（解除）	受信メールの上書き保護を設定（または解除）します。	P7-16

送信メール表示中にできる操作

送信メールを表示中に、（機能）を押して表示されるポップアップメニューから以下の機能が選択できます。

メニュー項目	説　明	参照先
消去	送信メールを消去します。	P51
編集・送信	送信メールを編集してから送信します。	P8-8
コピーモード	送信メールの文字をコピーします。	P7-15
シークレット設定	操作用暗証番号を入力しないと表示または消去できないようにします。	P7-16
配信確認	メールの配信を確認します。	P8-9
配信キャンセル	メールの配信をキャンセルします。	P8-9
配信変更	メールの配信通知の設定を変更します。	P8-10

● 上記以外の操作として、送受信メール中の電話番号やアドレス、URLを利用して、電話をかける、メールを送る、インターネットへのアクセスが行えます。また、ロングメールの添付画像やサウンドをデータボックスに保存できます。その他、詳しくは『Vodafone live!編』をご覧ください。

ウェブを使う

「ウェブ」は、ボーダフォンの情報提供サービスです。

- 情報画面の文字サイズを変更できます。(☛P30)
  本書では、「拡大表示」に設定したときの画面を記載しています（お買い上げ時は「標準表示」に設定されています）。

ボーダフォンウェブから情報を入手する

1 **待受画面で（メニュー）を押す**

2 **で「ウェブ」を選び（選択）を押す**

3 **で「1.ボーダフォン ウェブ」を選び（選択）を押す**

4 **で見たい項目を選び（選択）を押す**

- 以降も同様にして検索していきます。

- メニューの更新をうながす画面が表示されたときはメニューを更新してください。

情報画面の操作のしかた

情報画面で選択可能な項目は下線付きで表示されます。で項目を選び（選択）を押すと対応する情報が表示されます。
新しい情報が表示されたあとで元の情報に戻すには、（戻る）を押します。

文字入力や項目選択・実行ボタンの操作

入力欄や選択項目、メニューが表示される画面では次のように操作します。

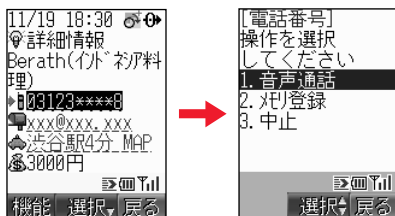
情報の例

※項目やボタンが横に並んでいるときなどは で選べる場合があります。

10 ウェブを使う

情報画面からいろいろな操作を行う

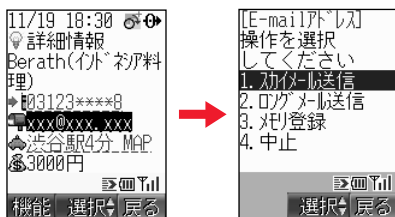
情報中の電話番号やE-mailアドレスから、電話をかけたり、メール送信、メモリダイヤル登録ができます。また情報中の画像やサウンドをダウンロードできます。

電話をかける

1 で電話番号を選び（選択）を押す

操作の選択画面が表示されます。

2 で「1.音声通話」を選び（選択）を押す

3 を押す

メールを送信する

1 でE-mailアドレスを選び（選択）を押す

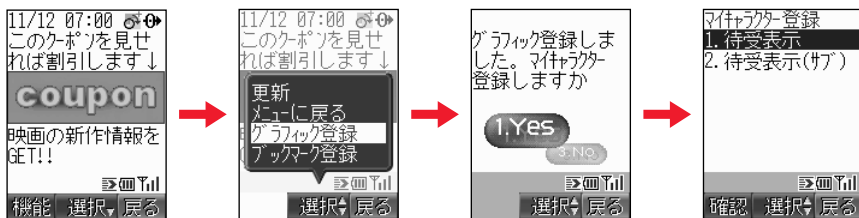
操作の選択画面が表示されます。

2 で「1.スカイメール送信」または「2.ロングメール送信」を選び（選択）を押す

スカイメール作成画面またはロングメール作成画面が表示されます。

● メモリダイヤルに登録するときは、操作の選択画面でで「2.メモリ登録」または「3.メモリ登録」を選び（選択）を押します。
以降の操作は「アシスト機能で登録する」の操作3以降と同じです。（☛P33）

画像のダウンロード

ダウンロードした画像を待受画面に設定できます。

1 情報画面から で画像を選ぶ

2 (機能)を押し、ポップアップメニューから「グラフィック登録」を選び (選択)を押す

3 で「1.Yes」を選び (選択)を押す

4 で画面の種類を選び (選択)を押す

サウンドのダウンロード

ダウンロードしたサウンドを着信音に設定できます。

1 情報画面から で を選ぶ

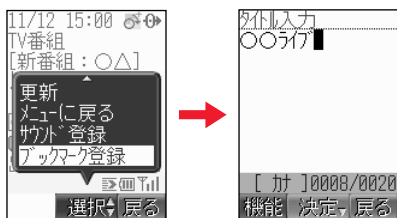
2 (機能)を押し、ポップアップメニューから「サウンド登録」を選び (選択)を押す

3 で「1.Yes」を選び (選択)を押す

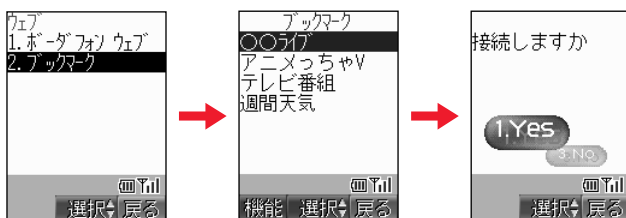
4 で音の種類を選び (選択)を押す

ブックマークを利用する

ブックマークに登録する

表示した情報のURLをブックマークに登録できます。

1 情報画面で （機能）を押し、ポップアップメニューから「ブックマーク登録」を選び （選択）を押す

2 タイトルを入力し （決定）を押す

ブックマークから情報を表示する

1 待受画面で （メニュー）を押し、 で「ウェブ」を選び （選択）を押す

2 で「2.ブックマーク」を選び （選択）を押す

3 でブックマークを選び （選択）を押す

4 で「1.Yes」を選び （選択）を押す

サービスセンターに接続され、情報画面が表示されます。

● ブックマークの消去方法、ブックマークのタイトル変更方法については
（☛ P15-20〜15-22）

スケジュールや便利な機能を使う

スケジュールを管理する

V301Dでは、仕事や遊びなどいろいろなスケジュールをケイタイ手帳に登録できます。また、撮影して保存した日付のカメラ画像が、ケイタイ手帳の日付を選択するだけで表示できます。
ケイタイ手帳の機能は、通常モードで使用するときと同じです。シンプルメニューから起動できることが異なるだけです。

- スケジュールの登録方法など詳しくは（☛基本P10-1）

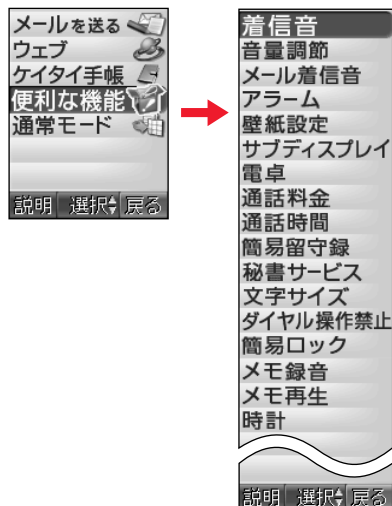
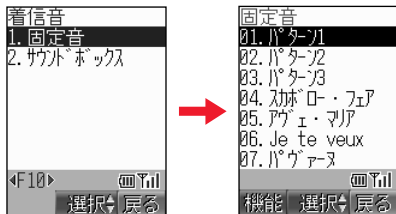
1 待受画面で◎（メニュー）を押す

2 ◎で「ケイタイ手帳」を選び◎（選択）を押す

サイドキーを無効にする

サイドキーを無効にするには、待受画面で◎（メニュー）を1秒以上押すと設定できます。
解除するときは、待受画面で◎（メニュー）を1秒以上押します。

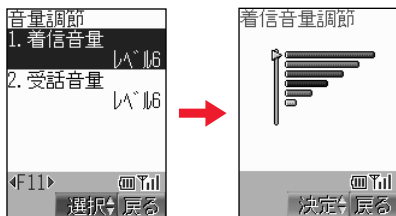
便利な機能を使う

シンプルメニューから「便利な機能」が選択できます。
文字サイズの設定についてはP30をご覧ください。また、時計（日付・時刻）の設定についてはP10をご覧ください。

着信音を設定する

1 待受画面で ◎（メニュー）を押し、◎ で「便利な機能」を選び ◎（選択）を押す

2 ◎ で「着信音」を選び ◎（選択）を押す

3 ◎ で「1.固定音」または「2.サウンドボックス」を選び ◎（選択）を押す

4 ◎ で音を選び ◎（選択）を押す

着信音量・受話音量を調節する

1 待受画面で ◎（メニュー）を押し、◎ で「便利な機能」を選び ◎（選択）を押す

- 通話中に操作したときは、◎（メニュー）を押したあと操作2に進みます。

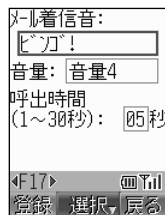
2 ◎ で「音量調節」を選び ◎（選択）を押す

3 ◎ で「1.着信音量」または「2.受話音量」を選び ◎（選択）を押す

4 ◎ で音量を選び ◎（決定）を押す

メール着信音を設定する

1 待受画面で ◎（メニュー）を押し、◎ で「便利な機能」を選び ◎（選択）を押す

2 ◎ で「メール着信音」を選び ◎（選択）を押す

3 メール着信音を設定する

① でメール着信音欄を選び （選択）を押す

② で「1.固定音」または「2.サウンドボックス」を選び （選択）を押す

③ で音を選び （選択）を押す

4 音量を設定する

① で音量欄を選び （選択）を押す

② で音量を選び （選択）を押す

5 呼出時間を設定する

① で呼出時間欄を選び （選択）を押す

②呼出時間を入力し （決定）を押す

- 2桁入力すると （決定）を押さなくても自動的に設定されます。

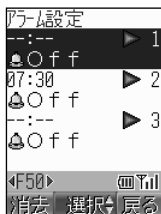
6 （登録）を押す

アラームを設定する

1 待受画面で （メニュー）を押し、 で「便利な機能」を選び （選択）を押す

2 で「アラーム」を選び （選択）を押す

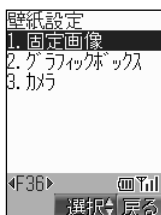
アラーム設定内容が一覧表示されます。

- 以降の操作は通常モードと同じです。（☛基本P12-10）

壁紙（待受画面）を設定する

1 待受画面で （メニュー）を押し、 で「便利な機能」を選び （選択）を押す

2 で「壁紙設定」を選び （選択）を押す

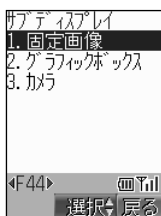
待受画面の表示を設定する画面が表示されます。

- 以降の操作は通常モードと同じです。（☛基本P8-3）

サブディスプレイを設定する

1 待受画面で （メニュー）を押し、 で「便利な機能」を選び （選択）を押す

2 で「サブディスプレイ」を選び （選択）を押す

サブディスプレイの表示を設定する画面が表示されます。

- 以降の操作は通常モードと同じです。（☛基本P8-12）

電卓を使う

1 **待受画面で (メニュー) を押し、 で「便利な機能」を選び (選択) を押す**

2 **で「電卓」を選び (選択) を押す**

簡易電卓の画面が表示されます。

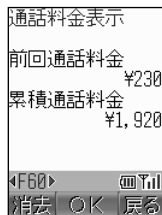
● 以降の操作は通常モードと同じです。（☛基本P12-25）

通話料金を確認する

1 **待受画面で (メニュー) を押し、 で「便利な機能」を選び (選択) を押す**

2 **で「通話料金」を選び (選択) を押す**

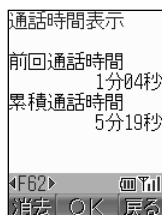
通話料金が表示されます。

● 以降の操作は通常モードと同じです。（☛基本P2-17）

通話時間を確認する

1 **待受画面で (メニュー) を押し、 で「便利な機能」を選び (選択) を押す**

2 **で「通話時間」を選び (選択) を押す**

通話時間が表示されます。

● 以降の操作は通常モードと同じです。（☛基本P2-19）

簡易留守録を設定する

1 **待受画面で (メニュー) を押し、 で「便利な機能」を選び (選択) を押す**

2 **で「簡易留守録」を選び (選択) を押す**

簡易留守録の画面が表示されます。

● 以降の操作は通常モードと同じです。（☛基本P12-3）

ダイヤル操作禁止を設定する

1 待受画面で◎（メニュー）を押し、◎で「便利な機能」を選び◎（選択）を押す

2 ◎で「ダイヤル操作禁止」を選び◎（選択）を押す

3 操作用暗証番号を入力する

4 ◎で「1.On」を選び◎（選択）を押す

● 解除方法その他については通常モードと同じです。（☛基本P7-4）

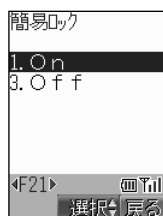
簡易ロックを設定する

1 待受画面で◎（メニュー）を押し、◎で「便利な機能」を選び◎（選択）を押す

2 ◎で「簡易ロック」を選び◎（選択）を押す

3 操作用暗証番号を入力する

4 ◎で「1.On」を選び◎（選択）を押す

● 解除方法その他については通常モードと同じです。（☛基本P7-5）

メモ録音をする

待受中に自分の声を録音します。通話中に相手の声を録音することもできます。（☛P19）

1 待受画面で◎（メニュー）を押し、◎で「便利な機能」を選び◎（選択）を押す

2 ◎で「メモ録音」を選び◎（選択）を押す

「ピー」という音のあとに録音が始まります。マイクに向かって話してください。

● その他については通常モードと同じです。（☛基本P12-2）

メモ録音を再生する

1 待受画面で◎（メニュー）を押し、◎で「便利な機能」を選び◎（選択）を押す

2 ◎で「メモ再生」を選び◎（選択）を押す

● 以降の操作は通常モードと同じです。（☛基本P12-5）

秘書サービスを使う

1 待受画面で ◉（メニュー）を押し、◈ で「便利な機能」を選び ◉（選択）を押す

2 ◈ で「秘書サービス」を選び ◉（選択）を押す

- 以降の操作は通常モードと同じです。
- 割込通話サービス、サービス確認は行えません。
- 転送電話サービスや留守番電話サービスの操作など詳しくは（☛基本P13-2、13-6）

三者通話サービスを利用する（別途お申し込みが必要です）

切り替え通話など詳しくは（☛基本P13-17）

三人で同時に通話する（三者通話）

三者通話サービスをお申し込みの場合に利用できます。

1 通話中にもう一人の電話番号をダイヤルし、☎ を押す

2 ◉（メニュー）を押し、◈ で「サービス」を選び ◉（選択）を押す

3 ◈ で「1.三者通話」を選び ◉（選択）を押す

三者通話中に自分だけ抜ける（通話中転送）

三者通話サービスをお申し込みの場合に利用できます（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合のみ）。

1 三人で通話中に ◉（メニュー）を押し、◈ で「サービス」を選び ◉（選択）を押す

2 ◈ で「1.通話中転送」を選び ◉（選択）を押す

3 ☎ を押す

11 スケジュールや便利な機能を使う

索引

あ

か

さ

た

な

は

ま

ら

英字

この印刷物は、リサイクルに配慮して印刷・製本されています。
不要になったときは回収、リサイクルにお出しください。

V301D　取扱説明書
シンプルモード編

2003年10月　　第1版発行

ボーダフォン株式会社

＊ ご不明な点はお求めになられた
ボーダフォン携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：V301D
製造元：三菱電機株式会社

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※ 回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※ プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（メモリダイヤル・通信履歴・メール等）は事前に消去願います。